

WILCOMM

 **ウィルフォームス**

Forms Designer Tutorial

DES003 (Last Update : 2003/7/14)

© Copyright 1999
Wilkinson Computer Services Pty Ltd



< 目標 >

次の事が出来る事を目標とします。

- 罫線、ロゴ、テキスト情報などを配置し、レイアウト作成のための基本知識を習得する。
- 作成されたレイアウト上に、印字項目のフィールドを定義するための基本知識を習得する。

< 内容 >

フォームの作成

1. フォームの設定
2. レイアウトの作成
 - テキスト情報の設定
 - 罫線（図形）の設定
 - ロゴの設定
 - フォーム（レイアウト）の保存
 - フォーム（レイアウト）のロック / ロック解除
 - リストボックス上に表示されないフォント・サイズの設定
 - 変数フィールドの設定
 - フォーム（レイアウト）の確認
 - 変数フィールド・テーブルの設定
 - バーコードの設定
3. 重ね合わせ（マッピング）の事前準備

< 補足 >

Microsoft Accessデータベース / テーブルの参照方法

< 演習 >

演習用サンプル・レイアウト

受 注 確 認 書

伝票番号: XXXXXXXXXX

日付: YY/MM/DD

時刻: HH:MM:SS

宛先

NNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNN

NNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNN

宛名

NNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNN 様

FAX: XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX

Mail: XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX

WILCOMM

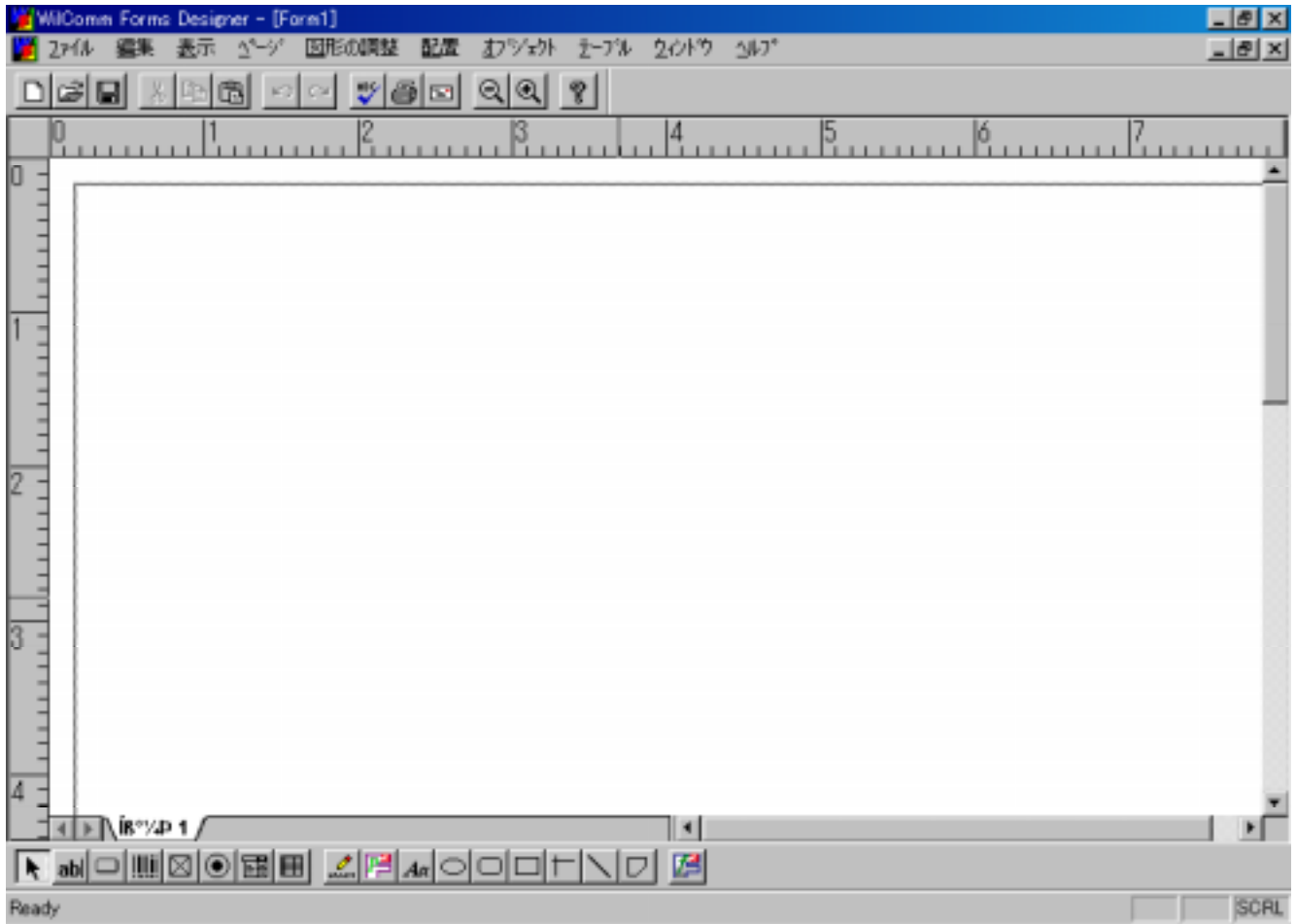
No	品目名称	数量	単価	金額
Z9	NNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNN	ZZZ,ZZ9.999	ZZZ,ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9.999
Z9	NNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNN	ZZZ,ZZ9.999	ZZZ,ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9.999
Z9	NNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNN	ZZZ,ZZ9.999	ZZZ,ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9.999
Z9	NNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNN	ZZZ,ZZ9.999	ZZZ,ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9.999
Z9	NNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNN	ZZZ,ZZ9.999	ZZZ,ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9.999
Z9	NNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNN	ZZZ,ZZ9.999	ZZZ,ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9.999
Z9	NNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNN	ZZZ,ZZ9.999	ZZZ,ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9.999
Z9	NNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNN	ZZZ,ZZ9.999	ZZZ,ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9.999
Z9	NNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNN	ZZZ,ZZ9.999	ZZZ,ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9.999
Z9	NNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNN	ZZZ,ZZ9.999	ZZZ,ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9.999
Z9	NNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNN	ZZZ,ZZ9.999	ZZZ,ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9.999
Z9	NNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNN	ZZZ,ZZ9.999	ZZZ,ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9.999
Z9	NNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNN	ZZZ,ZZ9.999	ZZZ,ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9.999
Z9	NNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNN	ZZZ,ZZ9.999	ZZZ,ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9.999
Z9	NNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNN	ZZZ,ZZ9.999	ZZZ,ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9.999

: 請求書番号をバーコード
タイプ Code39 で表示する

合 計	ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9.999
消 費 税	ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9.999
総 計	ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9.999

フォームの設定

[スタート] - [プログラム] - [WilComm Universal] - [Forms Designer]を実行します。



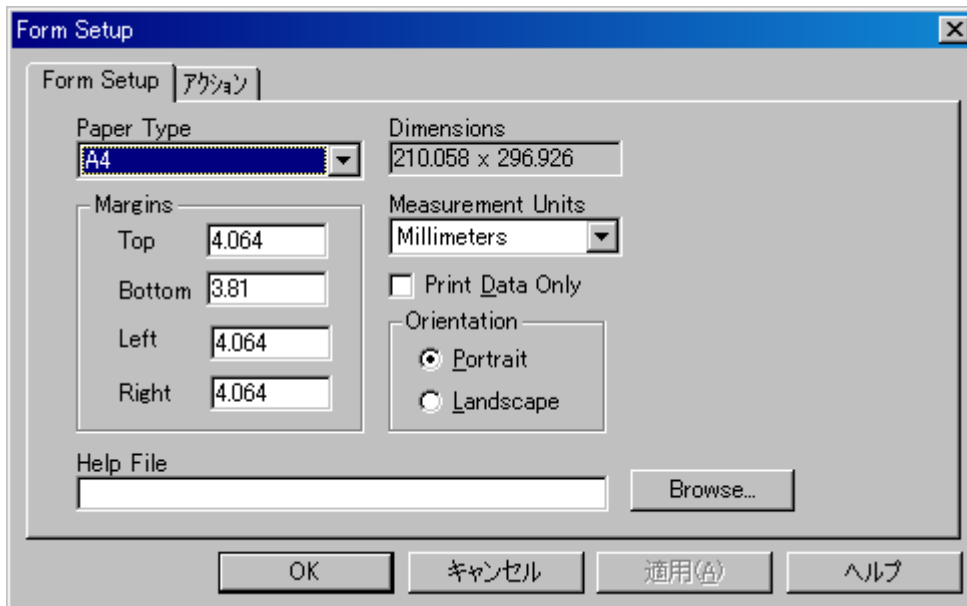
- 補足

シート名が文字化けしているので、これを修正します。(シート名はダブルバイトには未対応)

[ページ] - [名前の変更]を実行します。

シート名を変更し、[OK]を押します。

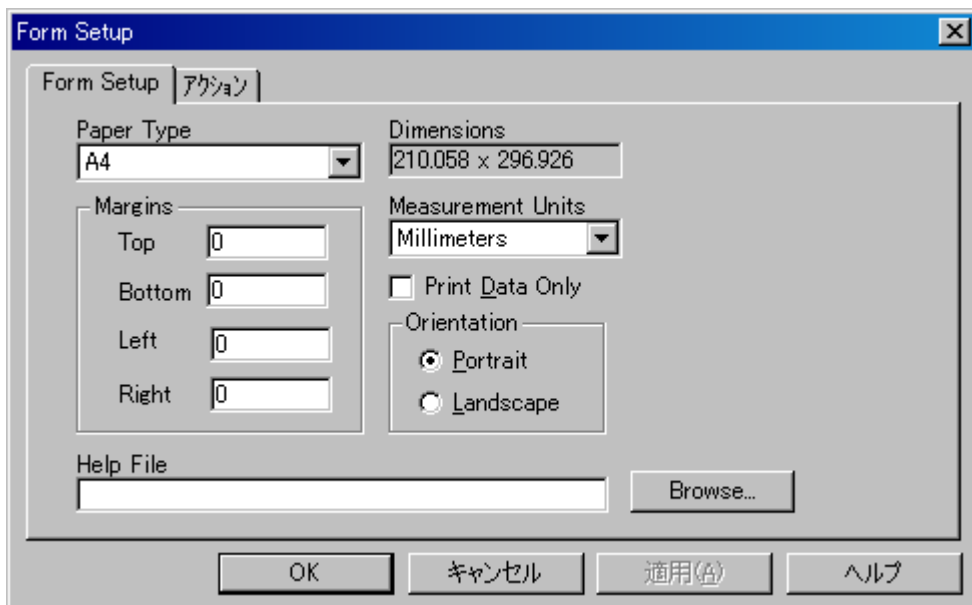
[ファイル] - [フォーム設定]を実行します。



The 'Form Setup' dialog box is shown with the 'アクション' (Action) tab selected. The 'Paper Type' is set to 'A4'. The 'Dimensions' are '210.058 x 296.926'. The 'Margins' are: Top (4.064), Bottom (3.81), Left (4.064), and Right (4.064). The 'Measurement Units' are 'Millimeters'. The 'Print Data Only' checkbox is unchecked. The 'Orientation' is set to 'Portrait'. The 'Help File' field is empty, and the 'Browse...' button is visible. The 'OK', 'キャンセル' (Cancel), '適用(A)' (Apply), and 'ヘルプ' (Help) buttons are at the bottom.

上記画面の値がデフォルト値となります。

演習用サンプル・レイアウトにそってフォームの設定を行います。



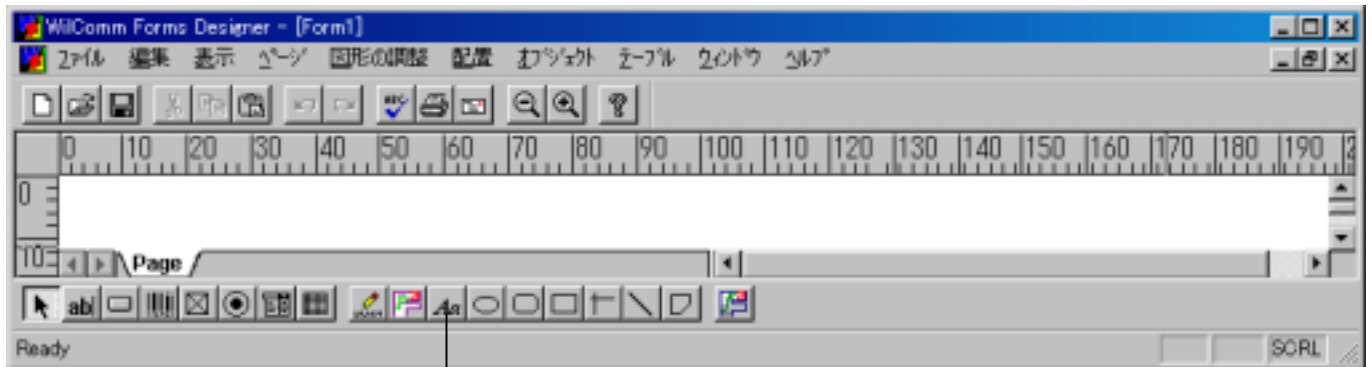
The 'Form Setup' dialog box is shown with the 'アクション' (Action) tab selected. The 'Paper Type' is set to 'A4'. The 'Dimensions' are '210.058 x 296.926'. The 'Margins' are: Top (0), Bottom (0), Left (0), and Right (0). The 'Measurement Units' are 'Millimeters'. The 'Print Data Only' checkbox is unchecked. The 'Orientation' is set to 'Portrait'. The 'Help File' field is empty, and the 'Browse...' button is visible. The 'OK', 'キャンセル' (Cancel), '適用(A)' (Apply), and 'ヘルプ' (Help) buttons are at the bottom.

フォームの外枠(灰色)を削除するために、全てのマージンを0にします。設定終了後に[OK]を押します。

レイアウトの作成

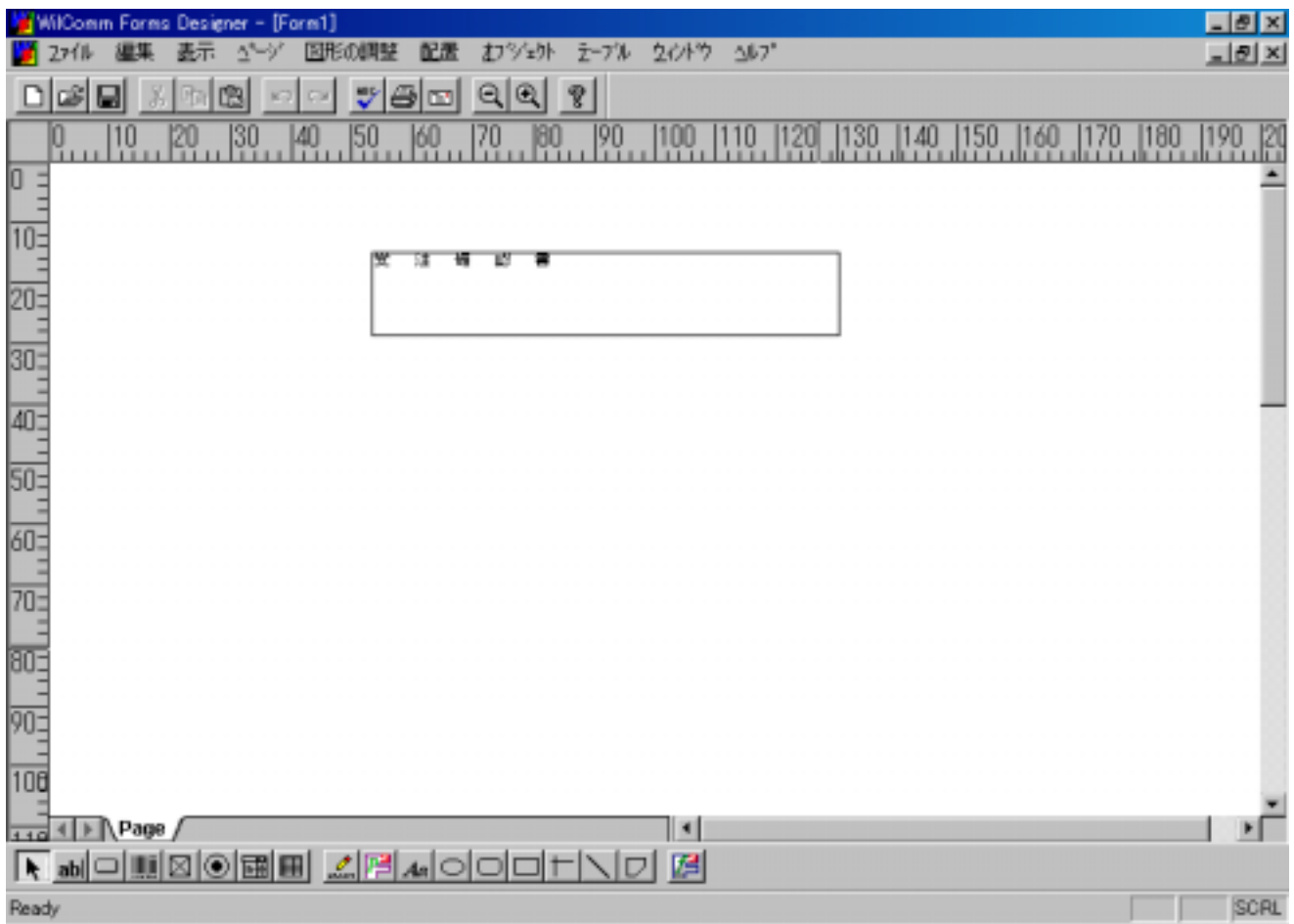
テキスト情報、罫線、ロゴの作成

テキスト情報の設定

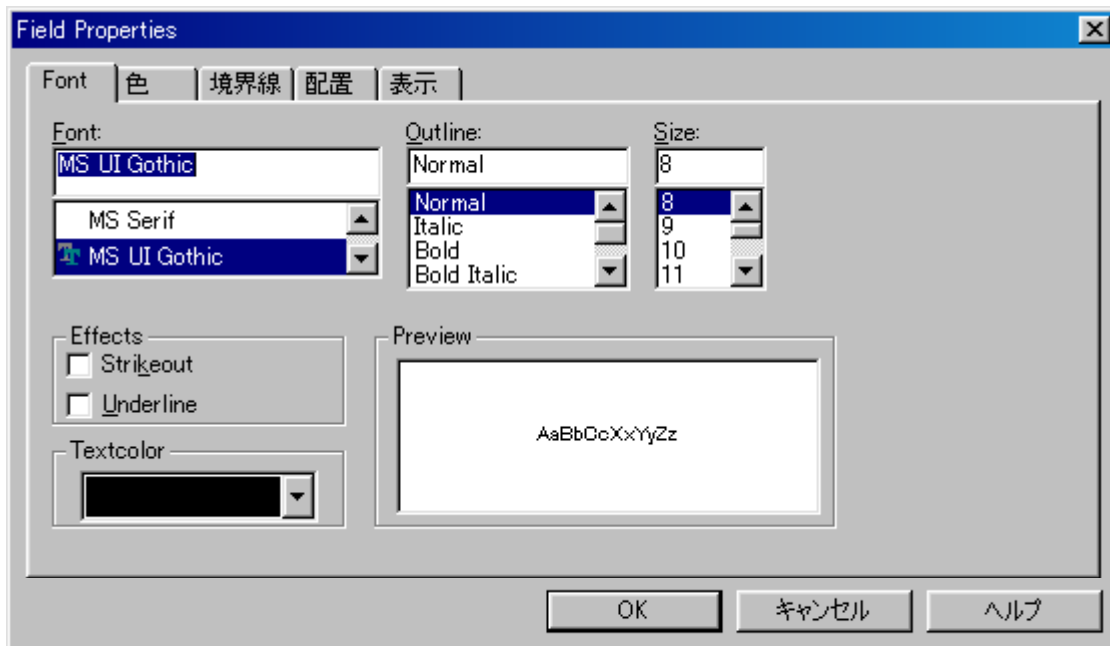


見出し設定ツール・アイコン

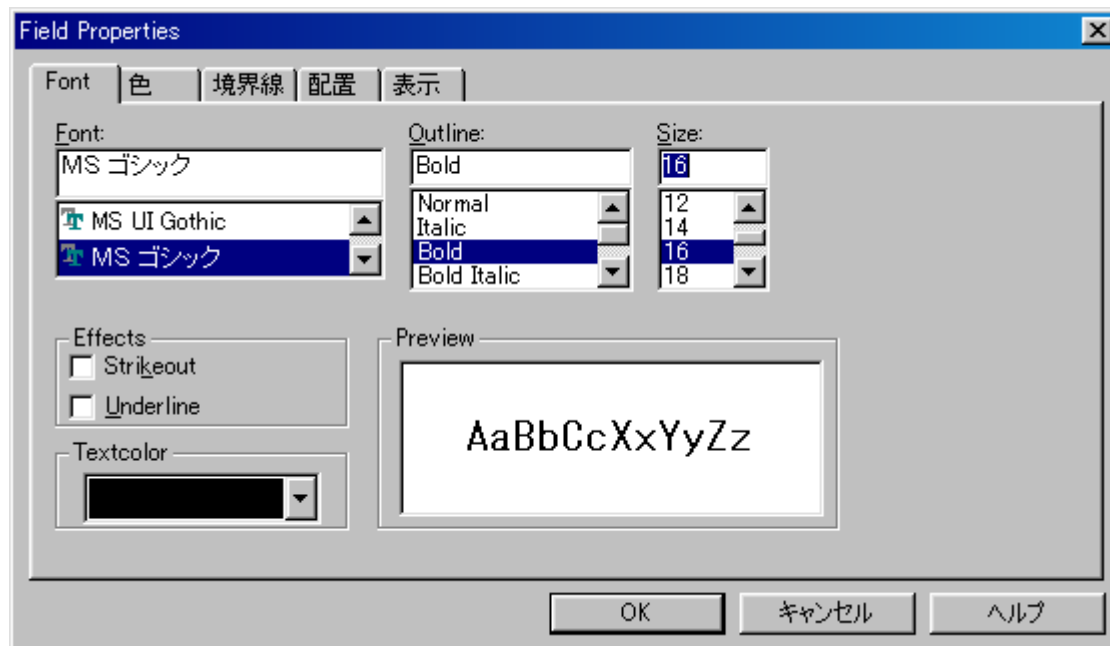
テキストの設定(入力)は見出し設定ツール・アイコンをクリックし、設定(入力)したい位置にカーソルを合わせ、ドラッグしますとテキスト枠が作成されます。枠内に使用するテキストを入力します。



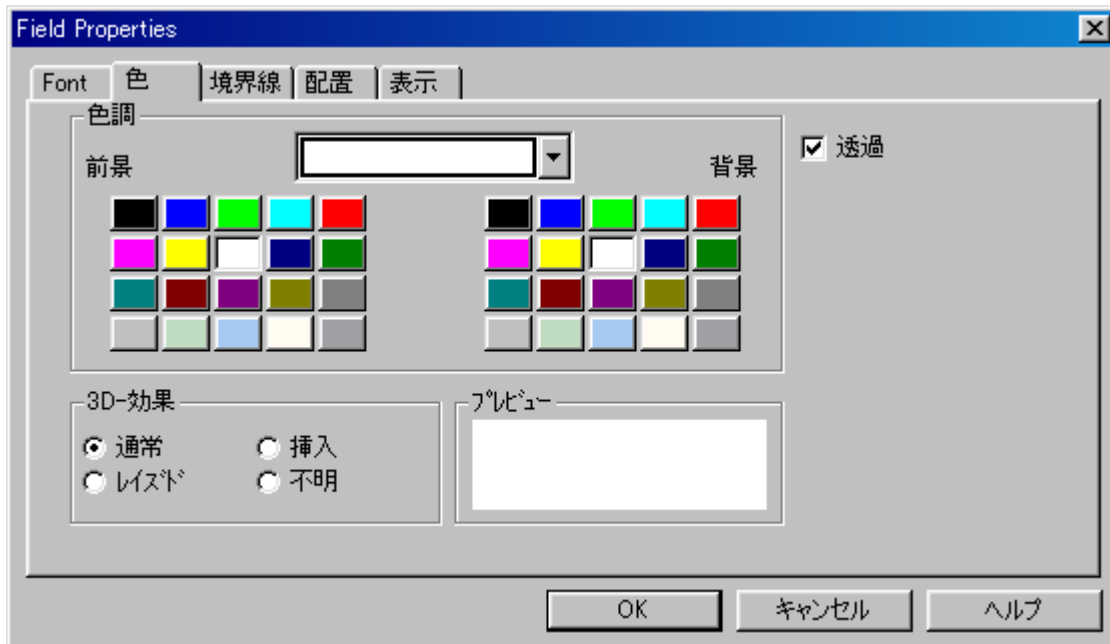
設定したテキスト枠を選択(ダブルクリック)し、Field Properties を表示します。



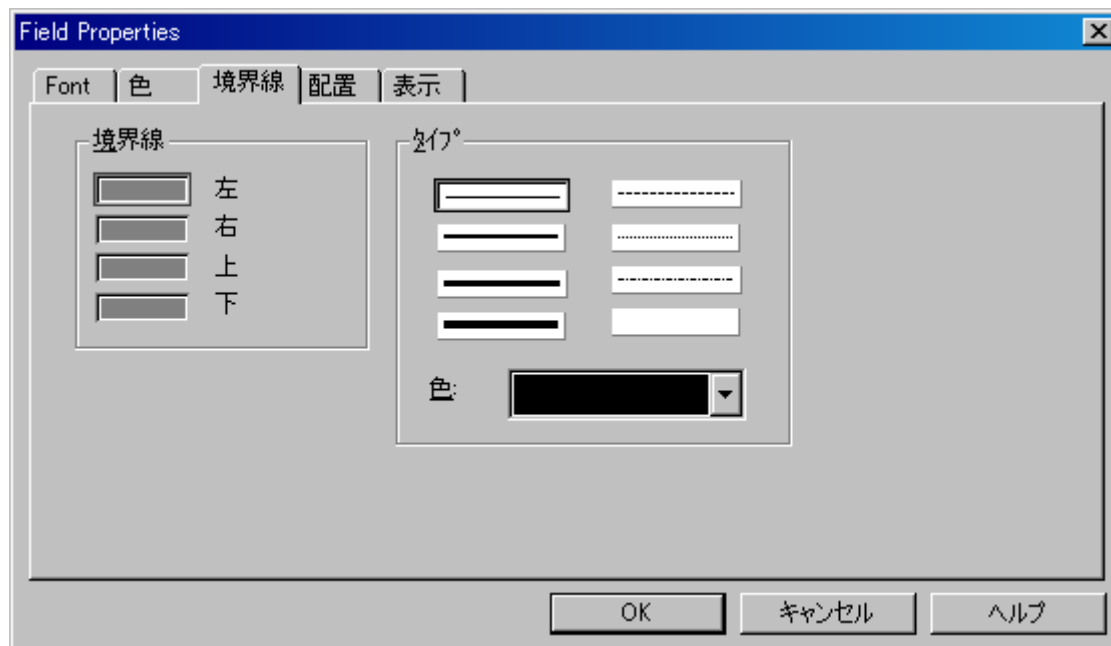
タブシートの“Font”で文字列のフォント・フォントサイズ・線種などを設定します。



タブシートの“色”で文字列の色などを設定します。



タブシートの“境界線”でテキスト枠の線種などを設定します。

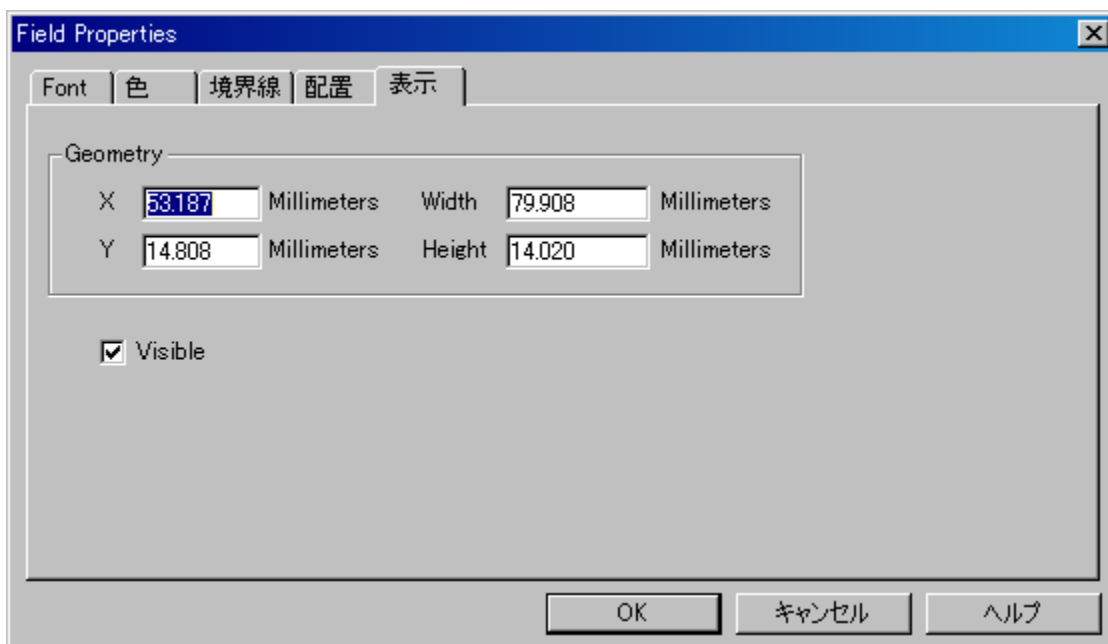


境界線の設定は、タイプをクリックし、境界線をクリックすることにより設定ができます。

タブシートの“配置”で文字列の配置などを設定します。



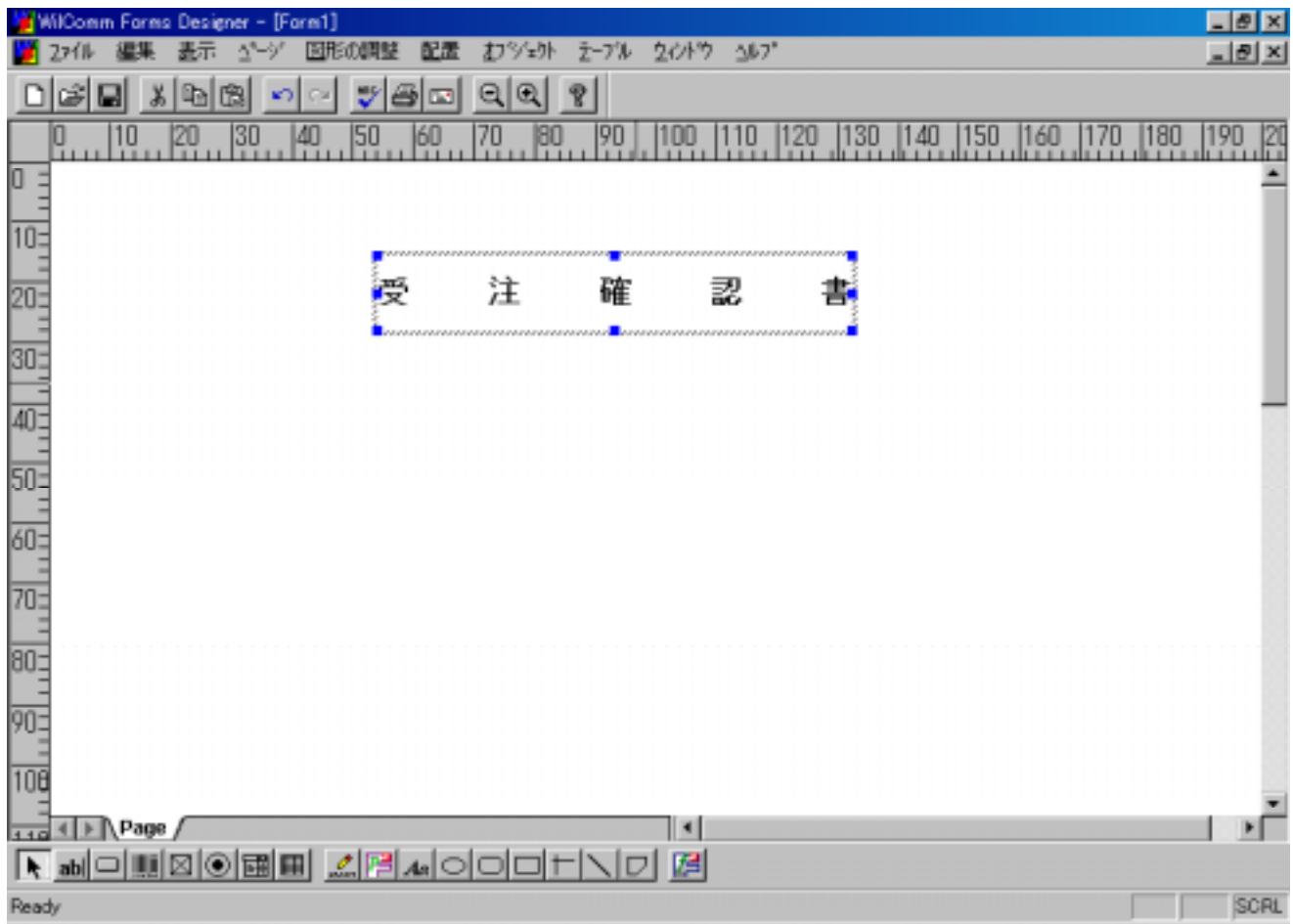
タブシートの“表示”で文字列の表示位置などを設定します。



表示位置はこのタブシートを使用しなくても、テキスト枠をマウスで選択しドラッグすることで、表示位置、幅、高さの調整を行う事もできます。

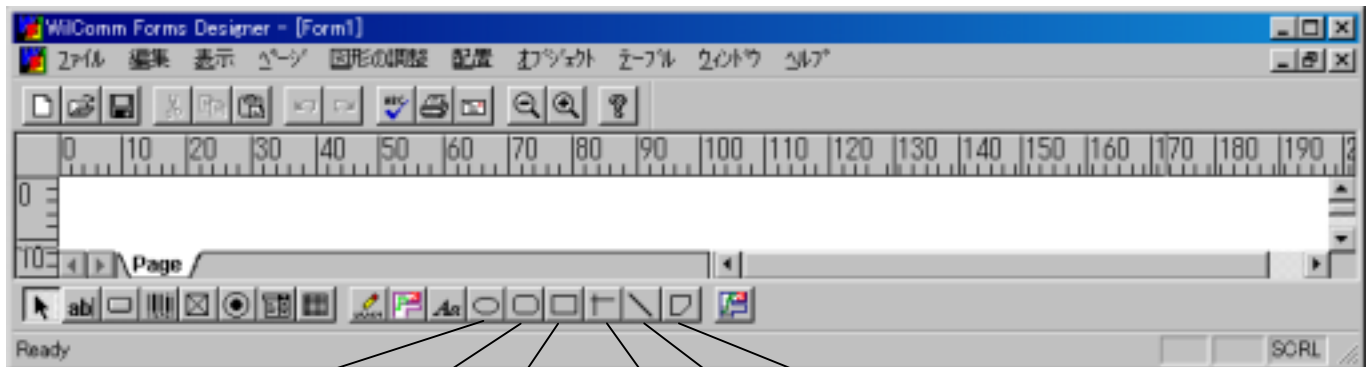
このタブシートは主に微調整を行いたい場合に使用します。

タブシートの設定が終わりましたら、[OK]を押します。



Field Properties は対象テキスト枠をダブルクリックする事により表示されましたが、この他にも、対象テキスト枠を選択し、[オブジェクト] - [プロパティ]を実行する事でも表示する事ができます。

罫線(図形)の設定



丸線引きツール・アイコン

四角形設定ツール・アイコン

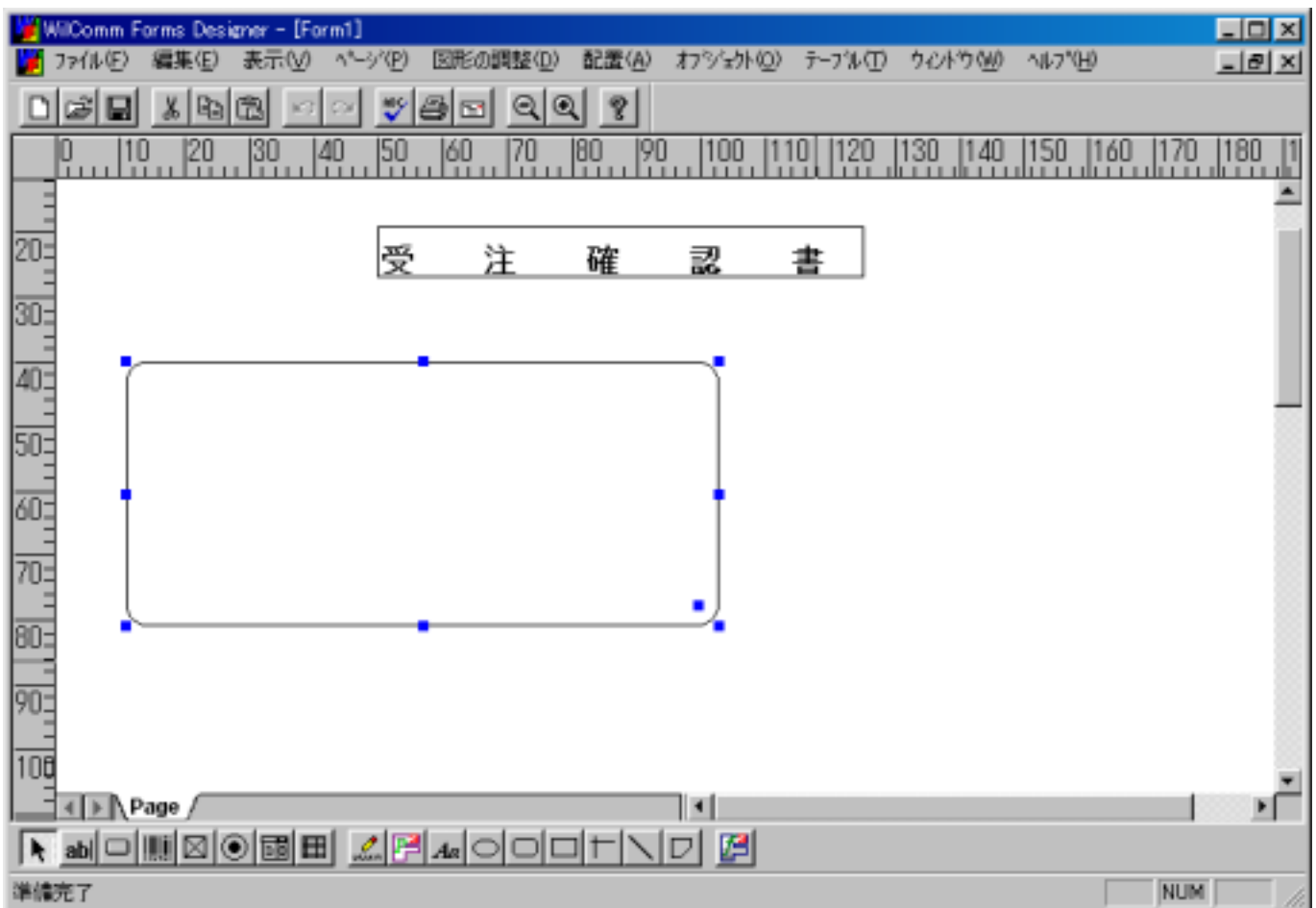
線引きツール・アイコン

角丸四角線引きツール・アイコン

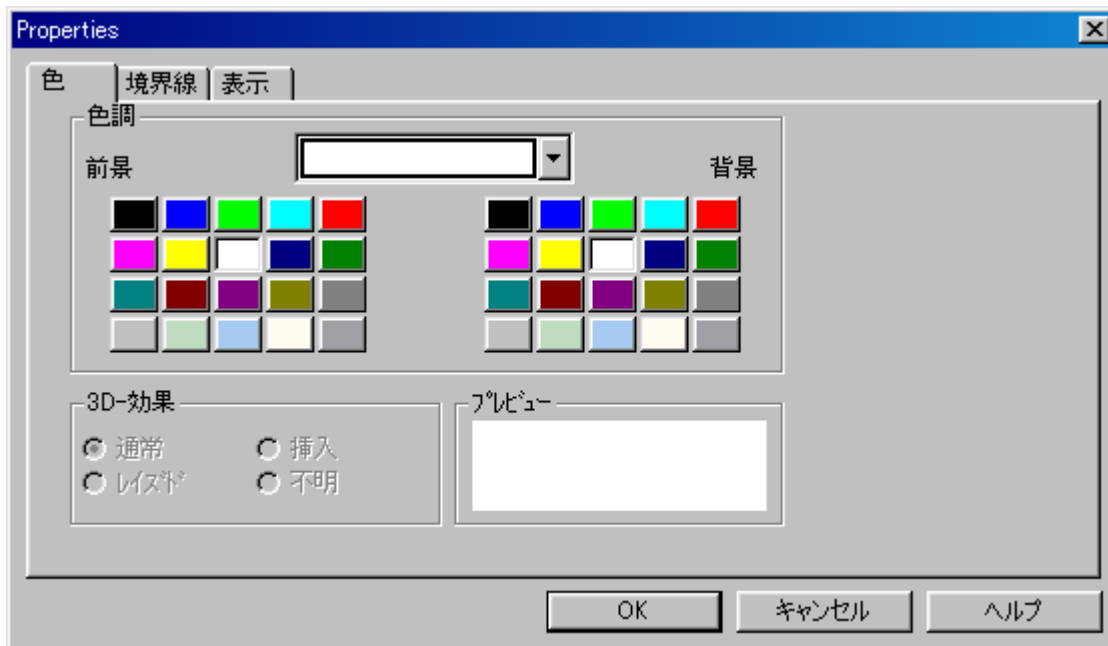
直線設定ツール・アイコン

ポリゴン線引きツール・アイコン

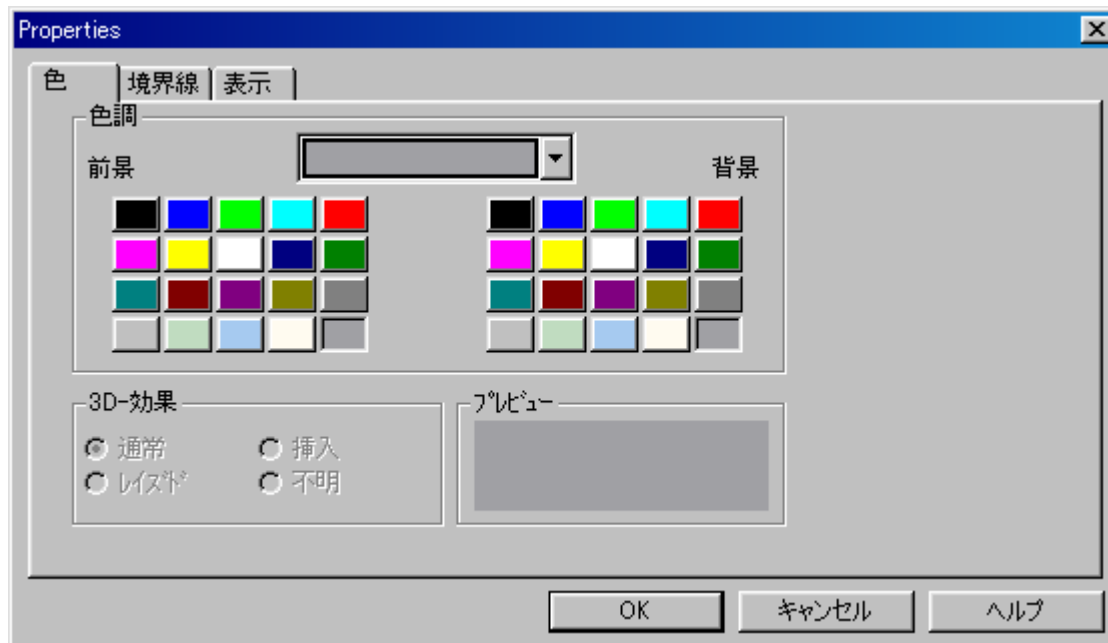
罫線(図形)の設定は上記各種ツール・アイコンをクリックし、設定したい位置にカーソルを合わせ、ドラッグしますと罫線(図形)が作成されます。



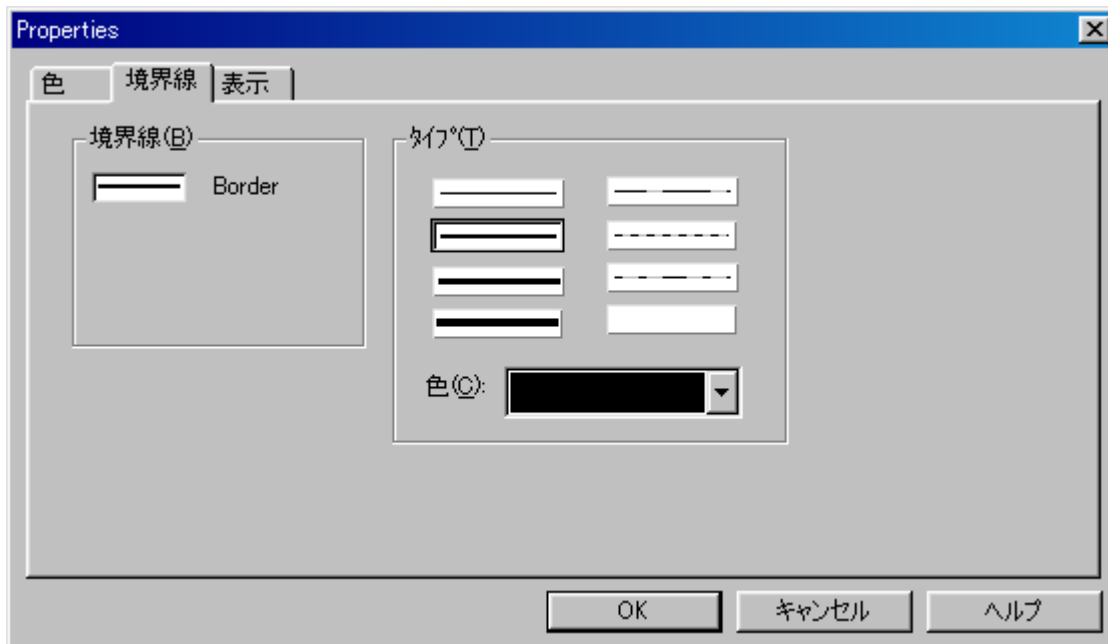
設定した罫線 (図形) を選択 (ダブルクリック) し、Properties を表示します。



タブシートの“色”で罫線 (図形) に色を設定します。



タブシートの“境界線”で罫線(図形)の線種を設定します。

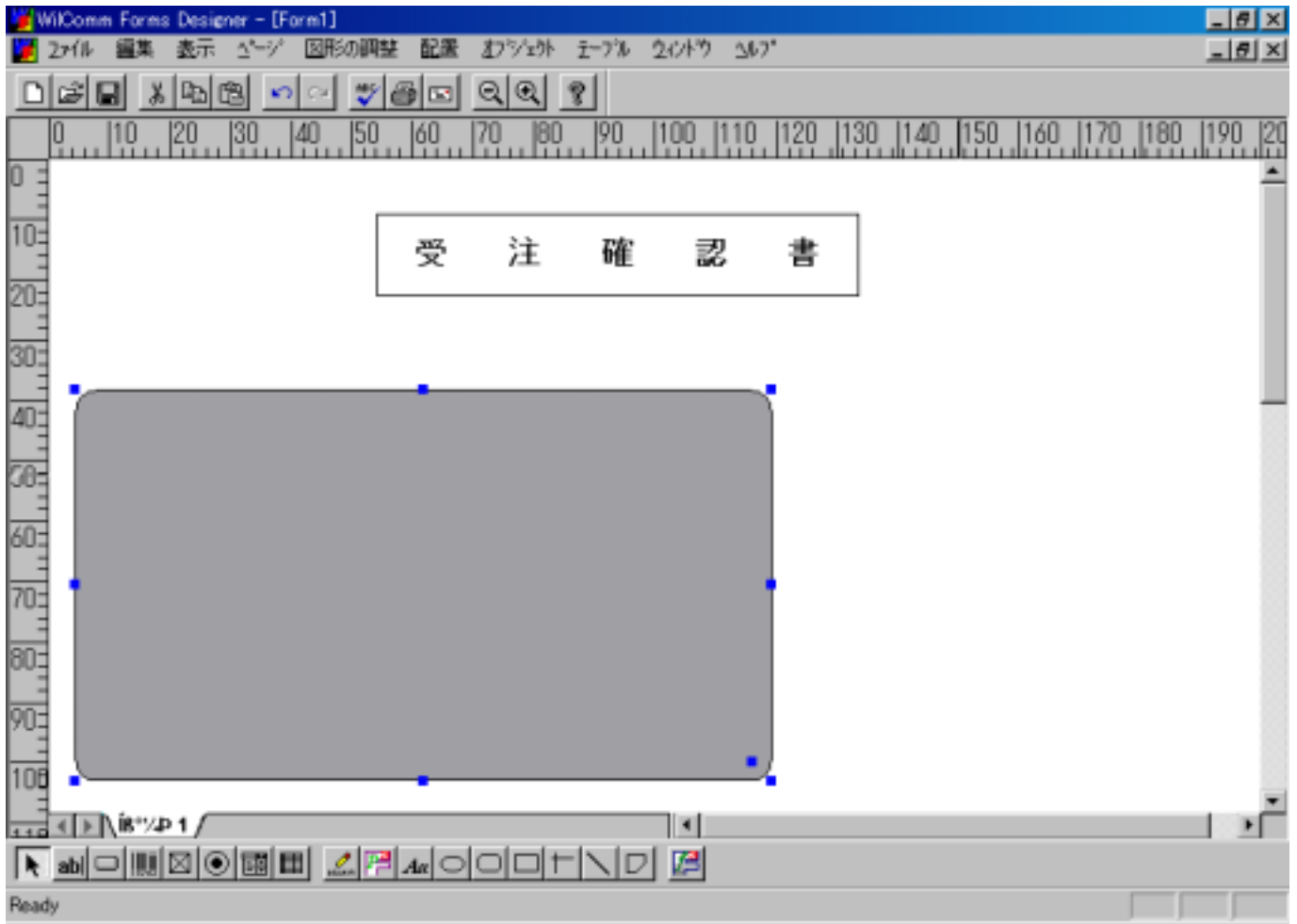


タブシートの表示で罫線(図形)の表示位置などを設定します。



表示位置はこのタブシートを使用しなくても、罫線(図形)をマウスで選択しドラッグすることで、表示位置、長さ、大きさの調整を行う事もできます。
このタブシートは主に微調整を行いたい場合に使用します。

タブシートの設定が終わりましたら、[OK]を押します。



Propertiesは対象罫線(図形)をダブルクリックする事により表示されましたが、この他にも、対象罫線(図形)を選択し、[オブジェクト] - [プロパティ]を実行する事でも表示する事ができます。

ロゴの設定

ロゴなどの設定(挿入)には、3つの方法があります。

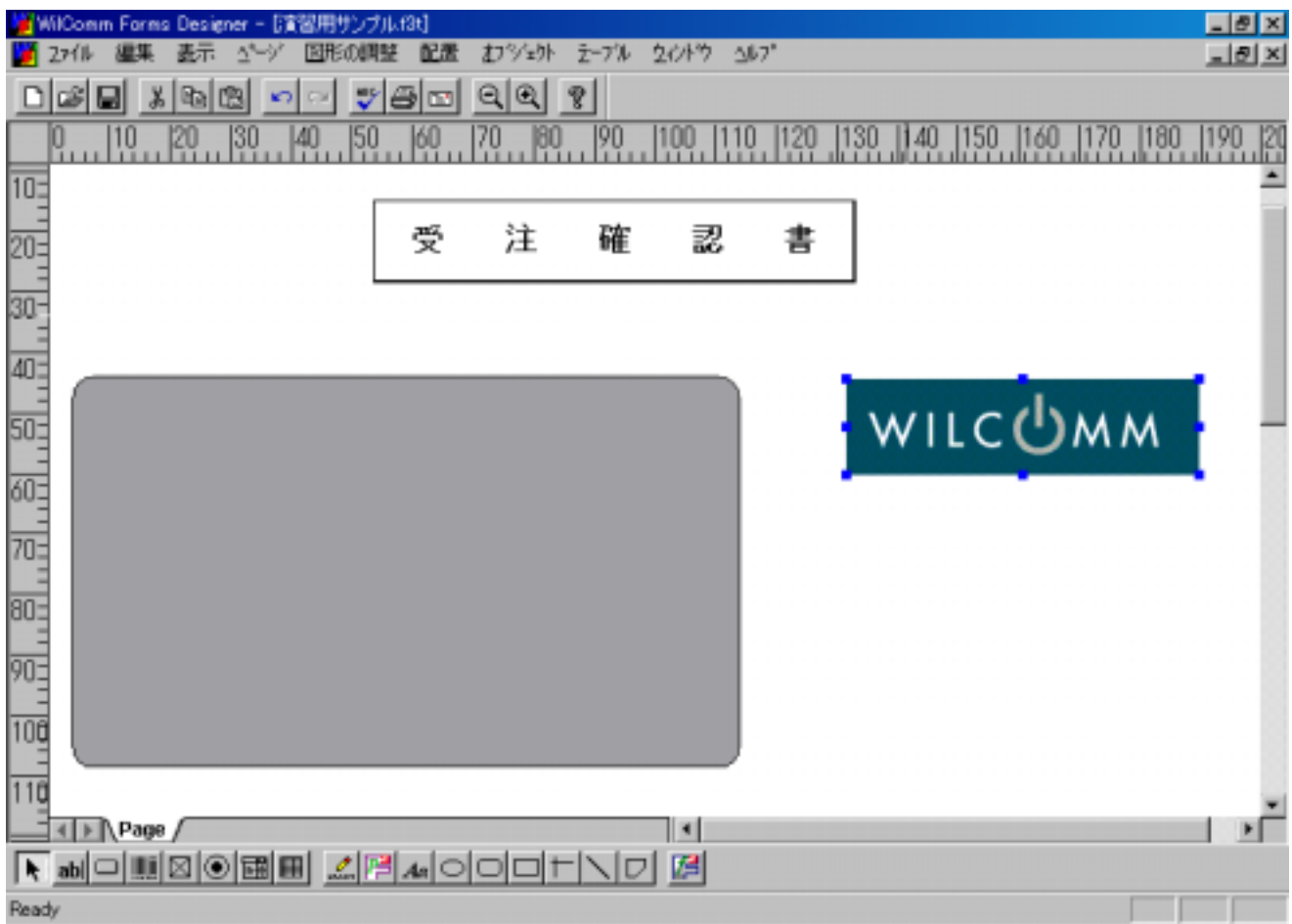
ウインドウズのCut & Pasteの機能により、ロゴなどの設定(挿入)することができます。

新しいオブジェクトを作成して、ロゴなどの設定(挿入)することができます。

既に存在するファイルから、ロゴなどの設定(挿入)することができます。

演習用サンプル・レイアウトのロゴは上記 の手法により作成する事とします。

既に作成されているドキュメント(Microsoft Word文章)から、Cut & Paste機能により設定します。

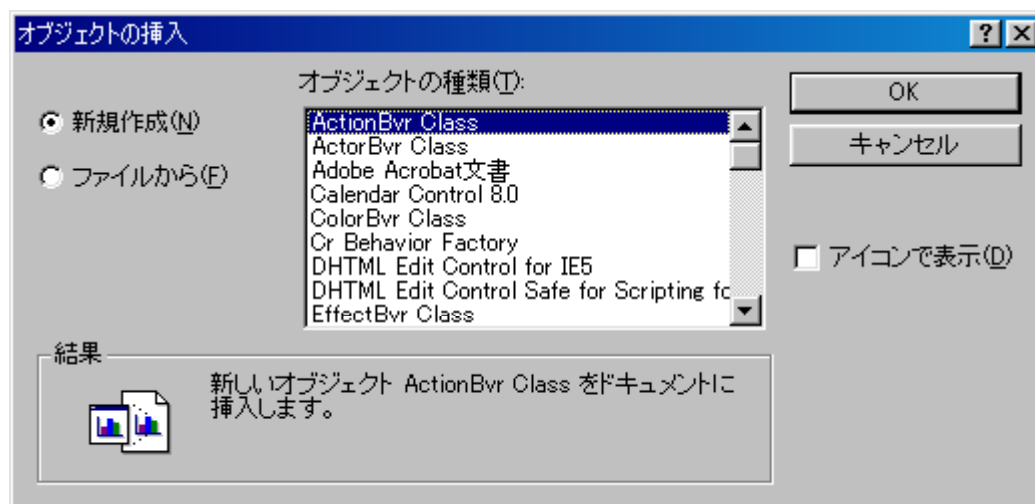


フォーム(レイアウト)に設定(挿入)されたロゴなどは、各コーナーに表示されている青い四角形をドラッグすることによりサイズの調整が行えます。

- 補足

上記 の新しいオブジェクトを作成する。

[編集] - [新しいオブジェクトの挿入]を実行します。

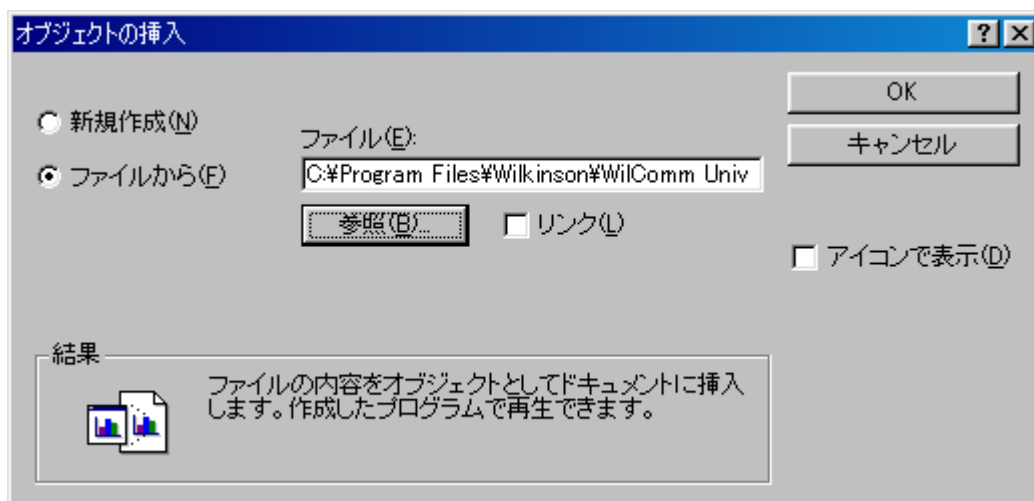


新規作成をチェックし、オブジェクトの種類 (Microsoft Word図などを用いて新規に作成すると、非常に便利です) を選択します。

仮にMicrosoft Word図を用いた場合は、Microsoft Wordの新規文章作成画面が表示され、ここでロゴなどを作成し、Microsoft Wordを閉じれば、作成されたロゴなどはフォーム (レイアウト上) に挿入されます。

上記 の既存のロゴなどで設定 (挿入) する。

[編集] - [新しいオブジェクトの挿入]を実行します。



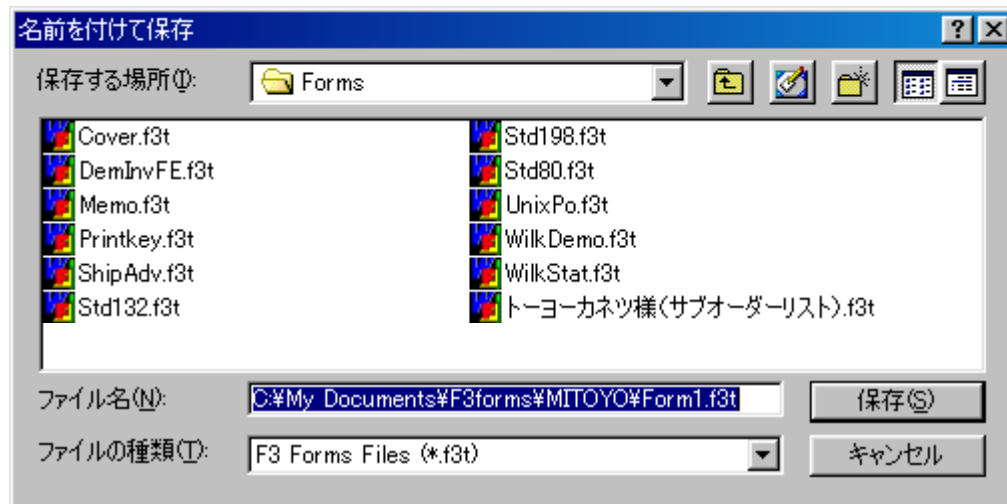
ファイルからをチェックし、設定 (挿入) したファイルまでのパスを設定します。

“伝票番号”、“日付”、“時刻”、“宛先”、“宛名”、“様”、“FAX”、“Mail” までのテキスト情報を演習用サンプルレイアウトを基に作成して下さい。

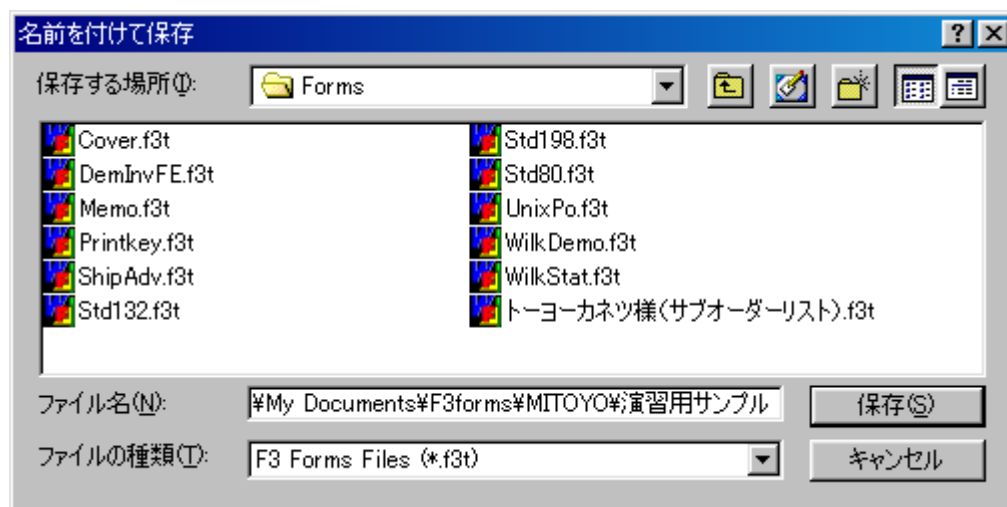
フォーム(レイアウト)の保存

ここまでで作成した、フォーム(レイアウト)の保存を行います。実際の作業においては、この保存作業は任意のタイミングで行って下さい。

[ファイル] - [名前をつけて保存]を実行します。



ファイル名を入力し、[保存]を押します。



注意: デフォルトのファイル名“Form1.f3t”は使用しないで下さい。

フォーム(レイアウト)のロック/ロック解除

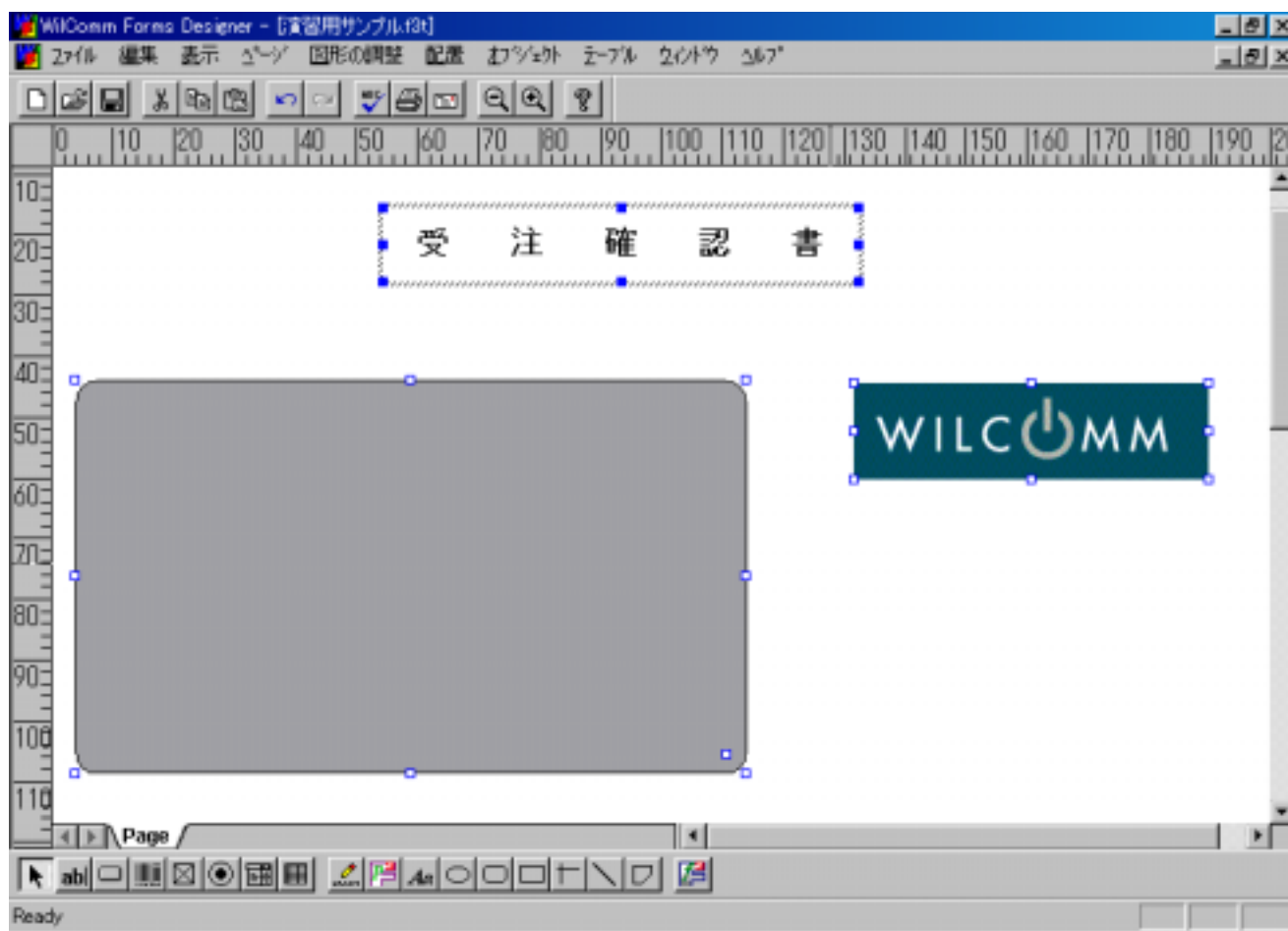
作成したフォーム(レイアウト)の上のテキスト情報、罫線(図形)、ロゴやこの後に説明する変数フィールド(フィールド・テーブル・バーコード)をロックすることができます。

ここでのロックとは誤って、“位置を動かしてしまった”、“設定を変えてしまった”などのオペレーションミスを防ぐためなど、設定情報を固定する事をいいます。

設定情報ひとつでのロック、複数設定情報の同時ロック(*1)があります。

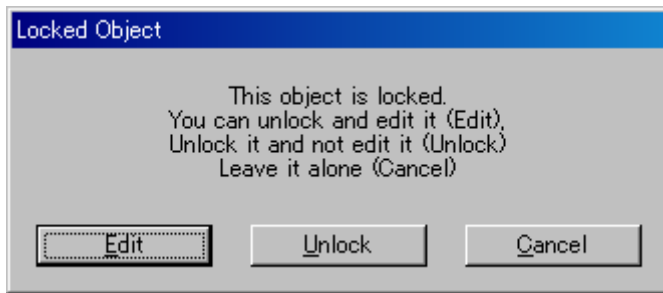
ロックしたものを再度、修正を行いたい場合はロック解除を行う事により可能となります。

*1 選択したい設定情報を、ドラッグで全て囲む事により複数設定情報が同時に選択されます。



[編集] - [ロック]を実行します。

ロック解除は、修正を行いたい設定情報をダブルクリックしますと下記画面が表示されます。



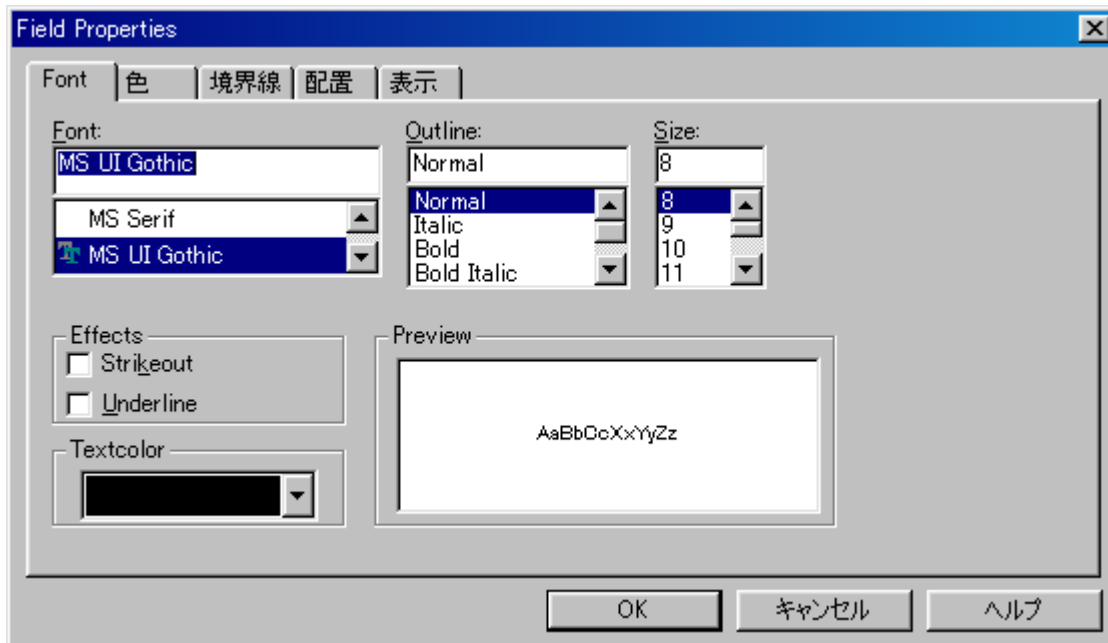
[Edit]を押した場合は、プロパティが表示され修正が可能になります。
同時にロックが解除されます。

[Unlock]を押した場合は、ロックの解除のみが行われます。

リストボックスに表示されないフォント・サイズの設定

リストボックスに表示されないフォント・サイズ(7以下)を設定する場合は下記のように行います。

対象フィールドのプロパティを開きます。(ダブルクリックまたは[オブジェクト] - [プロパティ]を実行)



まず、タブシート“Font”以外の設定を行います。

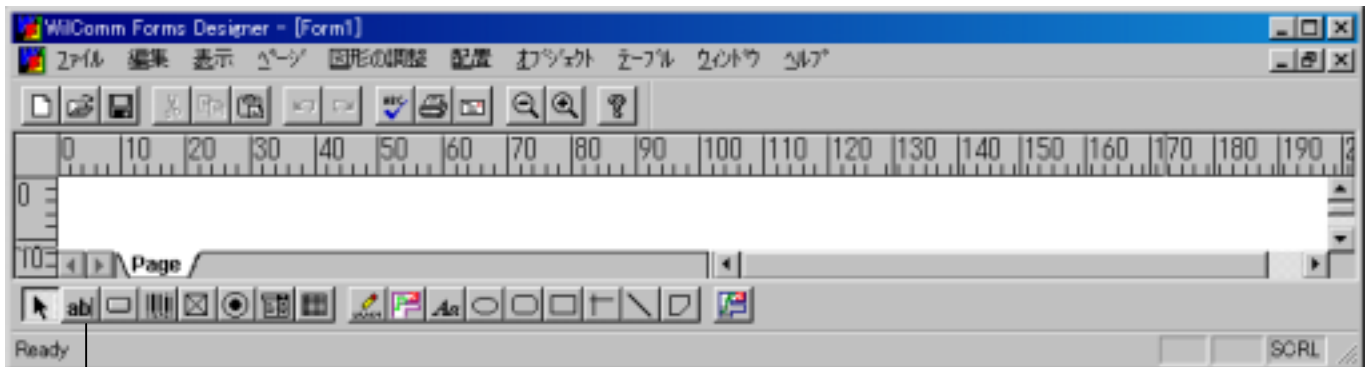
最後にタブシート“Font”を選択(クリック)し、Sizeの入力(手入力)を行います。

[OK]を押して、設定を終了します。

必ず、最後にタブシート“Font”で[OK]を押して設定を終了します。

リストボックスに表示されないフォント・サイズを設定した場合は、境界線や配置などの修正を行った場合にも、最後はタブシート“Font”でSizeの設定(確認)を行い、[OK]を押して終了します。

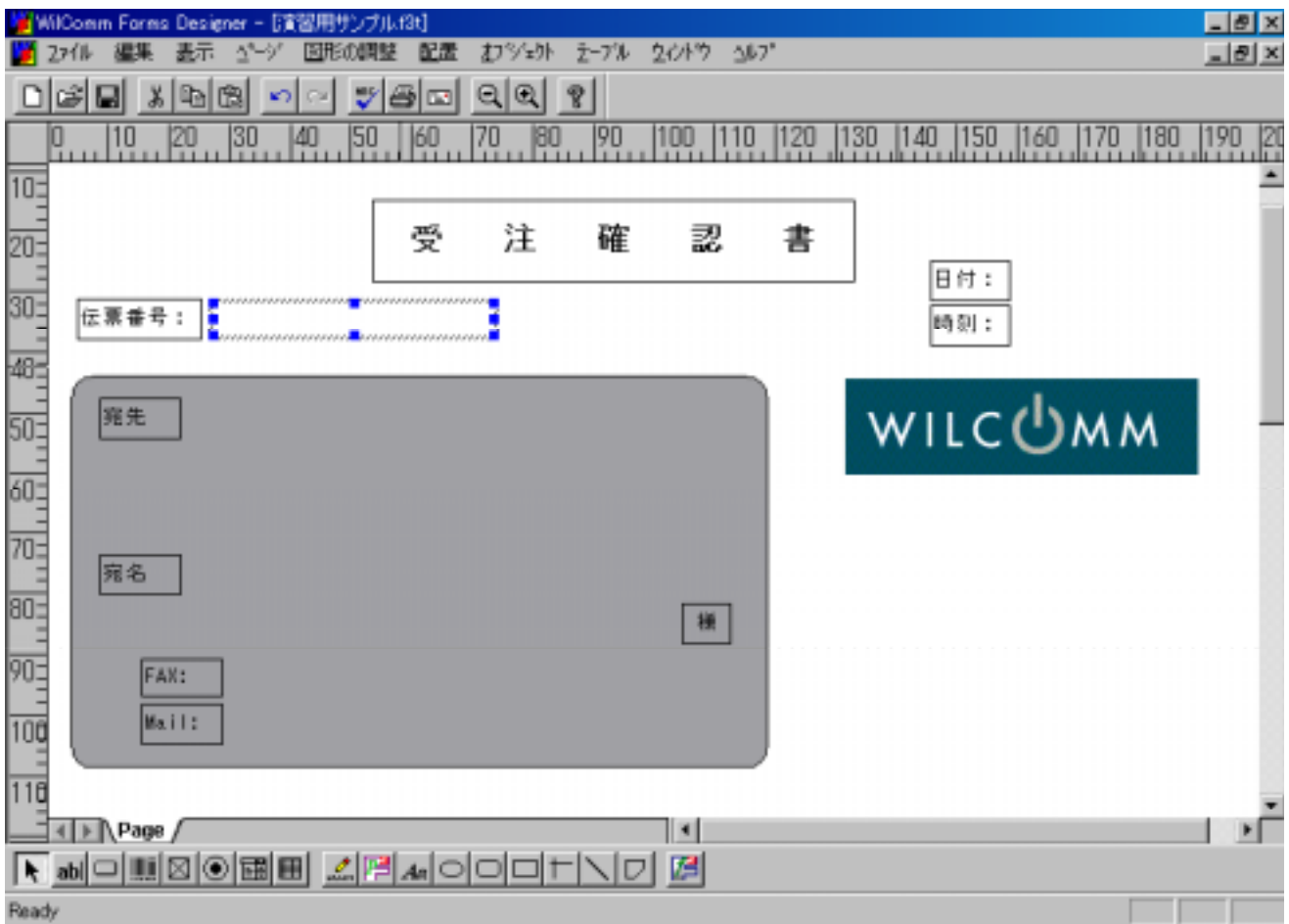
変数フィールドの設定



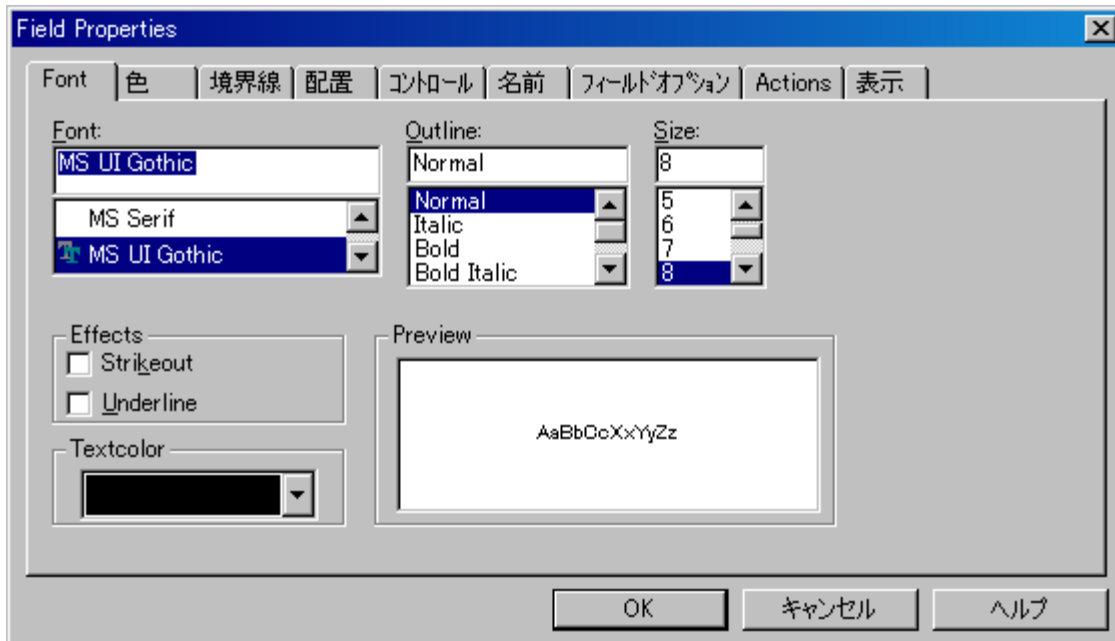
編集ツール・アイコン

変数フィールドの設定は編集ツール・アイコンをクリックし、設定したい位置にカーソルを合わせ、ドラッグしますと変数フィールド枠が作成されます。

< 伝票番号フィールドの作成 >

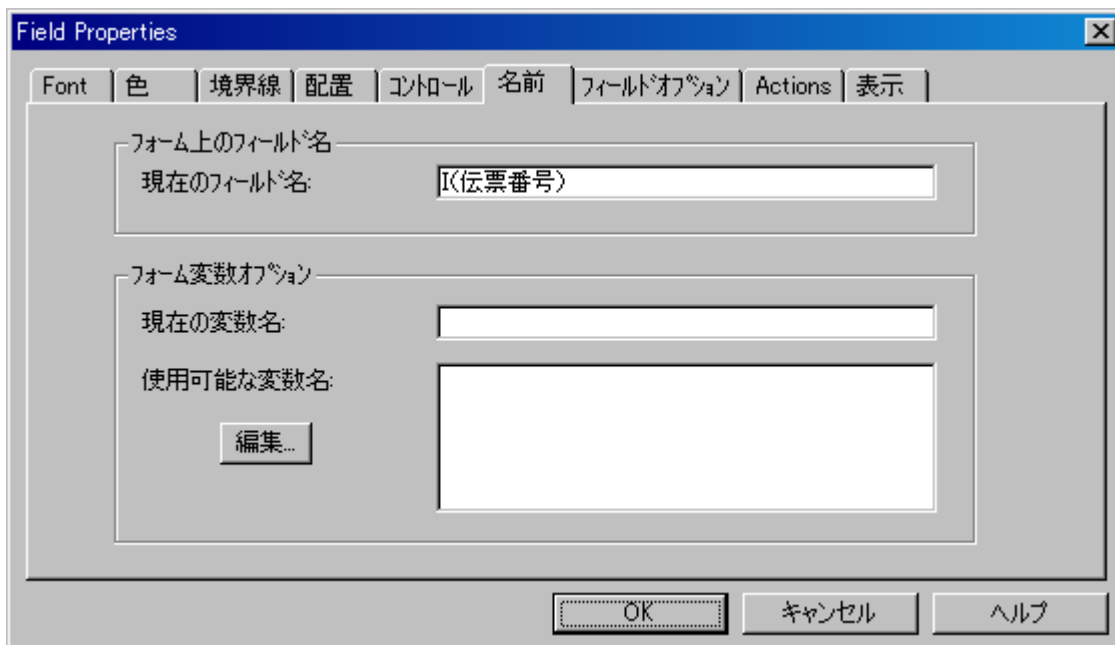


設定した変数フィールドを選択(ダブルクリック)し、Field Properties を表示します。



タブシートの“Font”、“色”、“境界線”、“配置”、“表示”は、上記までで説明した、テキスト情報と同様のため、説明は省きます。また、“アクション”についても省きます。(変数関係全て)

タブシートの“名前”で変数フィールドのフィールド名を設定します。



変数フィールドには必ず名前が必要になります。
フィールド名はデフォルトでF?と命名されていますので適切な名前に変更して下さい。ただし、フィールド名の1桁目には必ず半角英数字を使用して下さい。

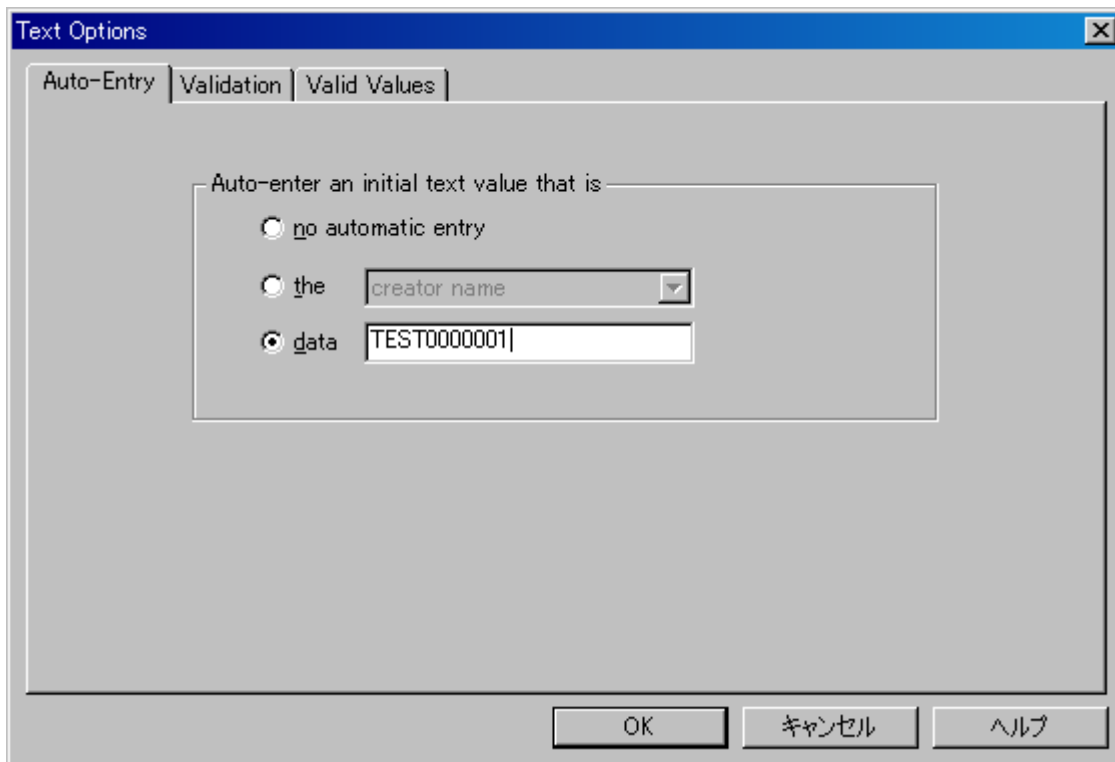
上記タブシートの[編集]を実行します。

Dialog box titled "Edit variables for a form".

Fields and controls:

- New or Selected Variable:
- Buttons: New, Rename, Delete, Duplicate
- Variable Names: List containing K(伝票番号)
- Data Types: Radio buttons for Text (selected), Database Variable, Number, Calculation, Date, Summary, Time. Includes an Options button.
- Data Length: Radio buttons for Variable (selected) and Fixed (with an empty input field).
- Repeating variable with a maximum of [] values (checkbox is unchecked).
- OK button.

伝票番号は文字属性なので Data Types の“Text”を選択し、[Options]を押します。

The image shows a 'Text Options' dialog box with three tabs: 'Auto-Entry', 'Validation', and 'Valid Values'. The 'Auto-Entry' tab is selected. Inside the dialog, there is a section titled 'Auto-enter an initial text value that is' with three radio button options: 'no automatic entry', 'the' (with a dropdown menu showing 'creator name'), and 'data' (with a text box containing 'TEST0000001'). The 'data' option is selected. At the bottom of the dialog are three buttons: 'OK', 'キャンセル' (Cancel), and 'ヘルプ' (Help).

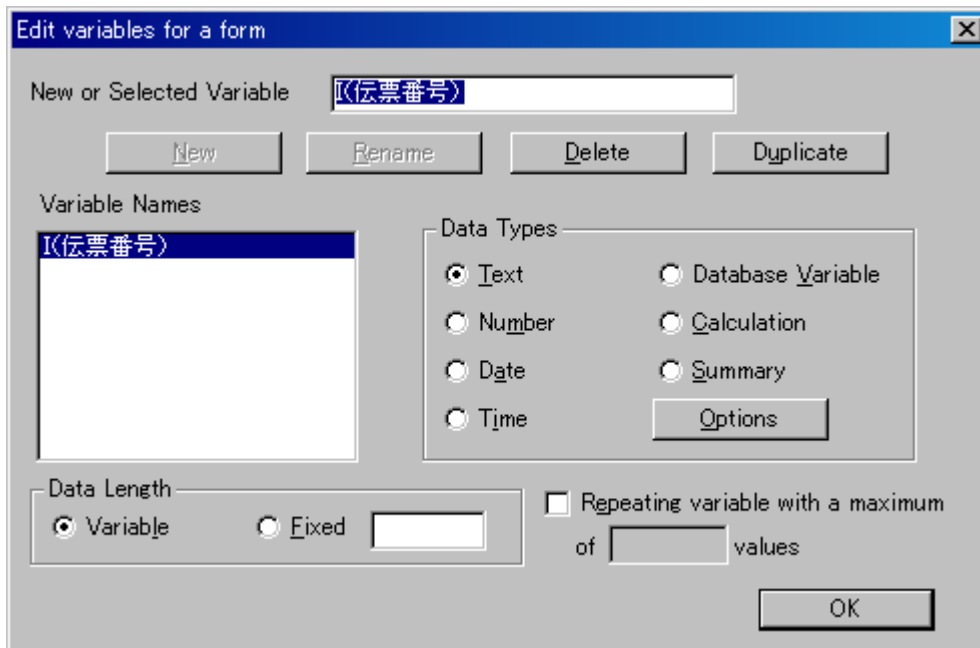
“Auto-enter an initial text value that is”とは、フォームの確認で変数にテストデータを表示(印字)するかどうかの指定となります。(フォームの確認は後で説明します)

“no automatic entry”を選択した場合は、フォームの確認時に当変数フィールドには何も値が表示(印字)されません。

“data”を選択した場合は、テキストボックスに入力した値がフォームの確認時に当変数フィールドに表示(印字)されます。

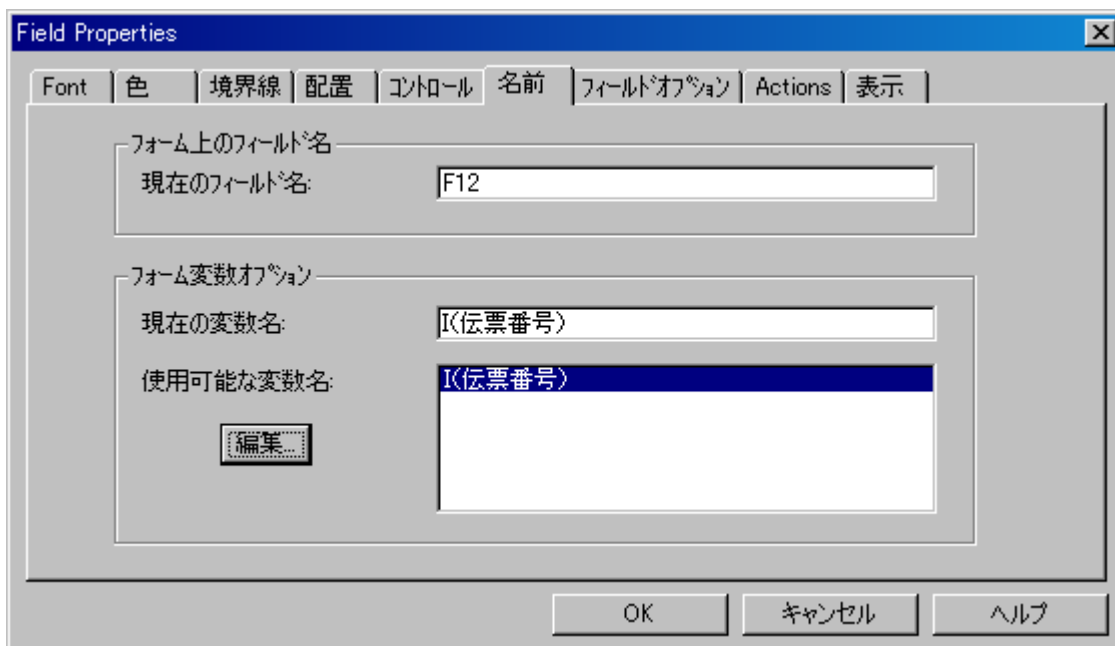
“data”を選択し、テキストボックスにテストデータを入力し、[OK]を押して下さい。

タブシートの“妥当性チェック”、“妥当値”は当ドキュメントでの説明は省きます。(変数関係全て)



The "Edit variables for a form" dialog box is shown. It has a title bar with a close button. The main area is divided into several sections. At the top, there is a text field labeled "New or Selected Variable" containing the text "I(伝票番号)". Below this are four buttons: "New", "Rename", "Delete", and "Duplicate". In the middle left, there is a list box labeled "Variable Names" containing the text "I(伝票番号)". To the right of the list box is a section labeled "Data Types" with six radio buttons: "Text" (selected), "Database Variable", "Number", "Calculation", "Date", "Summary", and "Time". Below the "Data Types" section is an "Options" button. At the bottom left, there is a section labeled "Data Length" with two radio buttons: "Variable" (selected) and "Fixed". To the right of the "Fixed" radio button is a text field. To the right of the "Data Length" section is a checkbox labeled "Repeating variable with a maximum of" followed by a text field and the word "values". At the bottom right is an "OK" button.

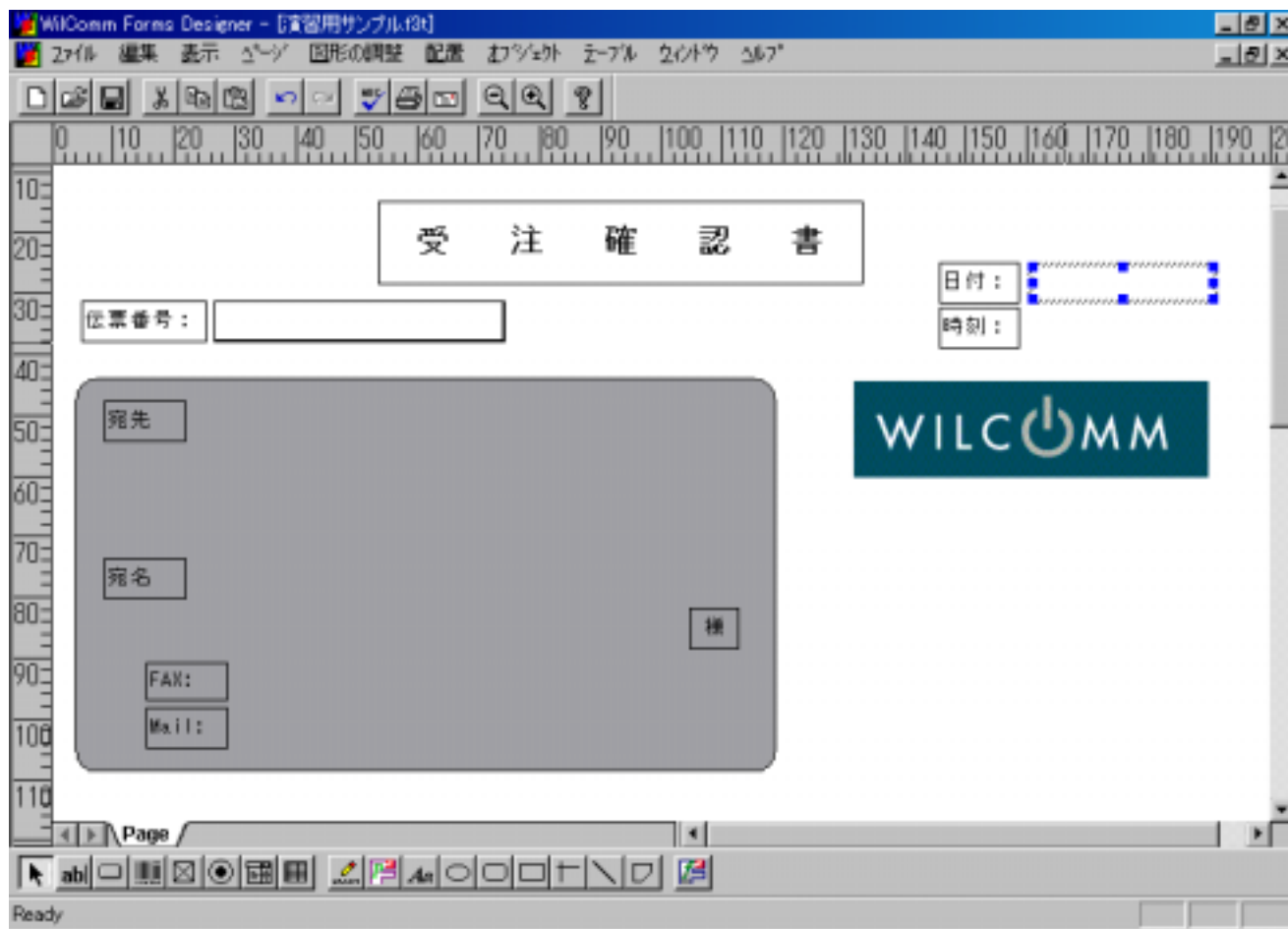
[OK]を押して下さい。



The "Field Properties" dialog box is shown. It has a title bar with a close button. The main area is divided into several sections. At the top, there is a tab bar with the following tabs: "Font", "色", "境界線", "配置", "コントロール", "名前", "フィールドオプション", "Actions", and "表示". The "フィールドオプション" tab is selected. Below the tab bar, there is a section labeled "フォーム上のフィールド名" with a text field labeled "現在のフィールド名:" containing the text "F12". Below this is a section labeled "フォーム変数オプション" with a text field labeled "現在の変数名:" containing the text "I(伝票番号)". Below the "現在の変数名:" text field is a list box labeled "使用可能な変数名:" containing the text "I(伝票番号)". Below the list box is a button labeled "編集...". At the bottom are three buttons: "OK", "キャンセル", and "ヘルプ".

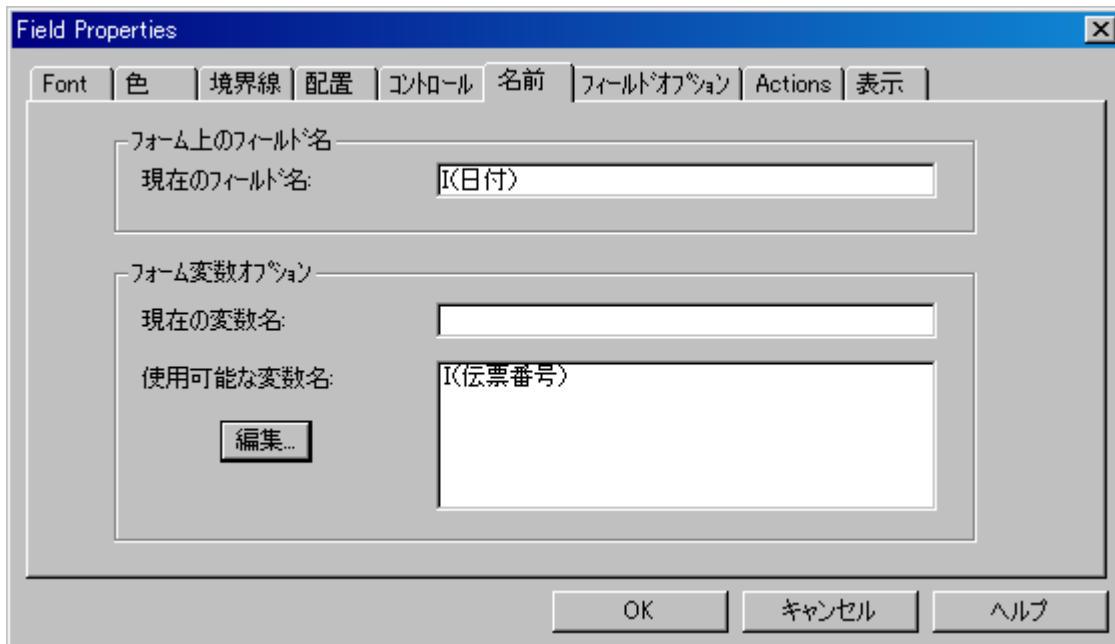
[OK]を押して下さい。

< 日付フィールドの作成 >

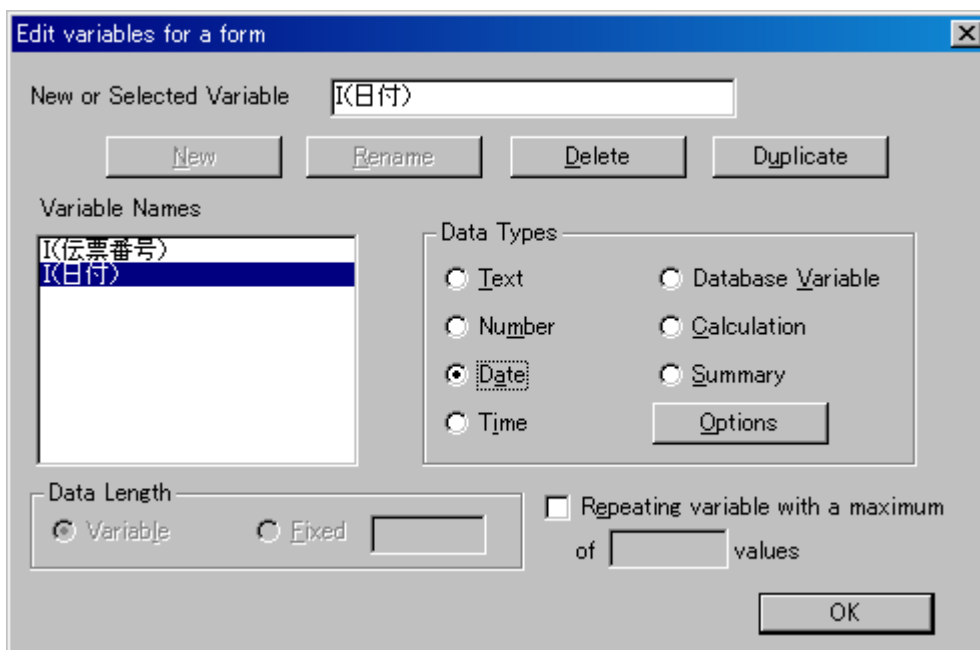


設定した変数フィールドを選択(ダブルクリック)し、Field Properties を表示します。

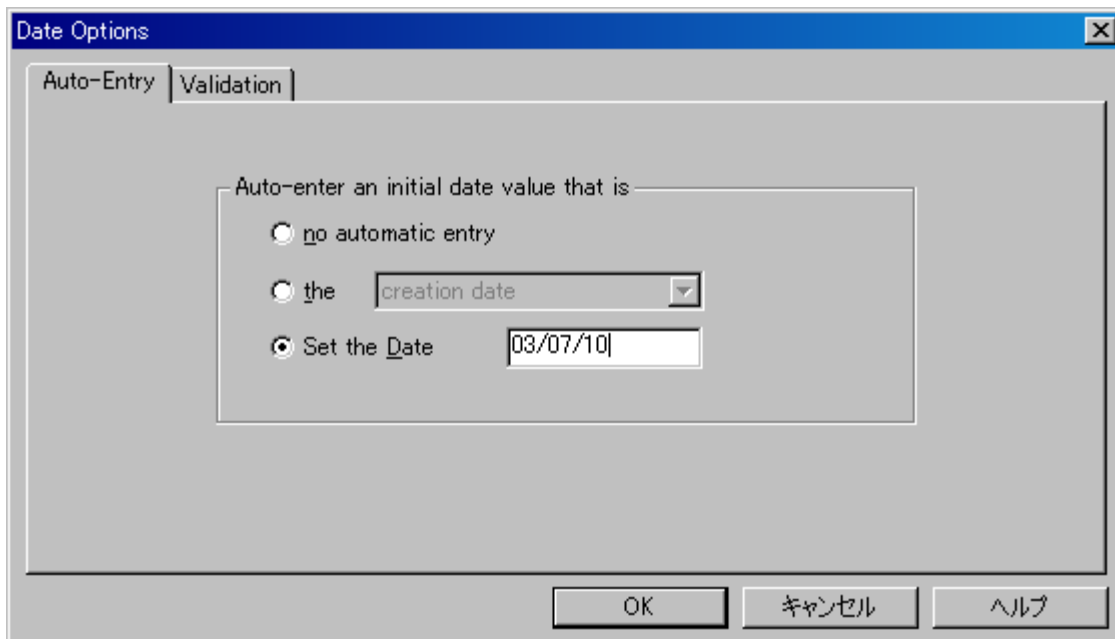
タブシートの“名前”で変数フィールドのフィールド名を設定します。



[編集]を押して下さい。



日付は日付タイプなので、Data Types の“date”を選択し、[Options]を押して下さい。

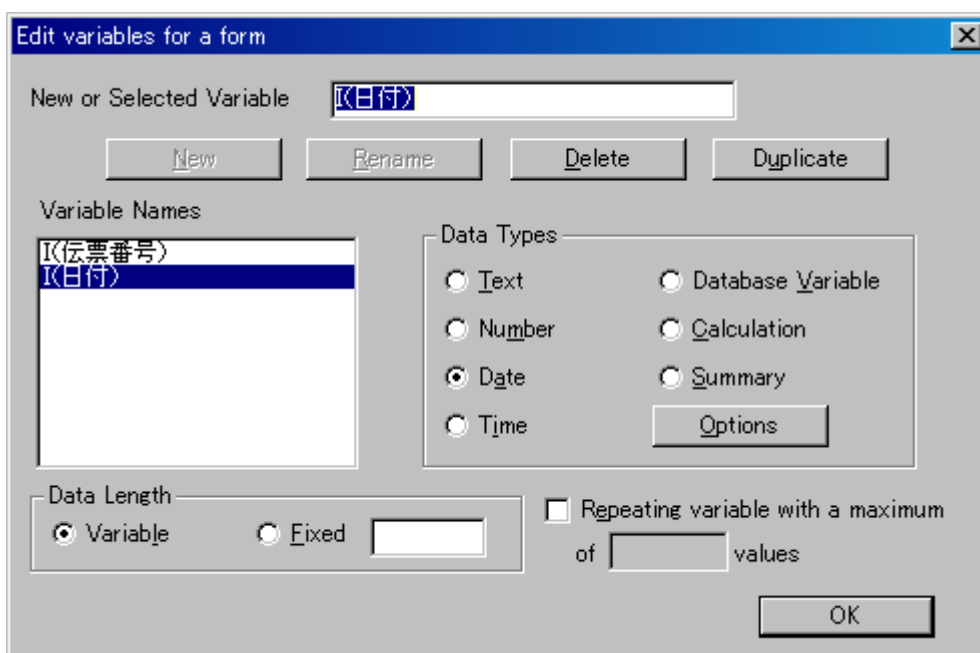


The 'Date Options' dialog box has two tabs: 'Auto-Entry' and 'Validation'. The 'Auto-Entry' tab is active. It contains a group box with the text 'Auto-enter an initial date value that is'. Inside this group box, there are three radio button options:

- ☐ no automatic entry
- ☐ the (with a dropdown arrow)
- ☒ Set the Date

 At the bottom of the dialog are three buttons: 'OK', 'キャンセル' (Cancel), and 'ヘルプ' (Help).

Set the Date を選択し、テキストボックスにテストデータを入力し、[OK]を押して下さい。



The 'Edit variables for a form' dialog box shows a list of 'Variable Names' on the left, including '《伝票番号》' and '《日付》' (which is selected). Above the list are buttons for 'New', 'Rename', 'Delete', and 'Duplicate'. To the right, under 'Data Types', there are radio button options:

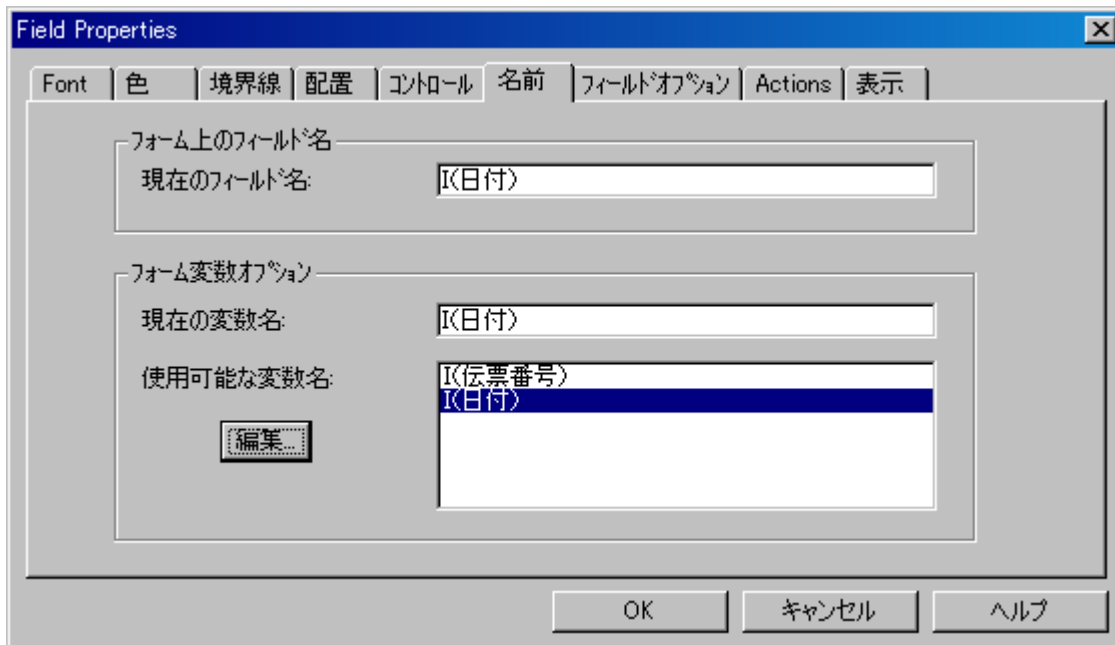
- ☐ Text
- ☐ Number
- ☒ Date
- ☐ Time
- ☐ Database Variable
- ☐ Calculation
- ☐ Summary

 An 'Options' button is located below these options. At the bottom left, under 'Data Length', there are radio button options:

- ☒ Variable
- ☐ Fixed

 To the right of this is a checkbox for 'Repeating variable with a maximum of values'. An 'OK' button is at the bottom right.

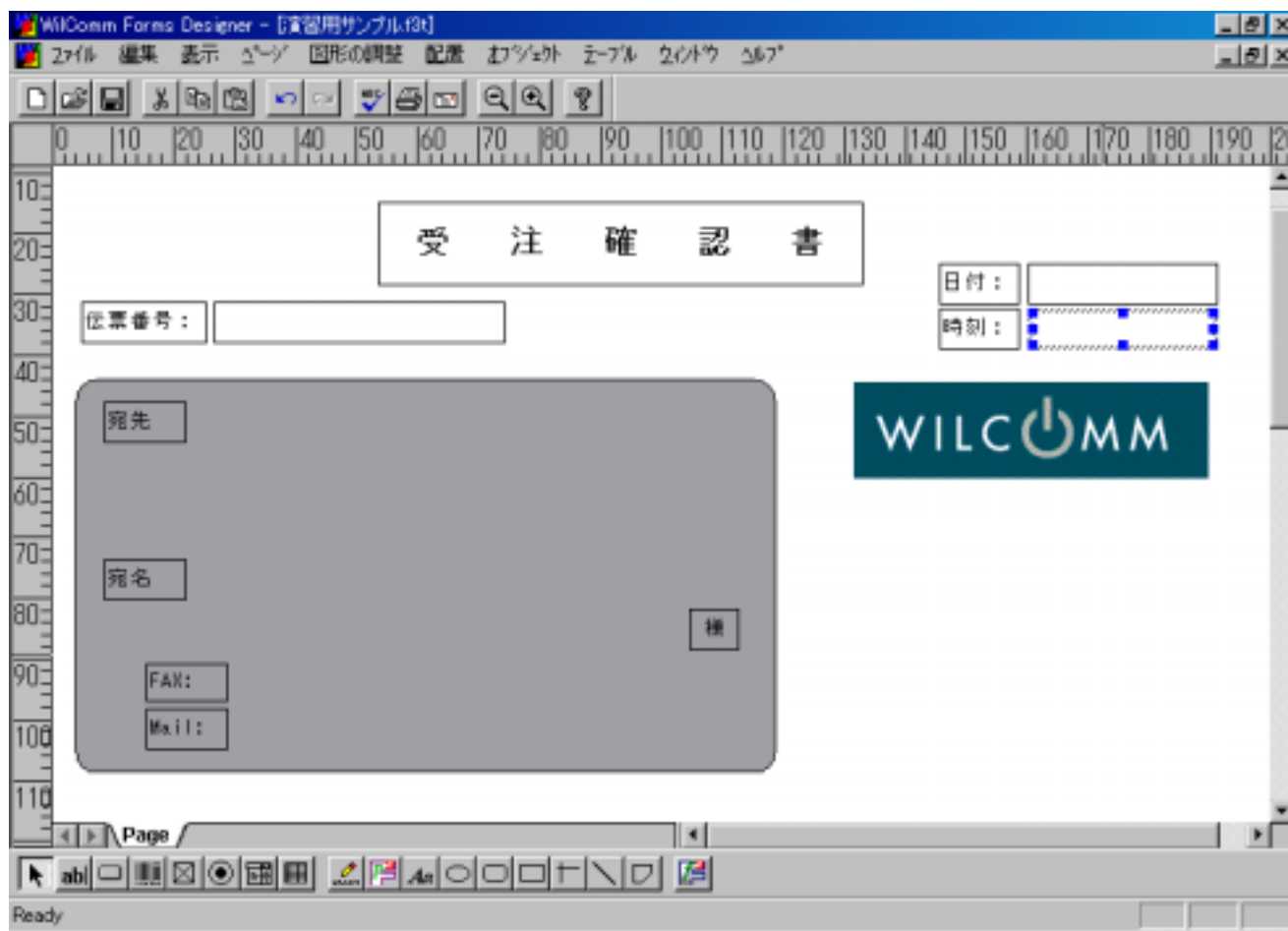
[OK]を押して下さい。



The image shows a 'Field Properties' dialog box with a blue title bar and a close button. It has several tabs: 'Font', '色' (Color), '境界線' (Border), '配置' (Layout), 'コントロール' (Control), '名前' (Name), 'フィールドオプション' (Field Options), 'Actions', and '表示' (Display). The 'フィールドオプション' tab is selected. Inside, there are two sections. The first section, 'フォーム上のフィールド名' (Field Name on Form), has a label '現在のフィールド名:' (Current Field Name:) followed by a text box containing '[(日付)]'. The second section, 'フォーム変数オプション' (Form Variable Options), has a label '現在の変数名:' (Current Variable Name:) followed by a text box containing '[(日付)]'. Below this is a label '使用可能な変数名:' (Possible Variable Names:) followed by a list box containing '[(伝票番号)]' and '[(日付)]', with '[(日付)]' selected. To the left of the list box is a button labeled '編集...' (Edit...). At the bottom of the dialog are three buttons: 'OK', 'キャンセル' (Cancel), and 'ヘルプ' (Help).

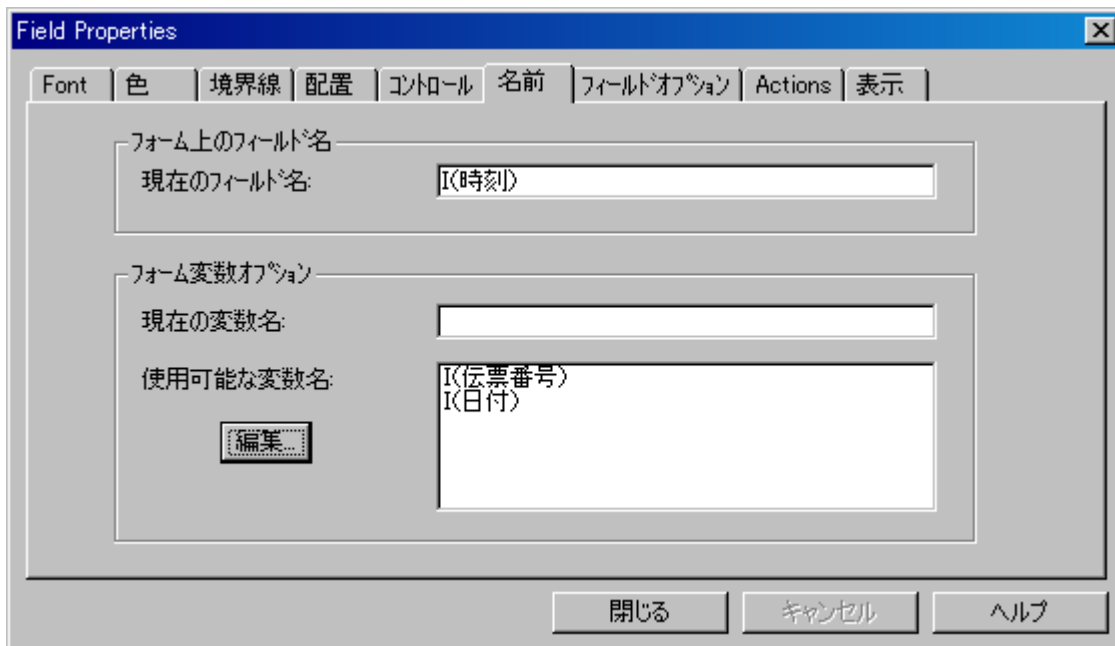
[OK]を押して下さい。

< 時刻フィールドの作成 >

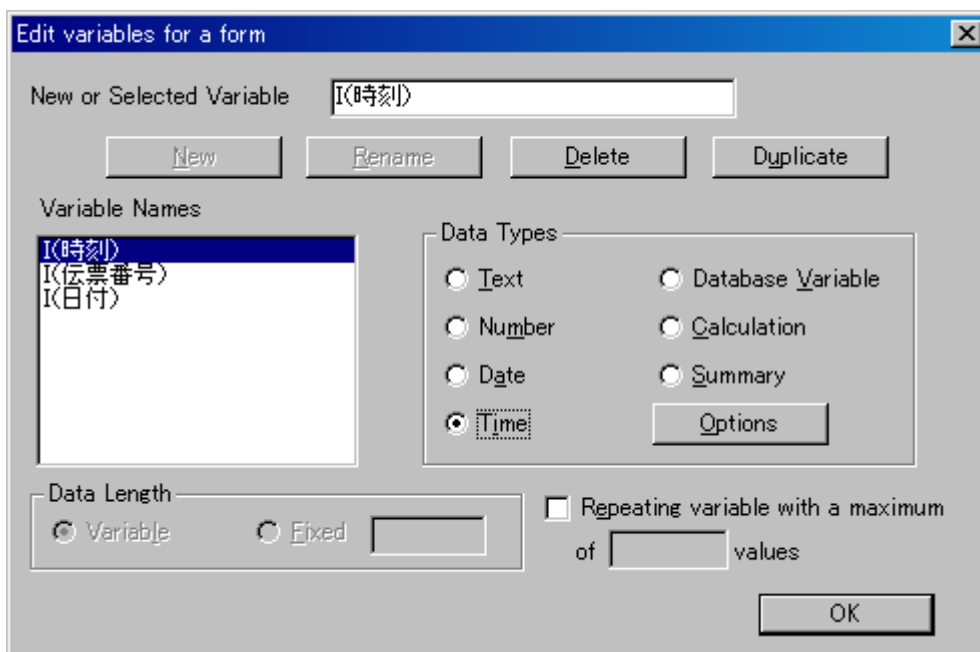


設定した変数フィールドを選択(ダブルクリック)し、Field Properties を表示します。

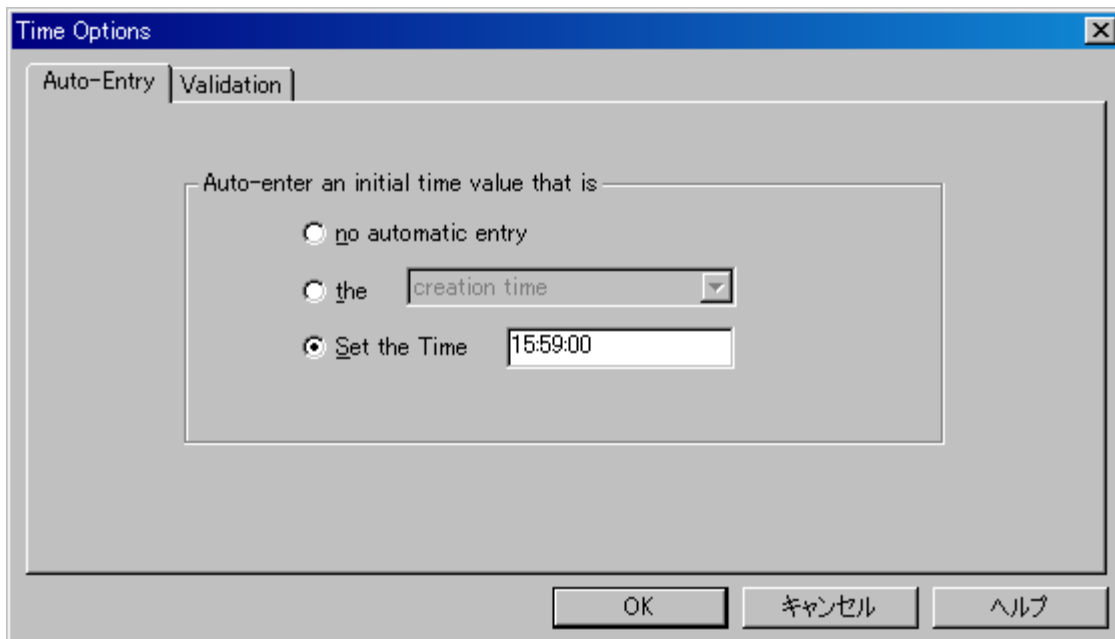
タブシートの“名前”で変数フィールドのフィールド名を設定します。



[編集]を押して下さい。

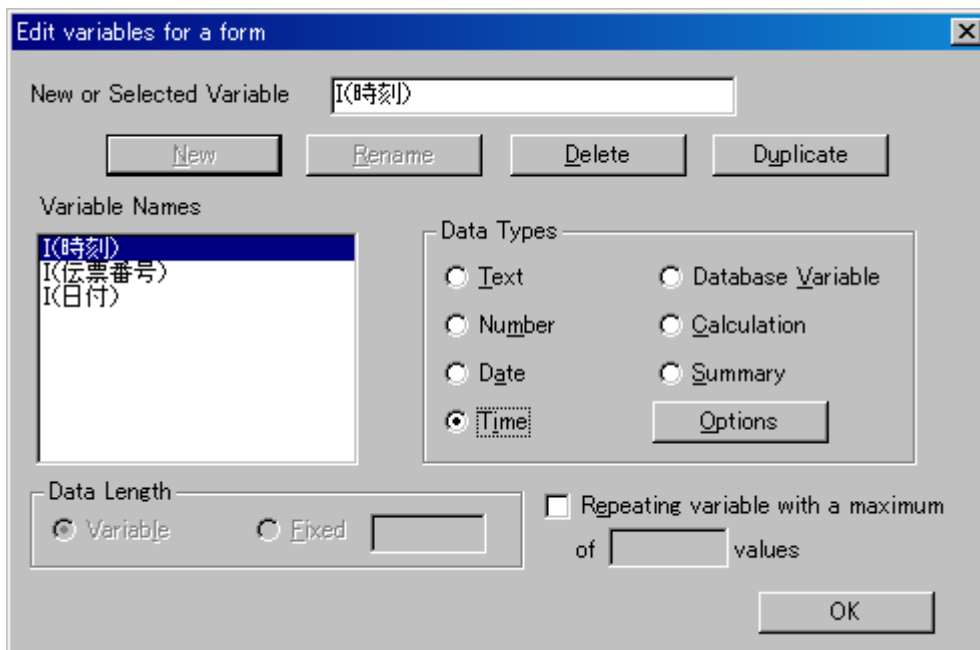


時刻は時刻タイプなので、Data Types の“Time”を選択し、[Options]を押して下さい。



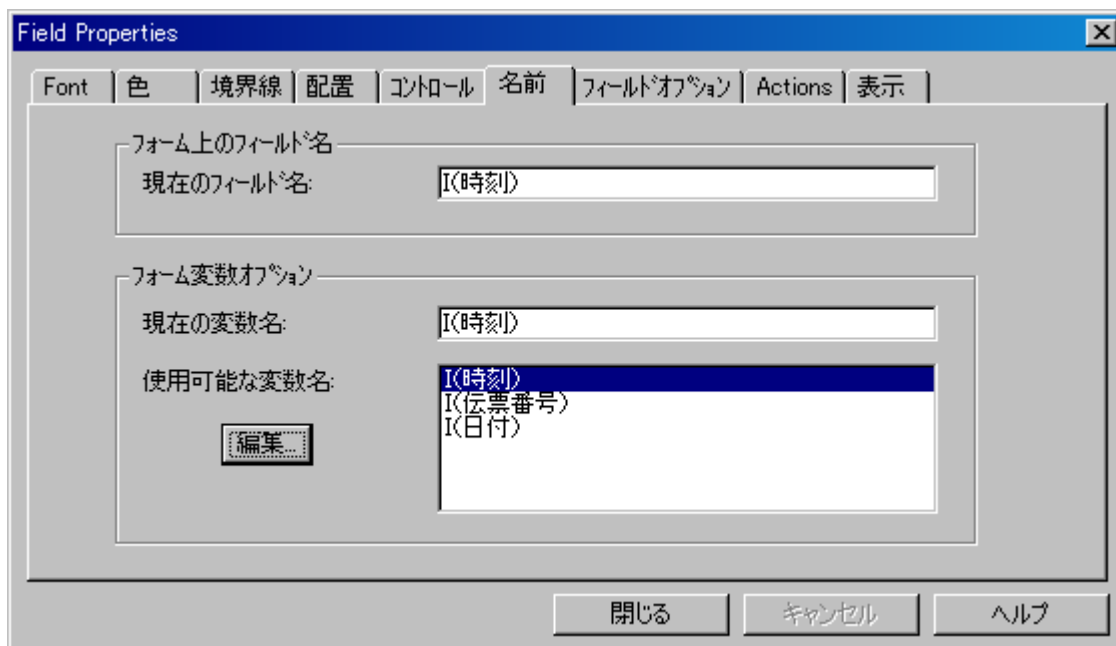
The "Time Options" dialog box has a title bar with a close button. It contains two tabs: "Auto-Entry" and "Validation". The "Auto-Entry" tab is active. Inside the tab, there is a text label "Auto-enter an initial time value that is" followed by three radio button options: "no automatic entry", "the" (with a dropdown menu showing "creation time"), and "Set the Time" (which is selected). Next to "Set the Time" is a text input field containing "15:59:00". At the bottom of the dialog are three buttons: "OK", "キャンセル" (Cancel), and "ヘルプ" (Help).

“Set the Time”を選択し、[OK]を押して下さい。



The "Edit variables for a form" dialog box has a title bar with a close button. It features a text input field at the top labeled "New or Selected Variable" containing "I(時刻)". Below this are four buttons: "New", "Rename", "Delete", and "Duplicate". A list box titled "Variable Names" contains three items: "I(時刻)", "I(伝票番号)", and "I(日付)". To the right of the list box is a "Data Types" section with seven radio button options: "Text", "Number", "Date", "Time" (which is selected), "Database Variable", "Calculation", and "Summary". There is an "Options" button next to the "Time" option. At the bottom left, there is a "Data Length" section with two radio button options: "Variable" (selected) and "Fixed" (with an empty text input field next to it). To the right of this is a checkbox labeled "Repeating variable with a maximum" followed by "of" and an empty text input field, and then "values". An "OK" button is located at the bottom right.

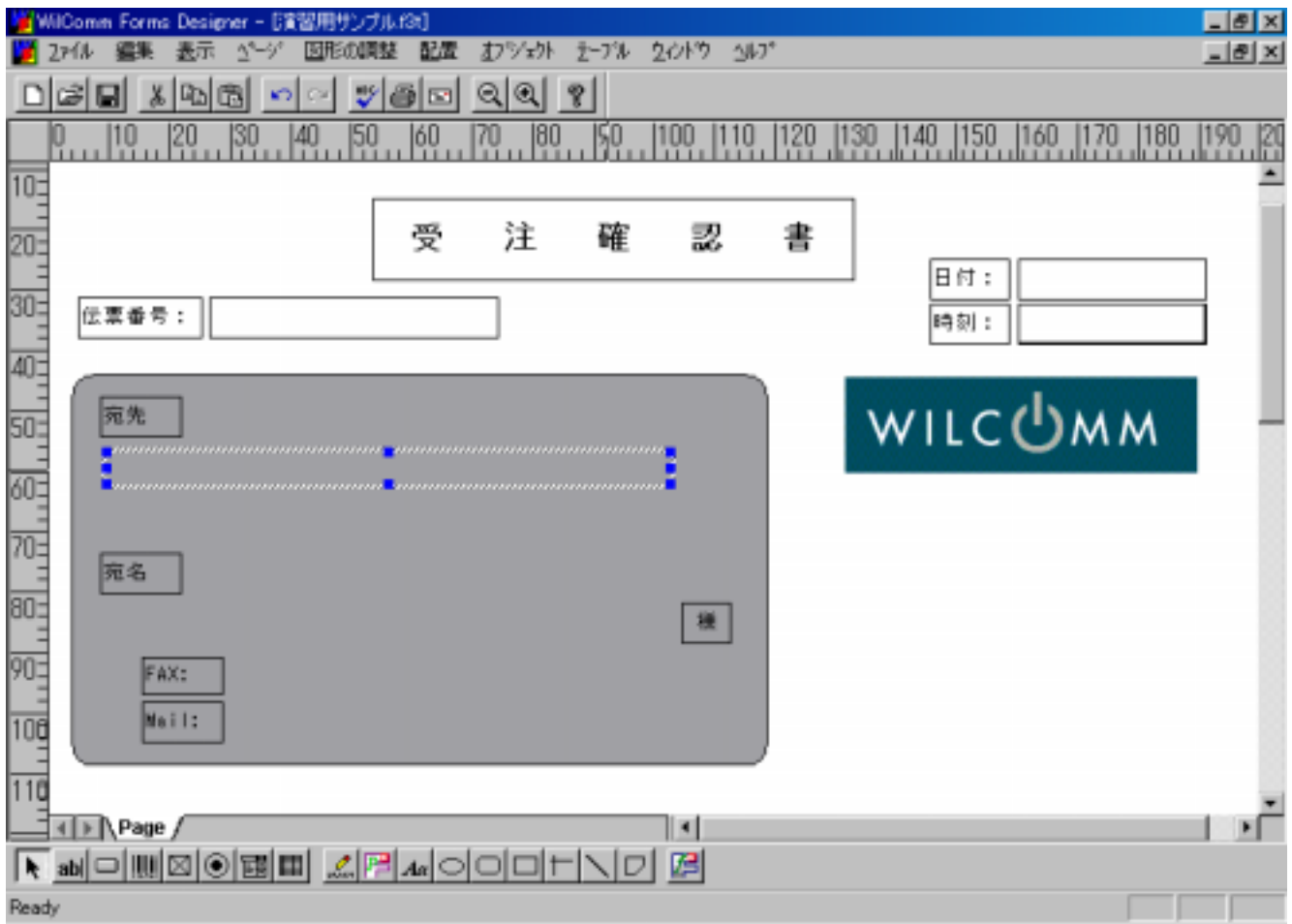
[OK]を押して下さい。



The image shows a 'Field Properties' dialog box with a blue title bar and a close button. It features a tabbed interface with tabs for 'Font', '色' (Color), '境界線' (Border), '配置' (Layout), 'コントロール' (Control), '名前' (Name), 'フィールドオプション' (Field Options), 'Actions', and '表示' (Display). The 'フィールドオプション' tab is selected. Inside this tab, there are two sections: 'フォーム上のフィールド名' (Field Name on Form) and 'フォーム変数オプション' (Form Variable Options). The 'フィールド名' section has a label '現在のフィールド名:' followed by a text box containing 'I<時刻>'. The '変数オプション' section has a label '現在の変数名:' followed by a text box containing 'I<時刻>'. Below this is a label '使用可能な変数名:' followed by a list box containing 'I<時刻>', 'I<伝票番号>', and 'I<日付>'. The 'I<時刻>' item is selected. To the left of the list box is a button labeled '編集...'. At the bottom of the dialog are three buttons: '閉じる' (Close), 'キャンセル' (Cancel), and 'ヘルプ' (Help).

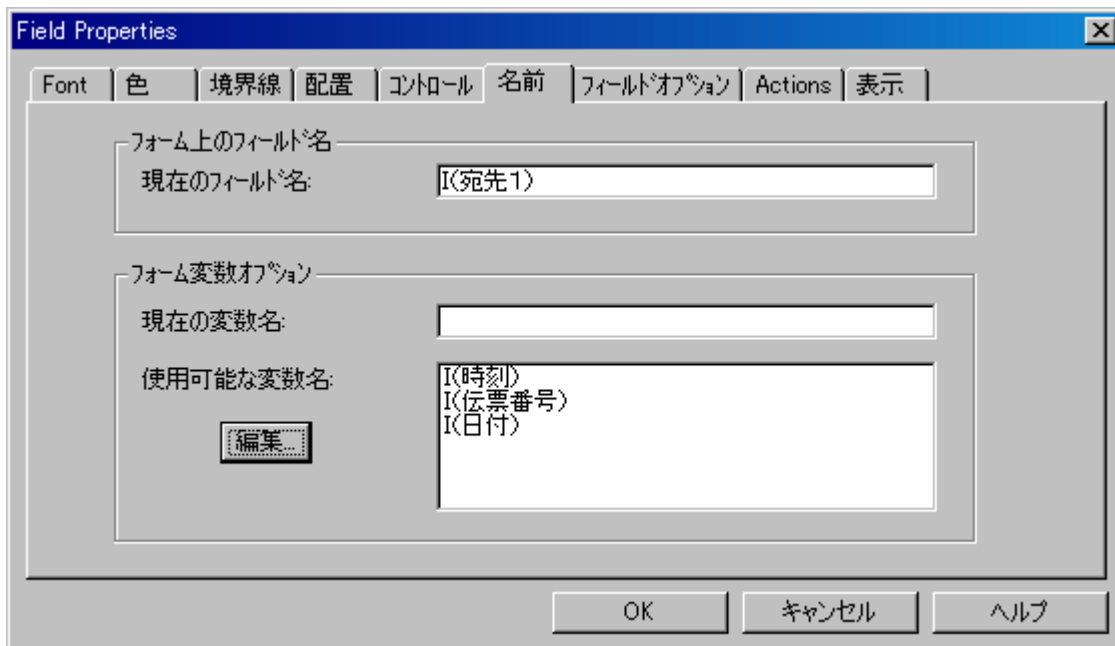
[OK]を押して下さい。

<宛先フィールド(1行目)の作成>

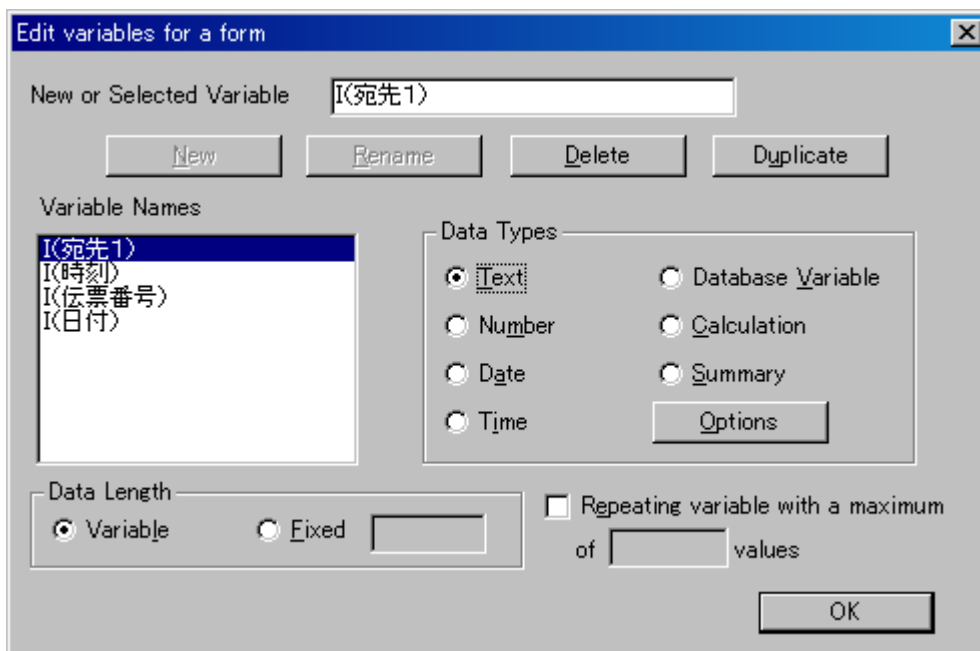


設定した変数フィールドを選択(ダブルクリック)し、Field Properties を表示します。

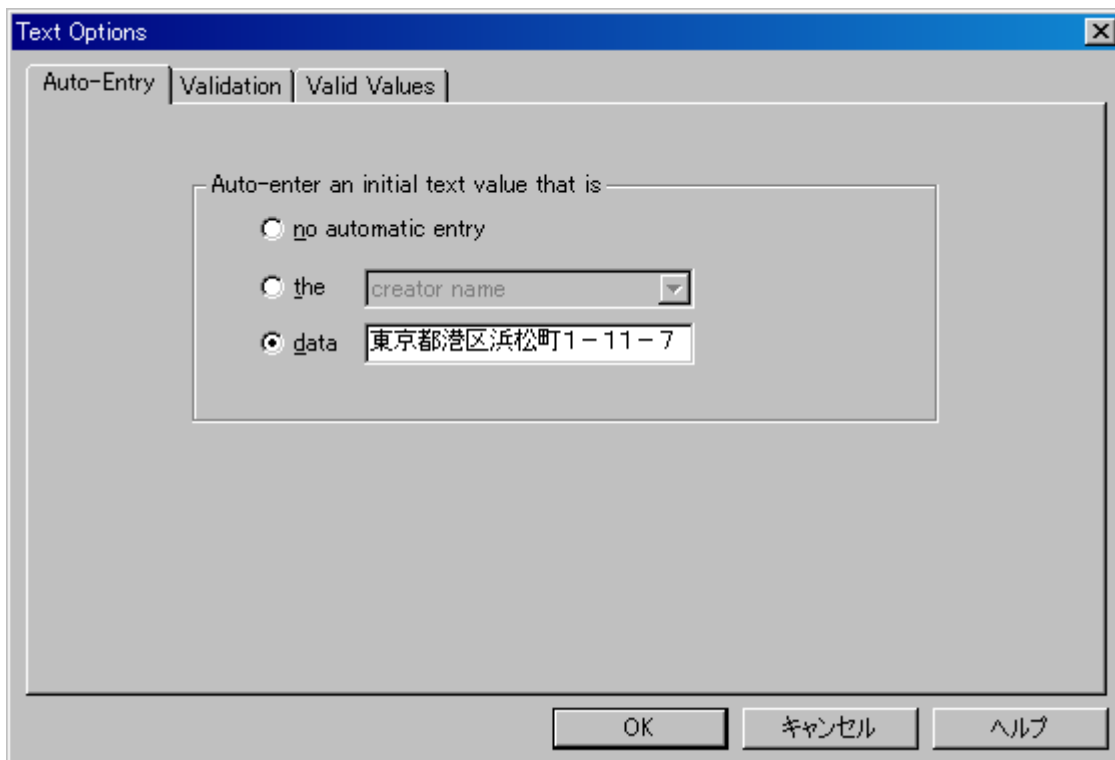
タブシートの“名前”で変数フィールドのフィールド名を設定します。



[編集]を押して下さい。

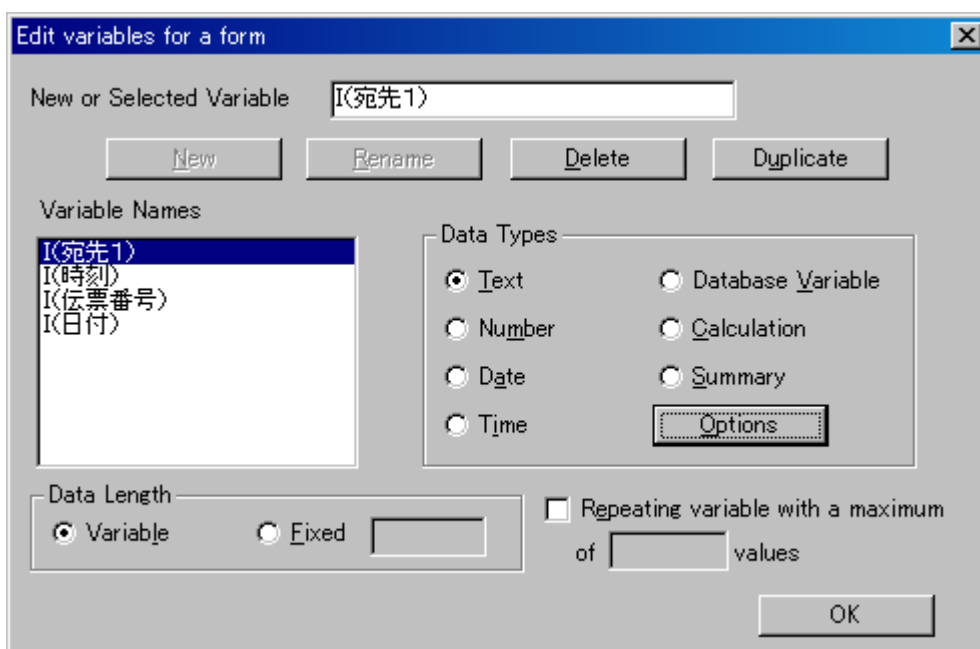


宛先はテキストタイプなので、データタイプのテキストを選択し、[Options]を押して下さい。



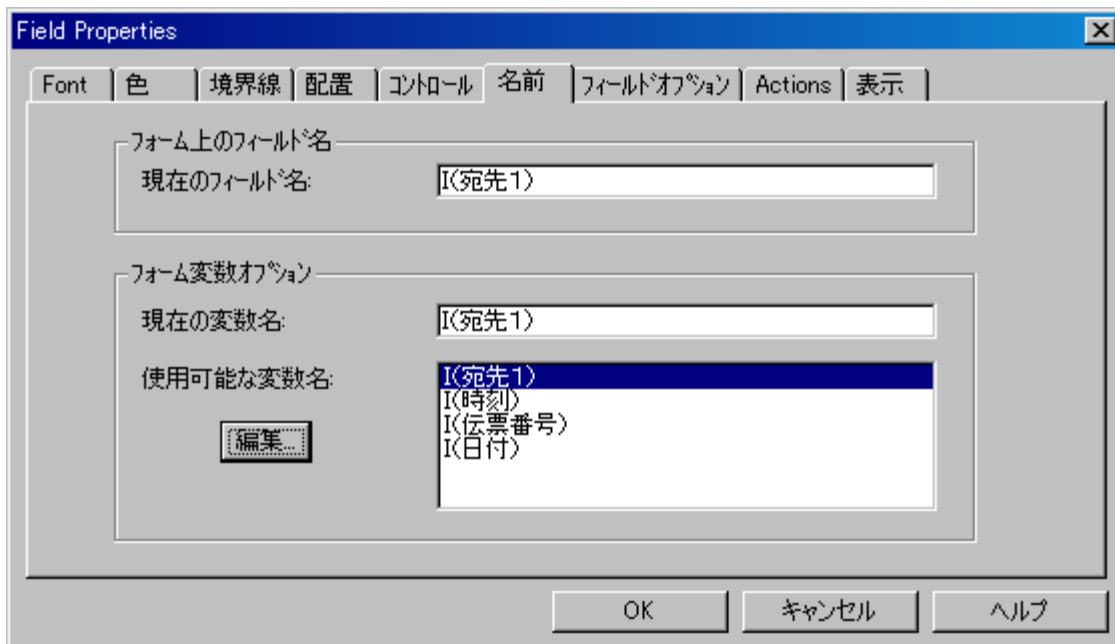
The "Text Options" dialog box has three tabs: "Auto-Entry", "Validation", and "Valid Values". The "Auto-Entry" tab is selected. It contains a group box with the text "Auto-enter an initial text value that is". Inside this group box, there are three radio buttons: "no automatic entry", "the", and "data". The "data" radio button is selected. To the right of the "the" radio button is a dropdown menu showing "creator name". To the right of the "data" radio button is a text box containing "東京都港区浜松町1-11-7". At the bottom of the dialog box are three buttons: "OK", "キャンセル" (Cancel), and "ヘルプ" (Help).

“data”を選択し、テキストボックスにテストデータを入力し、[OK]を押して下さい。



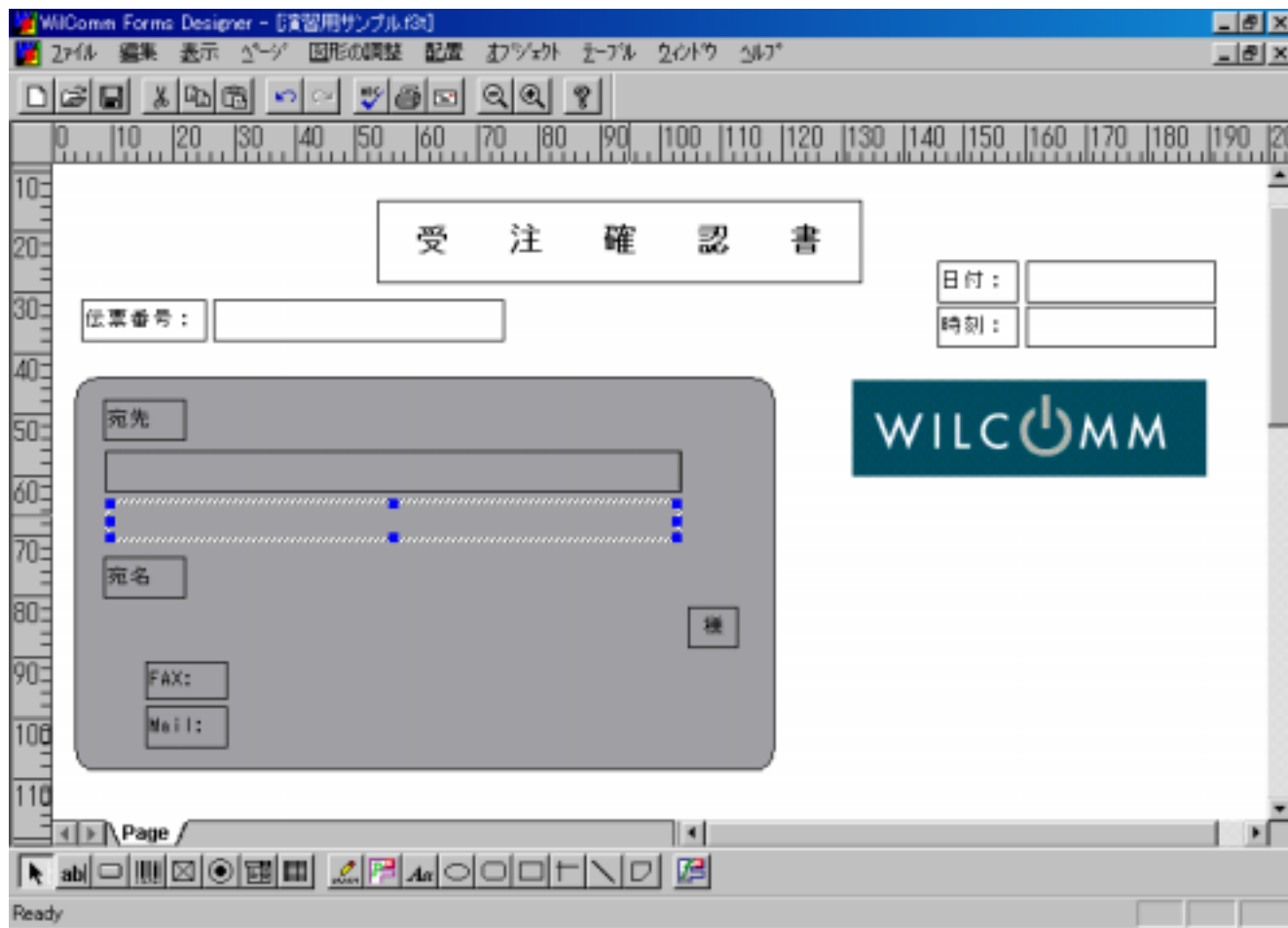
The "Edit variables for a form" dialog box has a title bar with a close button. It contains a text box labeled "New or Selected Variable" with the text "I(宛先1)". Below this text box are four buttons: "New", "Rename", "Delete", and "Duplicate". Below these buttons is a list box labeled "Variable Names" containing the following items: "I(宛先1)", "I(時刻)", "I(伝票番号)", and "I(日付)". To the right of the list box is a group box labeled "Data Types" containing several radio buttons: "Text" (selected), "Database Variable", "Number", "Calculation", "Date", "Summary", and "Time". Below the "Data Types" group box is an "Options" button. At the bottom of the dialog box is a "Data Length" group box containing two radio buttons: "Variable" (selected) and "Fixed", followed by a text box. To the right of the "Data Length" group box is a checkbox labeled "Repeating variable with a maximum of" followed by a text box and the word "values". At the bottom right of the dialog box is an "OK" button.

[OK]を押して下さい。



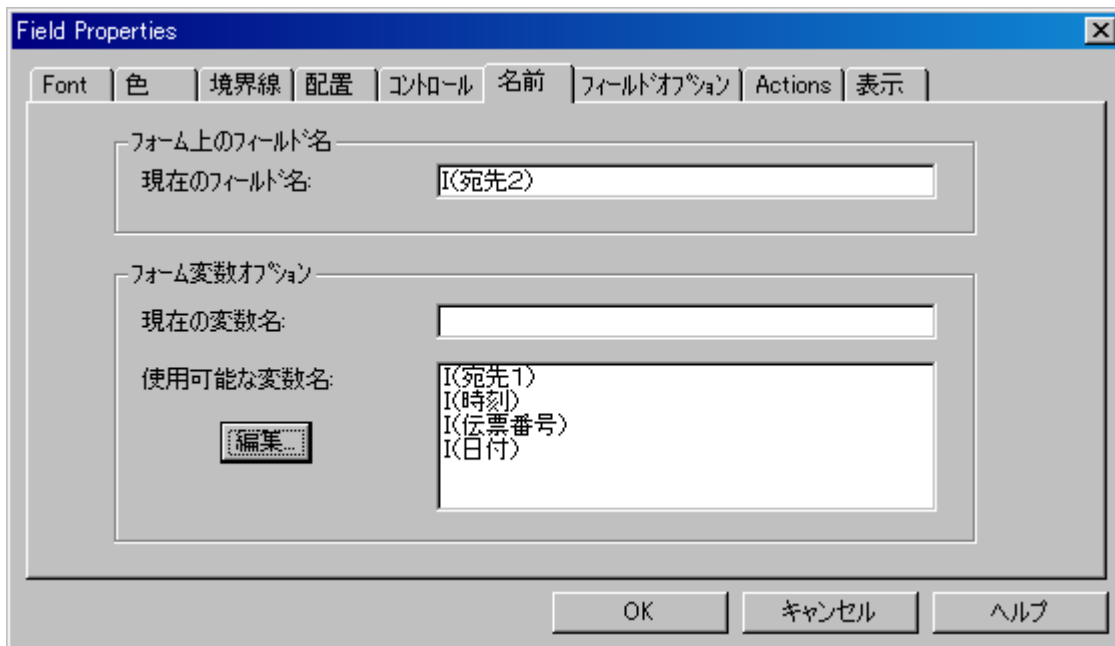
[OK]を押して下さい。

<宛先フィールド(2行目)の作成>

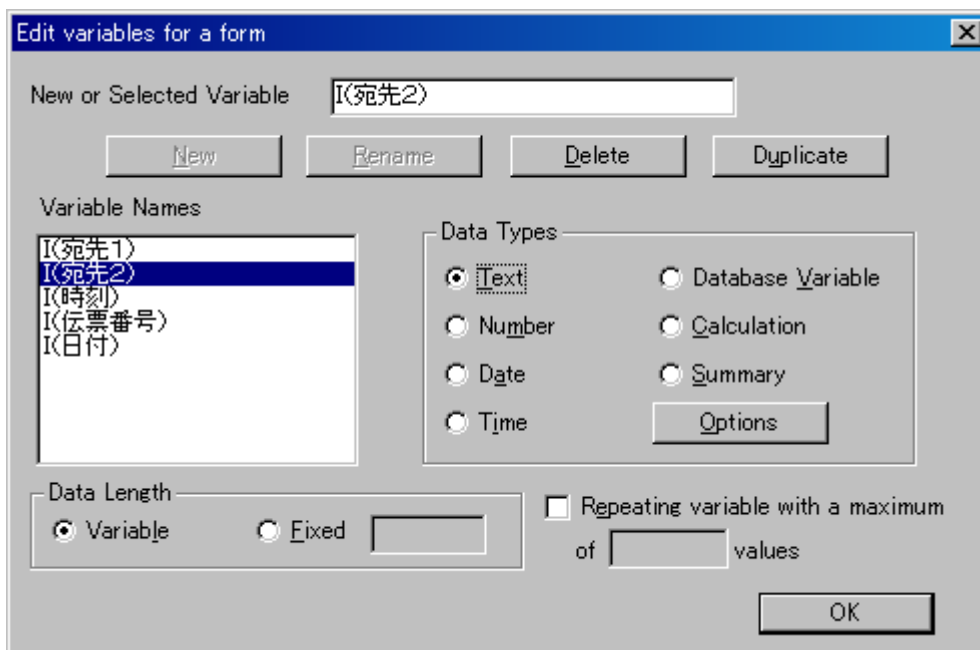


設定した変数フィールドを選択(ダブルクリック)し、Field Properties を表示します。

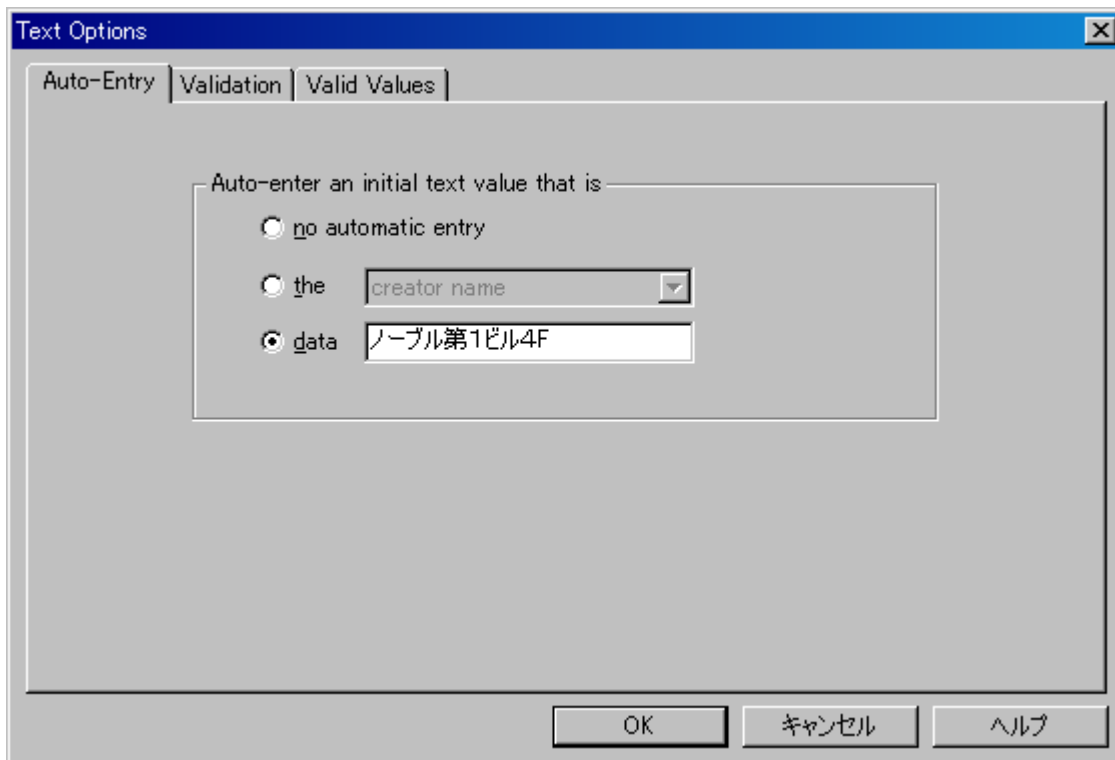
タブシートの“名前”で変数フィールドのフィールド名を設定します。



[編集]を押して下さい。

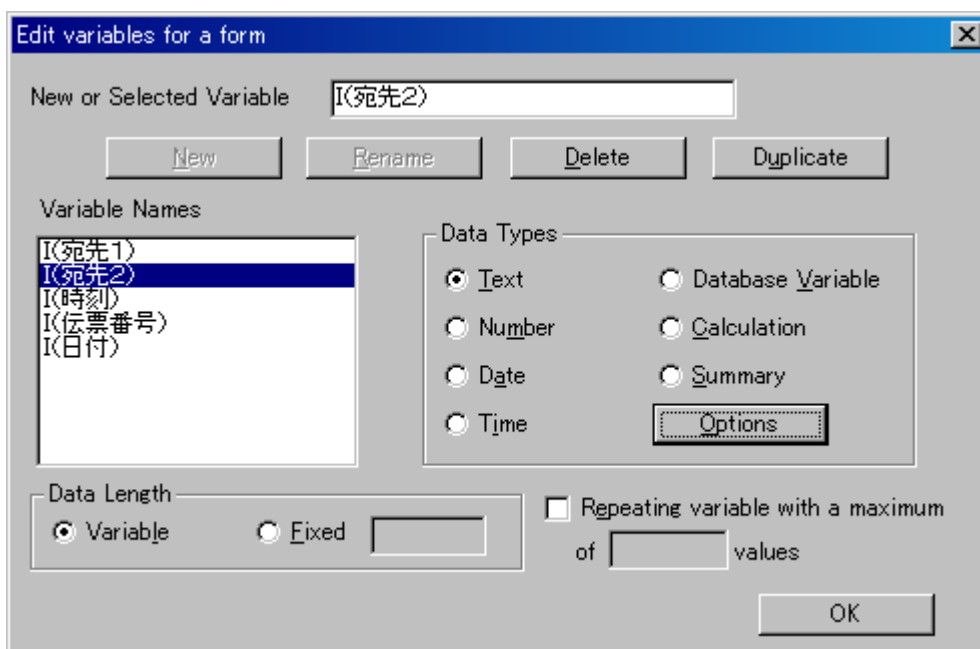


宛先はテキストタイプなので、Data Types の“Text”を選択し、[Options]を押して下さい。



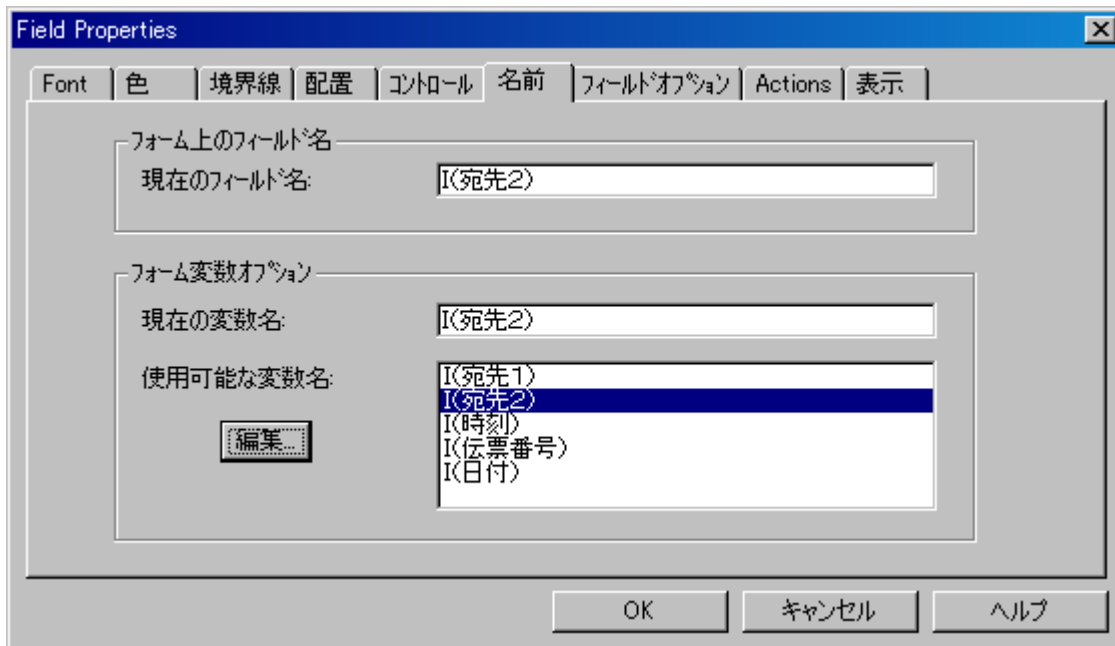
The "Text Options" dialog box has three tabs: "Auto-Entry", "Validation", and "Valid Values". The "Auto-Entry" tab is selected. It contains a group box titled "Auto-enter an initial text value that is" with three radio button options: "no automatic entry", "the" (with a dropdown menu showing "creator name"), and "date" (selected, with a text box containing "ノーブル第1ビル4F"). At the bottom are "OK", "キャンセル" (Cancel), and "ヘルプ" (Help) buttons.

“date”を選択し、テキストボックスにテストデータを入力し、[OK]を押して下さい。



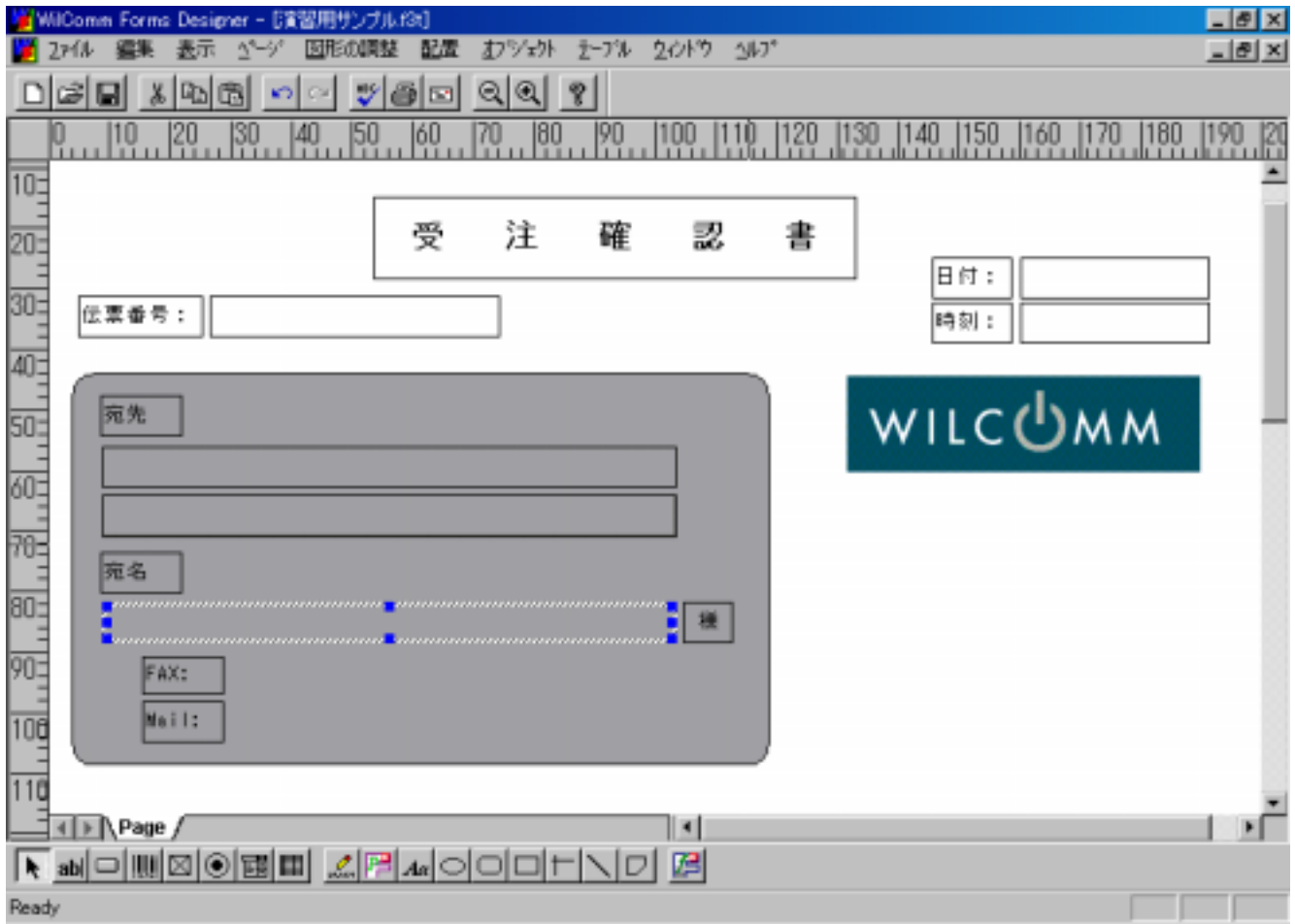
The "Edit variables for a form" dialog box shows the "New or Selected Variable" as "I(宛先2)". Below are buttons for "New", "Rename", "Delete", and "Duplicate". A list of "Variable Names" includes "I(宛先1)", "I(宛先2)" (highlighted), "I(時刻)", "I(伝票番号)", and "I(日付)". The "Data Types" section has radio buttons for "Text" (selected), "Database Variable", "Number", "Calculation", "Date", "Summary", and "Time", with an "Options" button next to "Text". The "Data Length" section has "Variable" (selected) and "Fixed" (with a text box). A checkbox for "Repeating variable with a maximum of" values is unchecked. An "OK" button is at the bottom right.

[OK]を押して下さい。



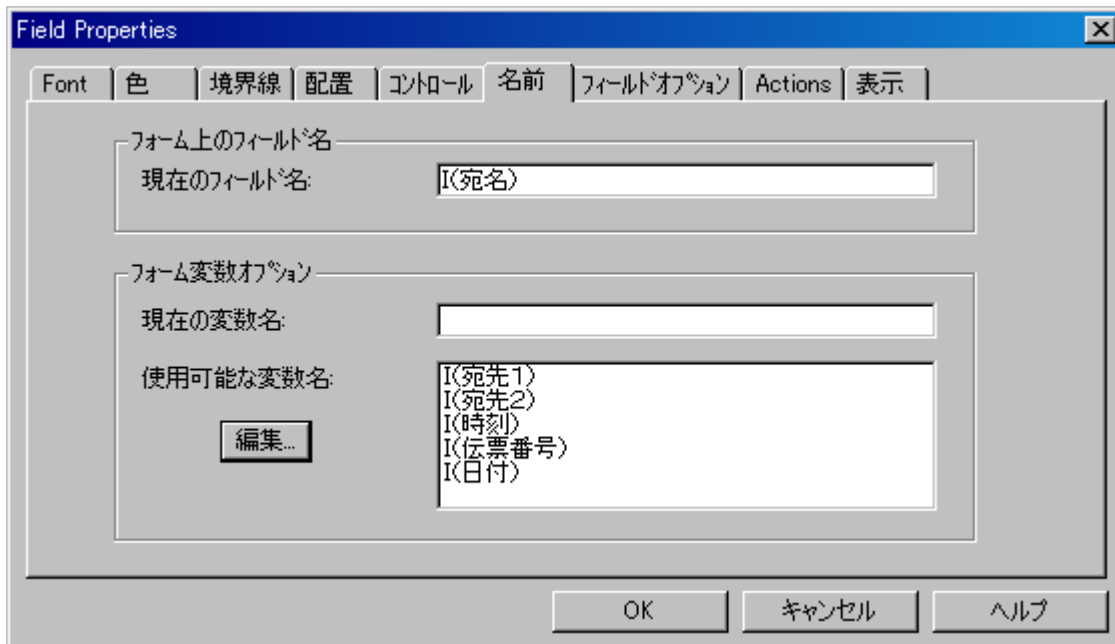
[OK]を押して下さい。

<宛名フィールドの作成>

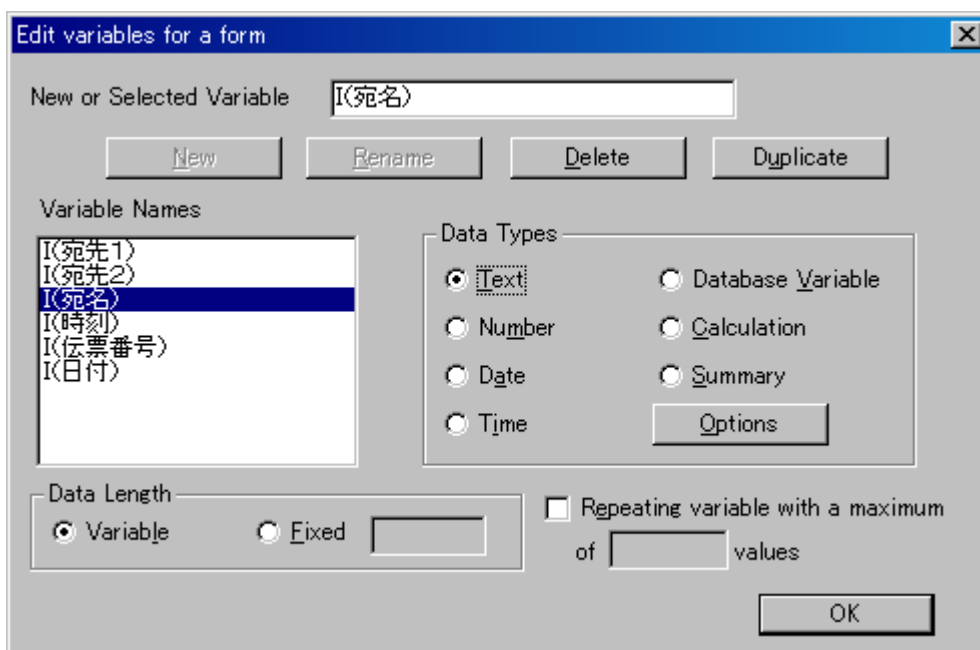


設定した変数フィールドを選択(ダブルクリック)し、Field Properties を表示します。

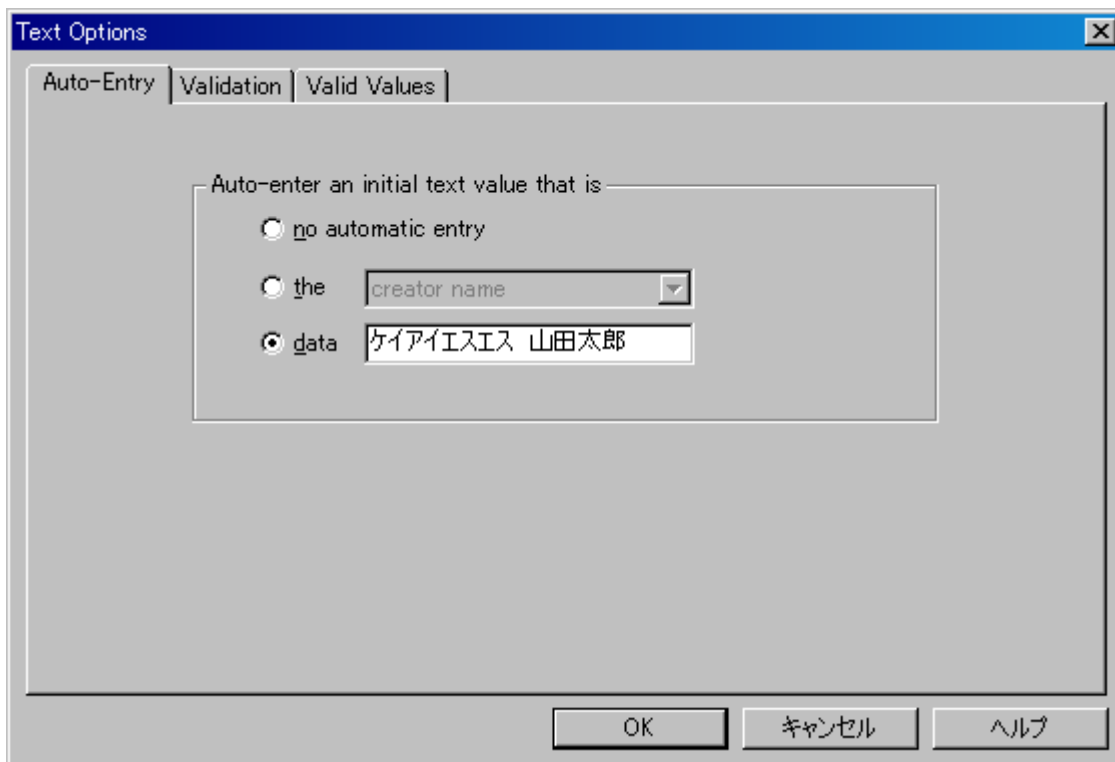
タブシートの“名前”で変数フィールドのフィールド名を設定します。



[編集]を押して下さい。

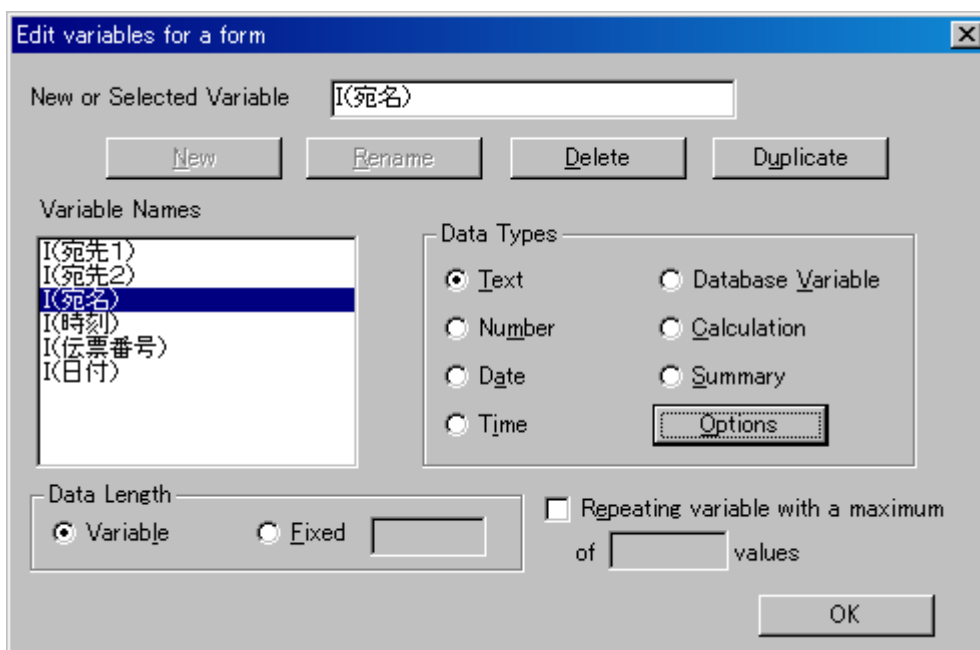


宛名はテキストタイプなので、データタイプのテキストを選択し、[Options]を押して下さい。



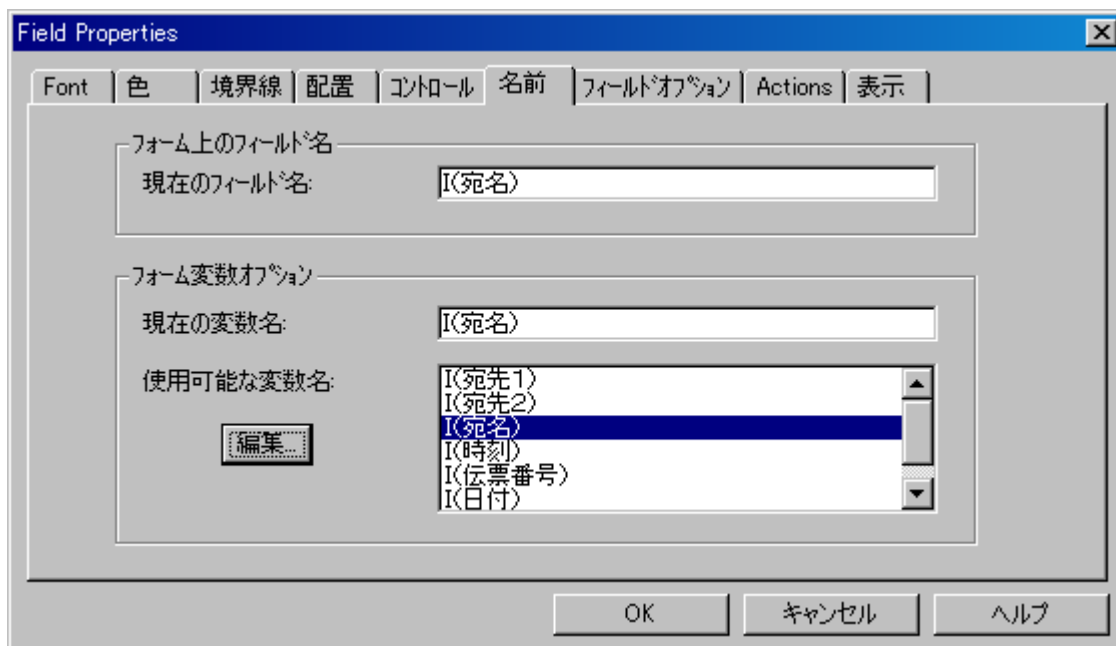
The "Text Options" dialog box has three tabs: "Auto-Entry", "Validation", and "Valid Values". The "Auto-Entry" tab is selected. It contains a group box with the text "Auto-enter an initial text value that is". Inside this group box are three radio buttons: "no automatic entry", "the", and "data". The "data" radio button is selected. To the right of the "the" radio button is a dropdown menu showing "creator name". To the right of the "data" radio button is a text box containing the Japanese text "ケイアイエスエス 山田太郎". At the bottom of the dialog are three buttons: "OK", "キャンセル" (Cancel), and "ヘルプ" (Help).

“data”を選択し、テキストボックスにテストデータを入力し、[OK]を押して下さい。



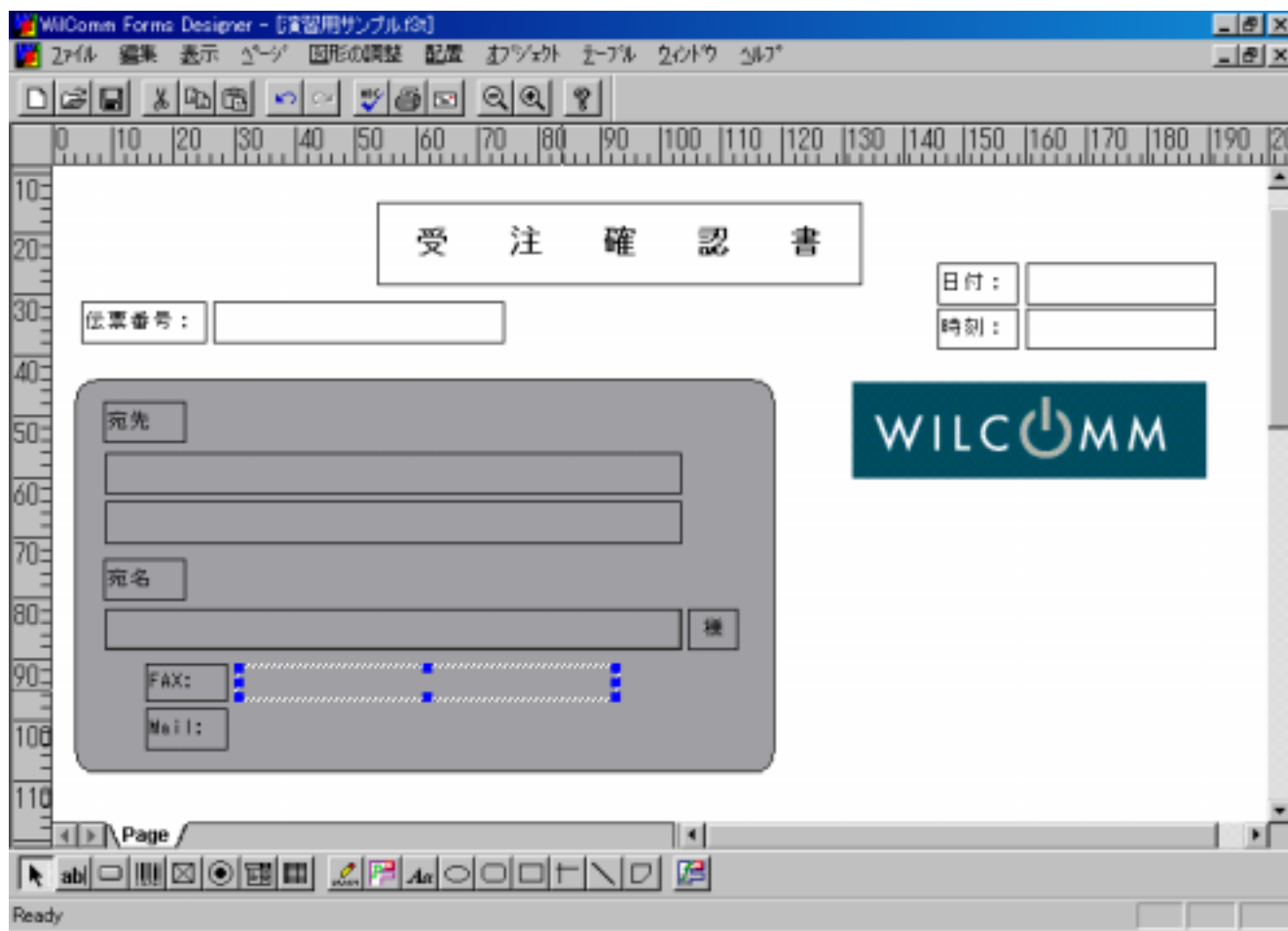
The "Edit variables for a form" dialog box has a title bar with a close button. It contains a text box labeled "New or Selected Variable" with the text "I(宛名)". Below this are four buttons: "New", "Rename", "Delete", and "Duplicate". There is a section titled "Variable Names" with a list box containing several items: "I(宛先1)", "I(宛先2)", "I(宛名)", "I(時刻)", "I(伝票番号)", and "I(日付)". The "I(宛名)" item is selected. To the right of this list is a "Data Types" section with two columns of radio buttons. The first column has "Text", "Number", "Date", and "Time". The second column has "Database Variable", "Calculation", and "Summary". The "Text" radio button is selected. Below the "Data Types" section is an "Options" button. At the bottom left is a "Data Length" section with two radio buttons: "Variable" (selected) and "Fixed". To the right of the "Fixed" radio button is a text box. At the bottom right is a checkbox labeled "Repeating variable with a maximum of" followed by a text box and the word "values". An "OK" button is at the bottom right.

[OK]を押して下さい。



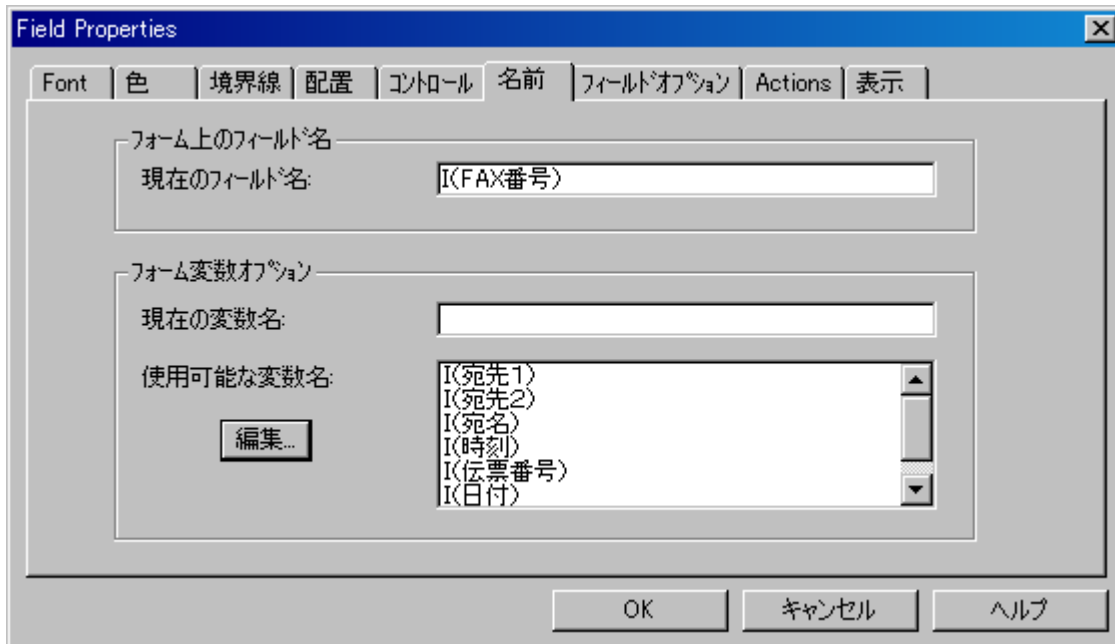
[OK]を押して下さい。

< FAX番号フィールドの作成 >

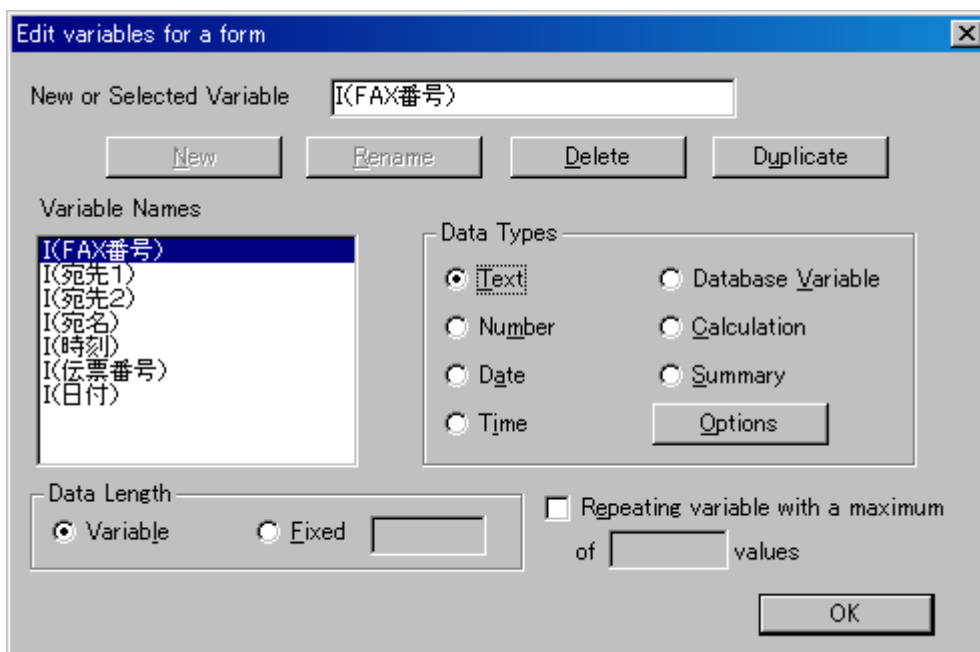


設定した変数フィールドを選択(ダブルクリック)し、Field Properties を表示します。

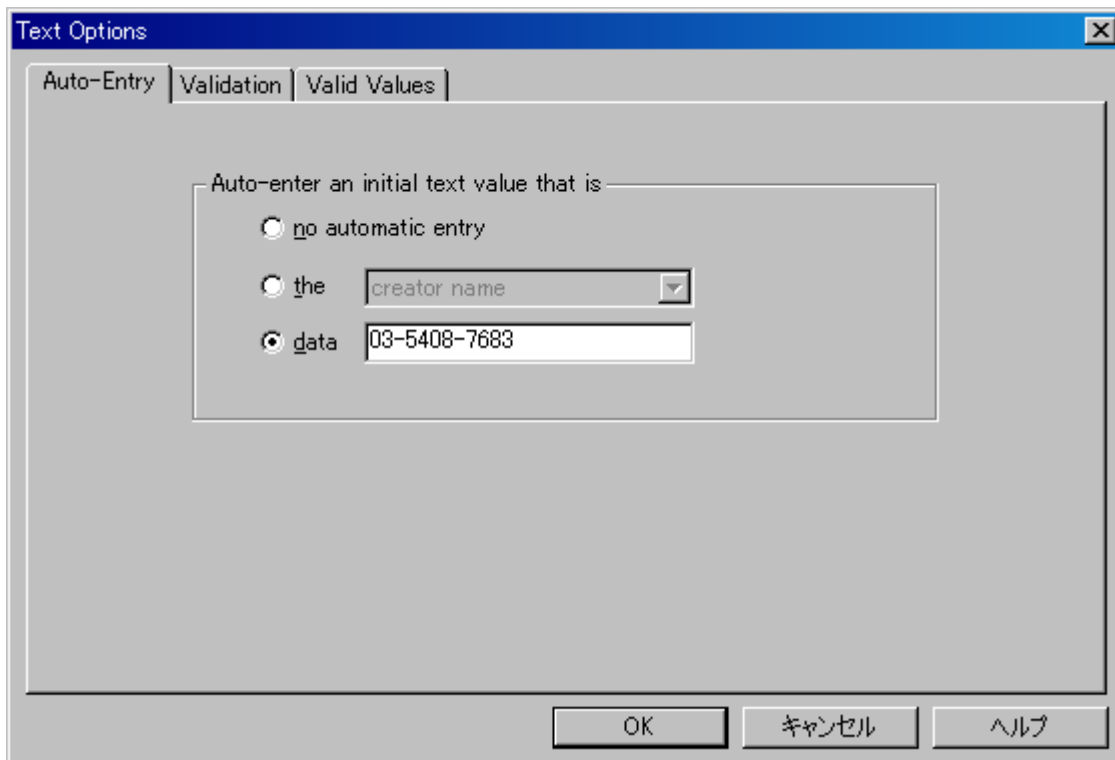
タブシートの“名前”で変数フィールドのフィールド名を設定します。



[編集]を押して下さい。

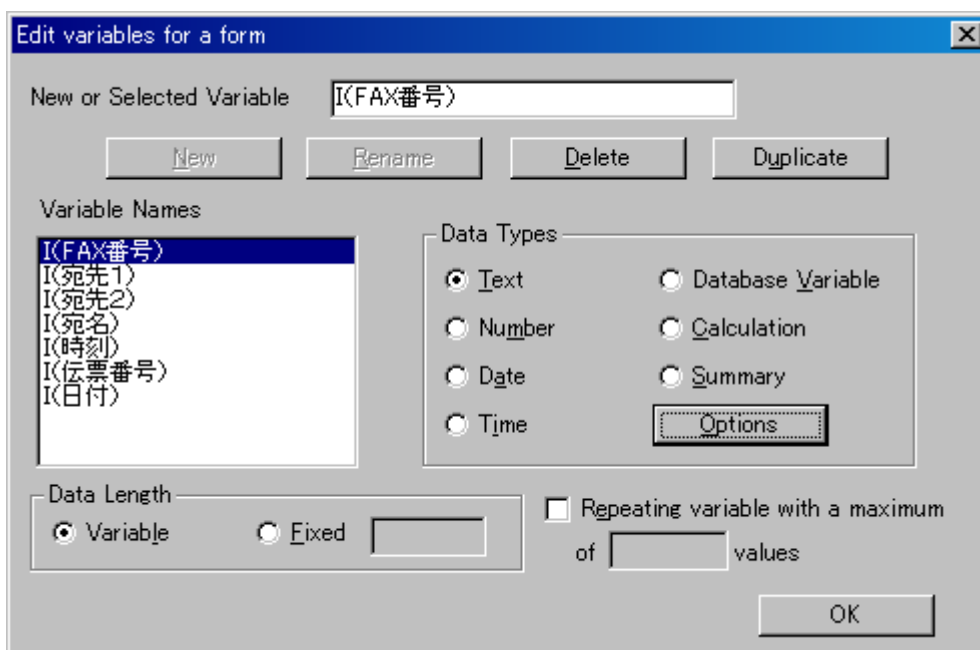


FAX番号はテキストなので、Data Types の“Text”を選択し、[Options]を押して下さい。



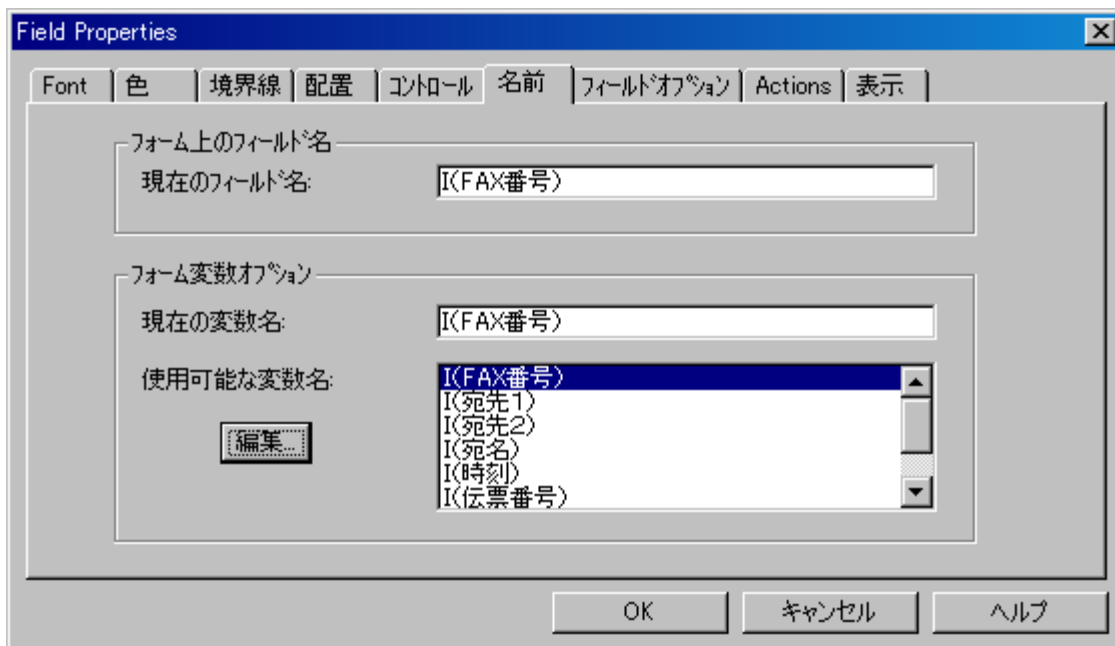
The 'Text Options' dialog box has three tabs: 'Auto-Entry', 'Validation', and 'Valid Values'. The 'Auto-Entry' tab is selected. It contains a group box with the text 'Auto-enter an initial text value that is—'. Inside this group box are three radio buttons: 'no automatic entry', 'the', and 'data'. The 'data' radio button is selected. To the right of the 'the' radio button is a dropdown menu showing 'creator name'. To the right of the 'data' radio button is a text box containing '03-5408-7683'. At the bottom of the dialog are three buttons: 'OK', 'キャンセル' (Cancel), and 'ヘルプ' (Help).

“data”を選択し、テキストボックスにテストデータを入力し、「OK」を押して下さい。



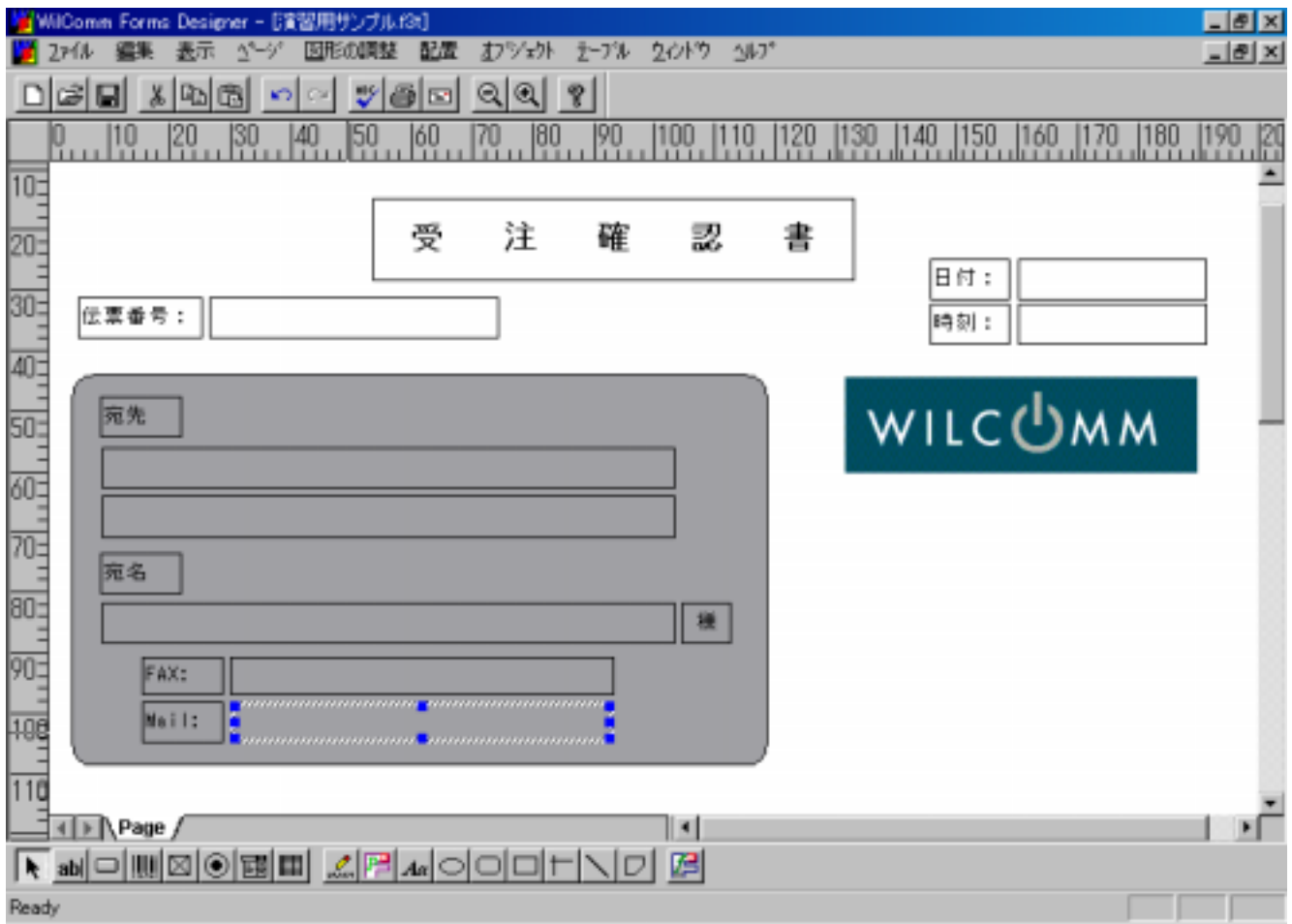
The 'Edit variables for a form' dialog box has a title bar with a close button. It contains a text box labeled 'New or Selected Variable' with the text 'I(FAX番号)'. Below this are four buttons: 'New', 'Rename', 'Delete', and 'Duplicate'. There is a section titled 'Variable Names' with a list box containing the following items: 'I(FAX番号)', 'I(宛先1)', 'I(宛先2)', 'I(宛名)', 'I(時刻)', 'I(伝票番号)', and 'I(日付)'. To the right of this list is a section titled 'Data Types' with two columns of radio buttons: 'Text', 'Database Variable', 'Number', 'Calculation', 'Date', 'Summary', and 'Time'. The 'Text' radio button is selected. Below the 'Data Types' section is an 'Options' button. At the bottom left is a section titled 'Data Length' with two radio buttons: 'Variable' (selected) and 'Fixed'. To the right of the 'Fixed' radio button is a text box. To the right of the 'Data Length' section is a checkbox labeled 'Repeating variable with a maximum of' followed by a text box and the word 'values'. At the bottom right is an 'OK' button.

[OK]を押して下さい。



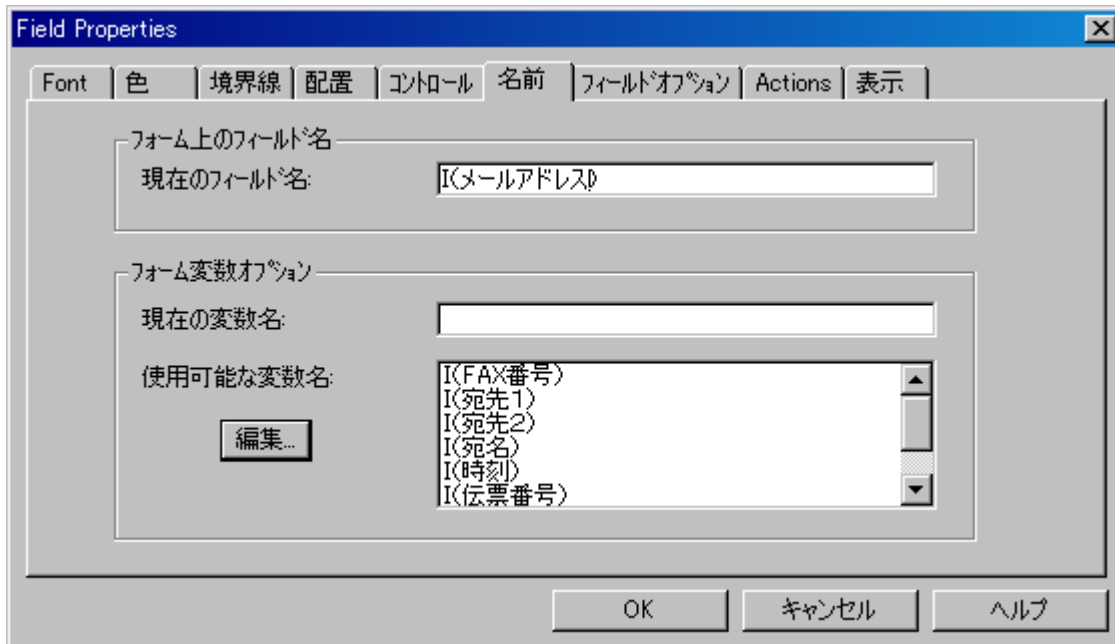
[OK]を押して下さい。

< Mailアドレスフィールドの作成 >

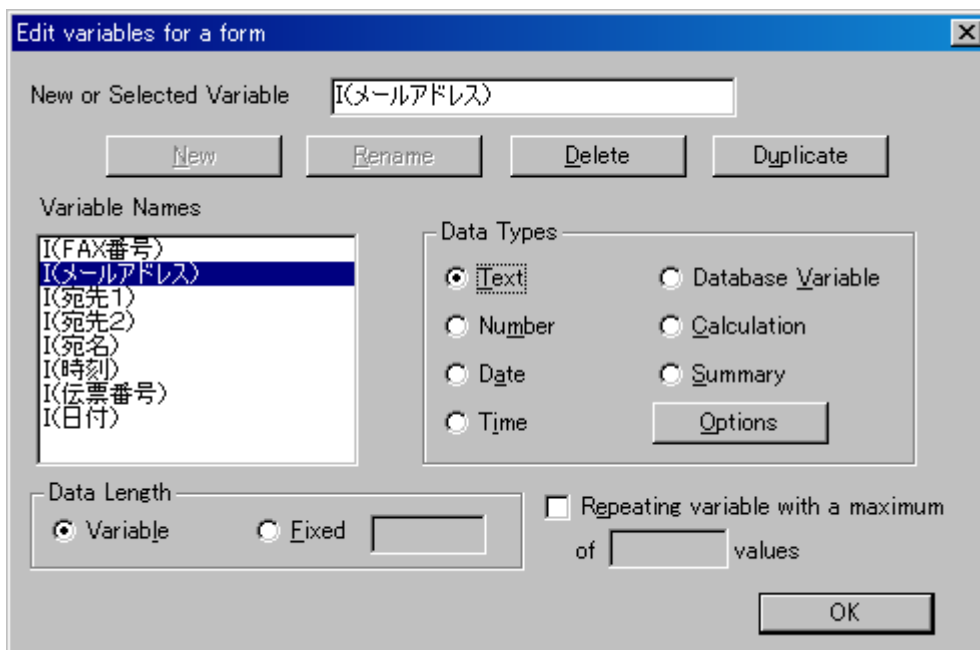


設定した変数フィールドを選択(ダブルクリック)し、Field Properties を表示します。

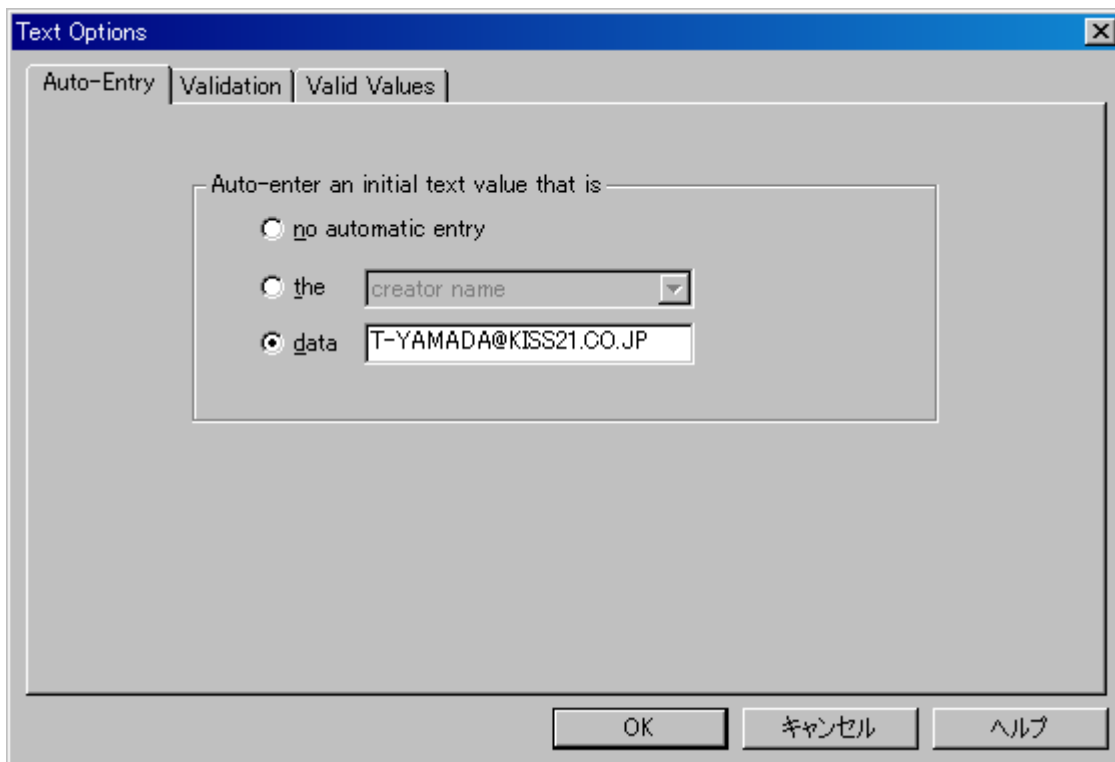
タブシートの“名前”で変数フィールドのフィールド名を設定します。



[編集]を押して下さい。

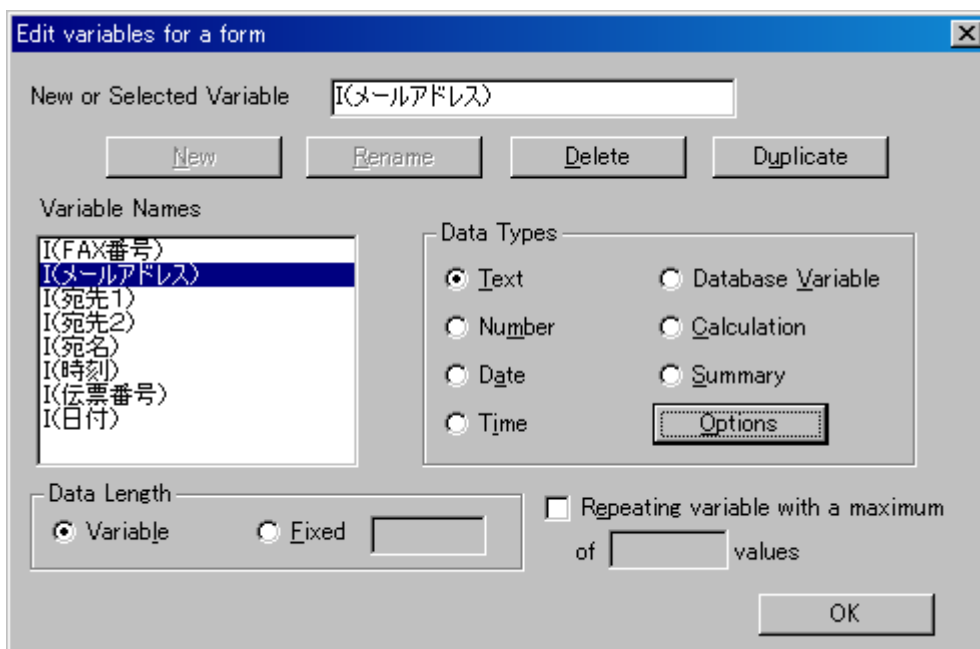


メールアドレスはテキストタイプなので、Data Types の“Text”を選択し、[Options]を押して下さい。



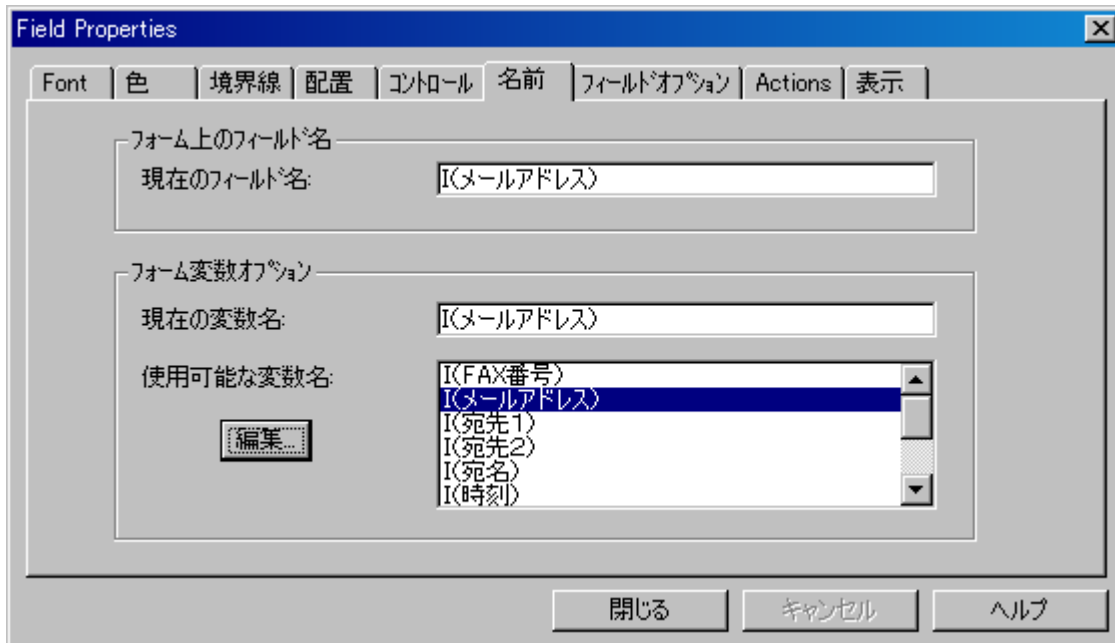
The "Text Options" dialog box has three tabs: "Auto-Entry", "Validation", and "Valid Values". The "Auto-Entry" tab is selected. It contains a section titled "Auto-enter an initial text value that is" with three radio button options: "no automatic entry", "the" (with a dropdown menu showing "creator name"), and "data" (selected, with a text box containing "T-YAMADA@KISS21.CO.JP"). At the bottom are three buttons: "OK", "キャンセル" (Cancel), and "ヘルプ" (Help).

“data”を選択し、テキストボックスにテストデータを入力し、[OK]を押して下さい。



The "Edit variables for a form" dialog box shows the "New or Selected Variable" field with "I<メールアドレス>" entered. Below are buttons for "New", "Rename", "Delete", and "Duplicate". A list of "Variable Names" includes "I<FAX番号>", "I<メールアドレス>" (highlighted), "I<宛先1>", "I<宛先2>", "I<宛名>", "I<時刻>", "I<伝票番号>", and "I<日付>". The "Data Types" section has radio buttons for "Text" (selected), "Database Variable", "Number", "Calculation", "Date", "Summary", and "Time", along with an "Options" button. At the bottom, the "Data Length" section has "Variable" selected, and a checkbox for "Repeating variable with a maximum of [] values" is unchecked. An "OK" button is at the bottom right.

[OK]を押して下さい。



[OK]を押して下さい。

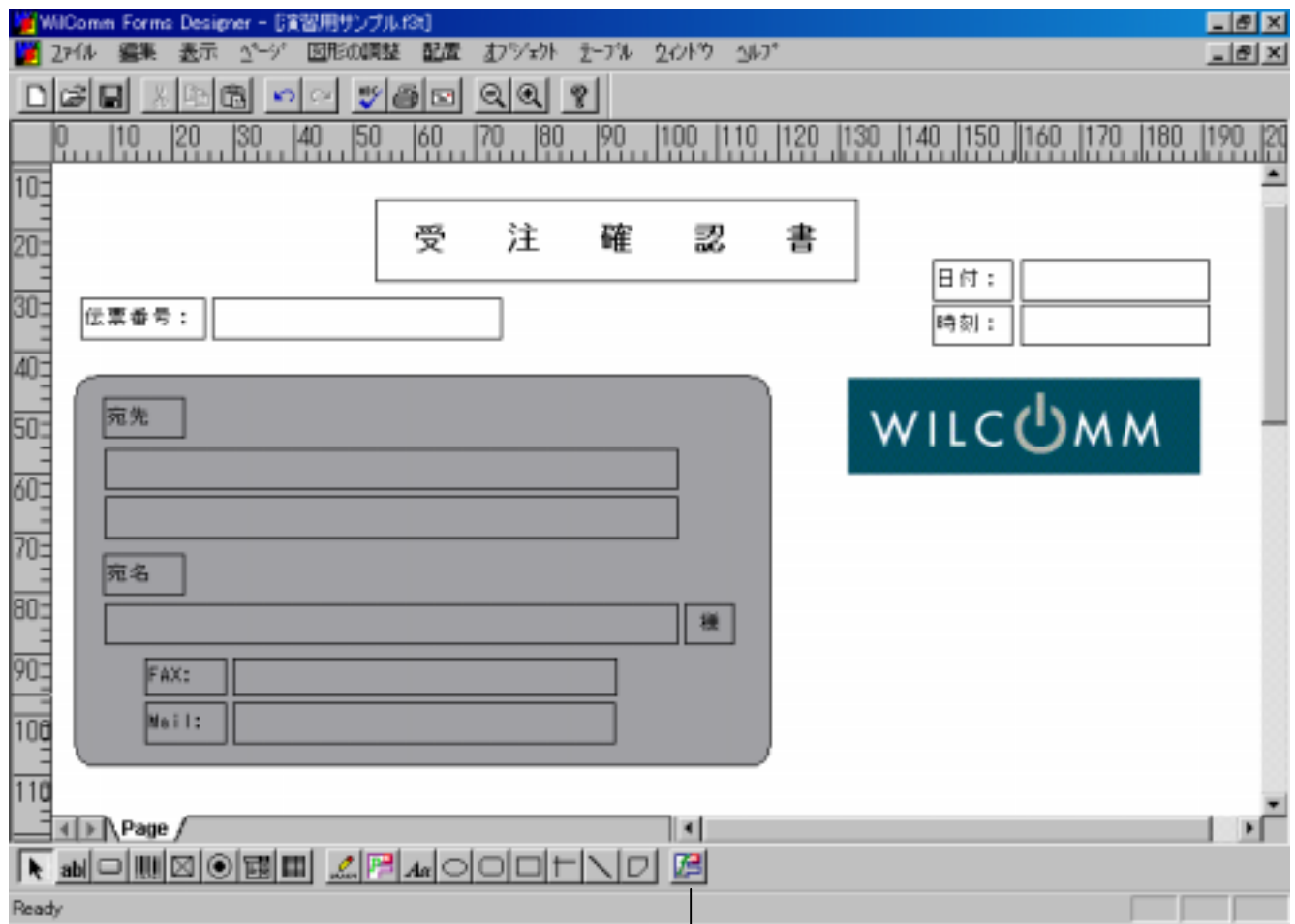
フォーム(レイアウト)の確認

●ここまでで、作成したフォーム(レイアウト)の確認を行います。実際の作業においては、この確認作業は任意のタイミングで行って下さい。

<フィルターモード>

- 固定情報(テキスト情報・罫線(図形)・ロゴなど)及び、変数フィールドの確認を行います。

また、変数フィールドには変数フィールドの設定で設定した、“Auto-enter an initial ~”も表示されますので、フォーム(レイアウト)の確認できます。



フィルターモード・アイコン

[フィルターモード・アイコン]をクリックして下さい。

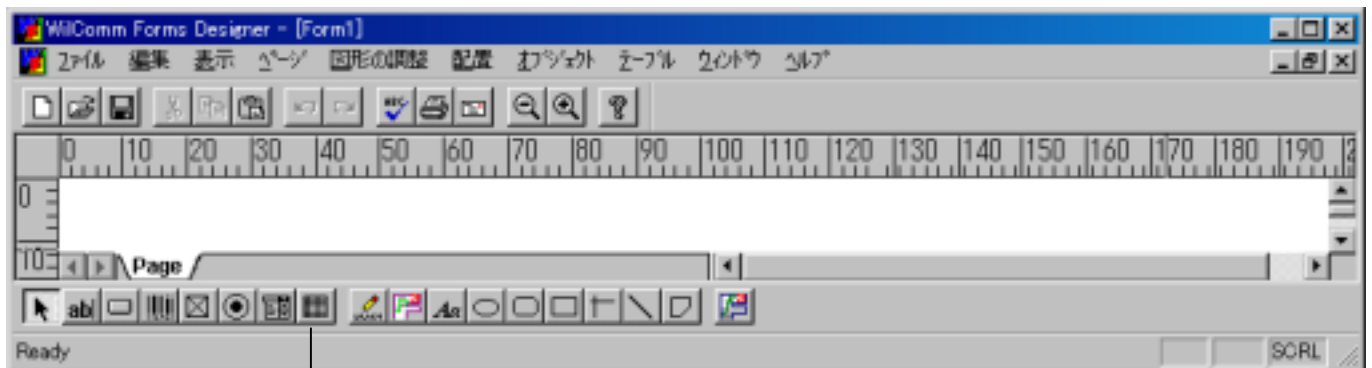


実際に作成した、フォーム(レイアウト)の表示(印字)位置の確認を行って下さい。
修正が必要な場合は、デザインモード・アイコンをクリックして入力画面に戻り、修正作業を実施して下さい。
実施後に再度フィルターモードで確認を行って下さい。

注意 印刷プレビュー([ファイル] - [印刷プレビュー])及び印刷([ファイル] - [印刷])は現在表示されている画面モード(フィルターモード/デザインモード)の内容にてプレビュー又は印刷が行われます。

配置などの修正が終わりましたら、次ページに進んで下さい。

変数フィールド・テーブルの設定



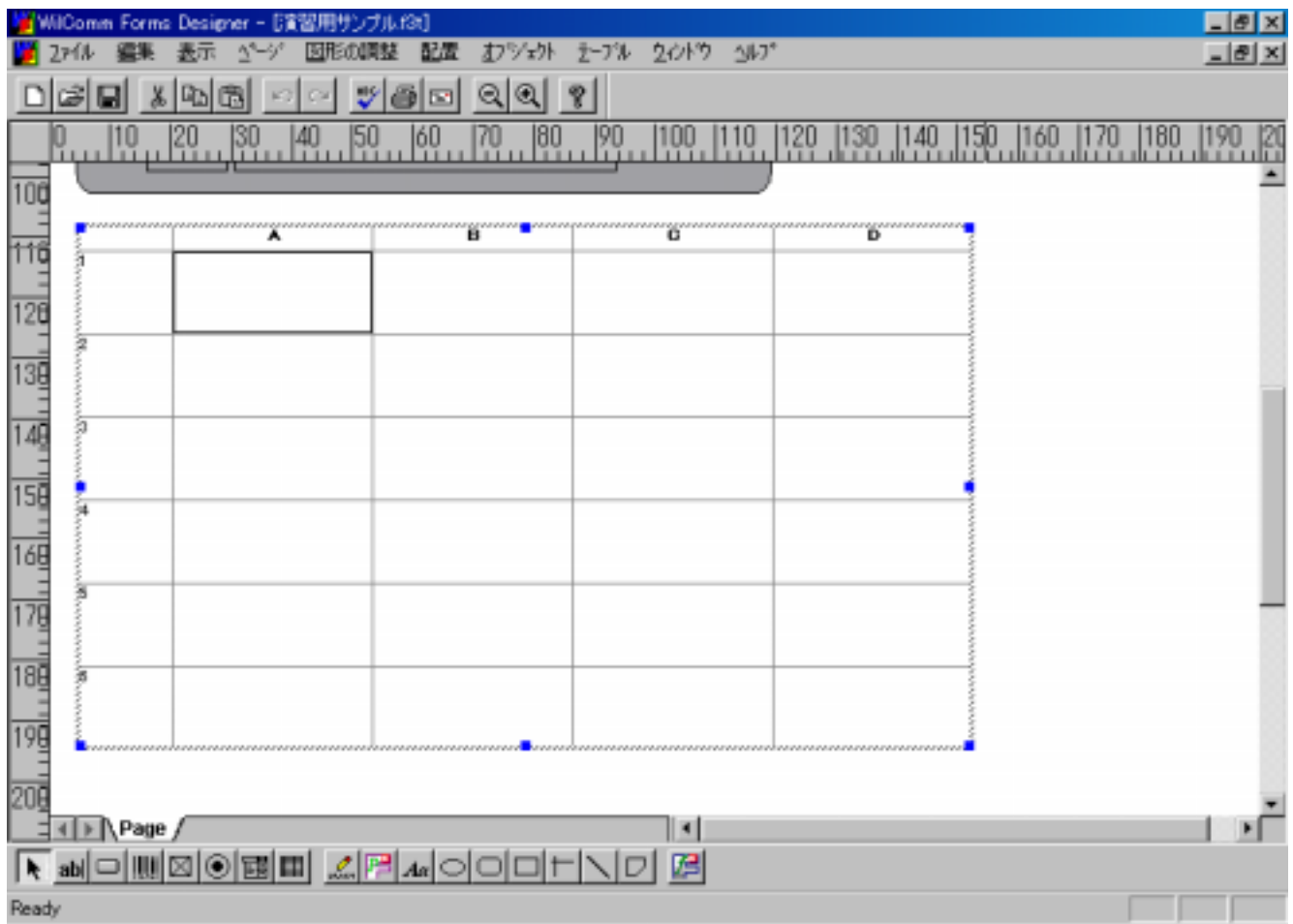
テーブル編集ツール・アイコン

変数フィールド・テーブルの設定はテーブル編集ツール・アイコンをクリックし、設定したい位置にカーソルを合わせ、ドラッグしますと変数フィールド・テーブル枠が作成されます。

注意 テーブル枠が画面一杯に広がらないように注意して下さい。

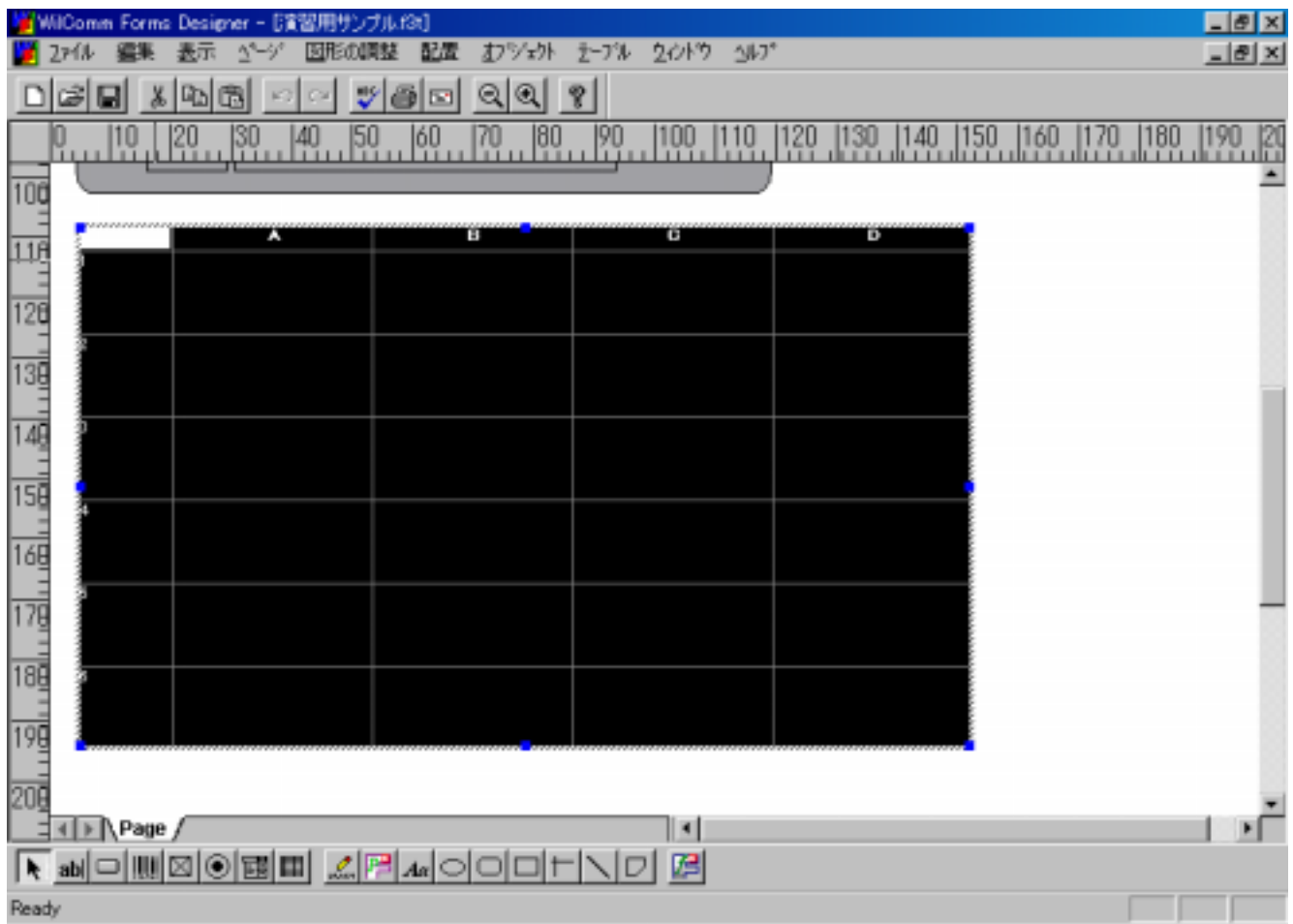
当ドキュメントはドキュメントの見易さのために、行数を減らし、列幅を狭めています。
実際はサンプルレイアウトを基に必要行数、必要列幅に設定し作成して下さい。

テーブル編集ツール・アイコンをクリックし、変数フィールド・テーブルを作成して下さい。

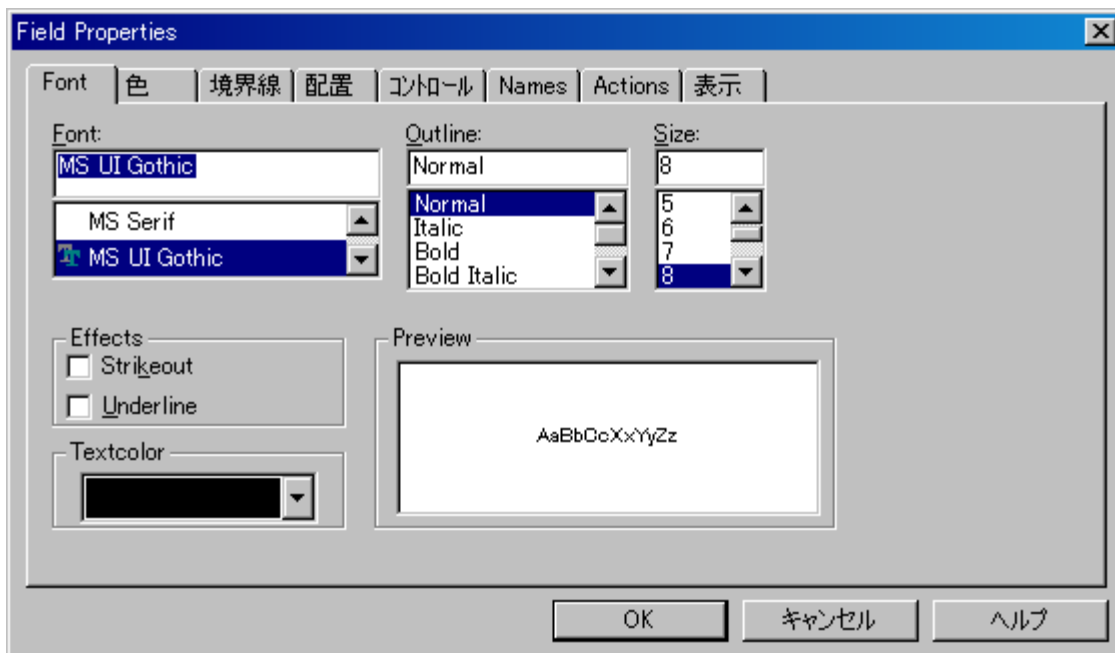


テーブルは最初、縦6行、横4列で作成されます。

変数フィールド・テーブル枠の左上端をクリックして下さい。



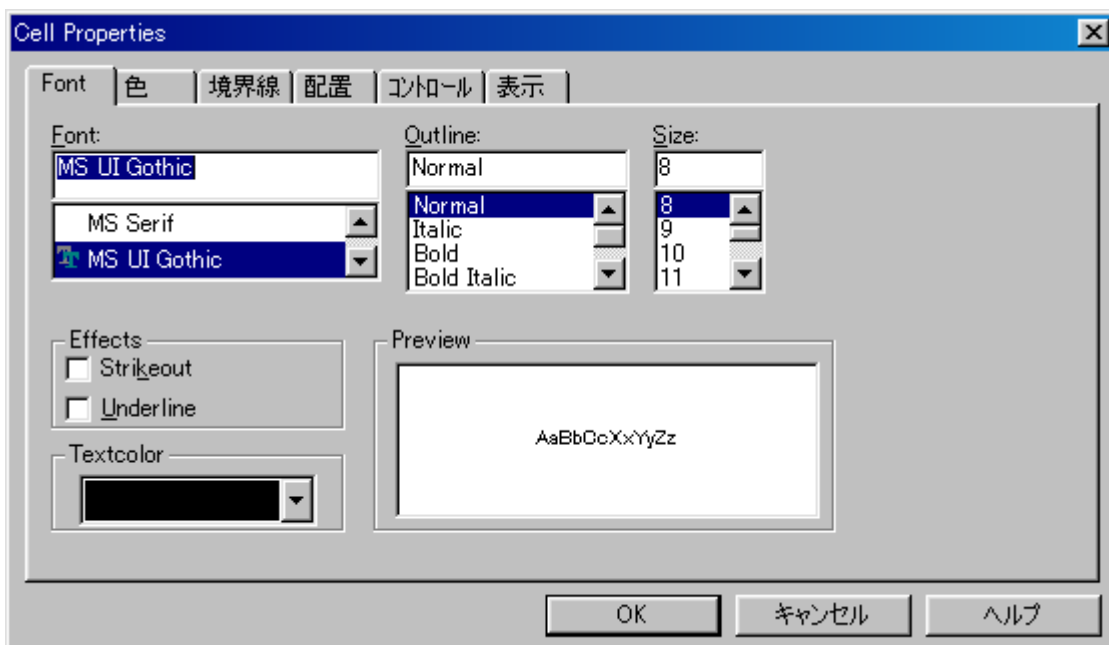
さらに、[オブジェクト] - [プロパティ]を実行します。
(全てのセルに共通で設定できるプロパティが表示されます)



注意 画面タイトルの“Field Properties”は全てのセルを選択した事を意味します。

[キャンセル]を押して下さい。(変数フィールド・テーブルの設定は後に行います)

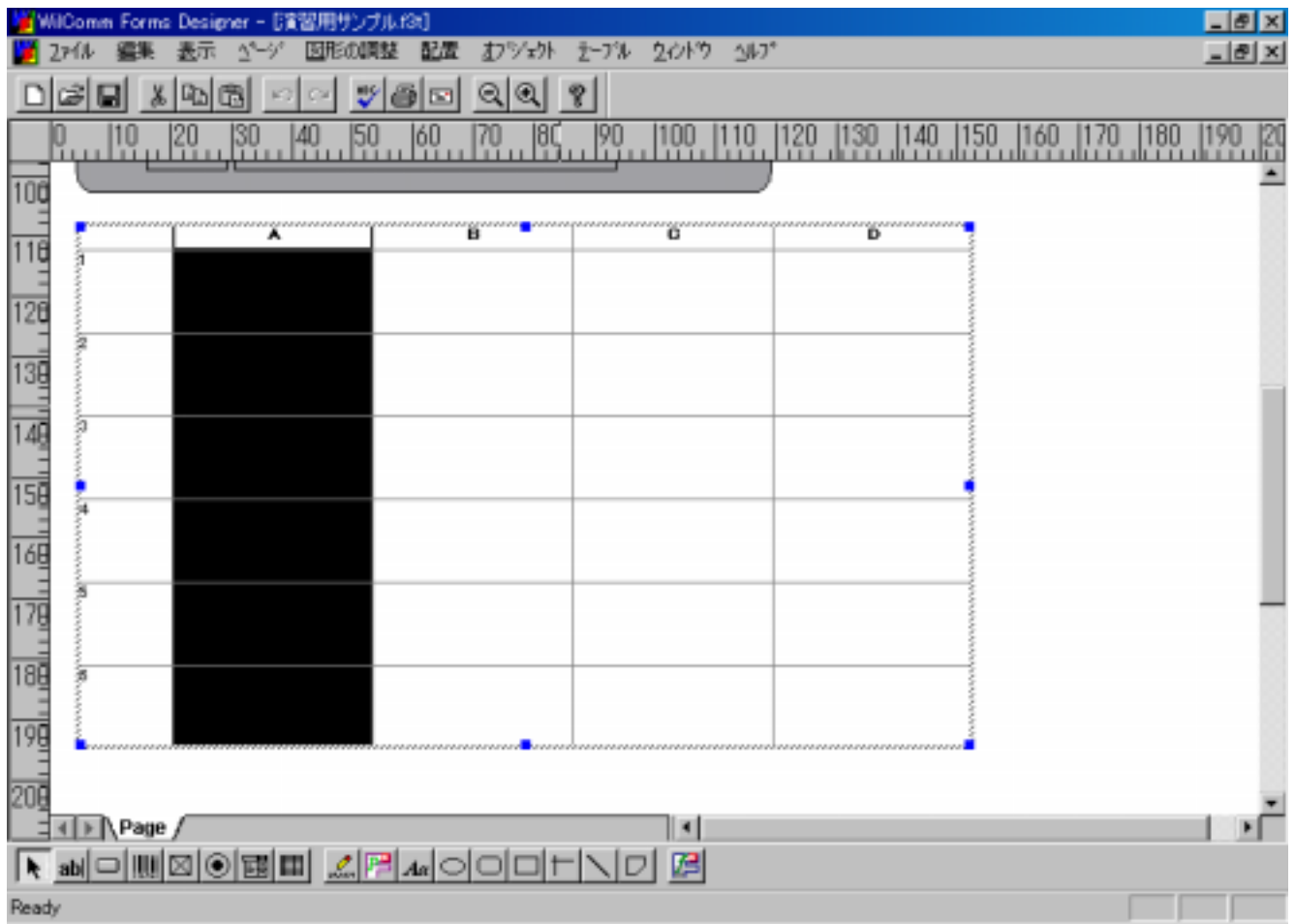
変数フィールド・テーブルのいずれかのセルにカーソルを合わせて、ダブルクリック([オブジェクト] - [プロパティ]を実行)して下さい。



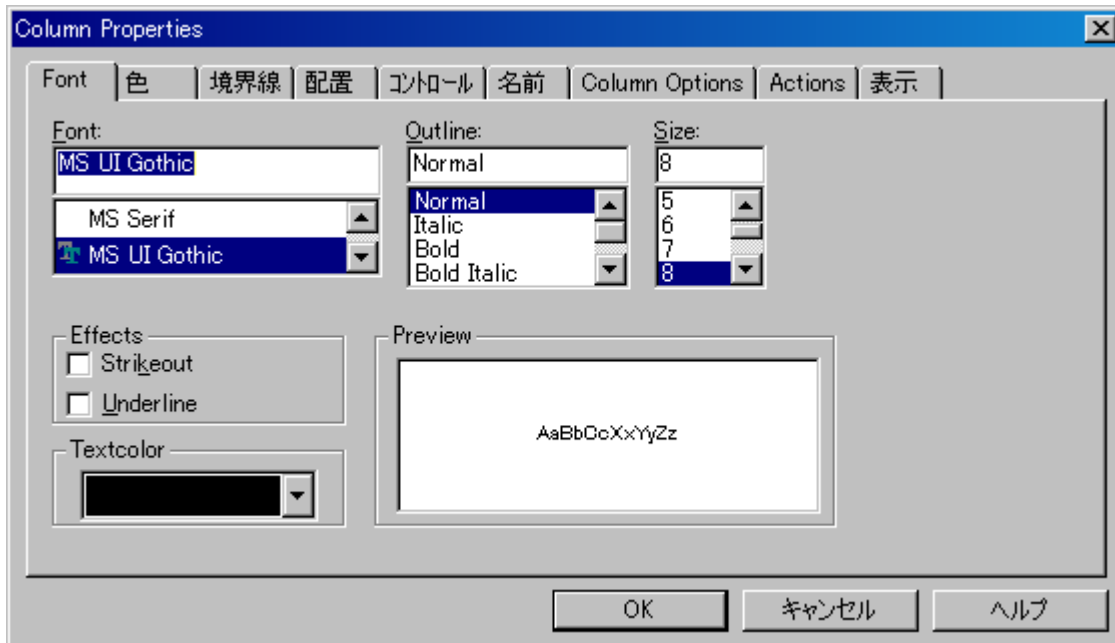
注意 画面タイトルの“Cell Properties”はカーソルの置かれていたセルのみを選択した事を意味します。

[キャンセル]を押して下さい。(変数フィールド・テーブルの設定は後に行います)

列“A”にカーソルを合わせクリックして下さい。



さらに、[オブジェクト] - [プロパティ]を実行して下さい。



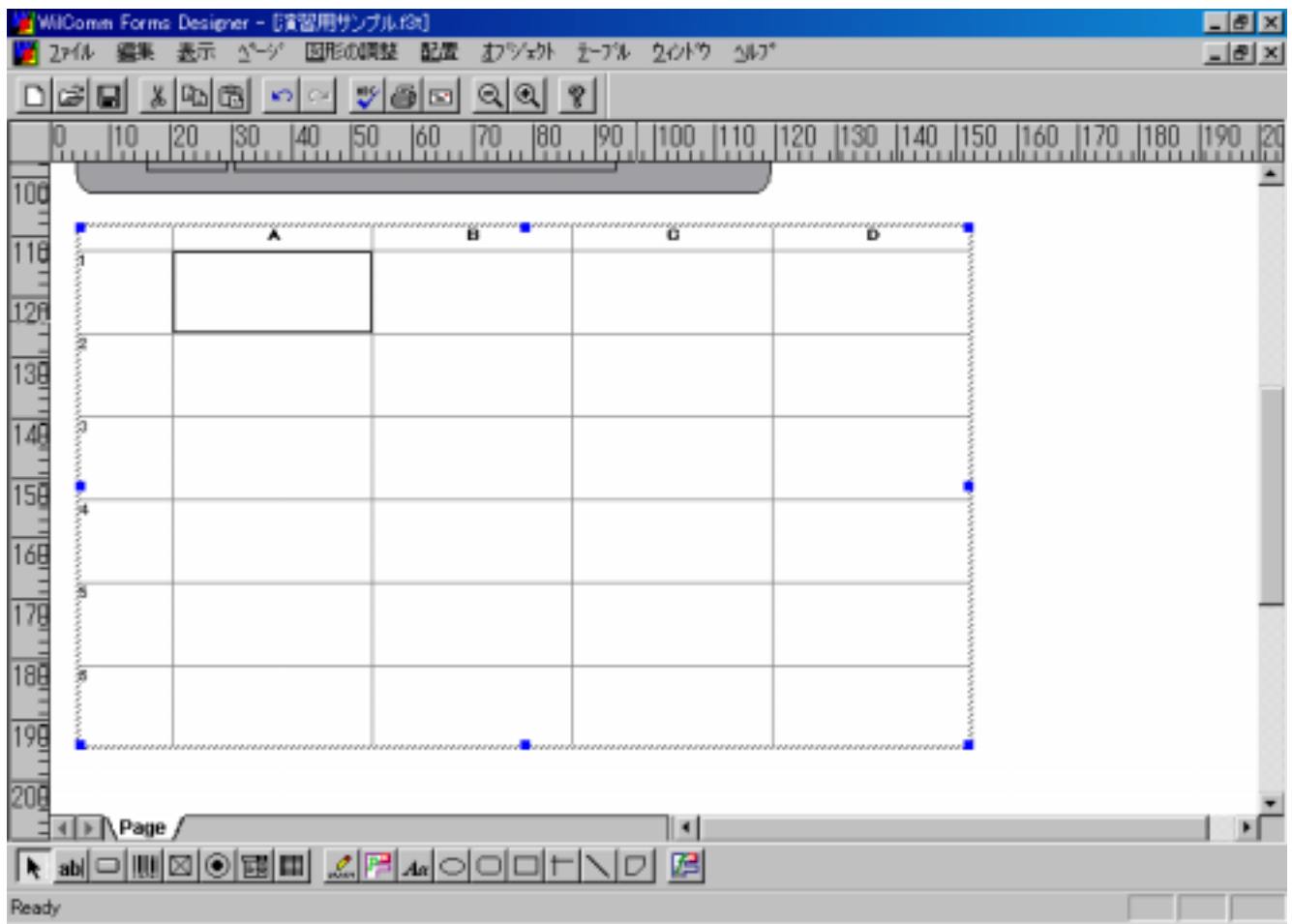
注意 画面タイトルの“Column Properties”は列全体のセルが選択された事を意味します。

[キャンセル]を押して下さい。(変数フィールド・テーブルの設定は後に行います)

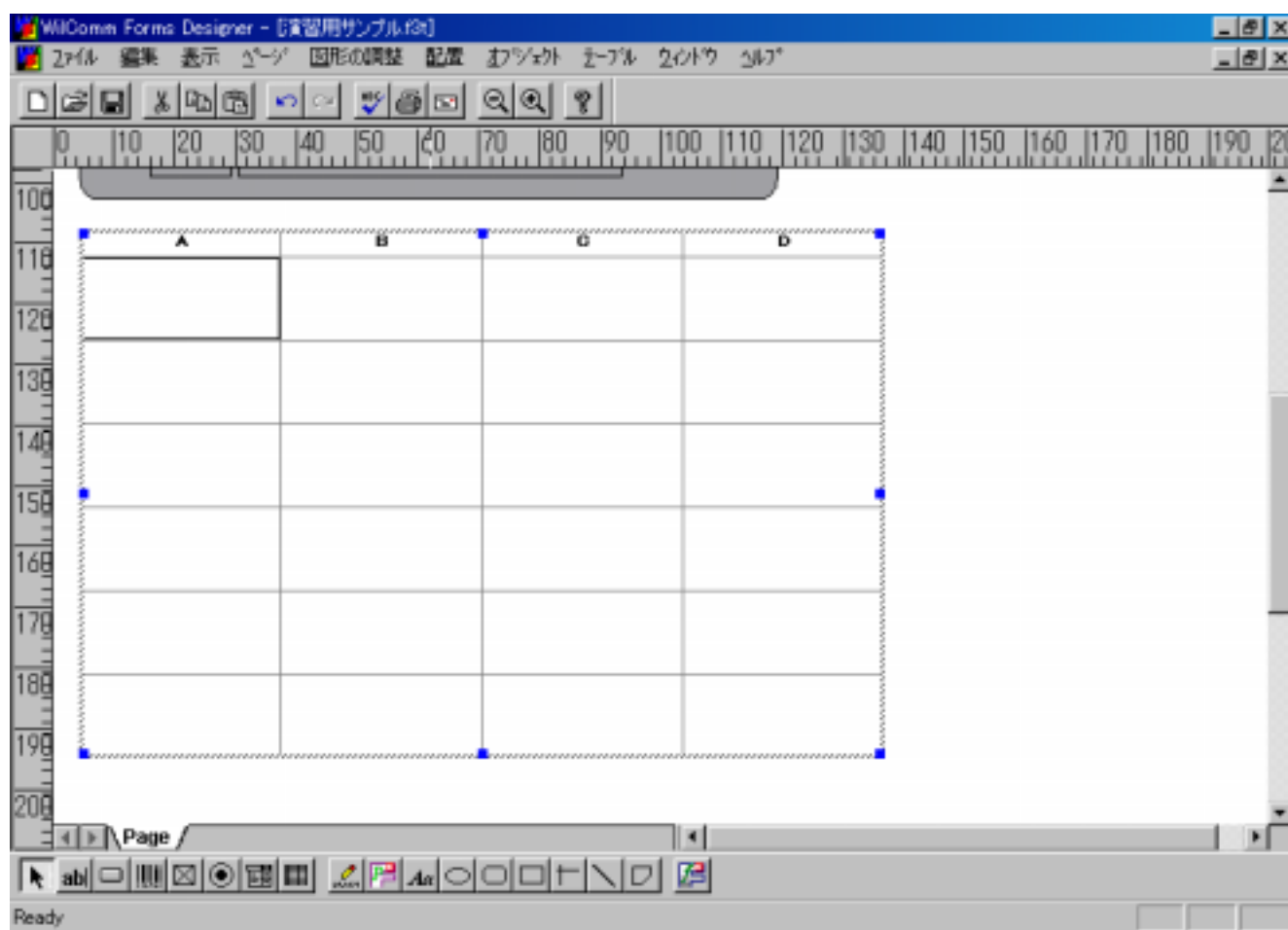
演習用サンプル・レイアウトを基にテーブルを作成します。

行ヘダーは不要なので削除(非表示)にします。

変数フィールド・テーブル枠をクリックして下さい。

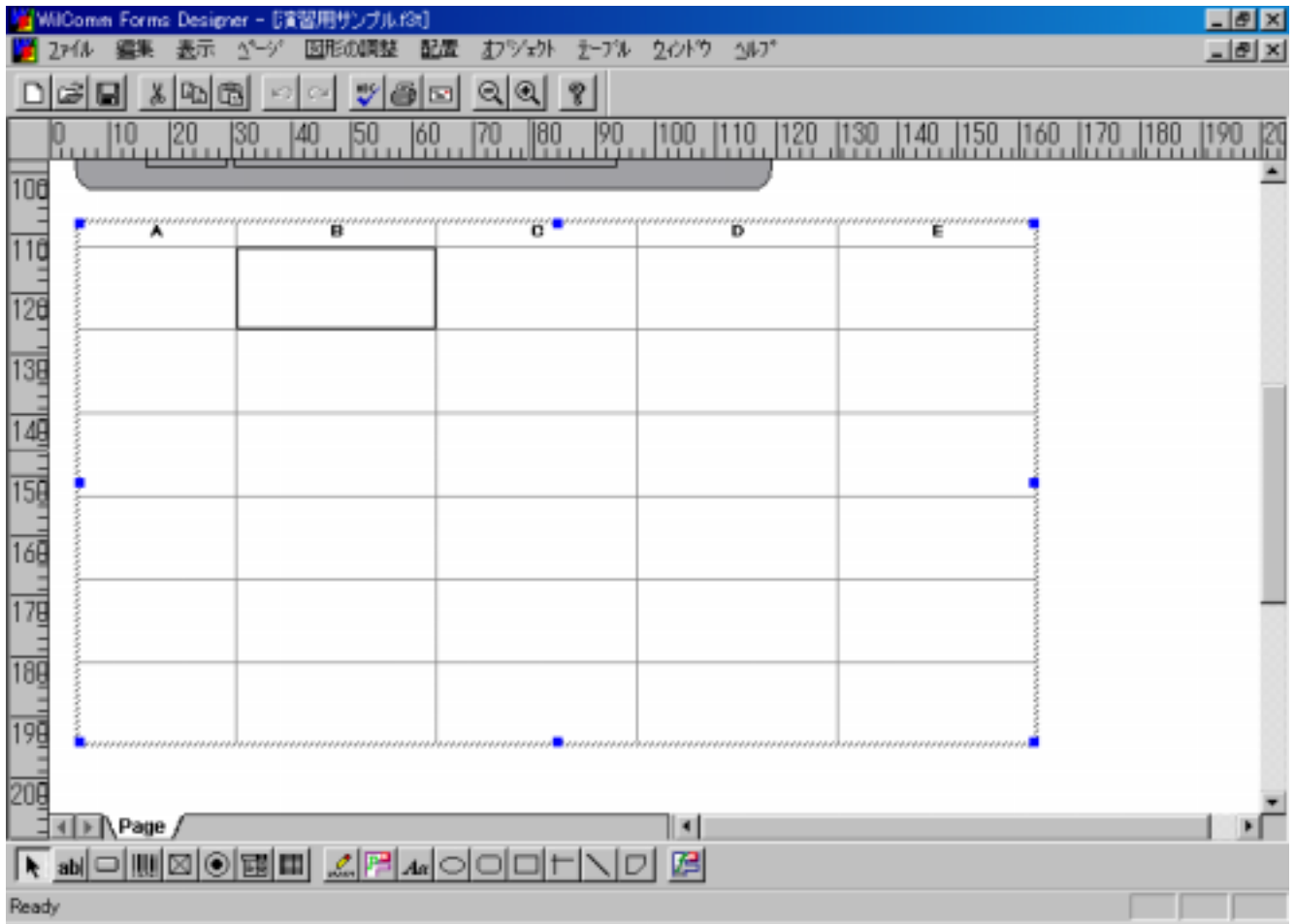


[テーブル] - [行] - [ヘダー]を実行して下さい。



演習用サンプル・レイアウトは“№”、“品目名称”、“数量”、“単価”、“金額”の5列から構成されています。デフォルトのままでは列が足りませんので、列の追加を行います。

F12キーを押して下さい。1回押すごとに1列ずつ挿入されます。

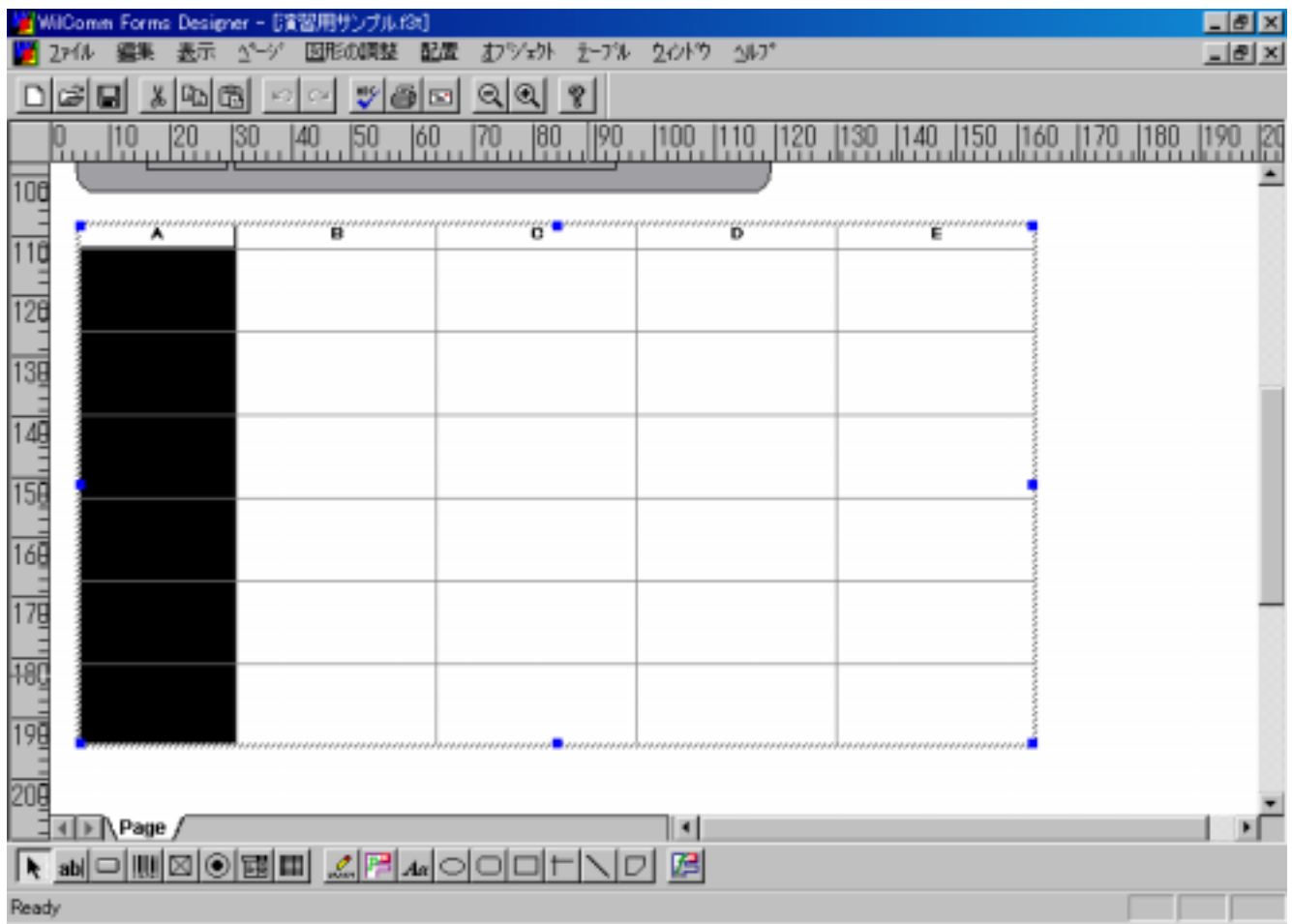


列の削除は、対象列全てを選択し、[テーブル] - [列] - [削除]を実行して下さい。

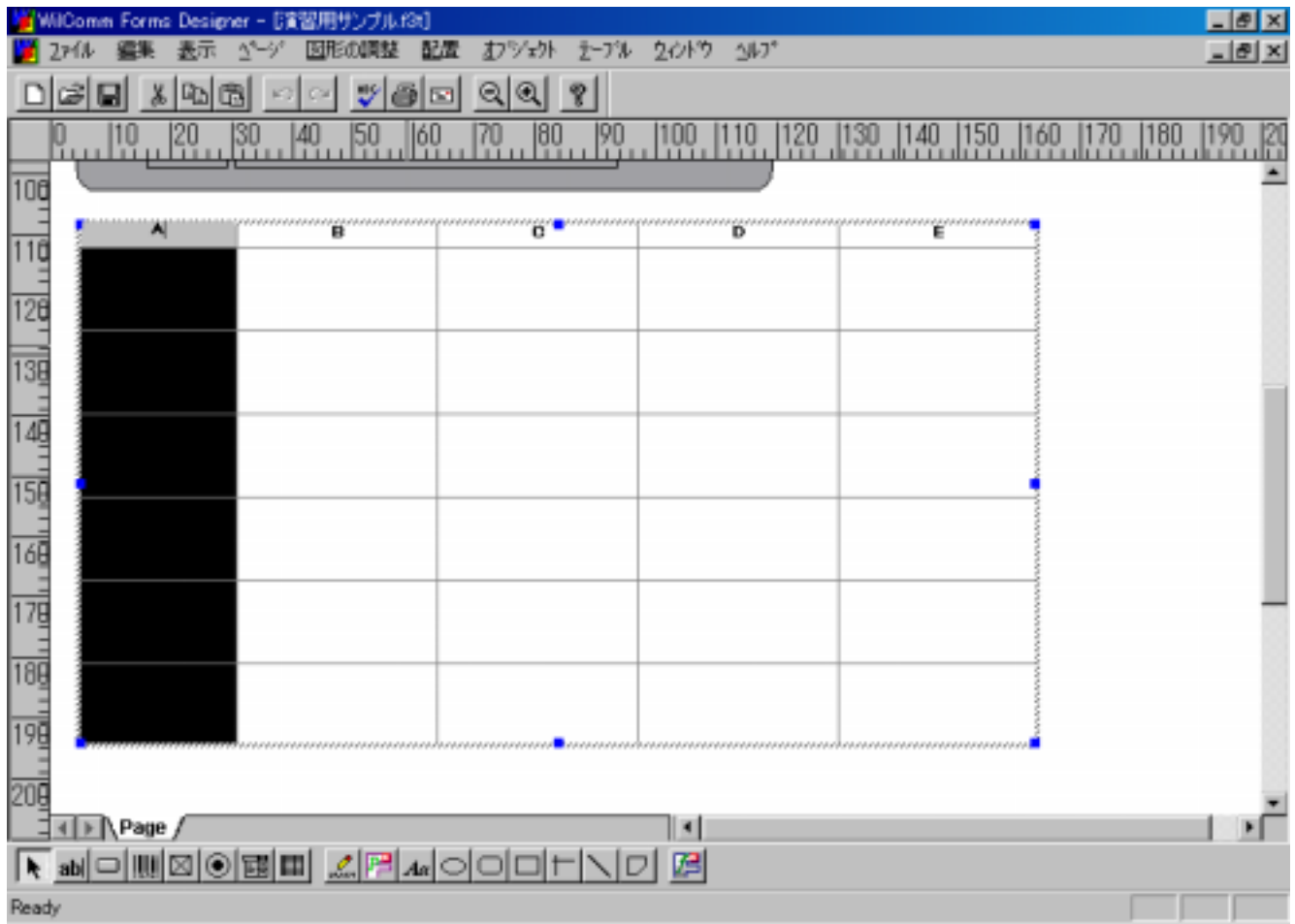
< 列情報の設定 >

列見出し情報の設定

列“A”をクリックして選択して下さい。

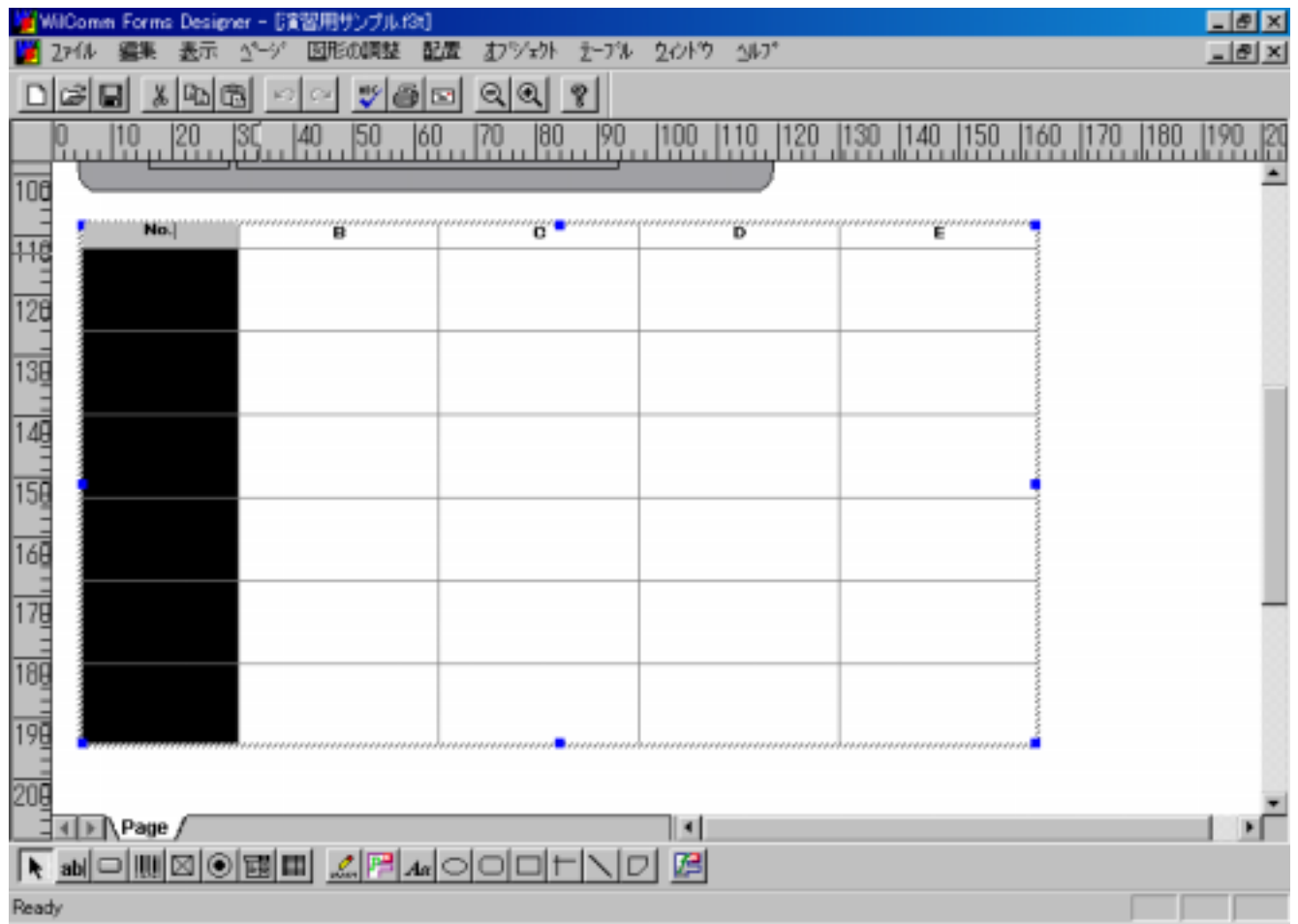


列見出し部の文字の上で、もう一度クリックして下さい。

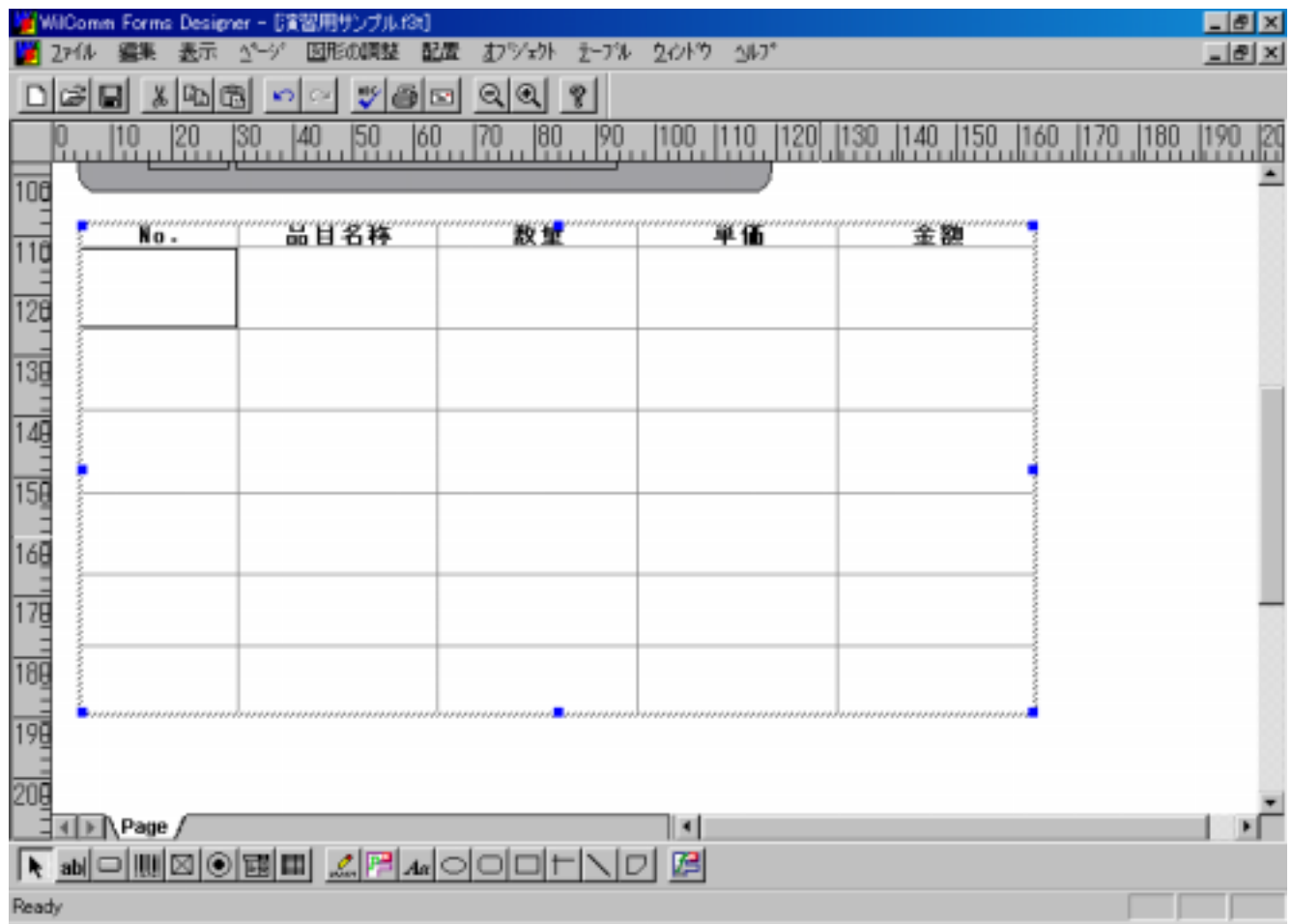


列見出し部にカーソルが表示されます。

“No”を入力します。

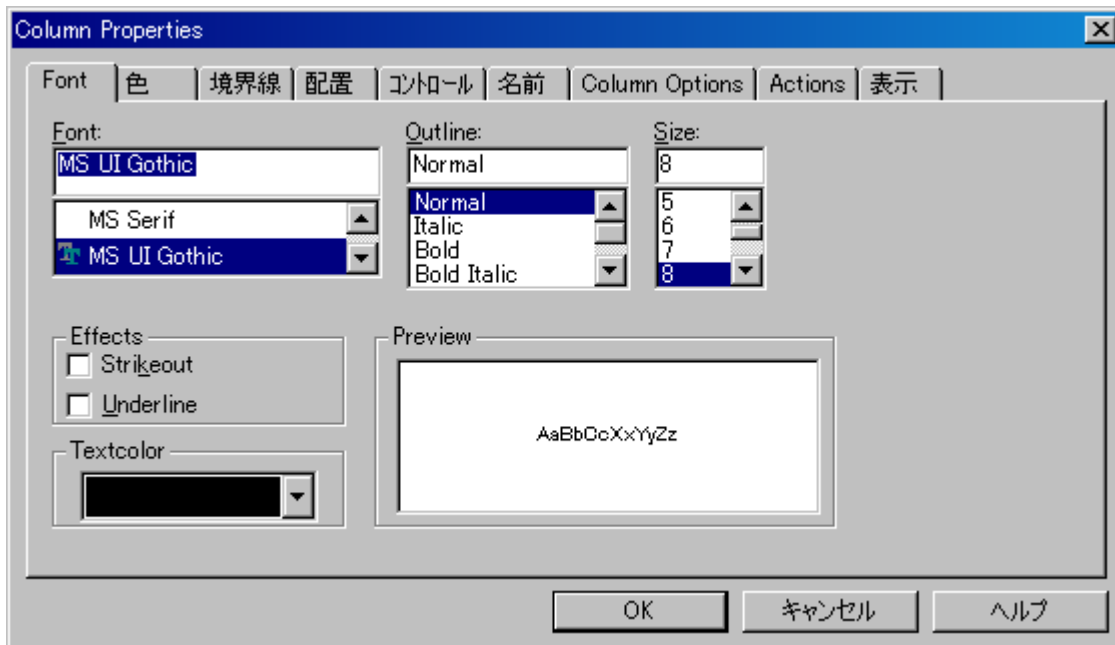


同様の手順で、列“B”に“品目名称”、列“C”に“数量”、列“D”に“単価”、列“E”に“金額”を設定して下さい。



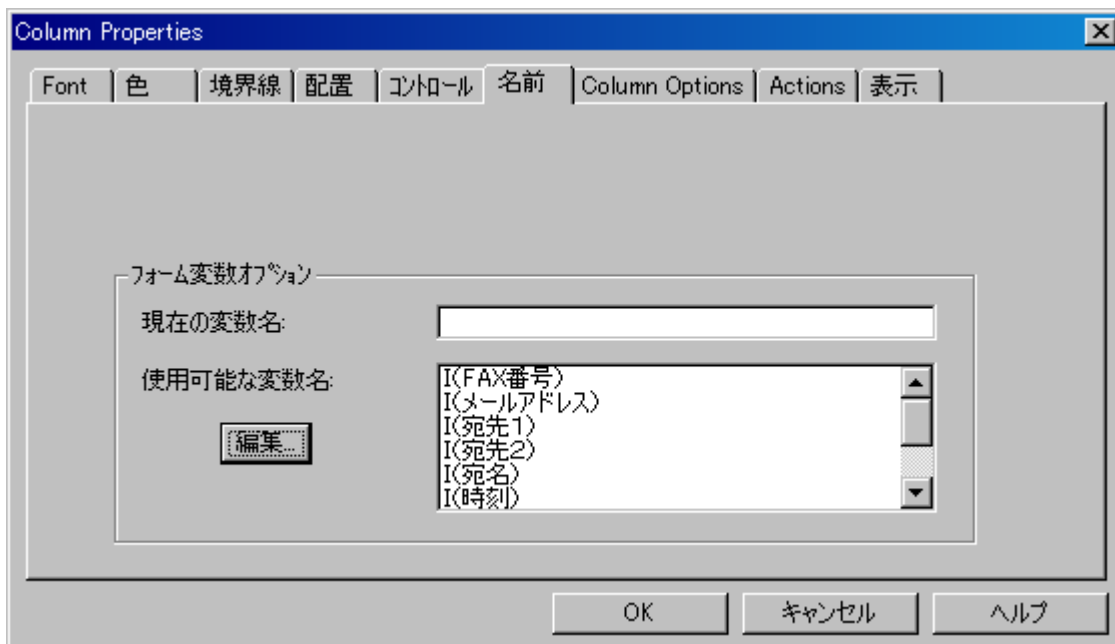
列のフィールド情報の設定

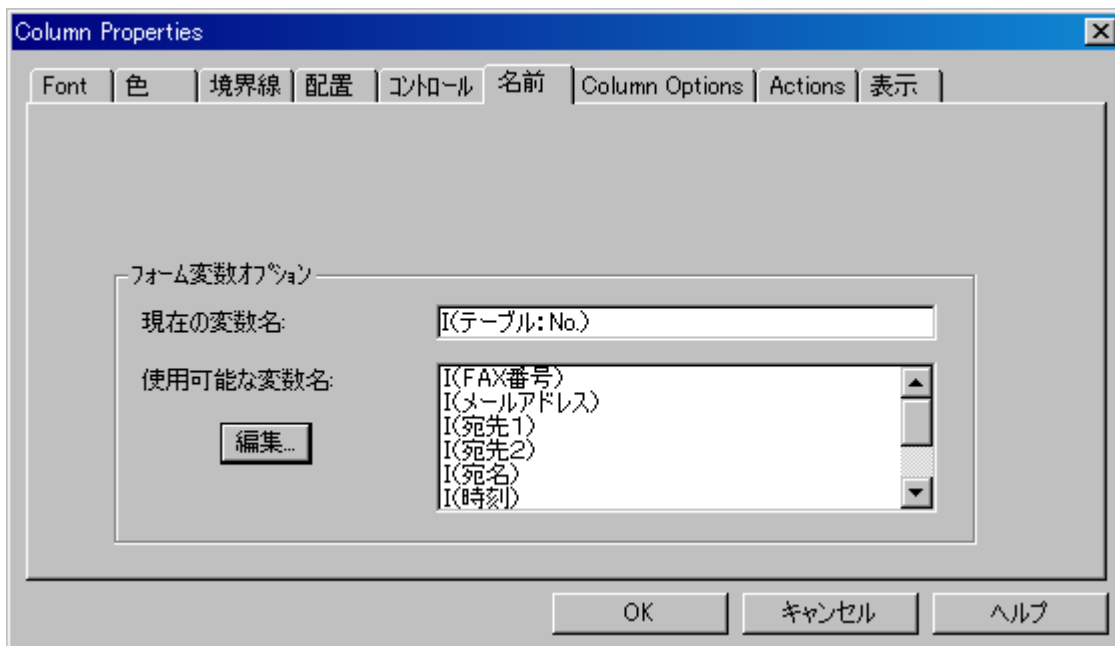
列“A”(№)を選択し、[オブジェクト] - [プロパティ]を実行して下さい。



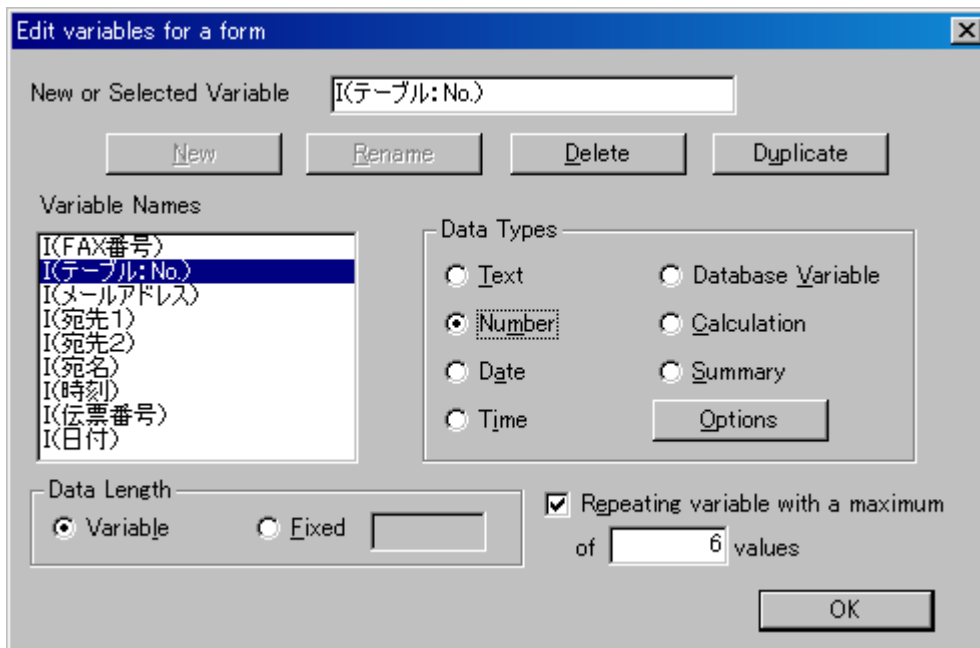
タブシート“名前”以外は上記までで説明したものと同様のため、説明を省きます。

タブシート“名前”を選択(クリック)して下さい。

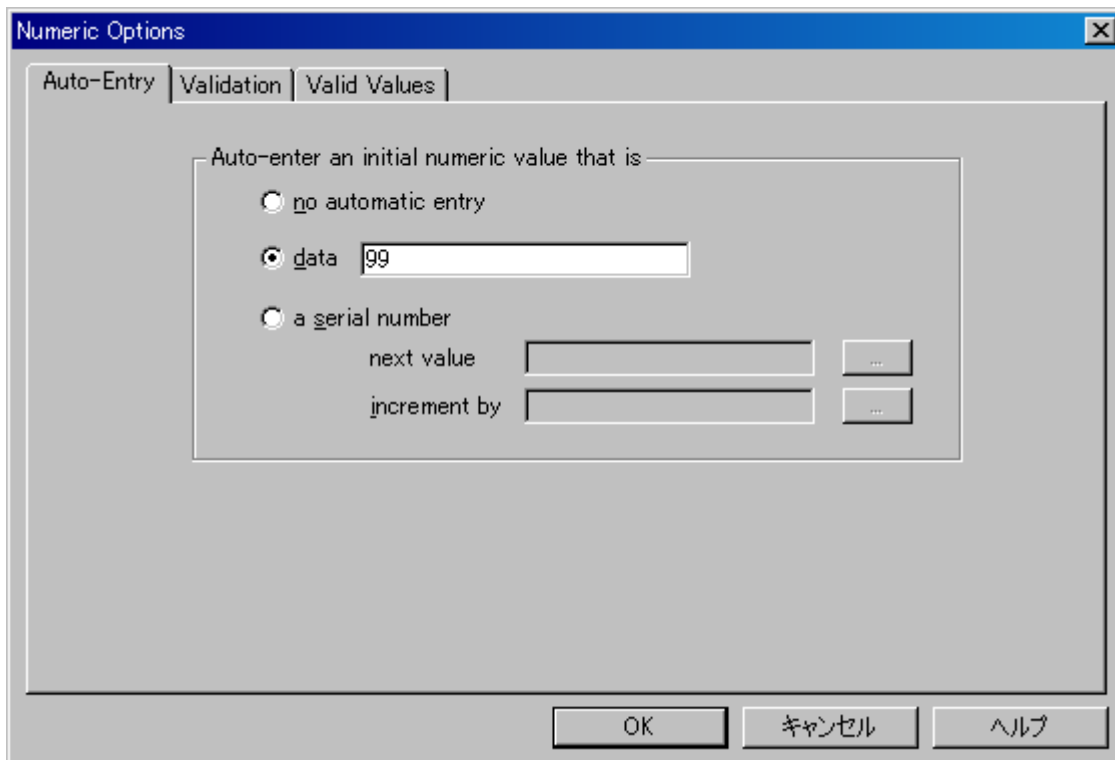




変数名を入力し、[編集]を押して下さい。

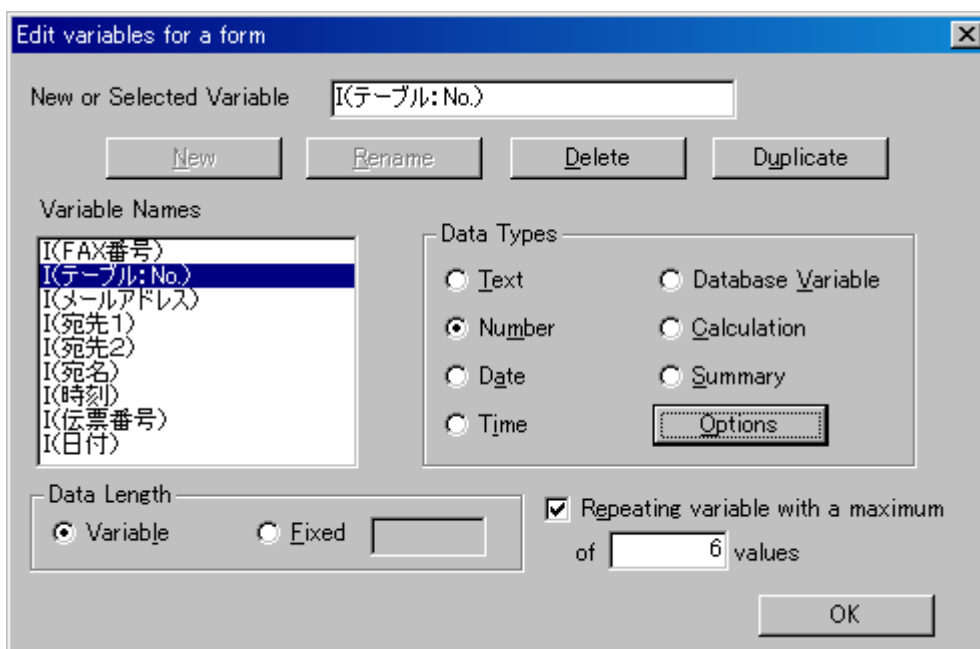


Noは数値タイプのため、データタイプの数値を選択し、[Options]を押して下さい。



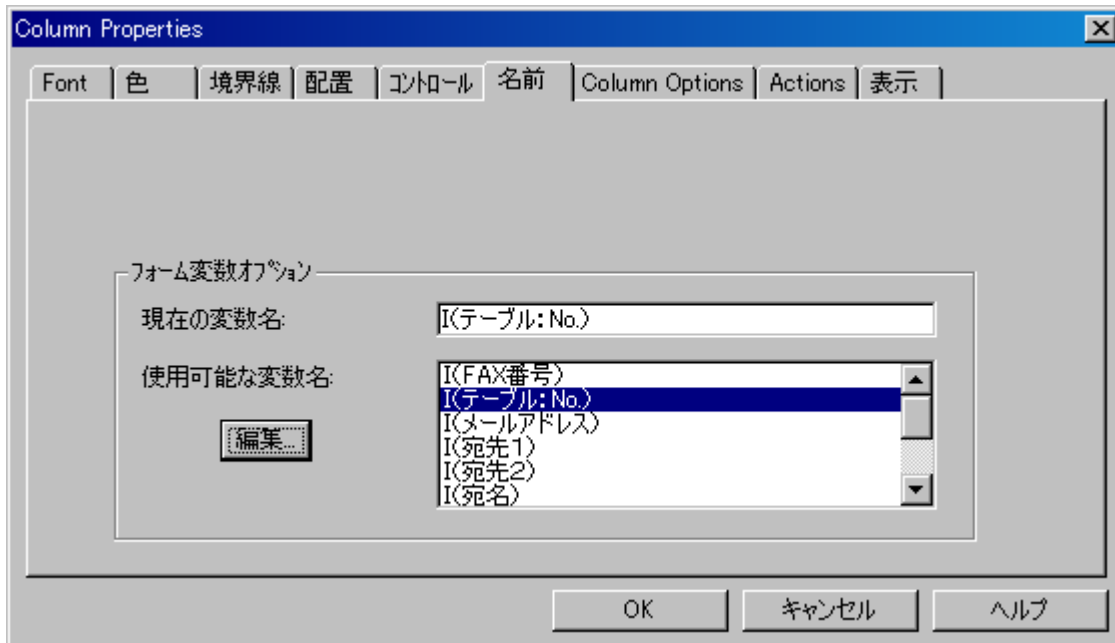
The "Numeric Options" dialog box has three tabs: "Auto-Entry", "Validation", and "Valid Values". The "Auto-Entry" tab is selected. It contains the text "Auto-enter an initial numeric value that is" followed by three radio button options: "no automatic entry", "data", and "a serial number". The "data" option is selected, and a text box next to it contains the value "99". Below these options are two groups of controls: "next value" with a text box and a button, and "increment by" with a text box and a button. At the bottom of the dialog are three buttons: "OK", "キャンセル" (Cancel), and "ヘルプ" (Help).

“data”を選択し、テキストボックスに2桁の数字のテストデータを入力し、[OK]を押して下さい。



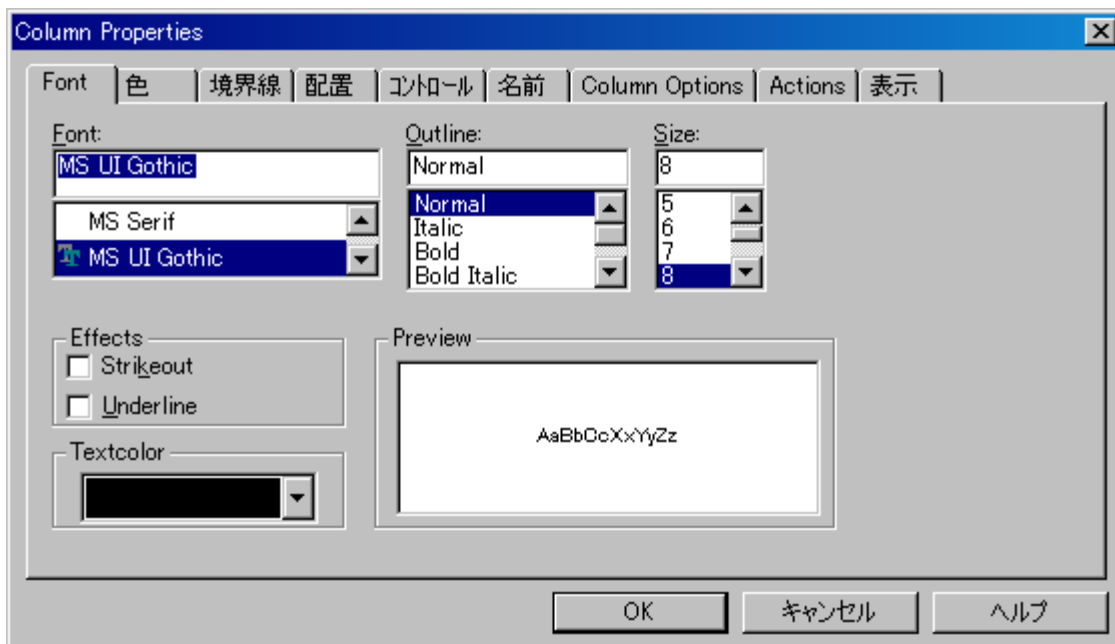
The "Edit variables for a form" dialog box shows a list of "Variable Names" on the left, including "I(FAX番号)", "I(テーブル: No.)", "I(メールアドレス)", "I(宛先1)", "I(宛先2)", "I(宛名)", "I(時刻)", "I(伝票番号)", and "I(日付)". The "I(テーブル: No.)" variable is selected. Above the list are buttons for "New", "Rename", "Delete", and "Duplicate". To the right of the list is a "Data Types" section with radio buttons for "Text", "Database Variable", "Number", "Calculation", "Date", "Summary", and "Time". The "Number" option is selected. Below the "Data Types" section is an "Options" button. At the bottom left, the "Data Length" section has "Variable" selected. At the bottom right, the "Repeating variable with a maximum of 6 values" checkbox is checked. An "OK" button is at the bottom right.

[OK]を押して下さい。



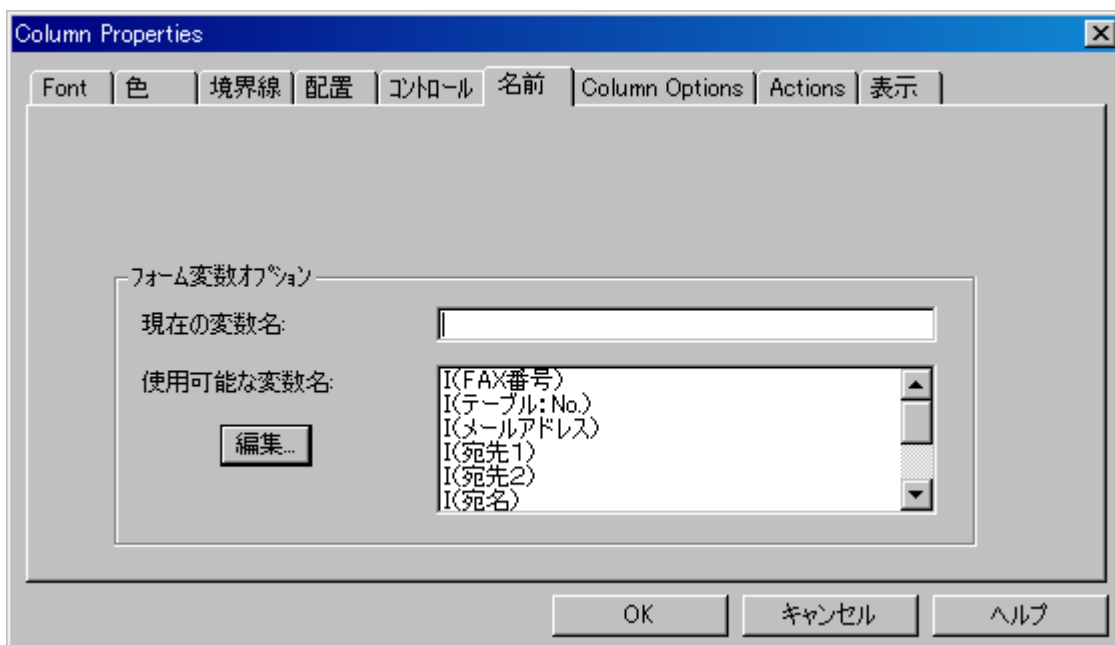
[閉じる]を押して下さい。

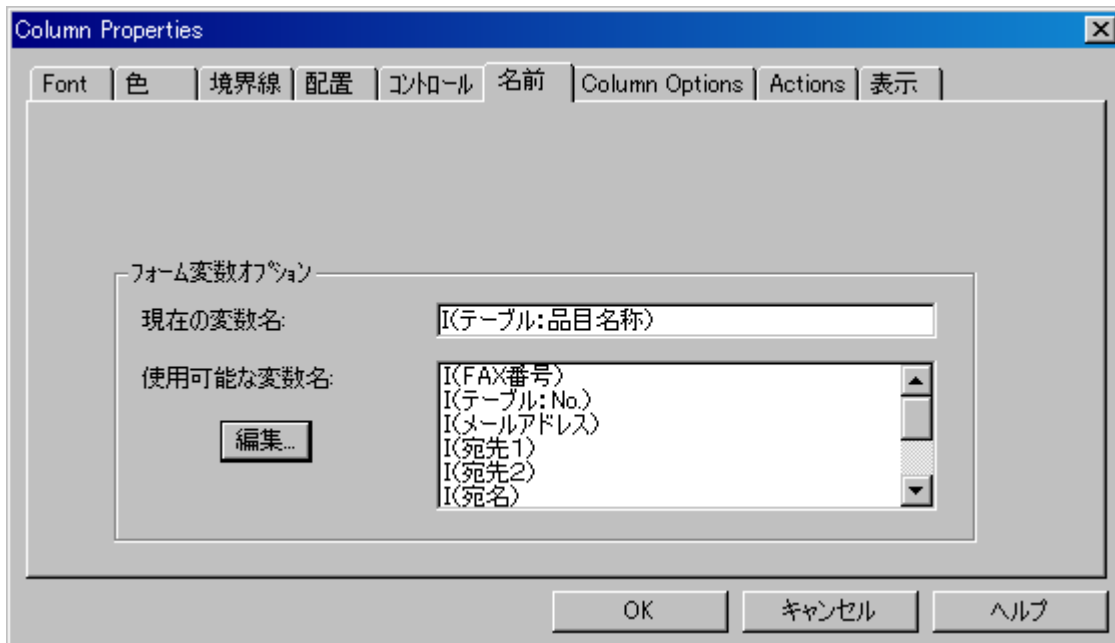
列“B”(品目名称)を選択し、[オブジェクト] - [プロパティ]を実行して下さい。



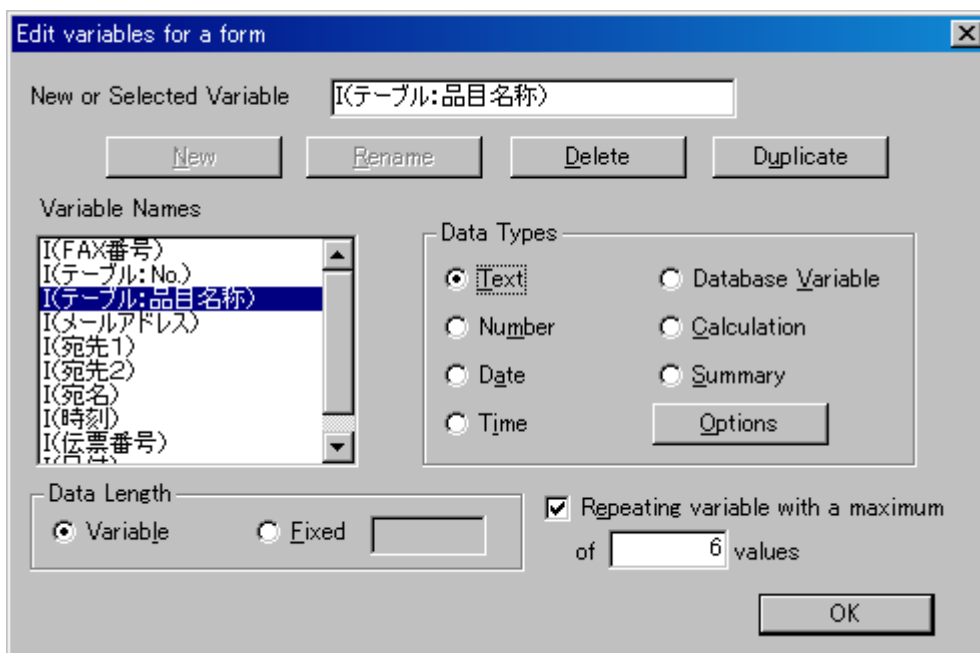
タブシート“名前”以外は上記までで説明したものの同様のため、説明を省きます。

タブシート“名前”を選択(クリック)して下さい。

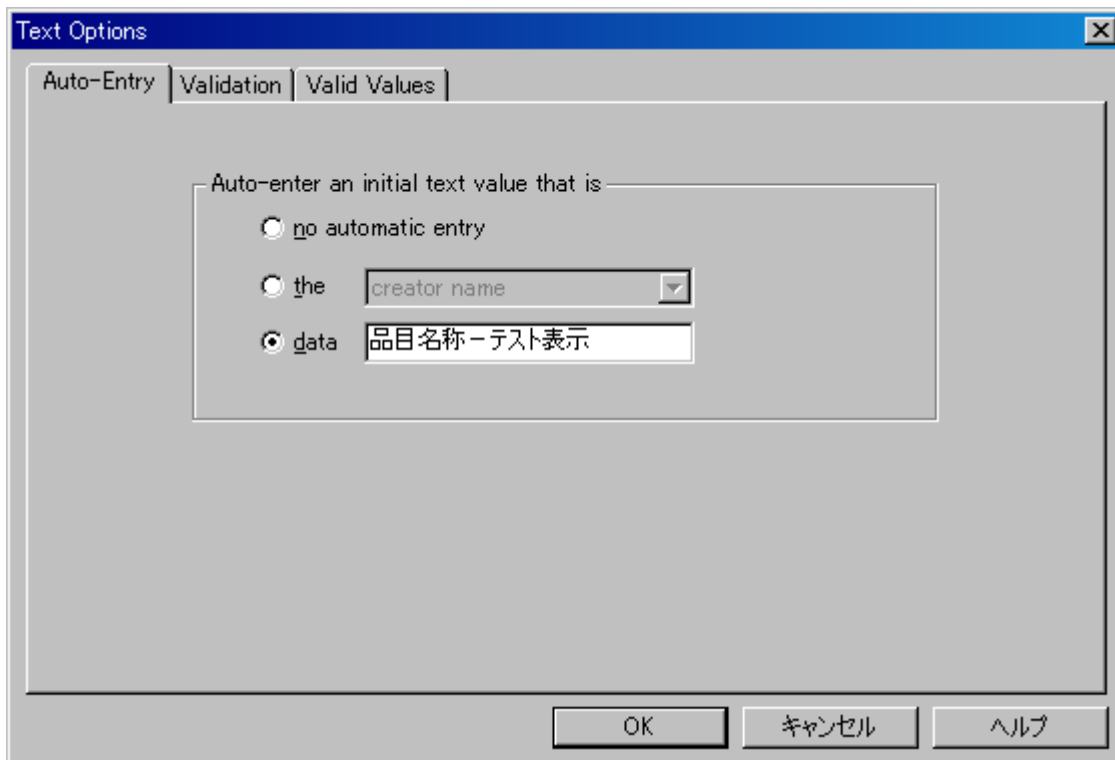




変数名を入力し、[編集]を押して下さい。

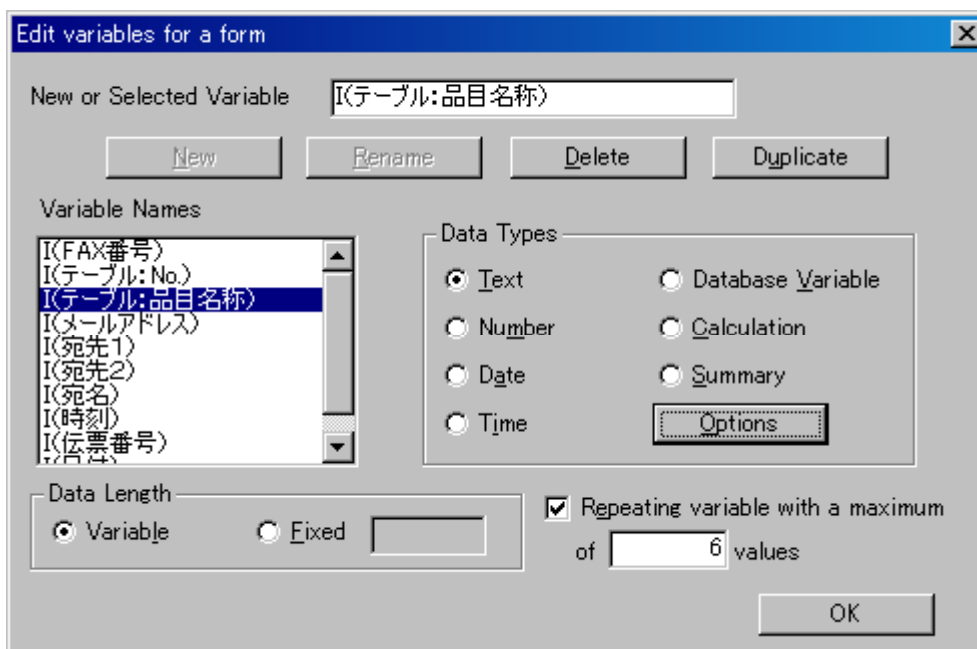


品目名称はテキストタイプのため、Data Types の“Text”を選択し、[Options]を押して下さい。



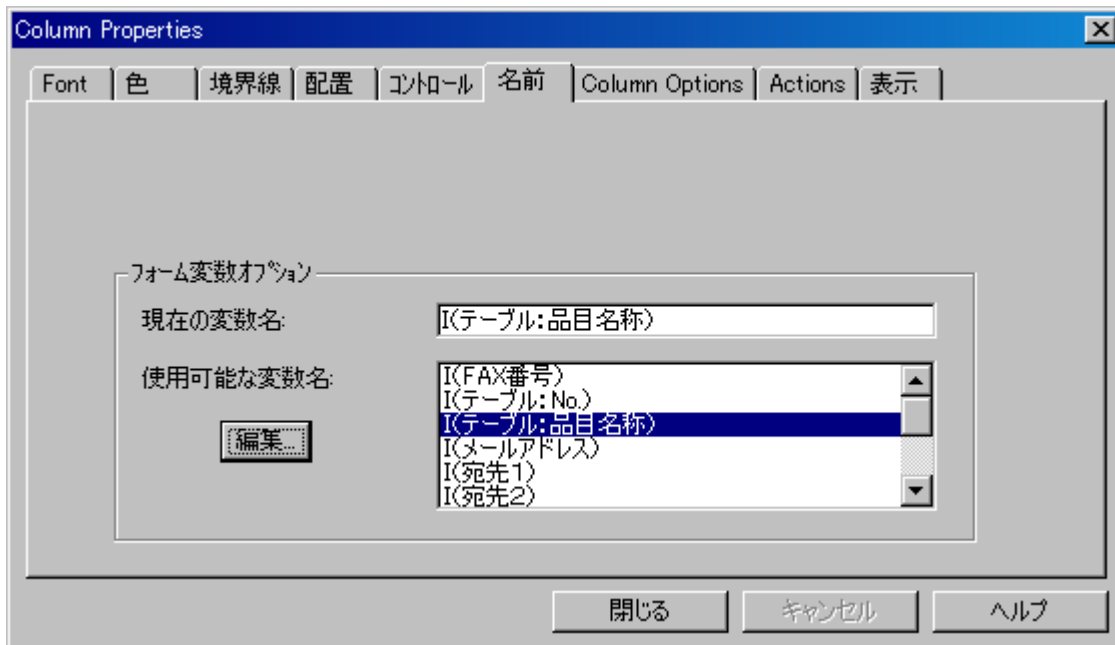
The "Text Options" dialog box has three tabs: "Auto-Entry", "Validation", and "Valid Values". The "Auto-Entry" tab is selected. It contains a section titled "Auto-enter an initial text value that is" with three radio button options: "no automatic entry", "the" (with a dropdown menu showing "creator name"), and "data" (with a text box containing "品目名称-テスト表示"). The "data" option is selected. At the bottom are three buttons: "OK", "キャンセル" (Cancel), and "ヘルプ" (Help).

“data”を選択し、テキストボックスにテストデータを入力し、[OK]を押して下さい。



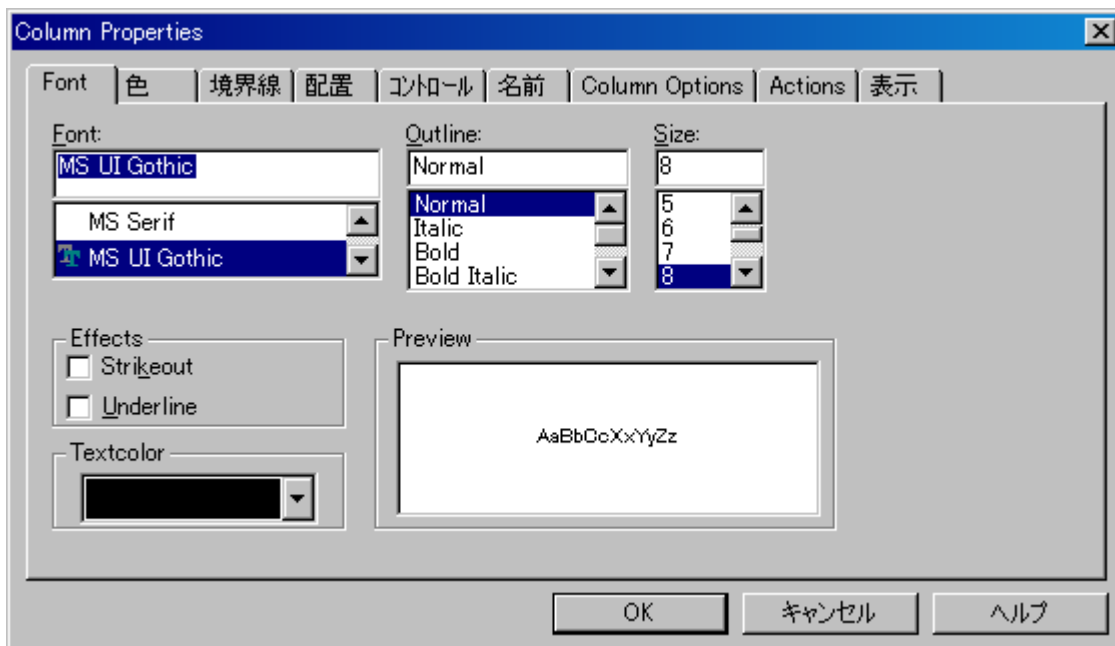
The "Edit variables for a form" dialog box shows a list of "Variable Names" on the left, including "I(FAX番号)", "I(テーブル:No.)", "I(テーブル:品目名称)" (which is selected), "I(メールアドレス)", "I(宛先1)", "I(宛先2)", "I(宛名)", "I(時刻)", and "I(伝票番号)". Above the list are buttons for "New", "Rename", "Delete", and "Duplicate". To the right, under "Data Types", are radio buttons for "Text" (selected), "Database Variable", "Number", "Calculation", "Date", "Summary", and "Time". There is an "Options" button next to the "Text" type. At the bottom, there is a "Data Length" section with "Variable" (selected) and "Fixed" (with an empty text box). To the right of this is a checked box for "Repeating variable with a maximum" and a text box with "6" followed by "values". An "OK" button is at the bottom right.

[OK]を押して下さい。



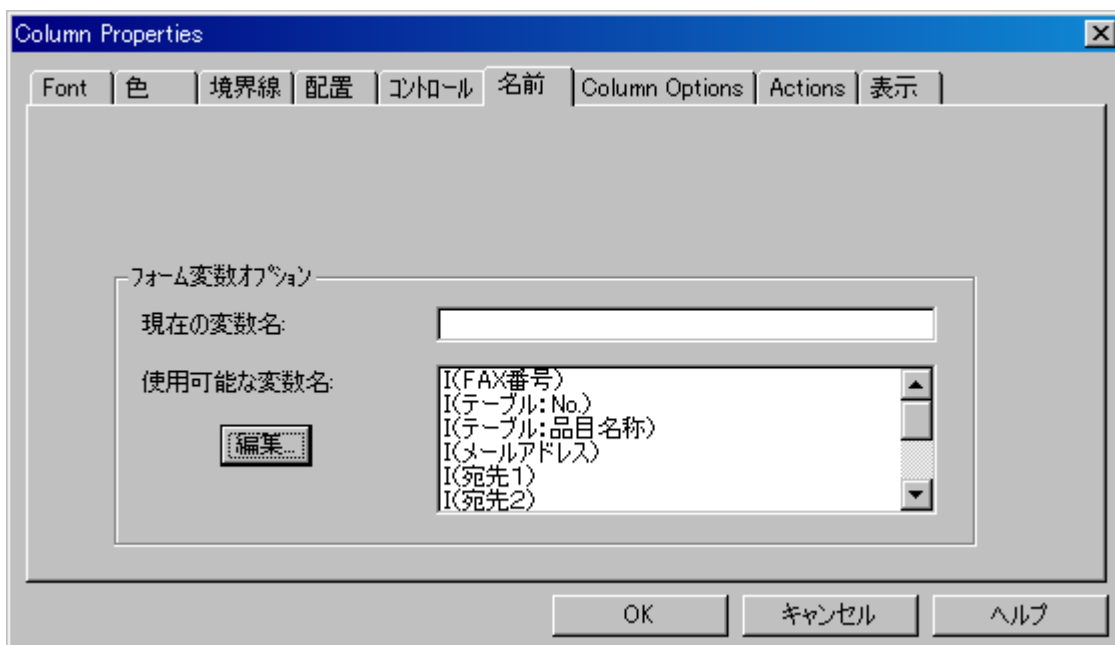
[閉じる]を押して下さい。

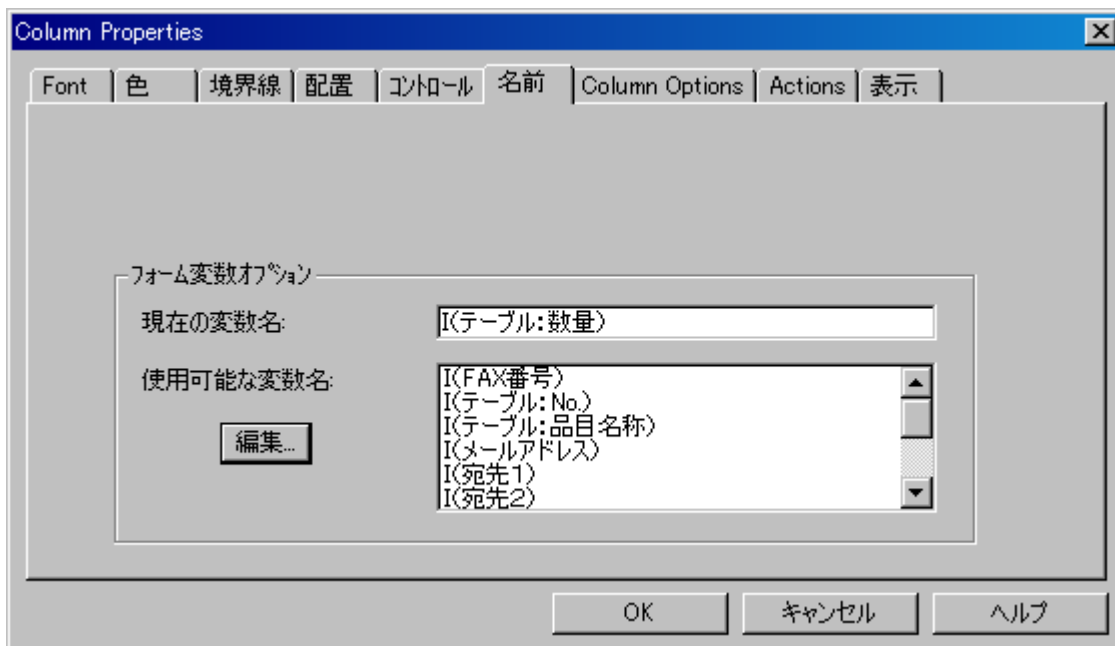
列“C”(数量)をダブルクリック([オブジェクト] - [プロパティ]を実行)して下さい。



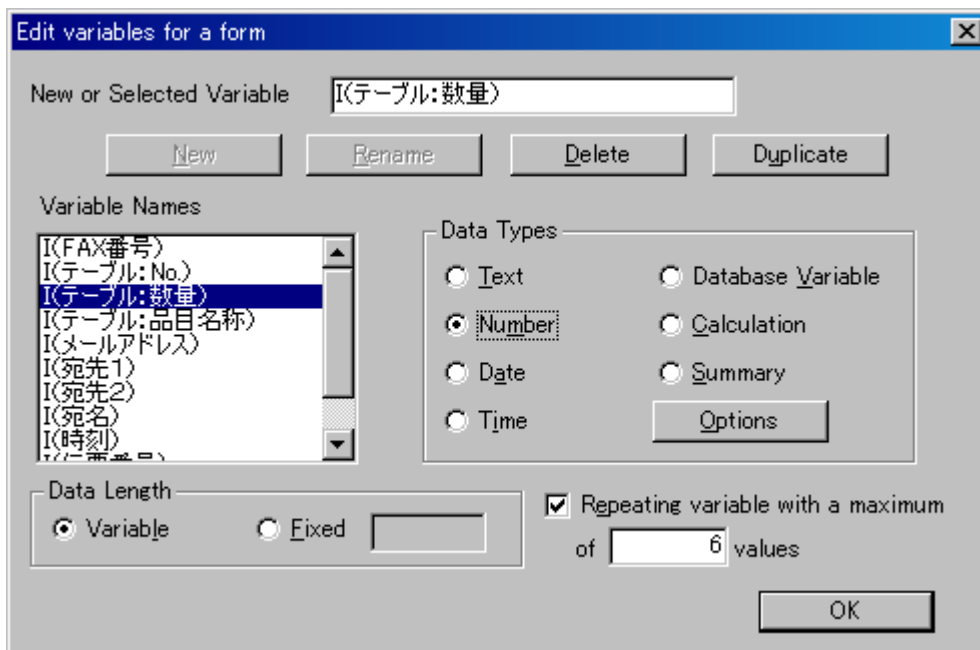
タブシート“名前”以外は上記までに説明したものと同様のため、説明を省きます。

タブシート“名前”を選択(クリック)して下さい。

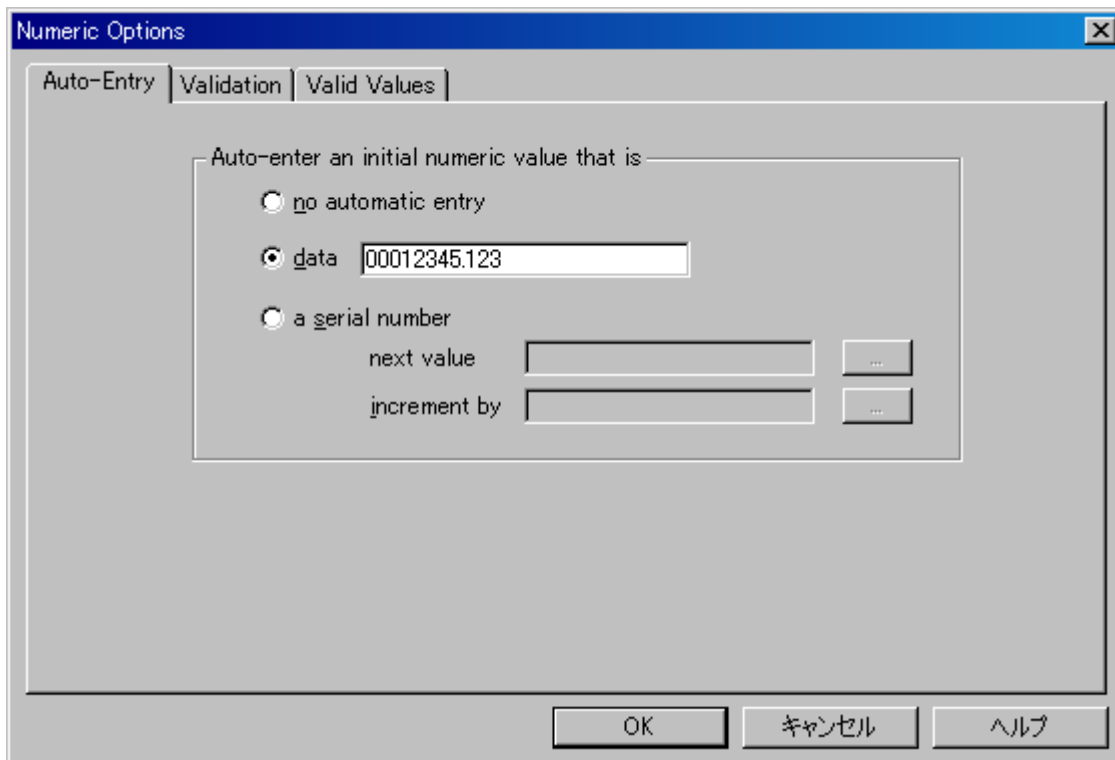




変数名を入力し、[編集]を押して下さい。

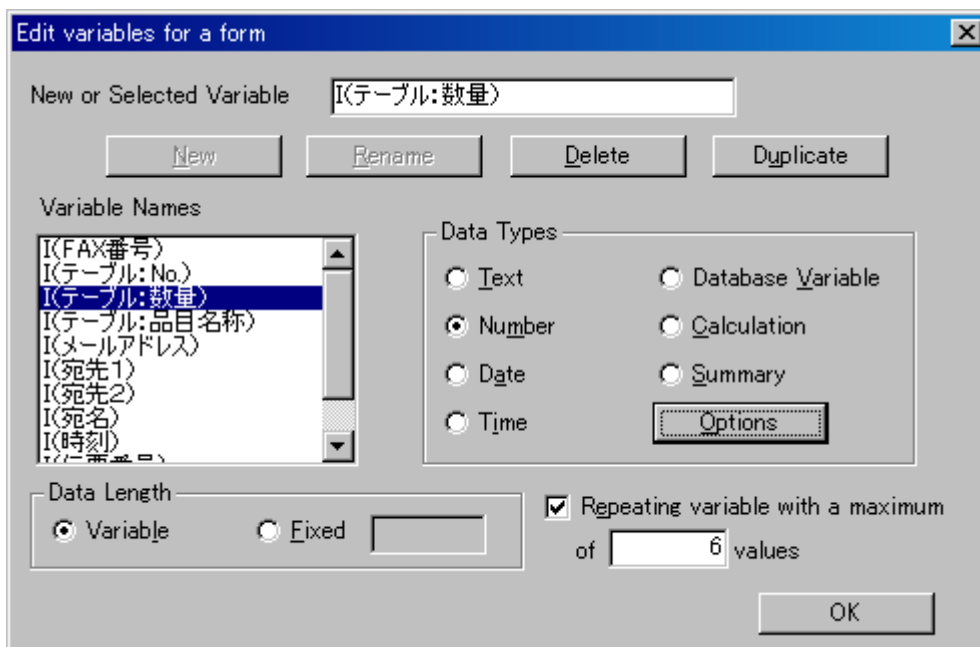


数量は数値タイプのため、Data Types の“Number”を選択し、[Options]を押して下さい。



The "Numeric Options" dialog box has three tabs: "Auto-Entry", "Validation", and "Valid Values". The "Auto-Entry" tab is selected. It contains the text "Auto-enter an initial numeric value that is" followed by three radio button options: "no automatic entry", "data", and "a serial number". The "data" option is selected, and a text box next to it contains the value "00012345.123". Below these options are two groups of input fields: "next value" and "increment by", each with a text box and a "..." button. At the bottom of the dialog are three buttons: "OK", "キャンセル" (Cancel), and "ヘルプ" (Help).

“data”を選択し、テキストボックスに数字のテストデータを入力し、[OK]を押して下さい。



The "Edit variables for a form" dialog box shows a list of "Variable Names" on the left, including "I(FAX番号)", "I(テーブル:No.)", "I(テーブル:数量)" (which is selected), "I(テーブル:品目名称)", "I(メールアドレス)", "I(宛先1)", "I(宛先2)", "I(宛名)", and "I(時刻)". Above the list are buttons for "New", "Rename", "Delete", and "Duplicate". To the right of the list is a "Data Types" section with radio buttons for "Text", "Number" (selected), "Date", "Time", "Database Variable", "Calculation", and "Summary". An "Options" button is located below the "Data Types" section. At the bottom left, the "Data Length" section has "Variable" selected (with "Fixed" as an alternative) and a text box. To the right of this is a checked checkbox for "Repeating variable with a maximum of" followed by a text box containing "6" and the word "values". An "OK" button is at the bottom right.

[OK]を押して下さい。

タブシート“Column Options”を選択(クリック)して下さい。

The screenshot shows the 'Column Properties' dialog box with the 'Column Options' tab selected. The dialog has a title bar with a close button. Below the title bar is a tabbed interface with tabs for 'Font', '色' (Color), '境界線' (Border), '配置' (Layout), 'コントロール' (Controls), '名前' (Name), 'Column Options', 'Actions', and '表示' (Display). The 'Column Options' tab is active, showing three sections: 'Advisory messages' with fields for 'Prompt message', 'Help message', and 'Error message'; 'Validation' with fields for 'Validation expression' and 'Input Mask'; and 'Output Format' with a dropdown menu. At the bottom are buttons for '開じる' (Open), 'キャンセル' (Cancel), and 'ヘルプ' (Help).

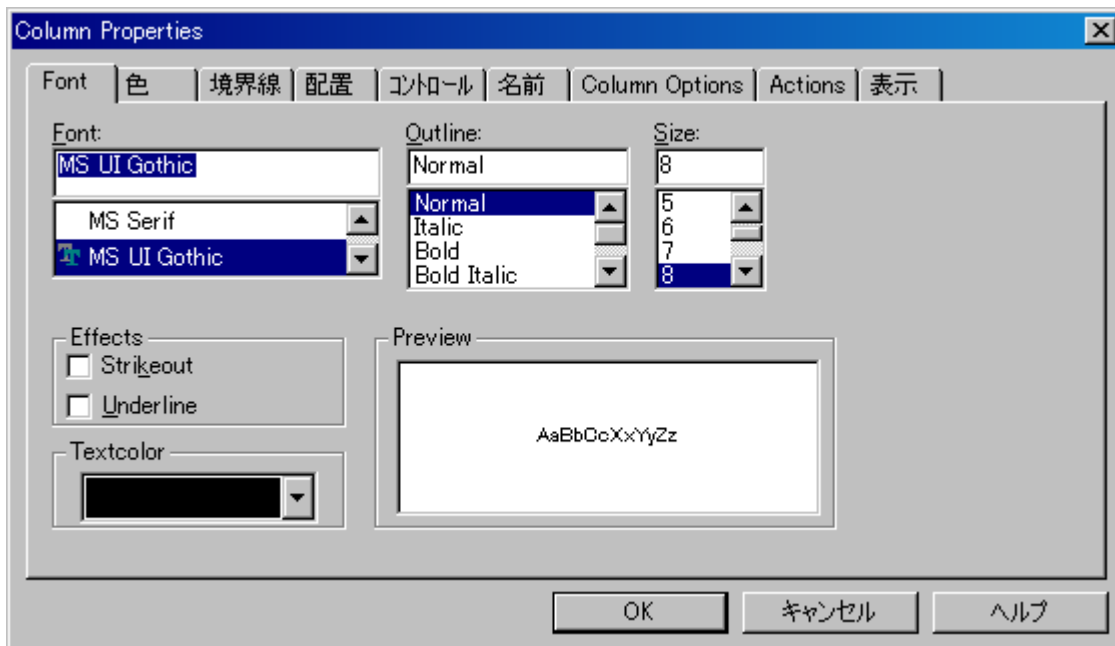
“Output Format”に、“# , # # # . # #”を入力して下さい。

This screenshot is similar to the previous one, but the 'Output Format' dropdown menu is now set to '#,###.##'. The buttons at the bottom are 'OK', 'キャンセル' (Cancel), and 'ヘルプ' (Help).

[閉じる]を押して下さい。

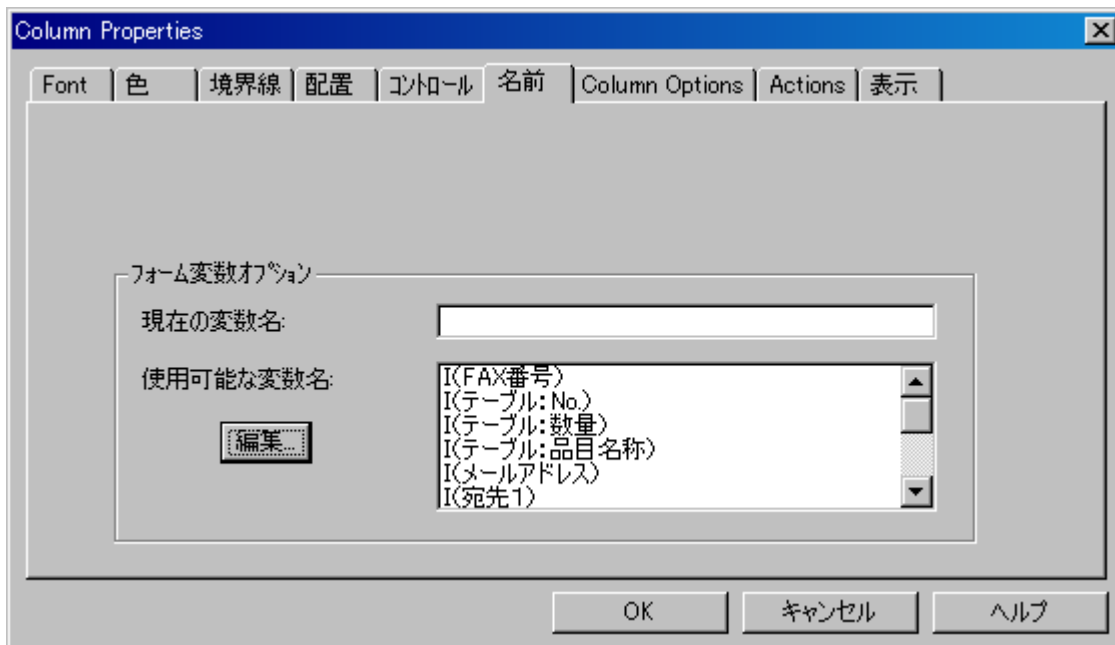
“Output Format”には小数点以下第二位までしか設定していないので、フィルターモードに切り替える事で小数点以下第三位が切り捨てられている事を確認して下さい。

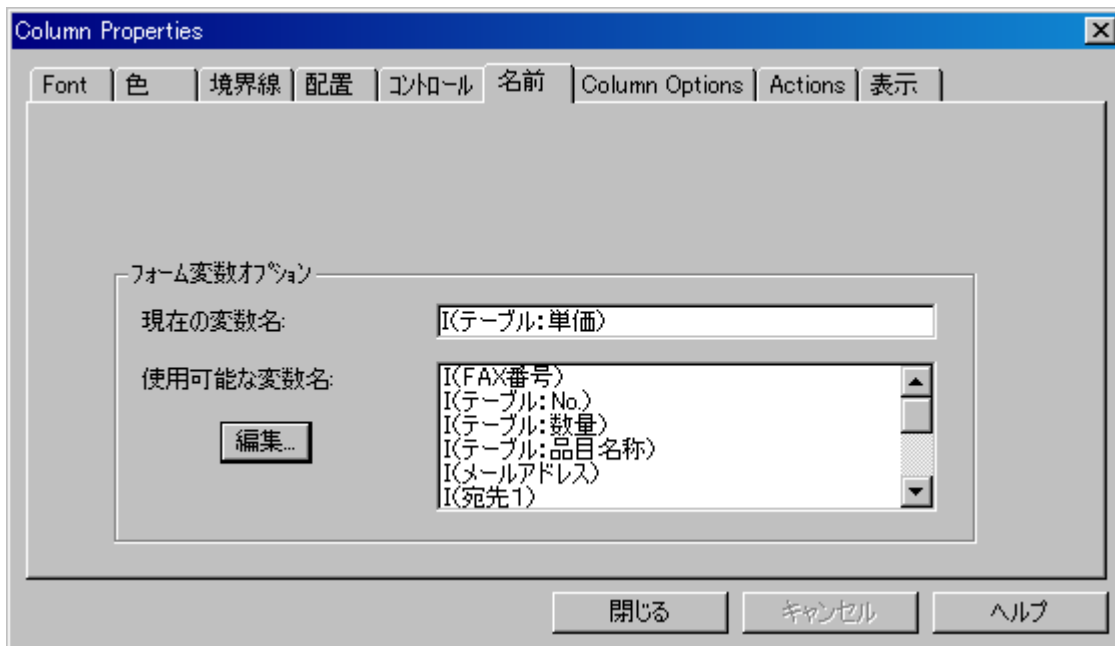
列“D”(単価)をダブルクリック([オブジェクト] - [プロパティ]を実行)して下さい。



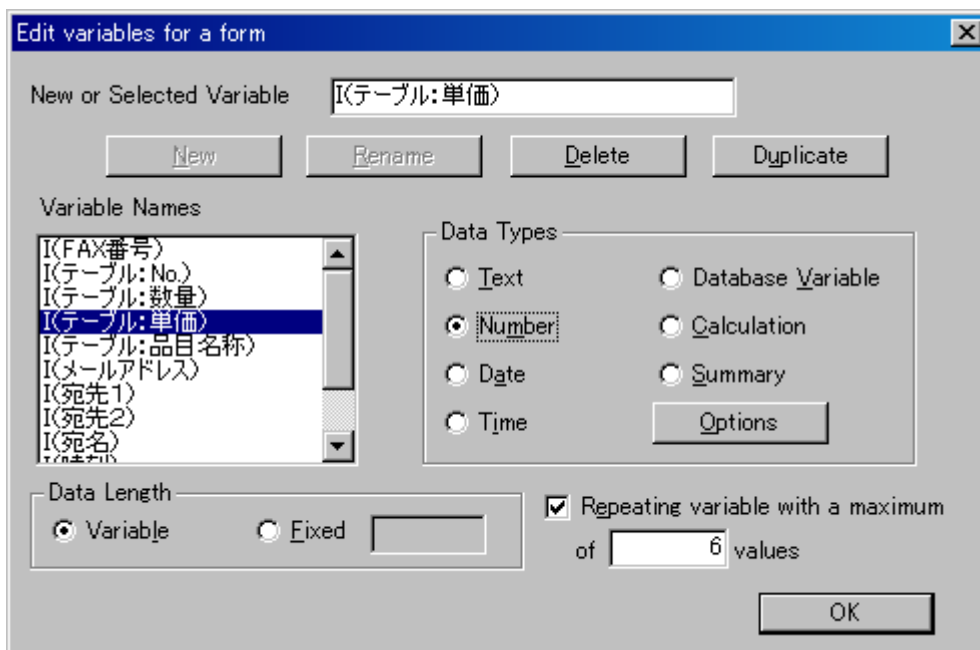
タブシート“名前”以外は上記までで説明したものと同様のため、説明を省きます。

タブシート“名前”を選択(クリック)して下さい。

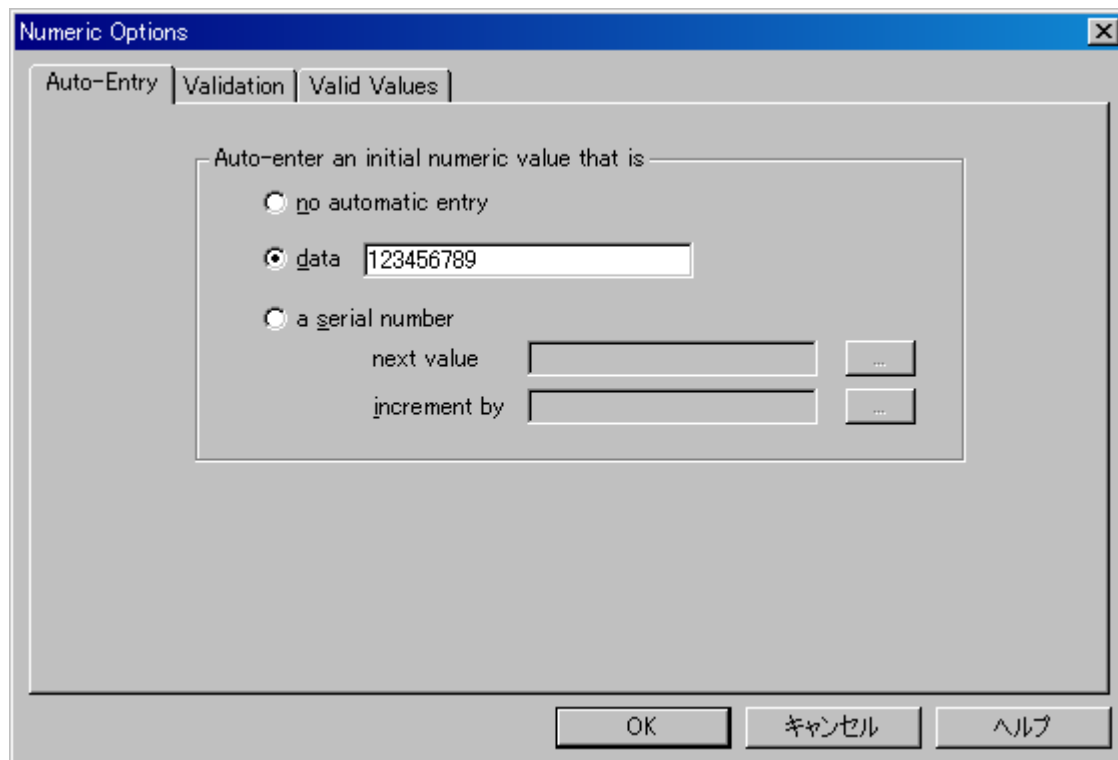




変数名を入力し、[編集]を押して下さい。

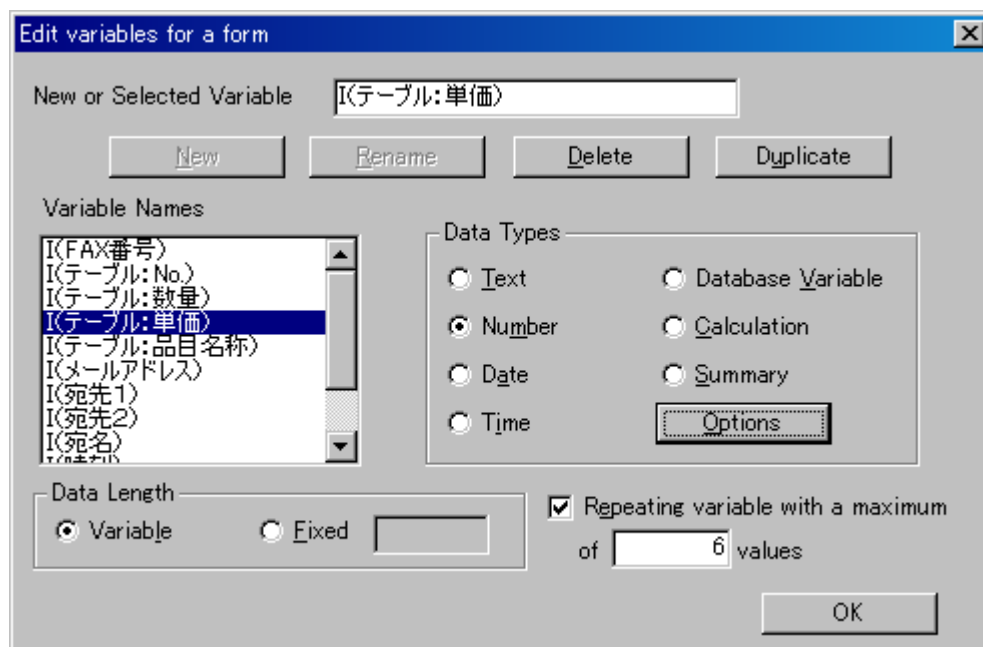


単価は数値タイプのため、Data Types の“Number”を選択し、[Options]を押して下さい。



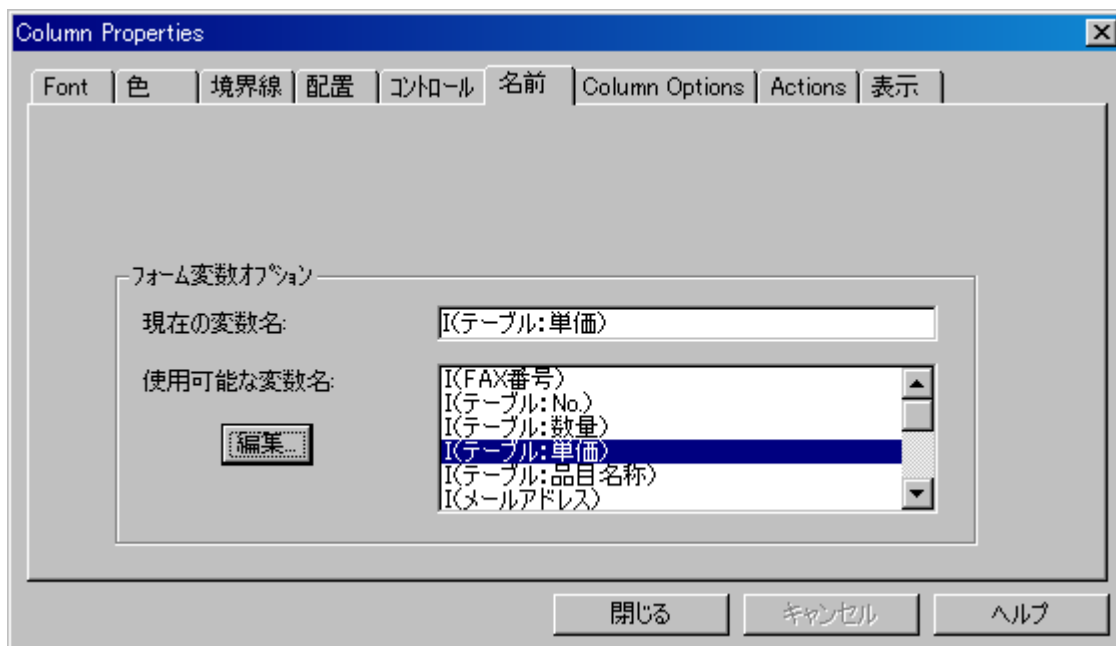
The "Numeric Options" dialog box has three tabs: "Auto-Entry", "Validation", and "Valid Values". The "Auto-Entry" tab is selected. It contains the text "Auto-enter an initial numeric value that is" followed by three radio button options: "no automatic entry", "data", and "a serial number". The "data" option is selected, and a text box next to it contains the value "123456789". Below these options are two groups of controls: "next value" and "increment by", each with a text box and a button with three dots. At the bottom of the dialog are three buttons: "OK", "キャンセル" (Cancel), and "ヘルプ" (Help).

“data”を選択し、テキストボックスに数字のテストデータを入力し、[OK]を押して下さい。



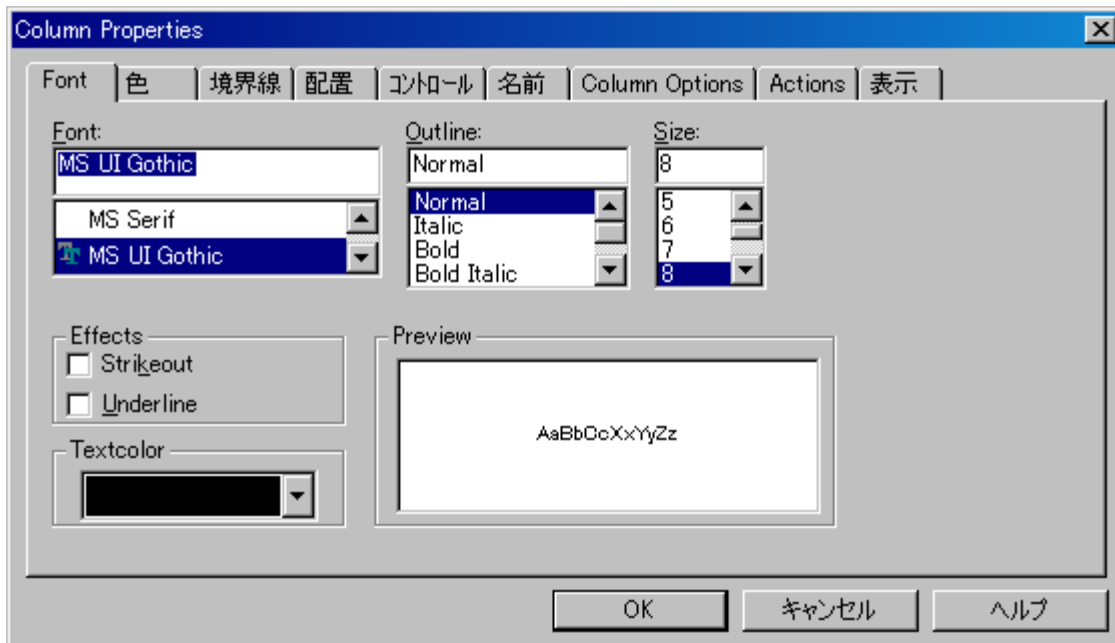
The "Edit variables for a form" dialog box shows the "New or Selected Variable" field with the text "I(テーブル:単価)". Below this are four buttons: "New", "Rename", "Delete", and "Duplicate". A list box titled "Variable Names" contains several items, with "I(テーブル:単価)" selected. To the right of the list box is a "Data Types" section with radio buttons for "Text", "Number", "Date", "Time", "Database Variable", "Calculation", and "Summary". The "Number" option is selected. Below the "Data Types" section is an "Options" button. At the bottom left, the "Data Length" section has radio buttons for "Variable" and "Fixed", with "Variable" selected. To the right of this is a checkbox labeled "Repeating variable with a maximum of" followed by a text box containing the number "6" and the word "values". An "OK" button is at the bottom right.

[OK]を押して下さい。



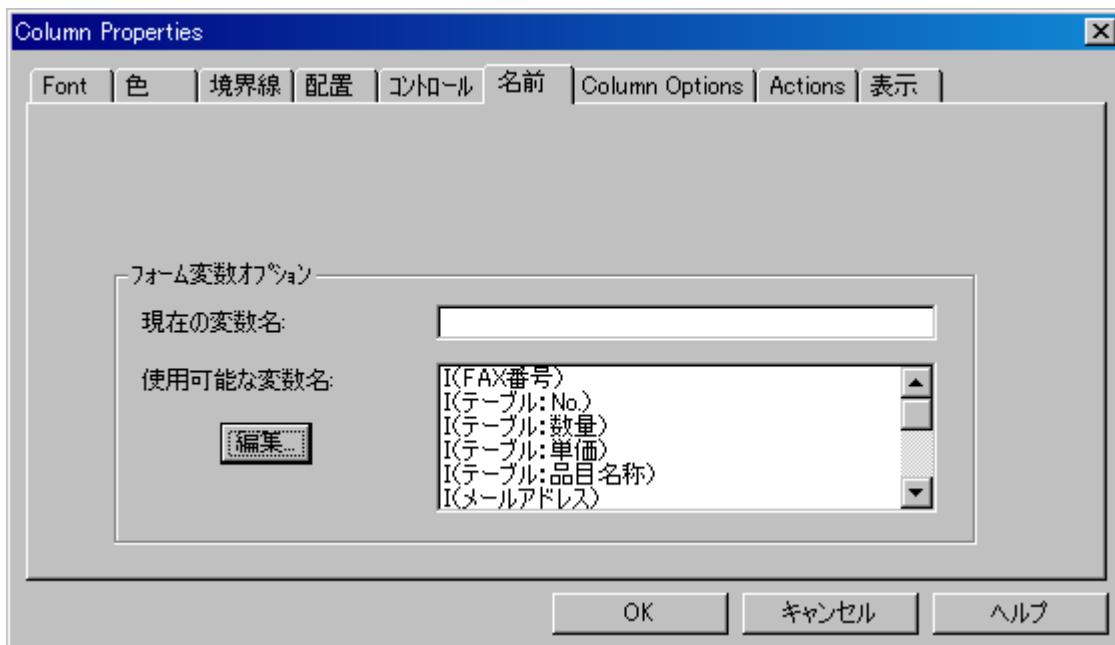
[閉じる]を押して下さい。

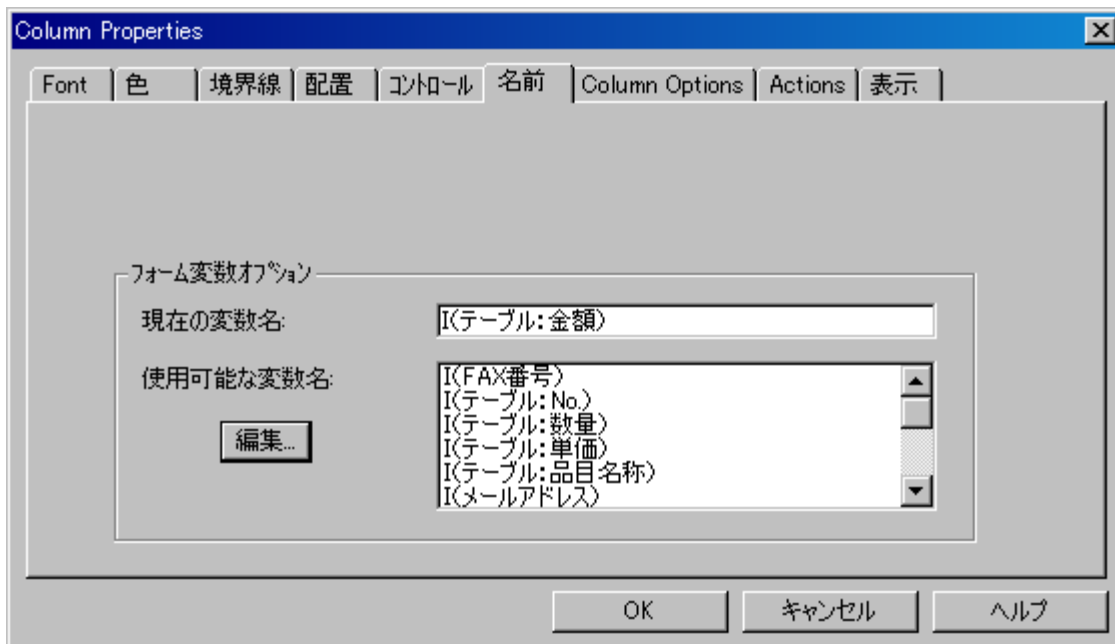
列“E”(金額)をダブルクリック([オブジェクト] - [プロパティ]を実行)して下さい。



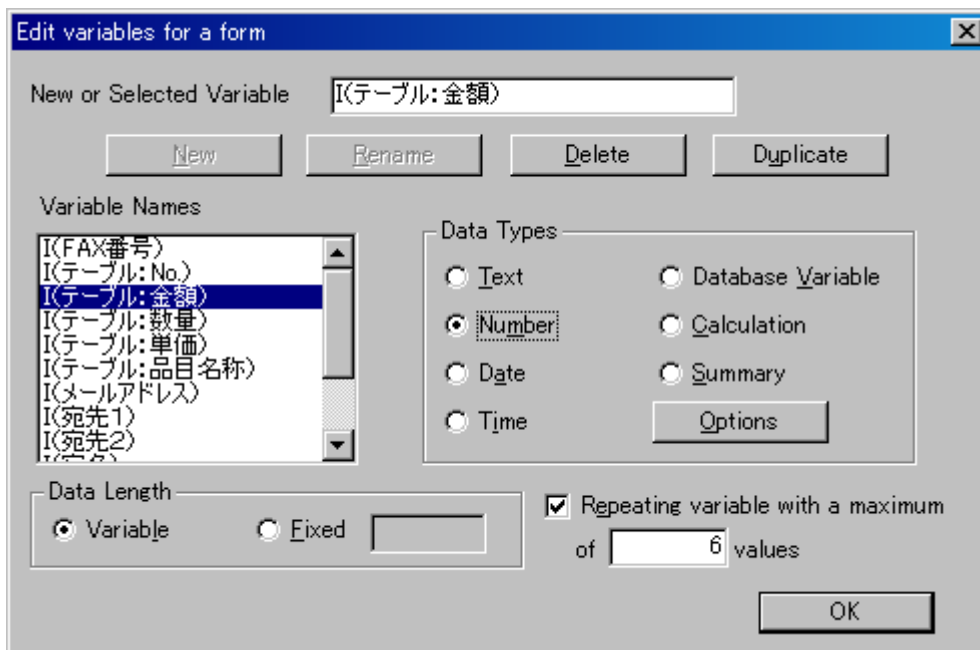
タブシート“名前”以外は上記までで説明したものと同様のため、説明を省きます。

タブシート“名前”を選択(クリック)して下さい。

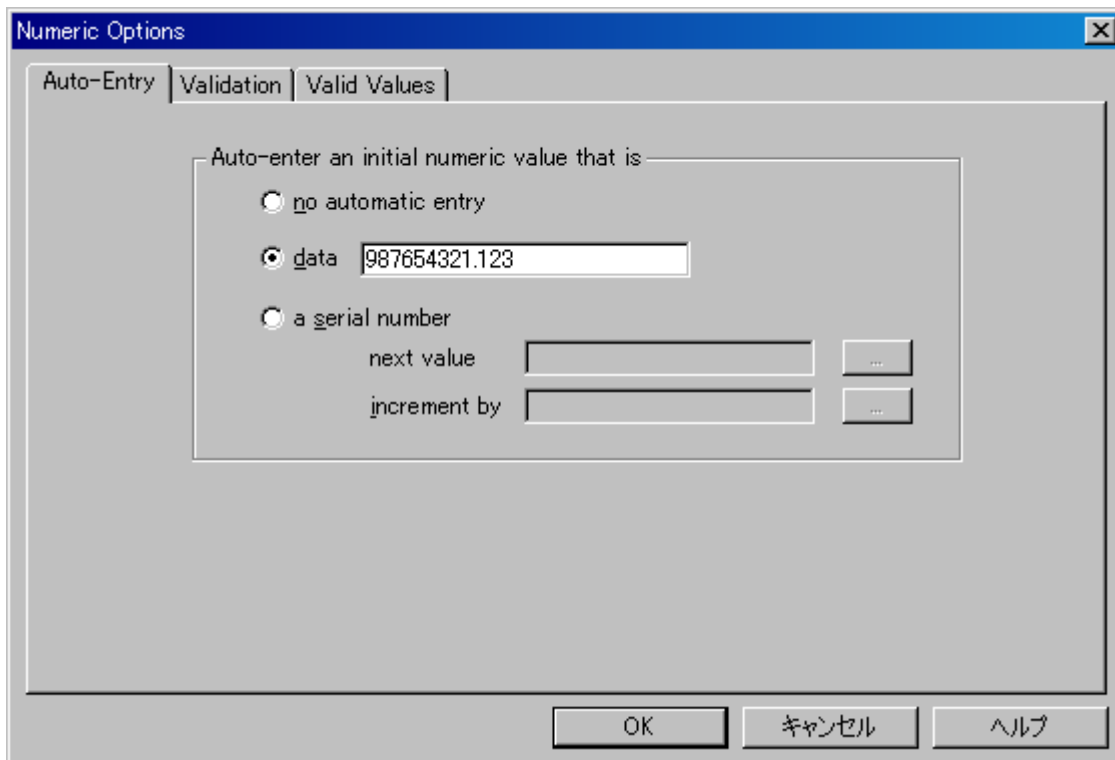




変数名を入力し、[編集]を押して下さい。

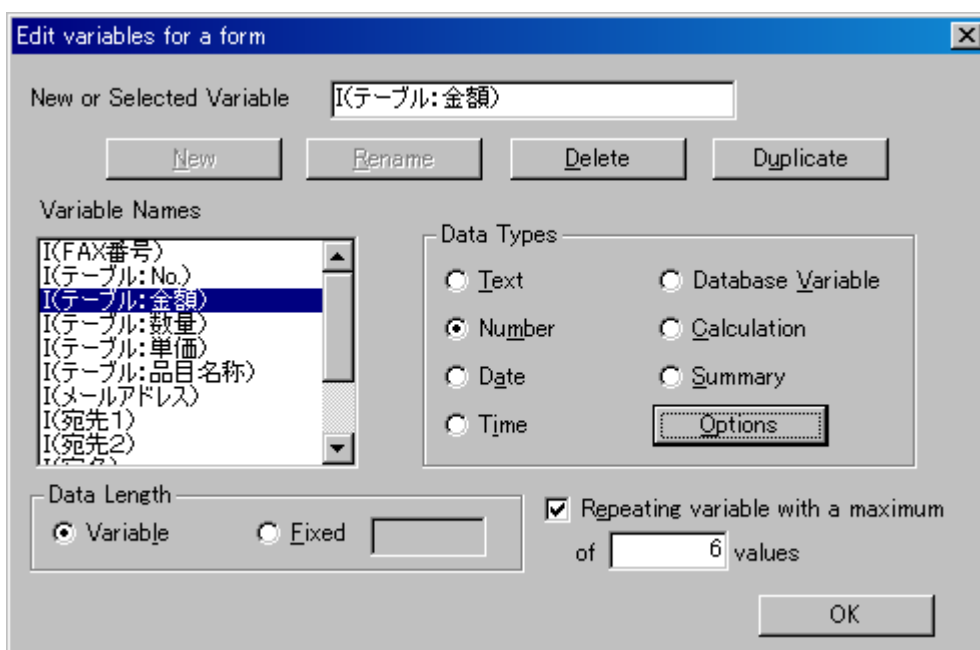


金額は数値タイプのため、データタイプの数値を選択し、[Options]を押して下さい。



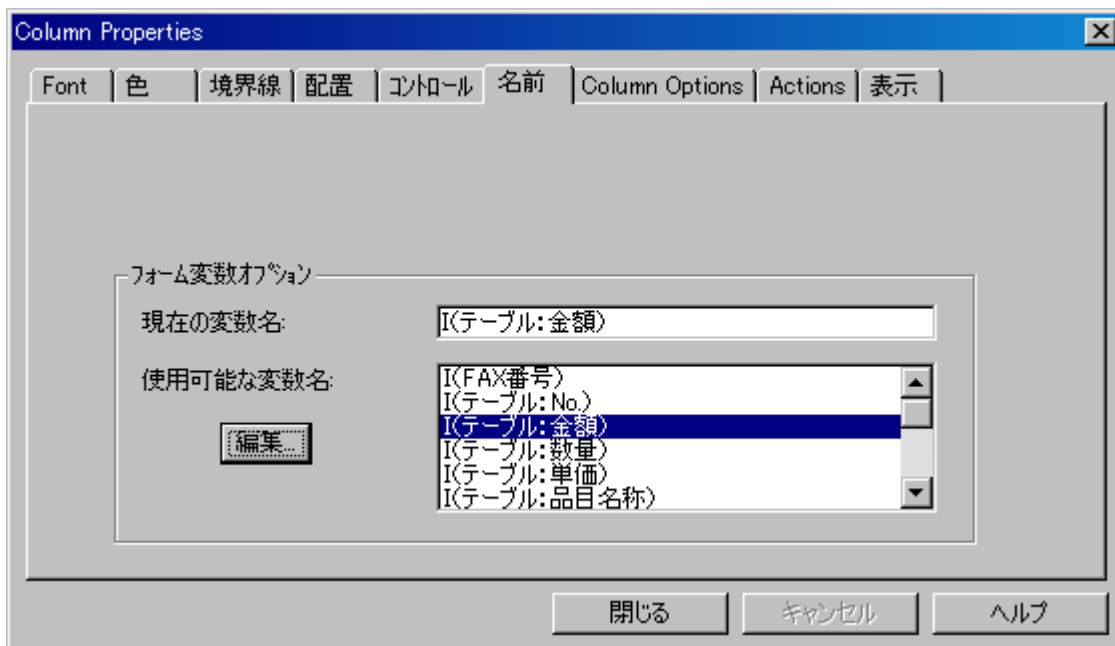
The "Numeric Options" dialog box has three tabs: "Auto-Entry", "Validation", and "Valid Values". The "Auto-Entry" tab is selected. It contains the text "Auto-enter an initial numeric value that is" followed by three radio button options: "no automatic entry", "data", and "a serial number". The "data" option is selected, and a text box next to it contains the value "987654321.123". Below these options are two text boxes labeled "next value" and "increment by", each followed by a button with three dots "...". At the bottom of the dialog are three buttons: "OK", "キャンセル" (Cancel), and "ヘルプ" (Help).

“data”を選択し、テキストボックスに数字のテストデータを入力し、[OK]を押して下さい。



The "Edit variables for a form" dialog box has a title bar with a close button. It contains a text box labeled "New or Selected Variable" with the value "I(テーブル:金額)". Below this are four buttons: "New", "Rename", "Delete", and "Duplicate". A list box labeled "Variable Names" contains several items, with "I(テーブル:金額)" selected. To the right of the list box is a "Data Types" section with radio button options: "Text", "Database Variable", "Number", "Calculation", "Date", "Summary", and "Time". The "Number" option is selected. Below the "Data Types" section is an "Options" button. At the bottom left, there is a "Data Length" section with radio button options "Variable" and "Fixed", and a text box next to "Fixed". The "Variable" option is selected. To the right of this is a checkbox labeled "Repeating variable with a maximum of" followed by a text box containing the value "6" and the word "values". At the bottom right is an "OK" button.

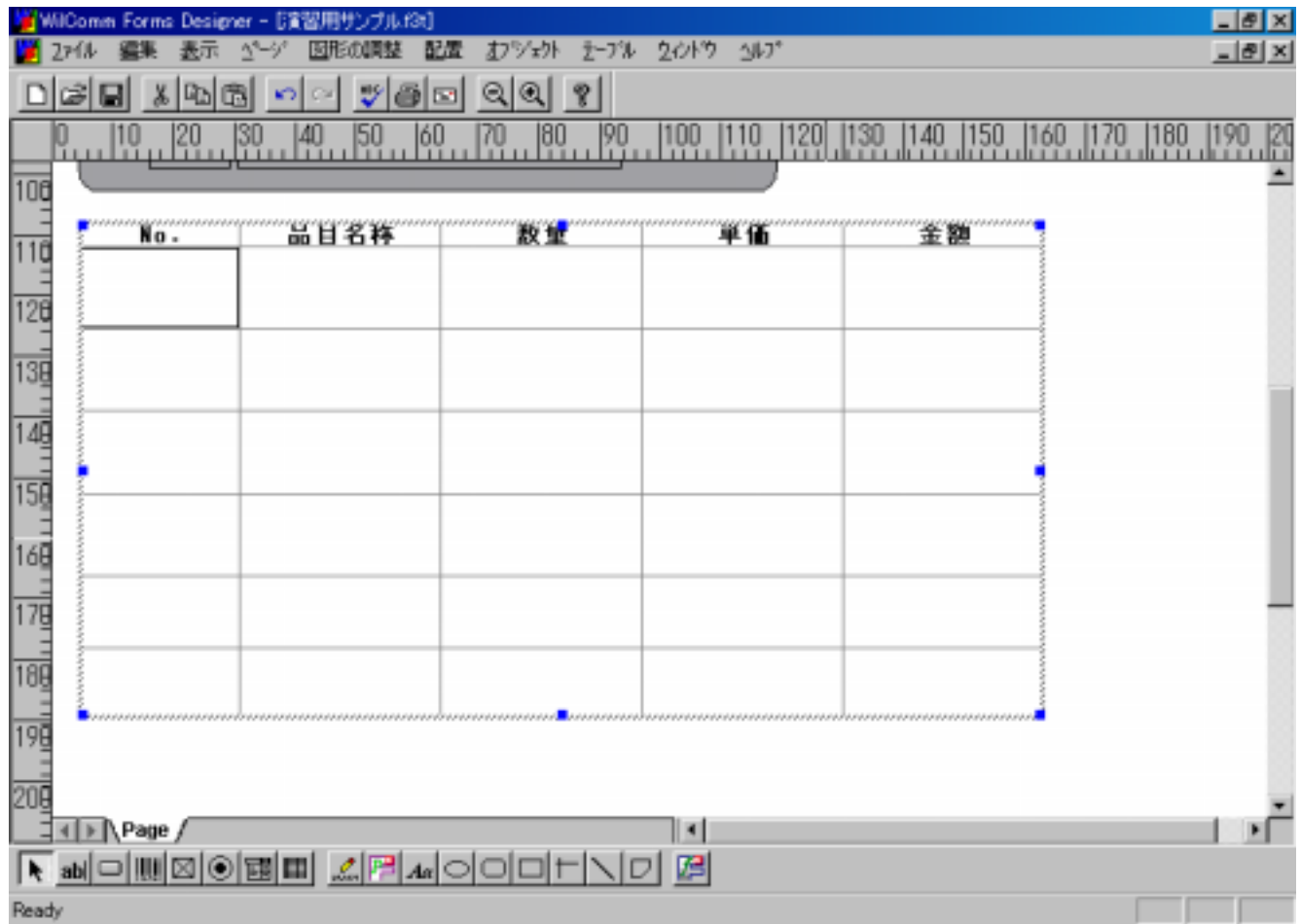
[OK]を押して下さい。



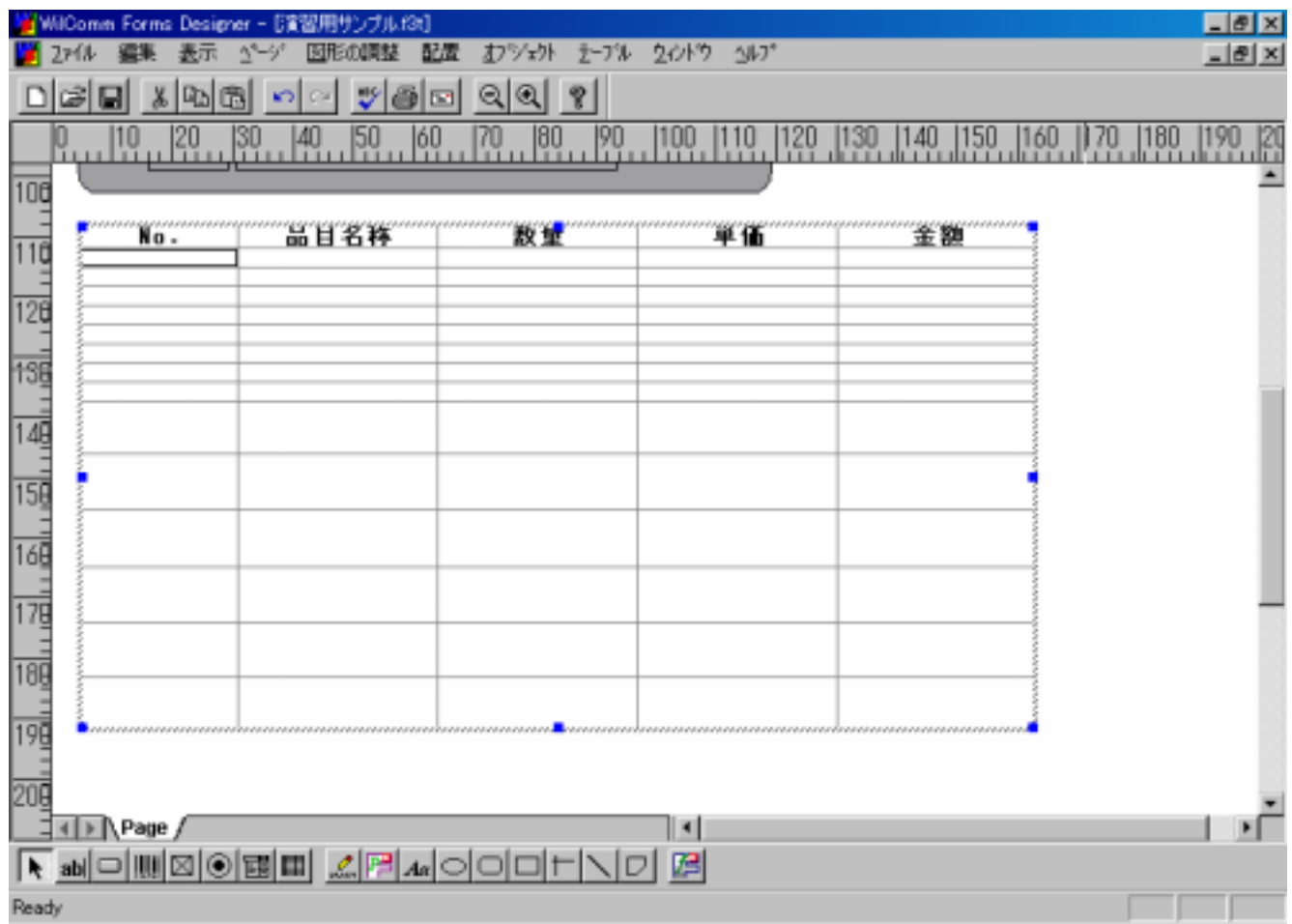
[閉じる]を押して下さい。

演習用サンプル・レイアウトは14行からなるので、行の追加を行います。

変数フィールド・テーブル枠を選択(クリック)して下さい。



F11キーを押して下さい。1回押すごとに1列ずつ挿入されます。

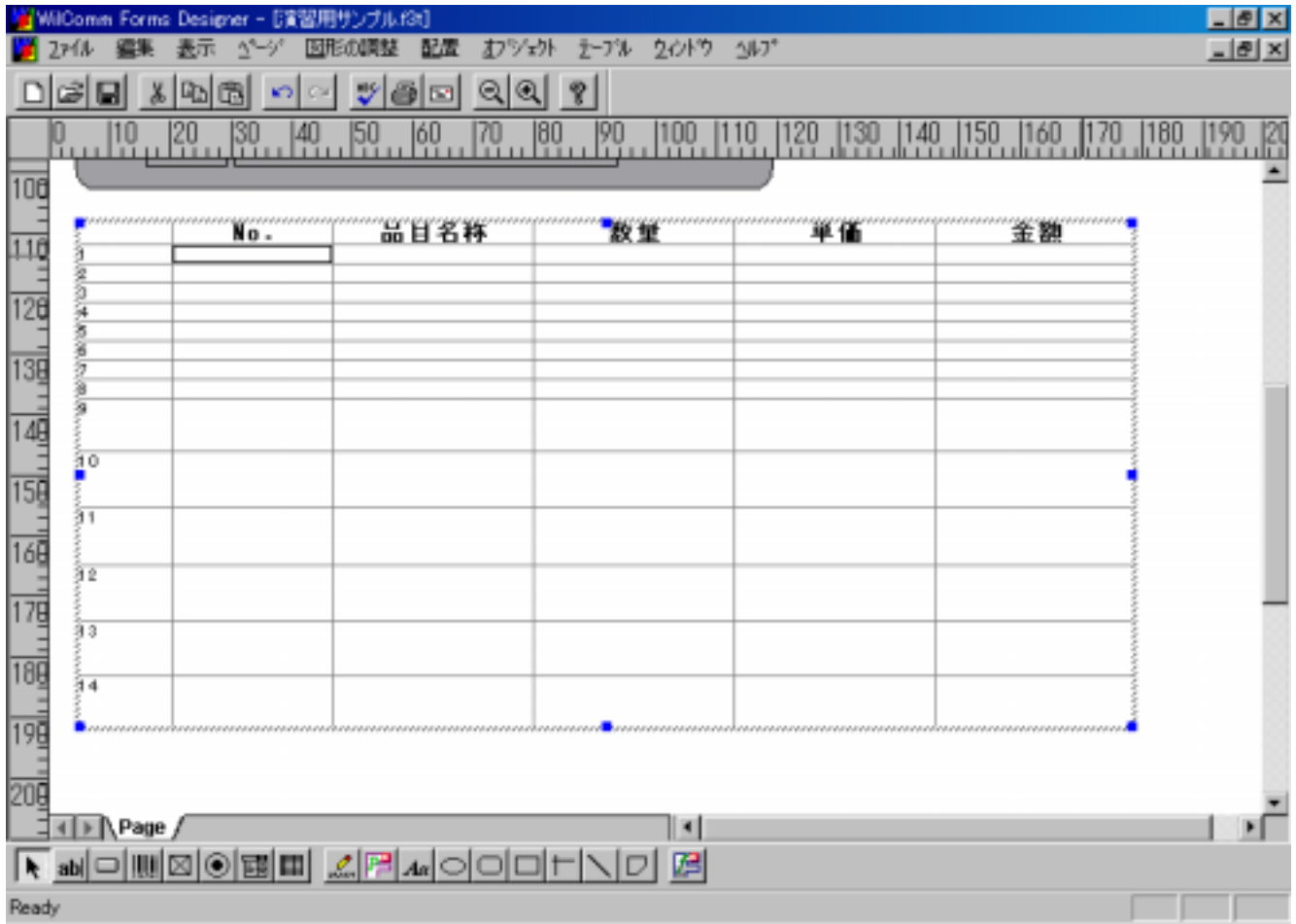


行の削除は、行のヘダーを表示([テーブル] - [行] - [ヘダー]を実行)し、対象行を選択し、[テーブル] - [行] - [削除]を実行して下さい。

行間隔の設定

変数フィールド・テーブル枠を選択して下さい。

[テーブル] - [行] - [ヘダー]を実行して下さい。



行間隔の設定には3つの方法があります。

行のグリッドラインにカーソルを合わせ、ドラッグし行間隔を変える。

対象行を選択(クリック)し、[テーブル] - [行] - [高さ]を実行し、行間隔を変える。

対象行を選択(クリック)し、[テーブル] - [行] - [均等]を実行し、行間隔を変える。

注意 行間隔の設定をする前に、フォーム(レイアウト)に必要なだけの、変数フィールド・テーブル枠の小さな青色の四角形にカーソルを合わせ、大きさを調整する

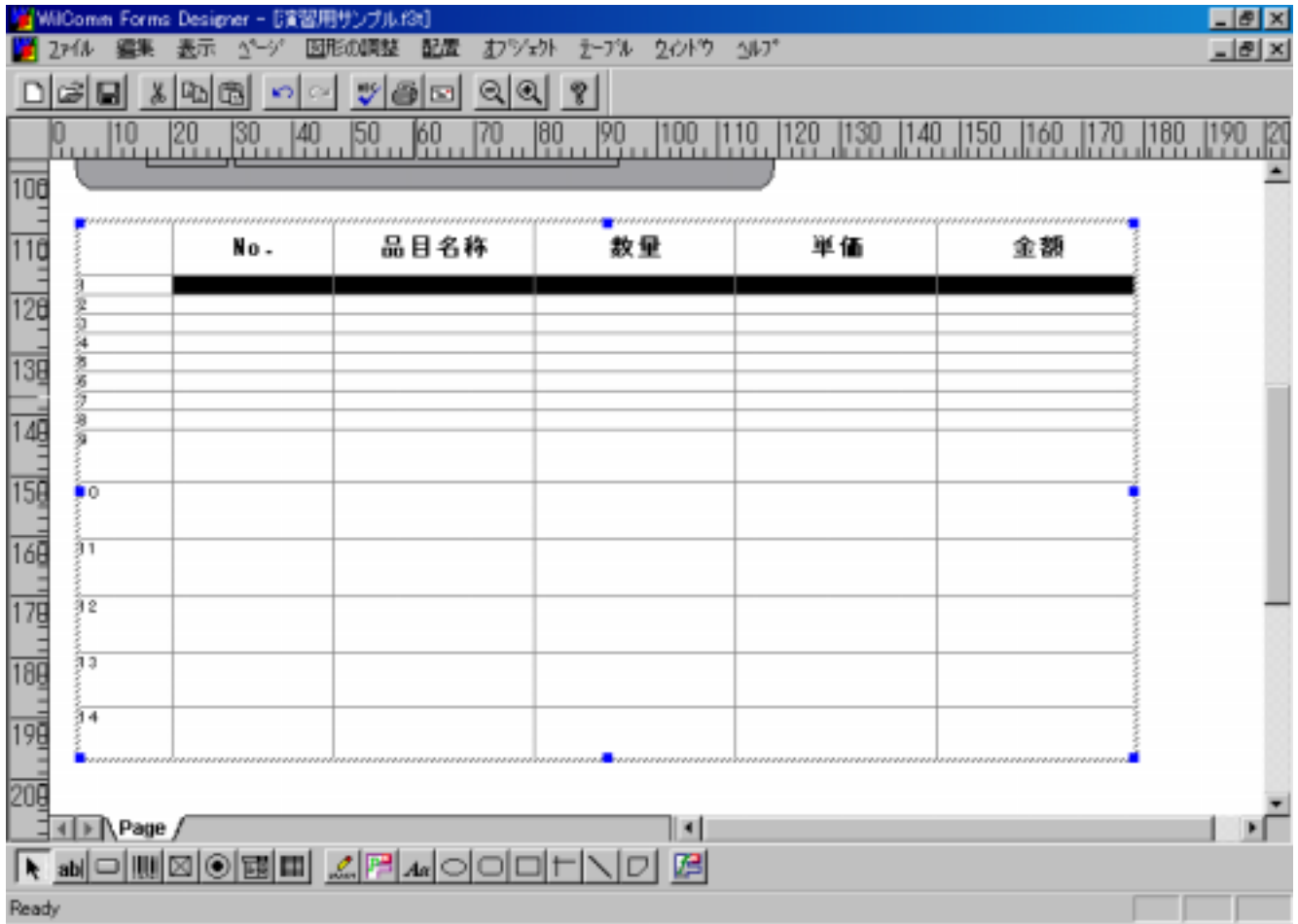
列見出しの下グリッドラインにカーソルを合わせ、大きさを広げます。



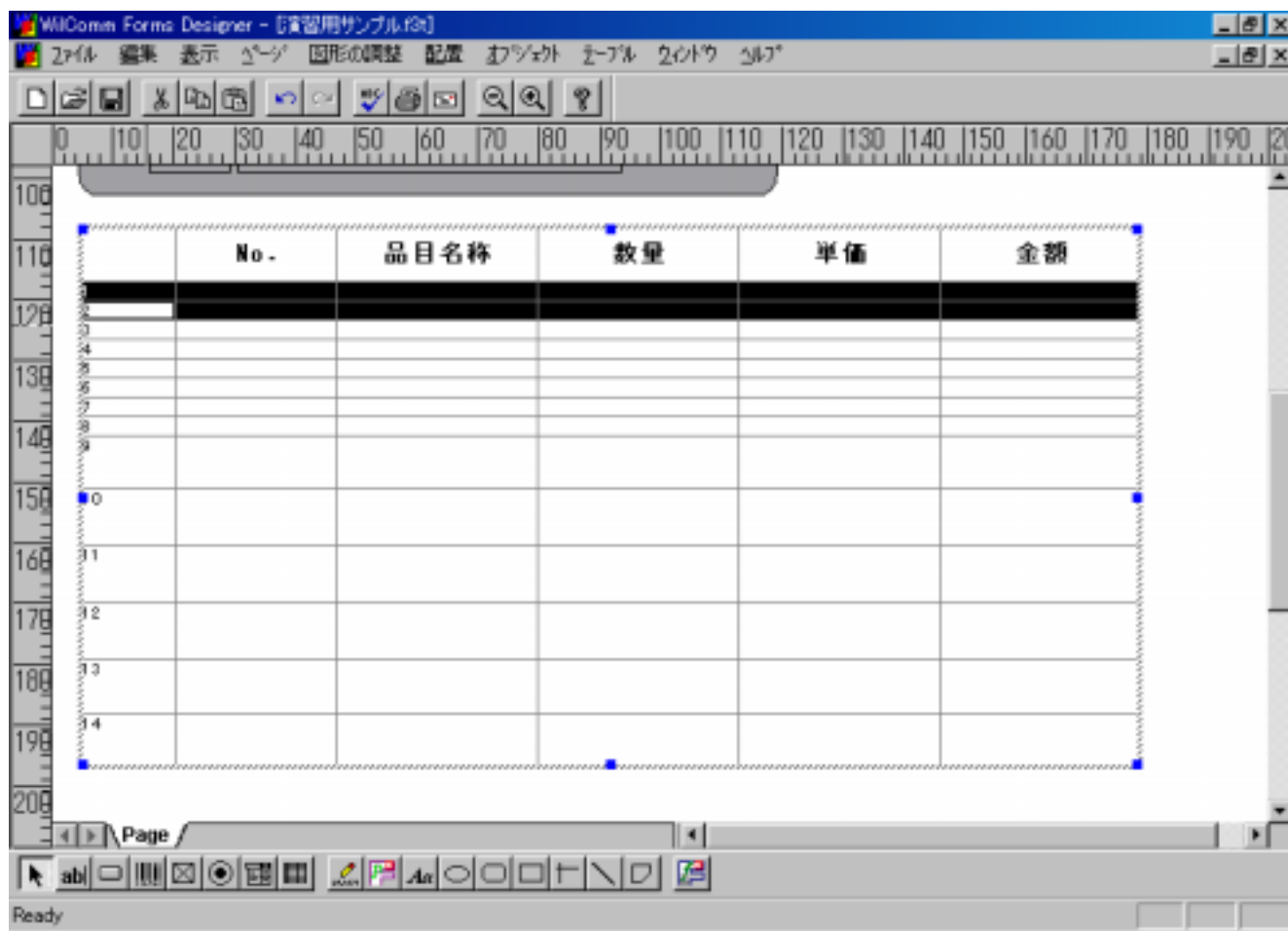
行間隔の設定

全ての行間隔を変数フィールド・テーブル枠内で、均等にそろえます。

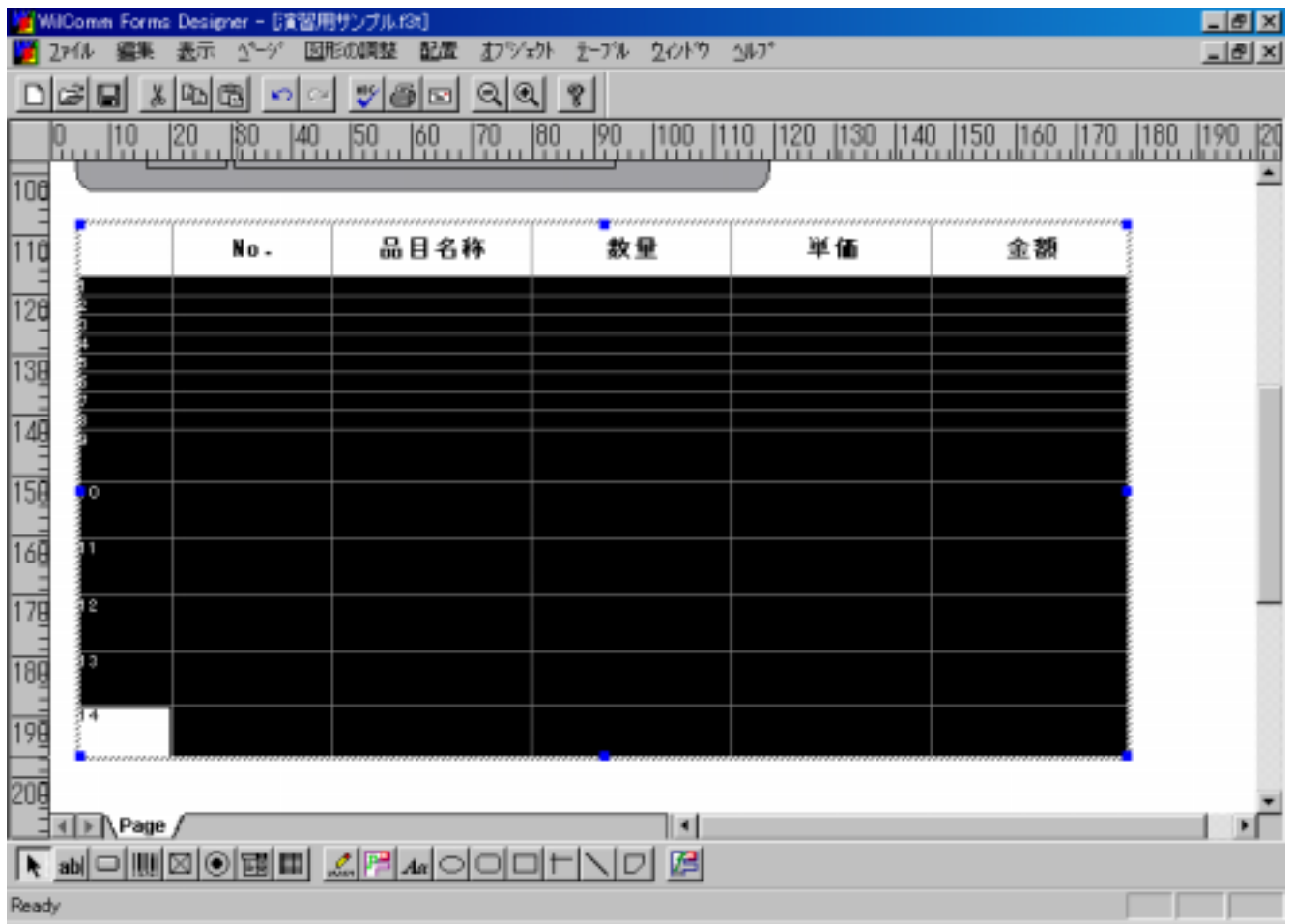
対象行にカーソルを合わせ、選択(クリック)して下さい。



“Ctrl”キーを押しながら、次の対象行を選択(クリック)して下さい。

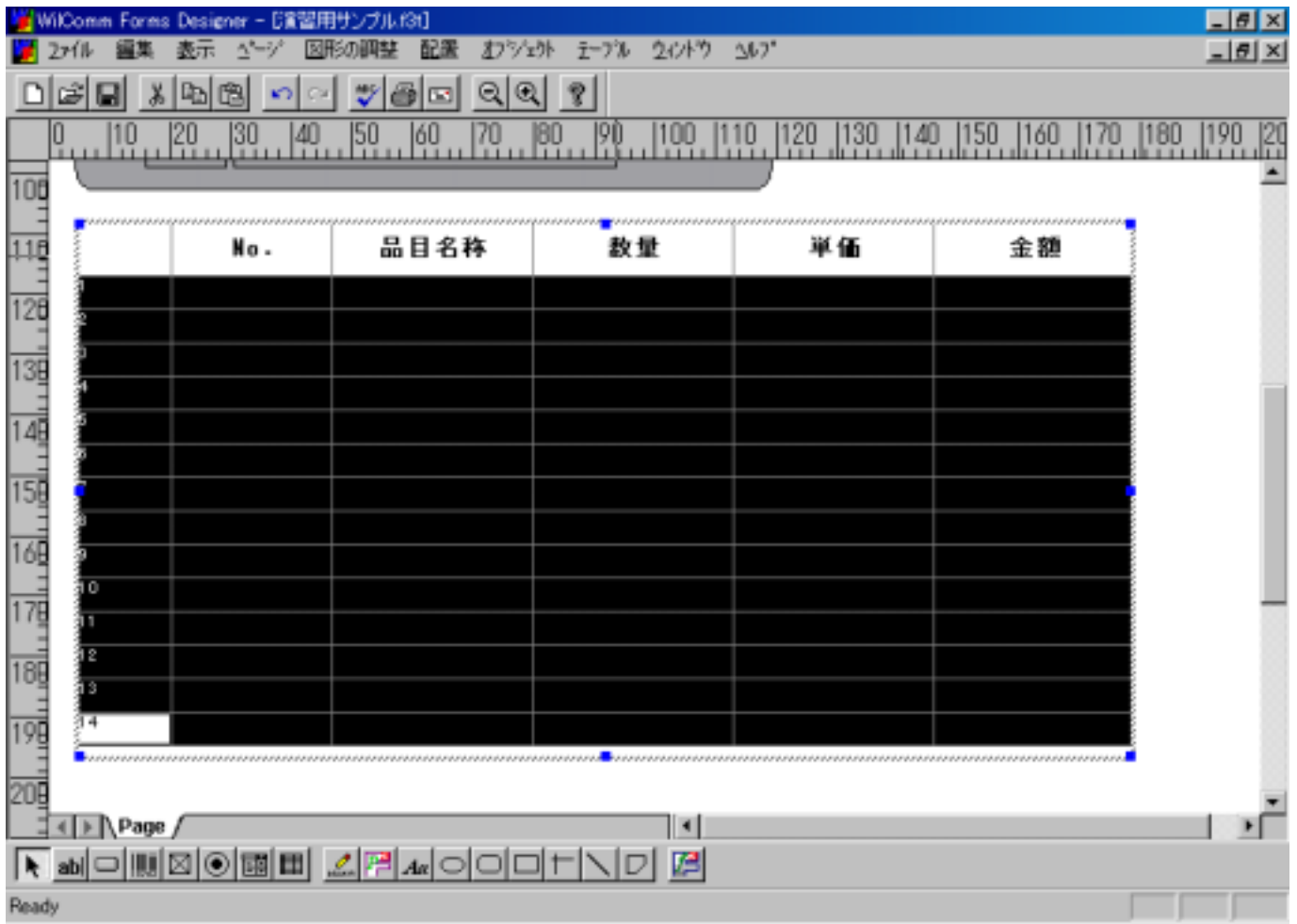


この作業を全対象行に繰り返し行って下さい。(対象行をドラッグしても同じです)



全対象行を選択すると上記の画面のようになります。

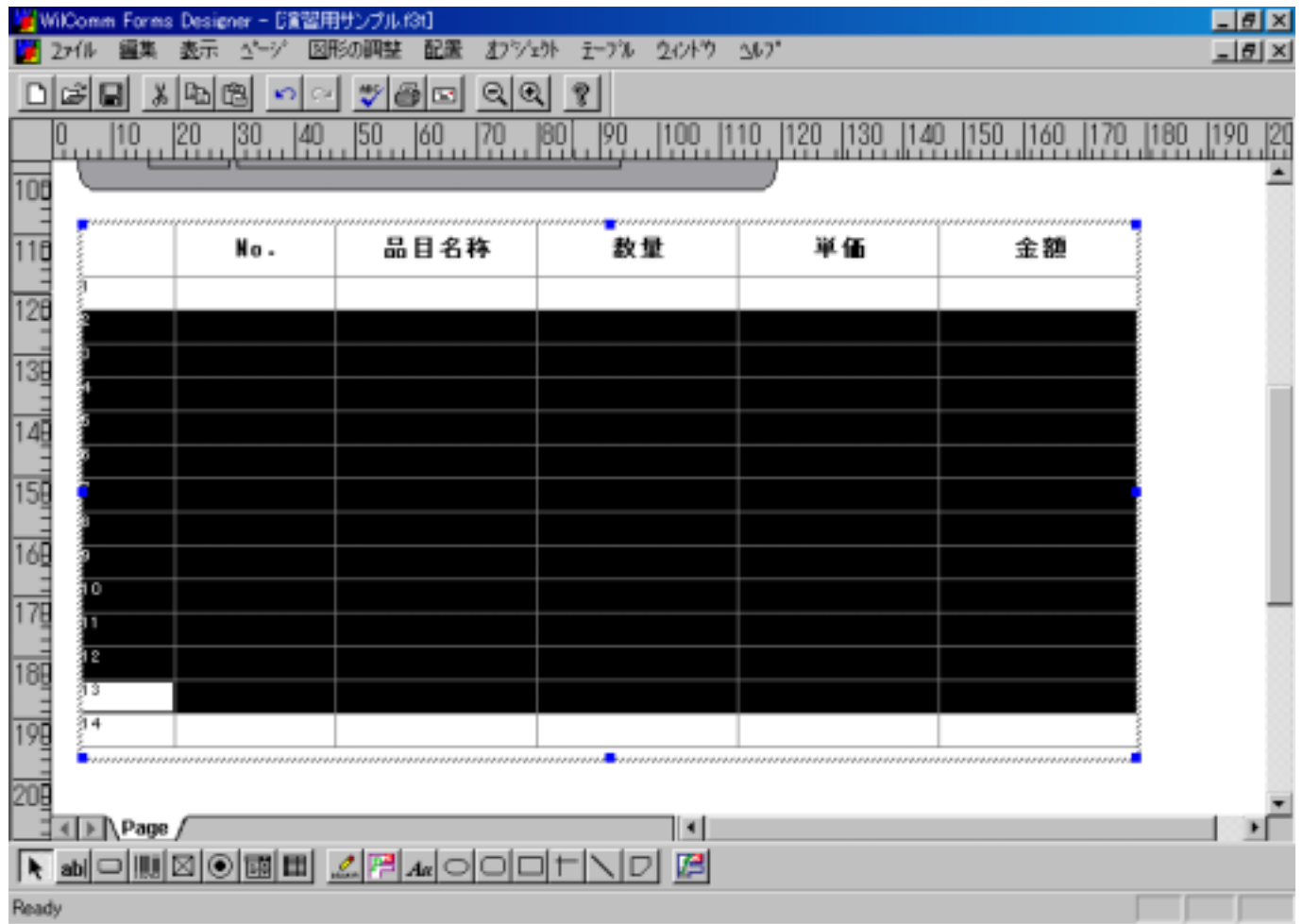
[テーブル] - [行] - [均等]を実行して下さい。



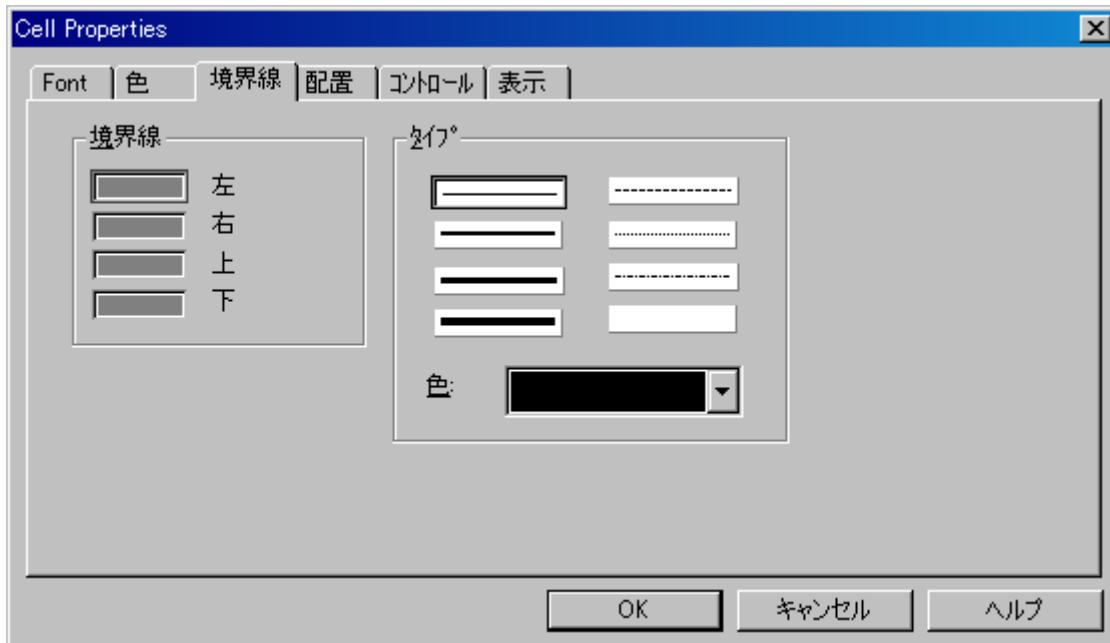
行の線を設定

演習用サンプル・レイアウトの行の線は破線なので、破線を設定します。

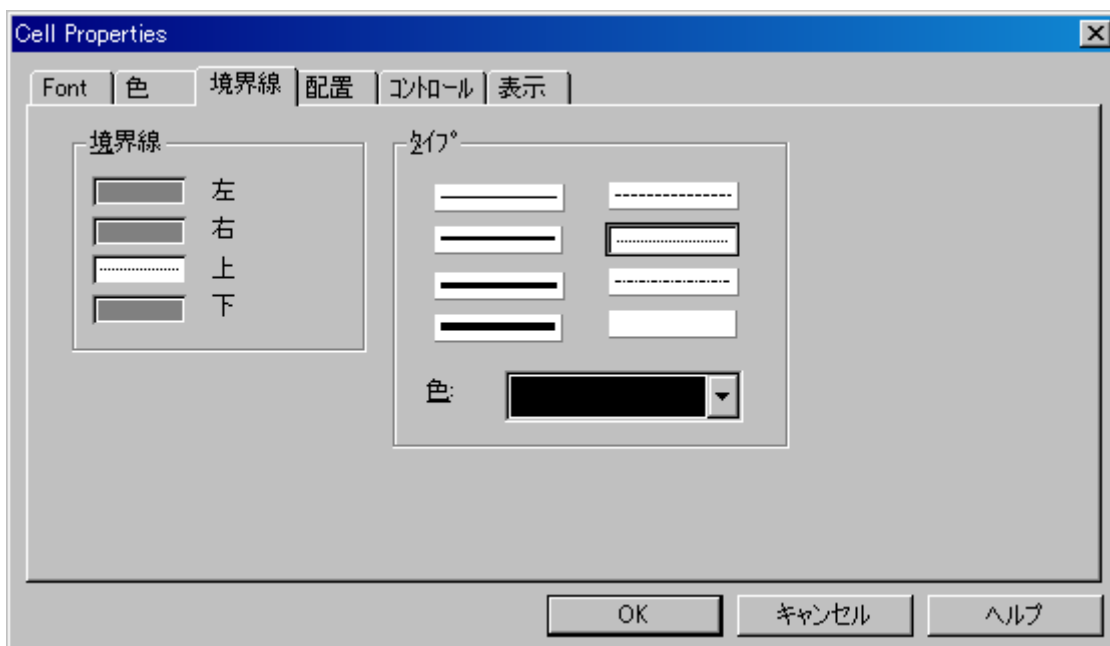
2行目～13行目までを選択(“Ctrl”+クリックまたはドラッグ)して下さい。



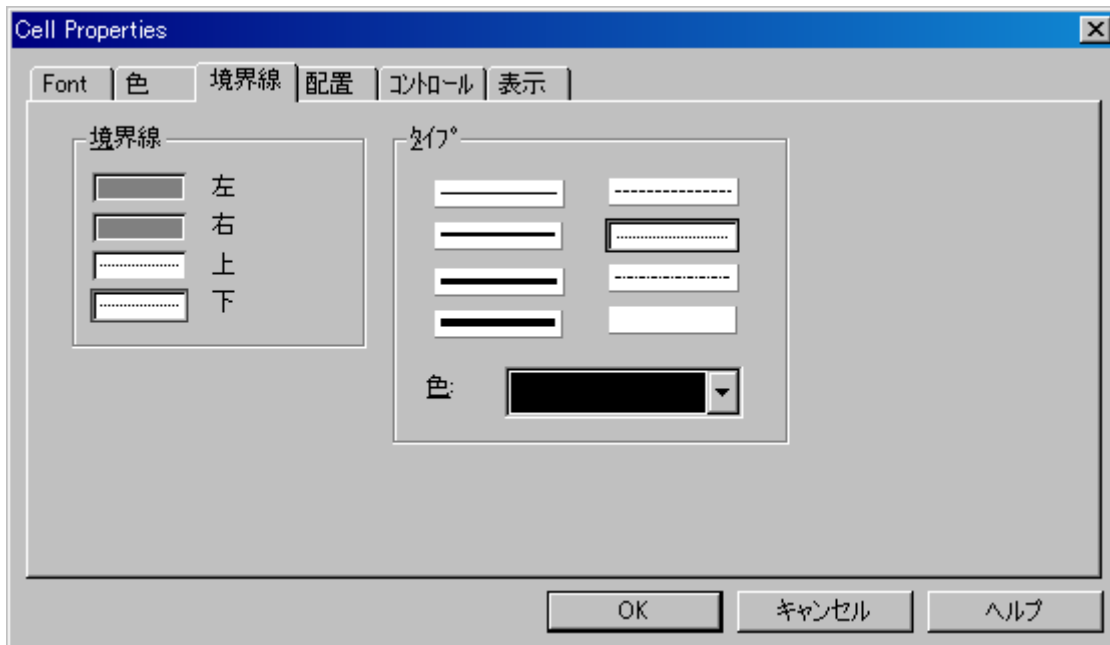
[オブジェクト] - [プロパティ]を実行し、タブシート“境界線”を選択(クリック)して下さい。



境界線の“上”を選択(クリック)し、次にタイプを選択(クリック)して下さい。

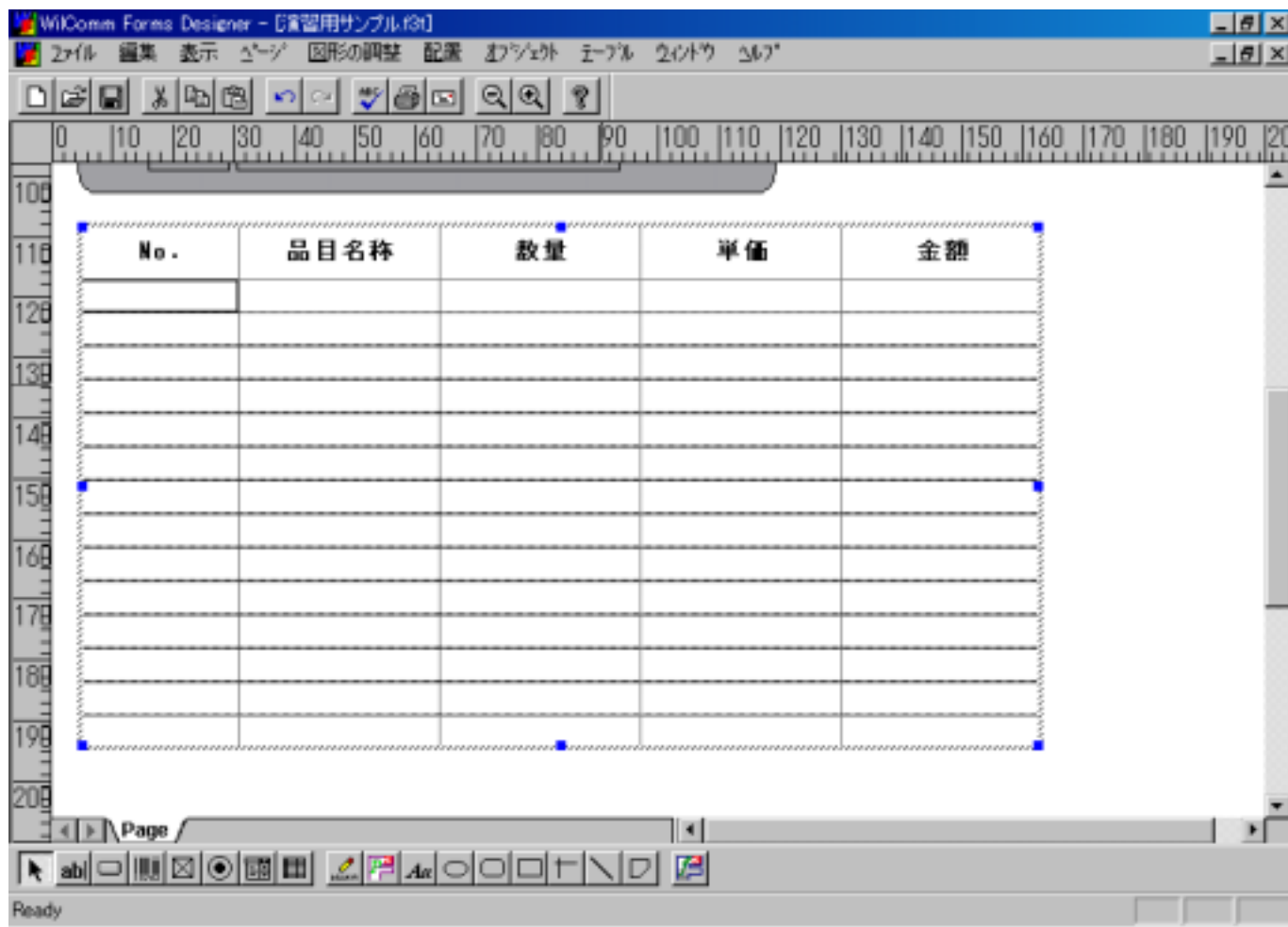


次に、境界線の“下”を選択(クリック)して下さい。



[OK]を押して下さい。

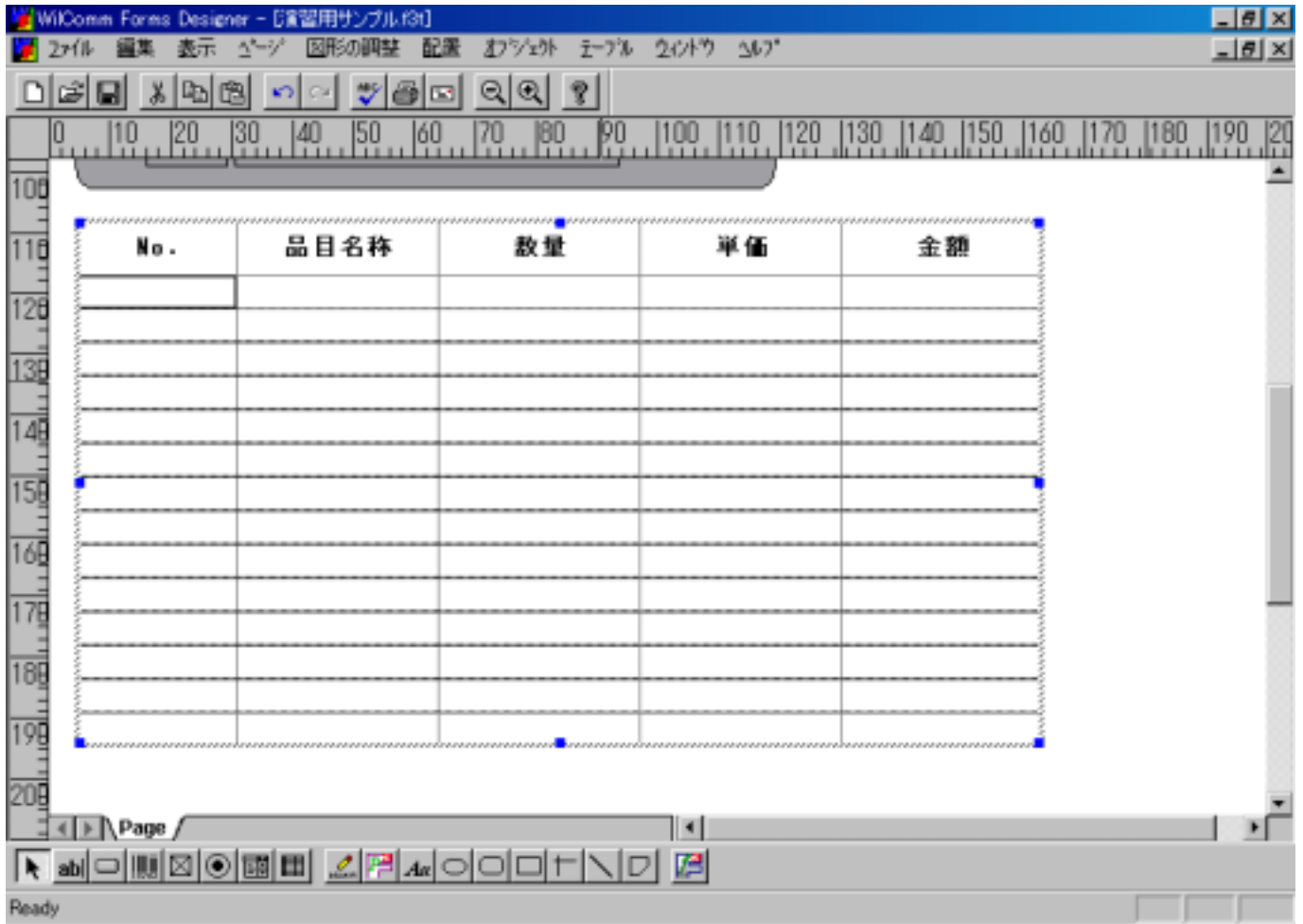
[テーブル] - [行] - [ヘダー]を実行し、行見出しを削除(非表示)にして下さい。



これで、行の設定が終了です。この作業においてもフィラーモードを使用して、フォーム(レイアウト)を確認しながら行う事をおすすめします。

列幅の設定

変数フィールド・テーブル枠を選択して下さい。



列幅の設定には3つの方法があります。

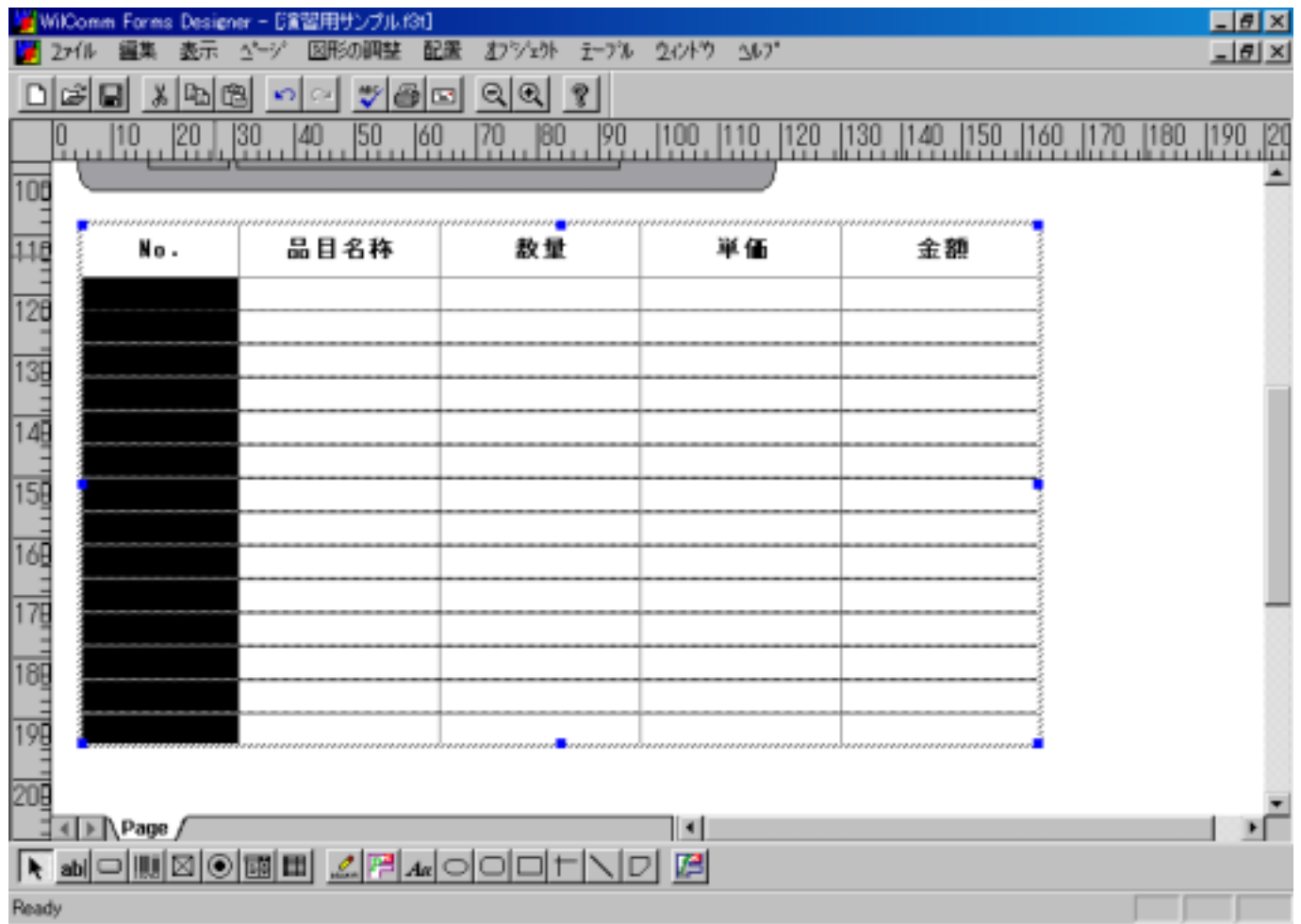
列のグリッドラインにカーソルを合わせ、ドラッグし列幅を変える。

対象列を選択(クリック)し、[テーブル] - [列] - [幅]を実行し、列幅を変える。

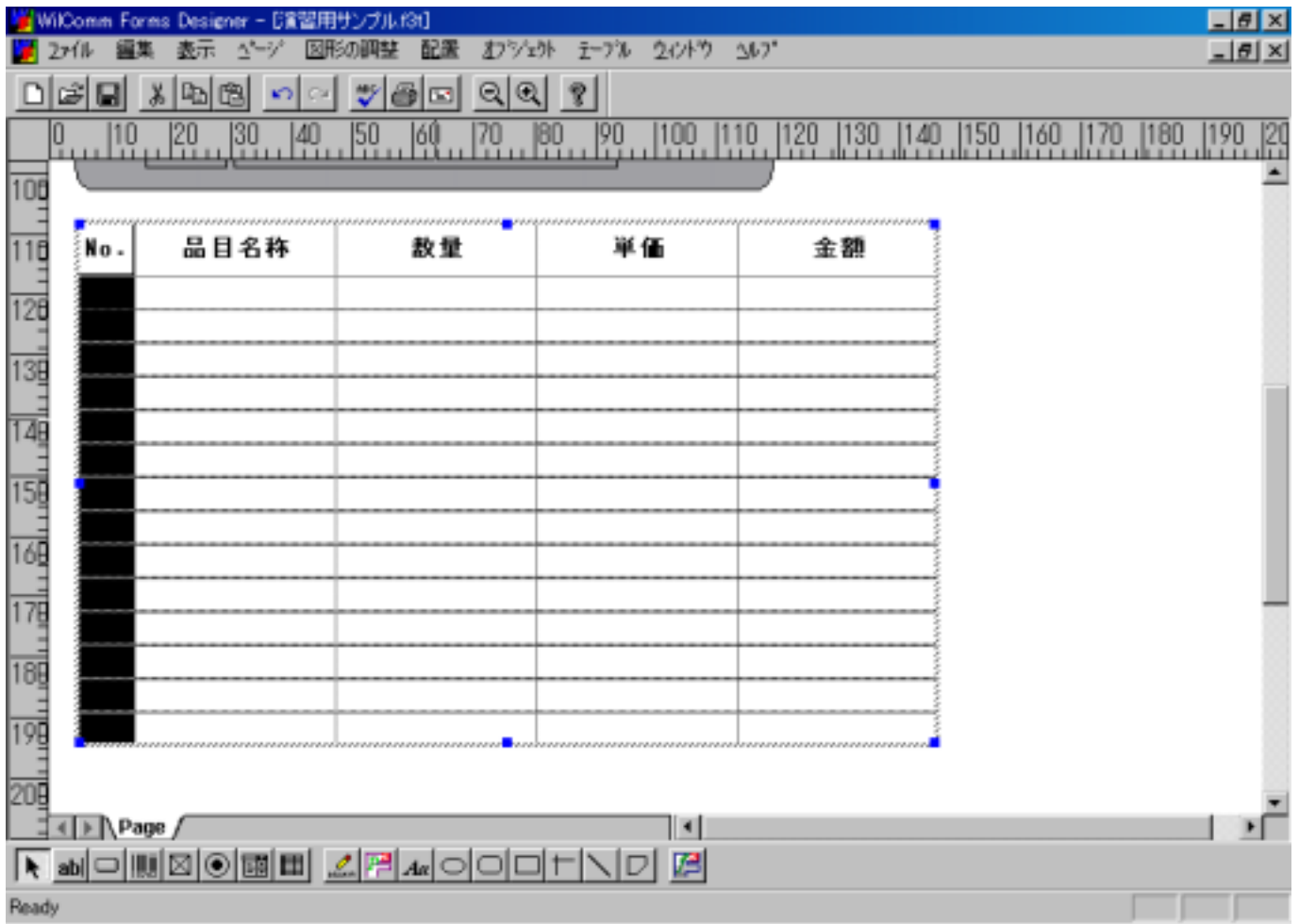
対象行を選択(クリック)し、[テーブル] - [列] - [均等]を実行し、列幅を変える。

列“A”(No)の列幅を設定します。

列“A”(No)を選択(クリック)して下さい。

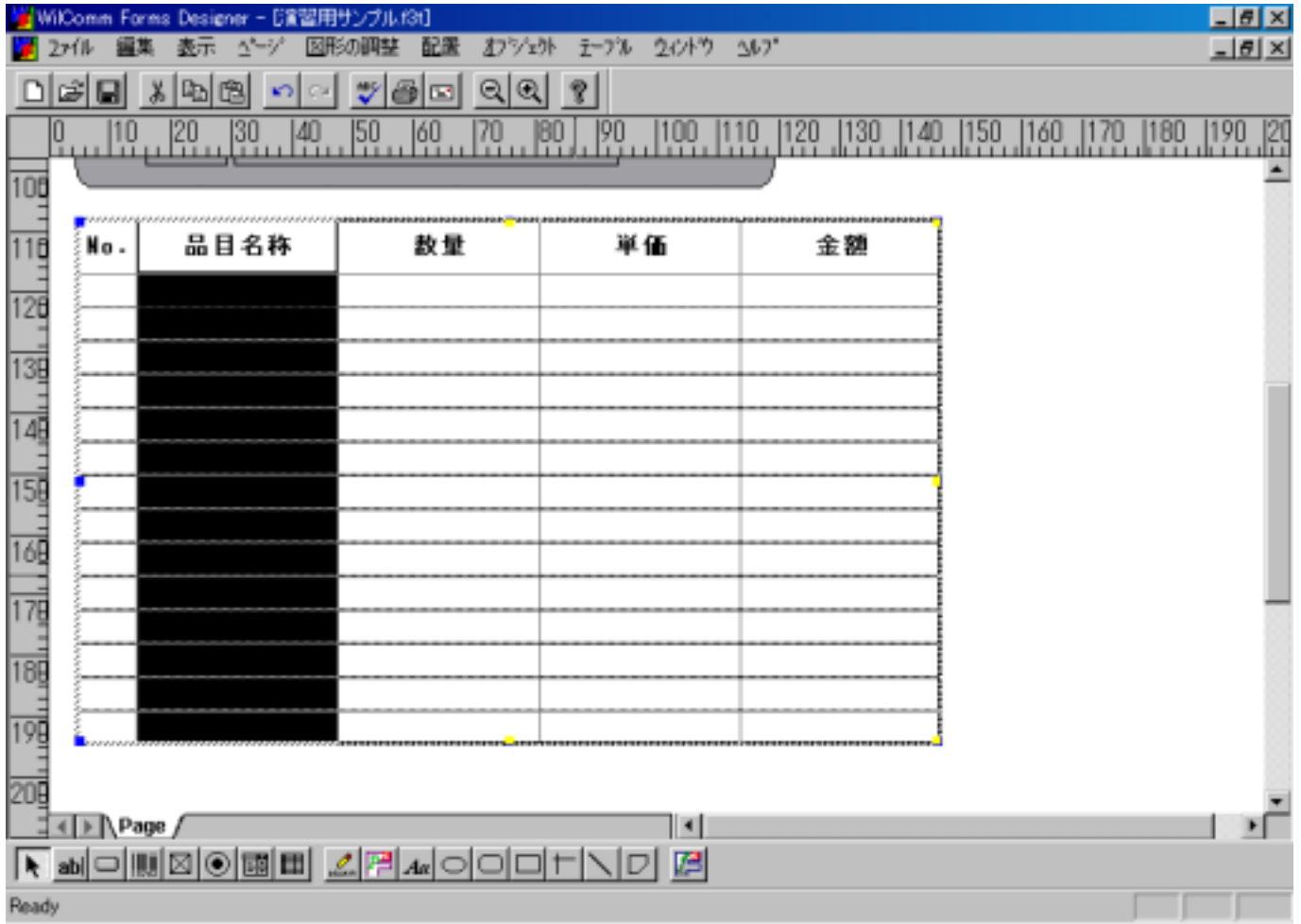


列の右側のグリッドラインにカーソルを合わせドラッグするか、もしくは、[テーブル] - [列] - [幅]を実行し、
妥当な列幅にして下さい。

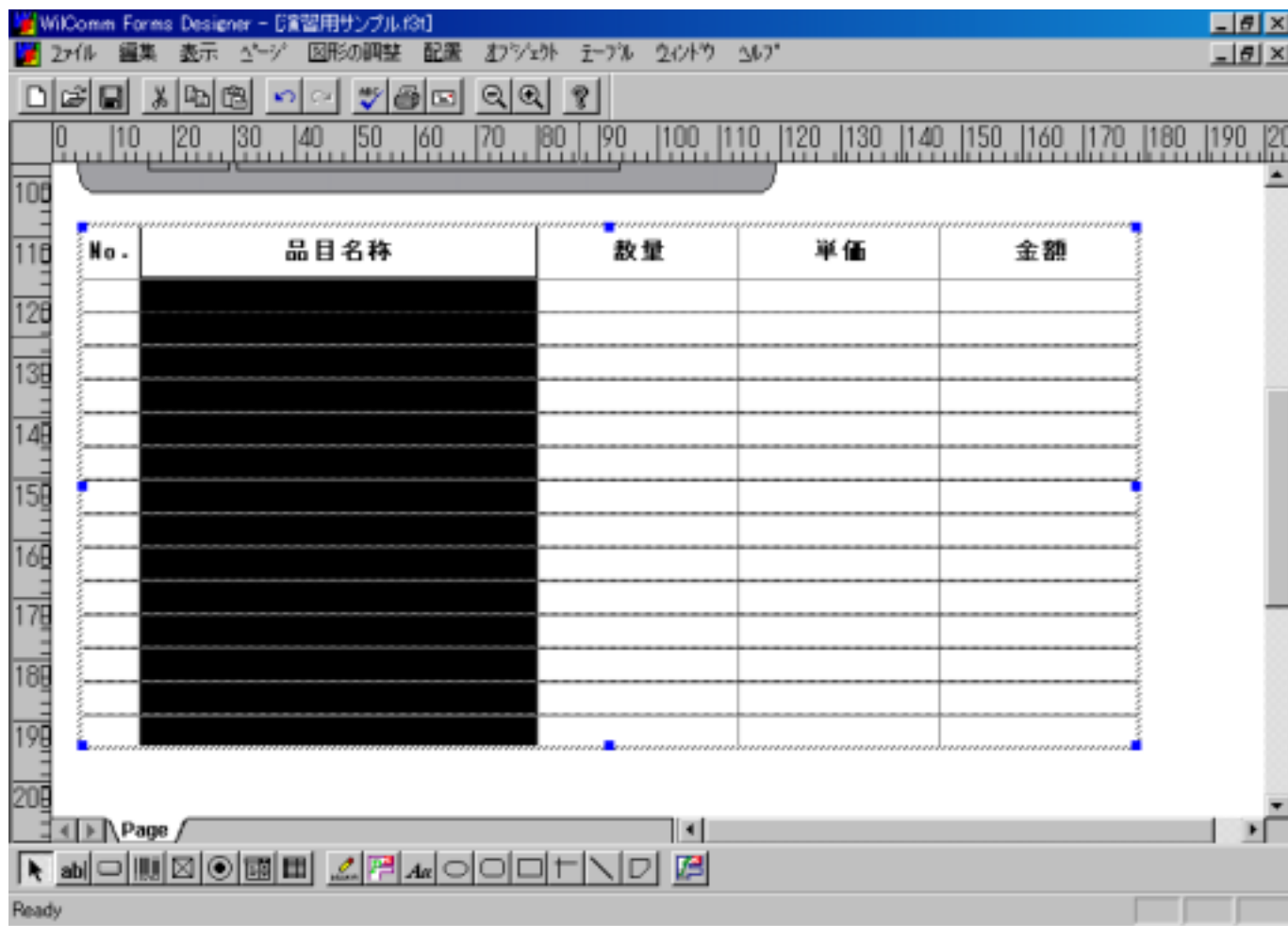


列“B”(品目名称)の列幅を設定します。

列“B”(品目名称)を選択(クリック)して下さい。



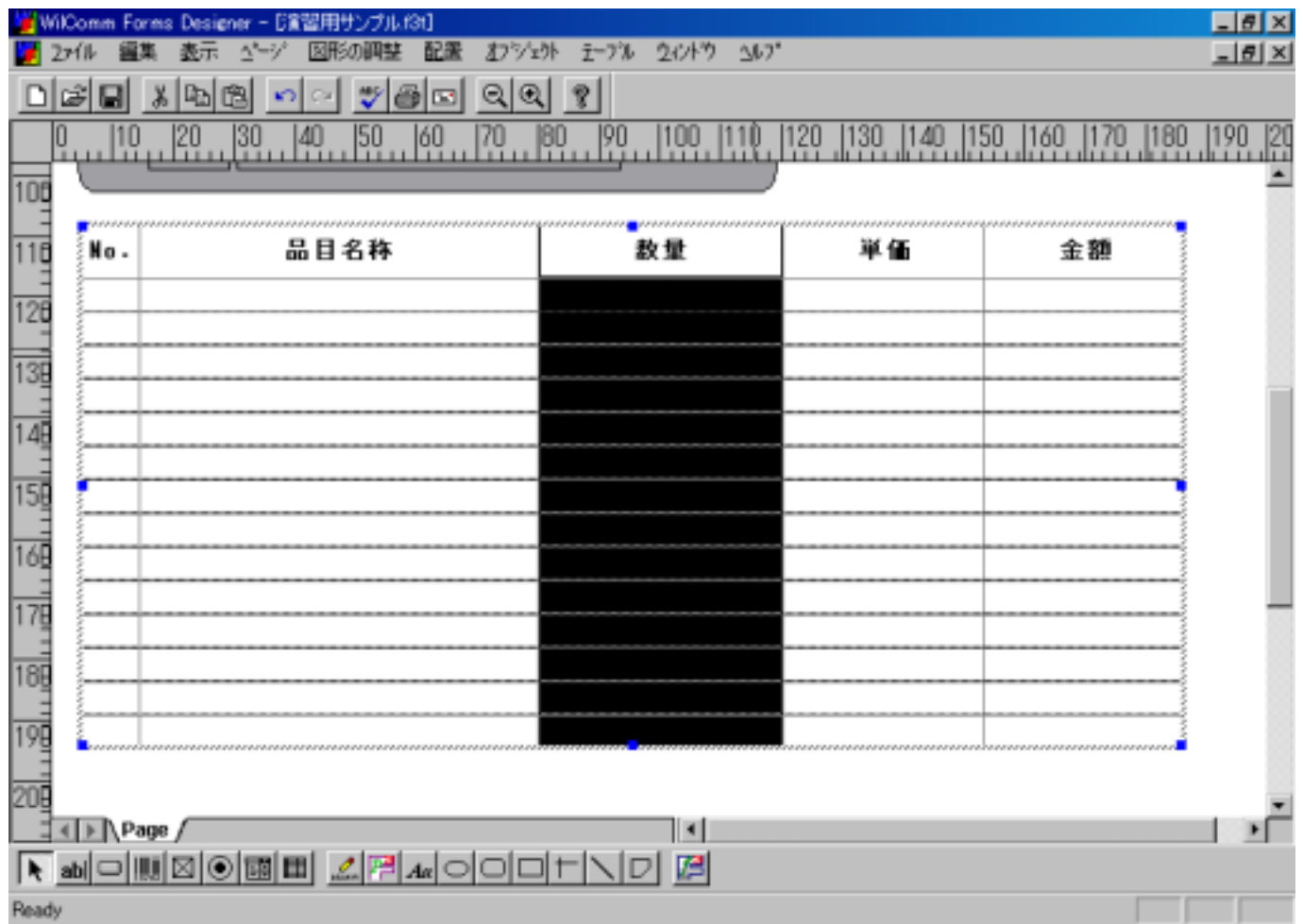
列の右側のグリッドラインにカーソルを合わせドラッグするか、もしくは、[テーブル] - [列] - [幅]を実行し、
妥当な列幅にして下さい。



列“C”(数量)を選択(クリック)して下さい。

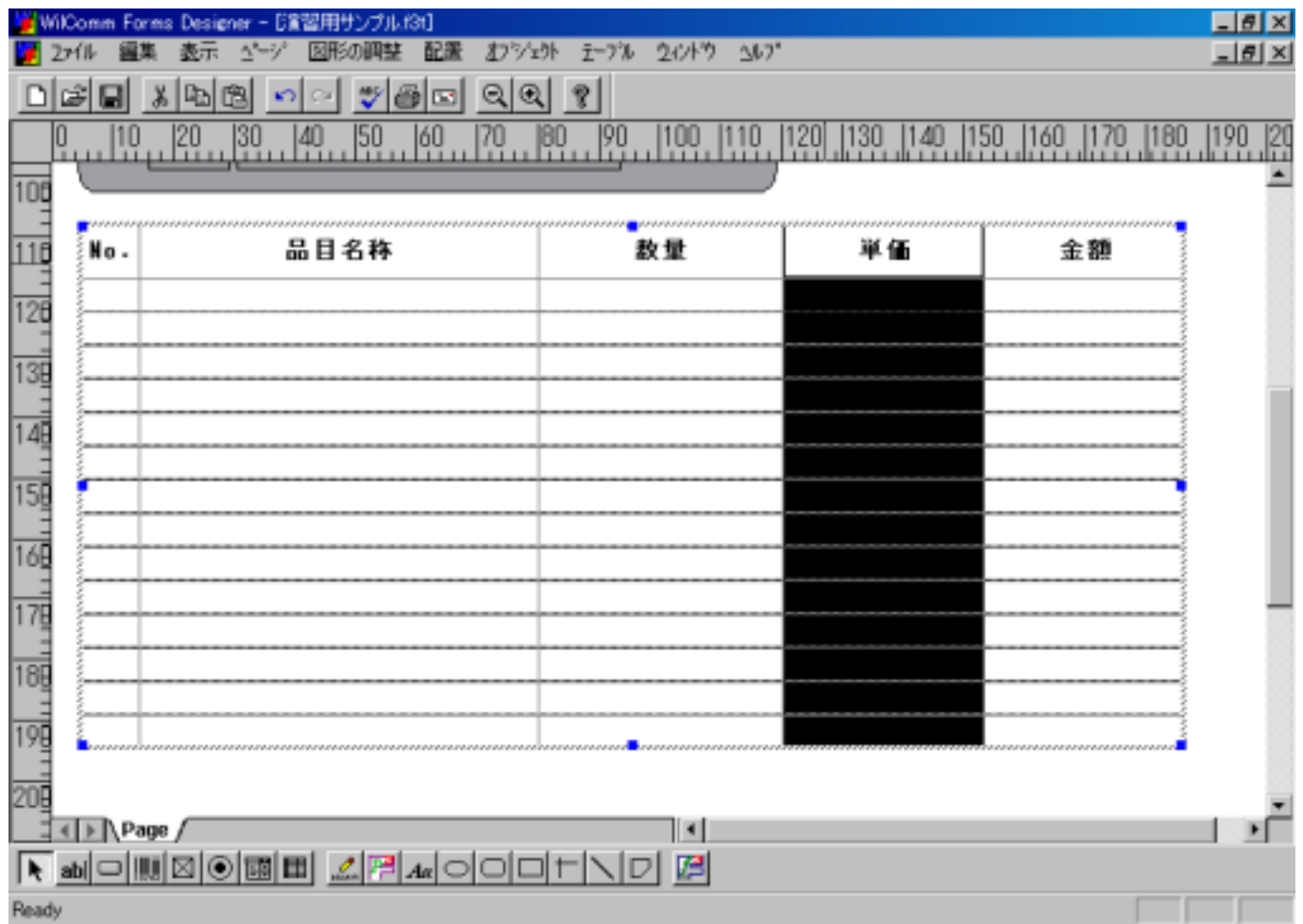


列の右側のグリッドラインにカーソルを合わせドラッグするか、もしくは、[テーブル] - [列] - [幅]を実行し、
妥当な列幅にして下さい。

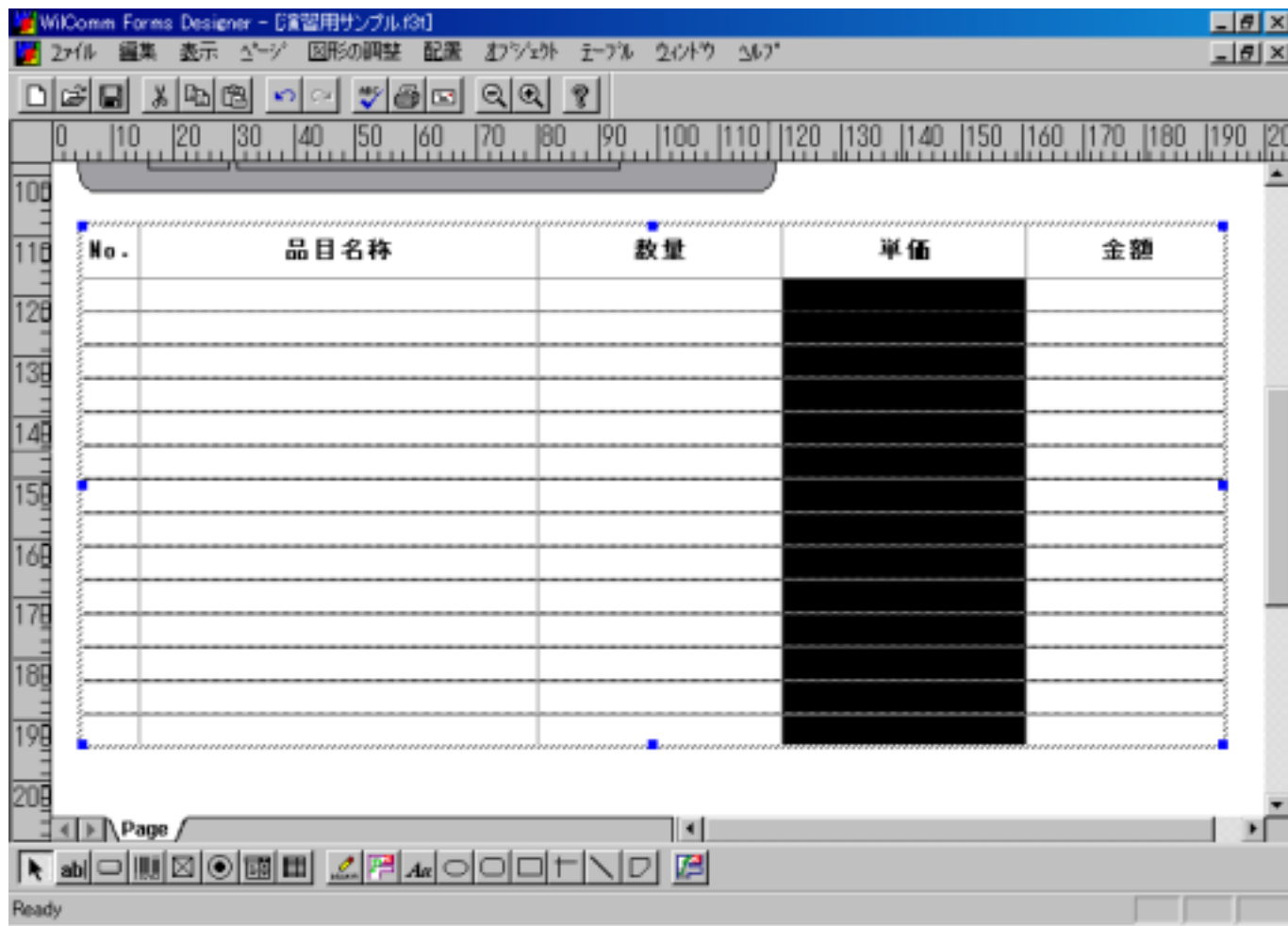


列“D”(単価)の列幅を設定します。

列“D”(単価)を選択(クリック)して下さい。



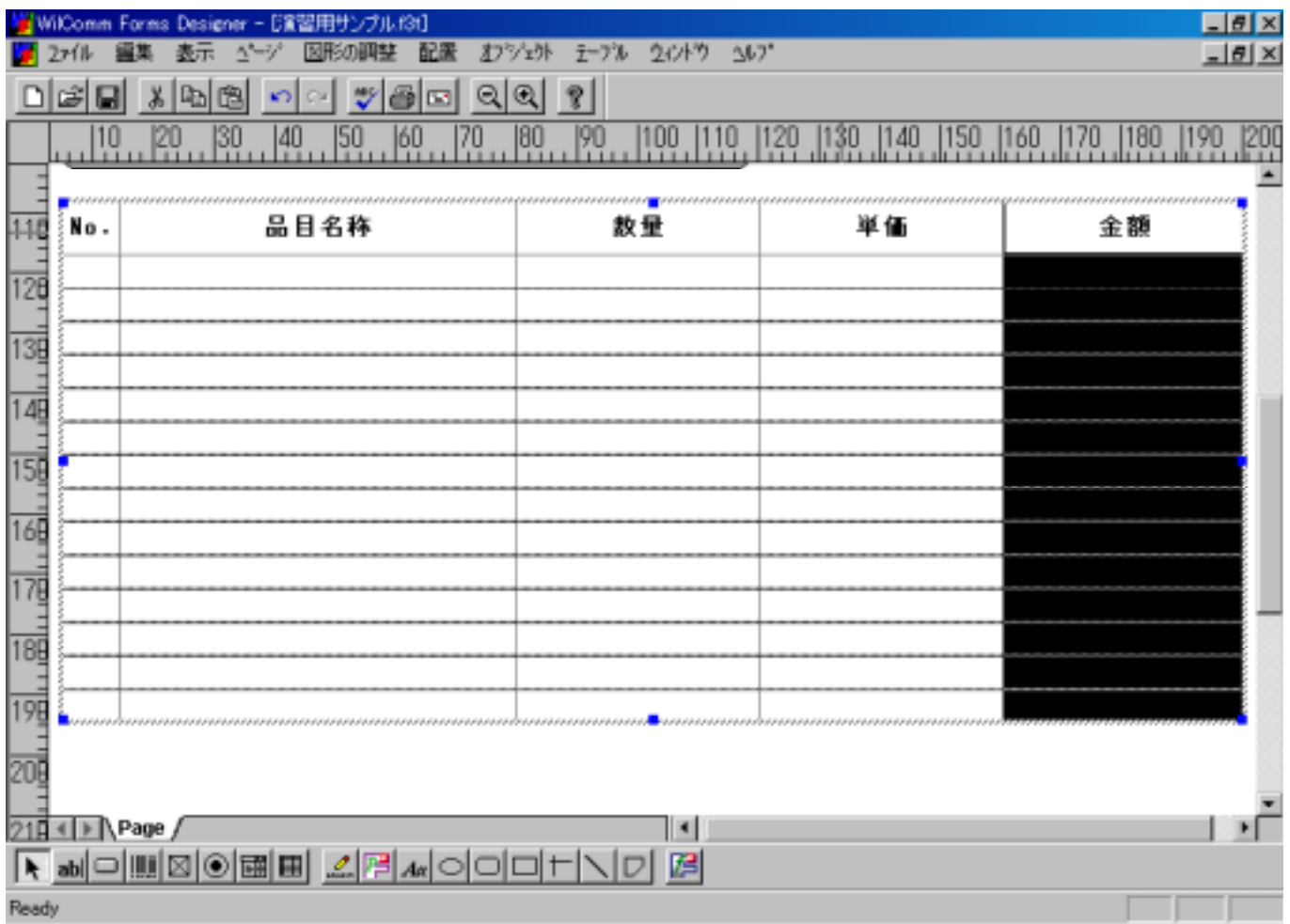
列の右側のグリッドラインにカーソルを合わせドラッグするか、もしくは、[テーブル] - [列] - [幅]を実行し、
妥当な列幅にして下さい。



列“E”(金額)を選択(クリック)して下さい。



[テーブル] - [列] - [幅]を実行し、妥当な列幅にして下さい。

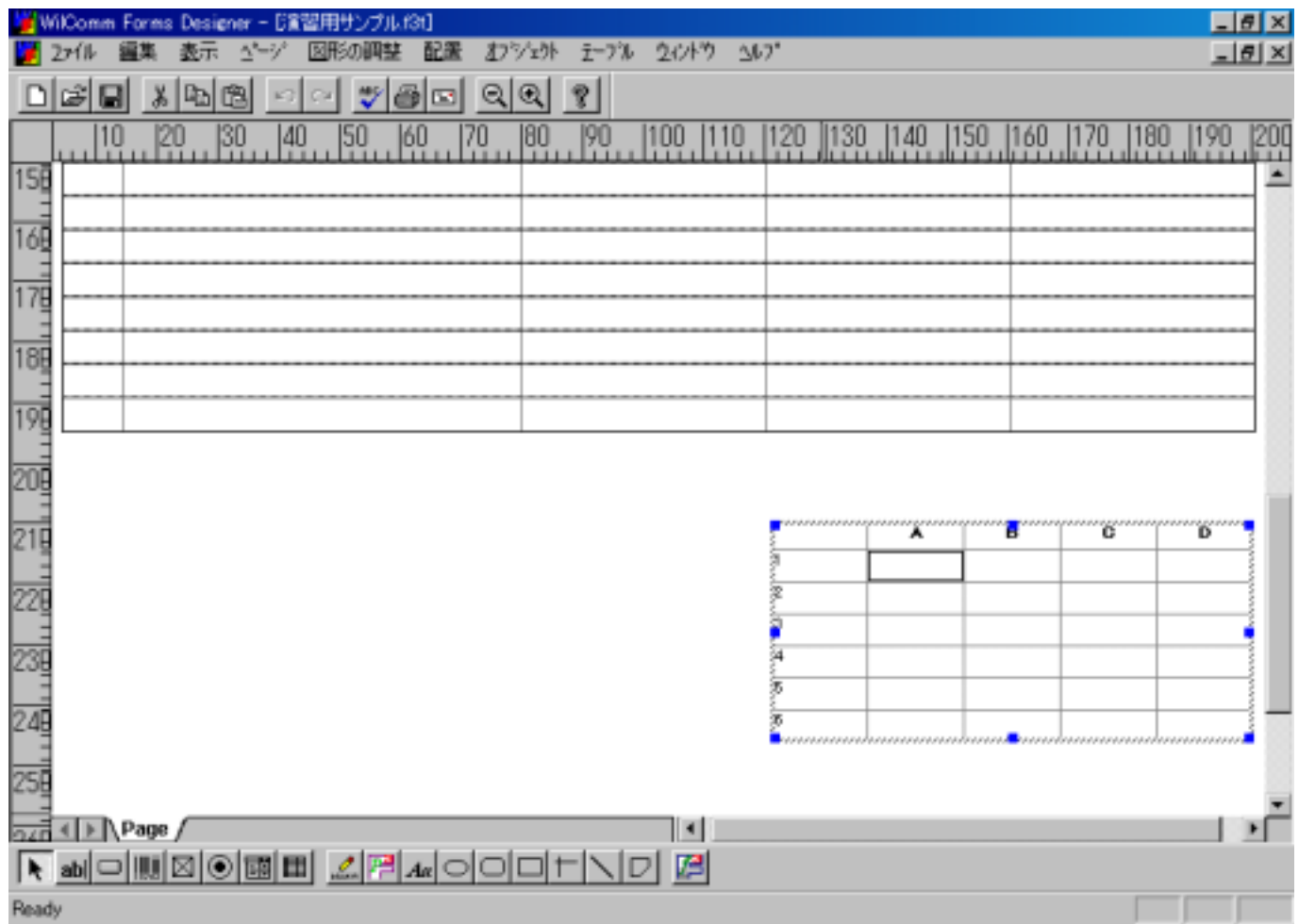


テーブル枠の一番右側の列の列幅の変更は、グリッドラインのドラッグで変更すると、全列幅に影響されるため、[テーブル] - [列] - [幅]で設定することをおすすめします。

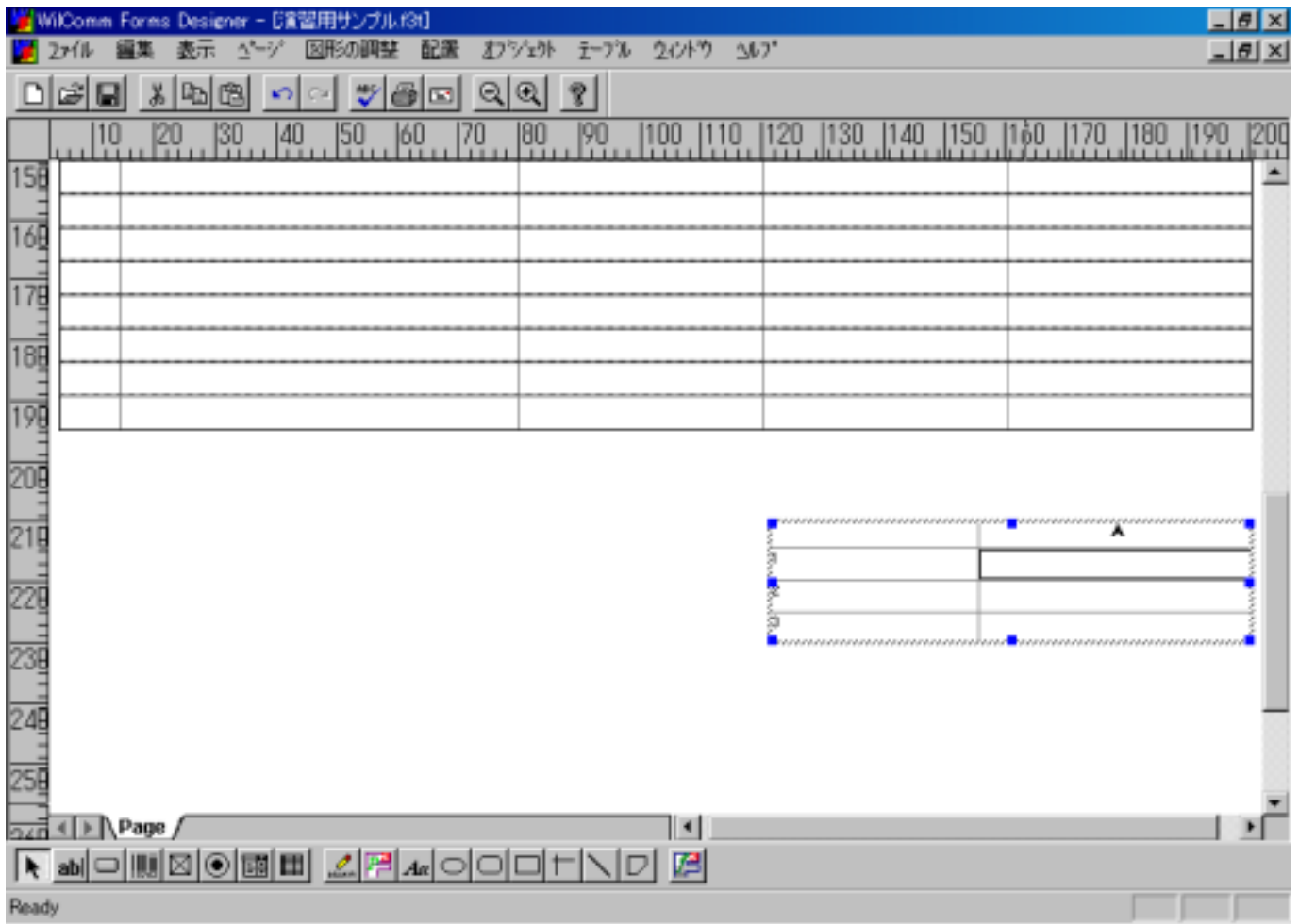
これで、列の設定が終了です。この作業においてもフィラーモードを使用して、フォーム(レイアウト)を確認しながら行う事をおすすめします。

< 合計、消費税、総計の変数フィールド・テーブル > の作成

テーブル編集ツール・アイコンをクリックし、変数フィールド・テーブルを作成して下さい。

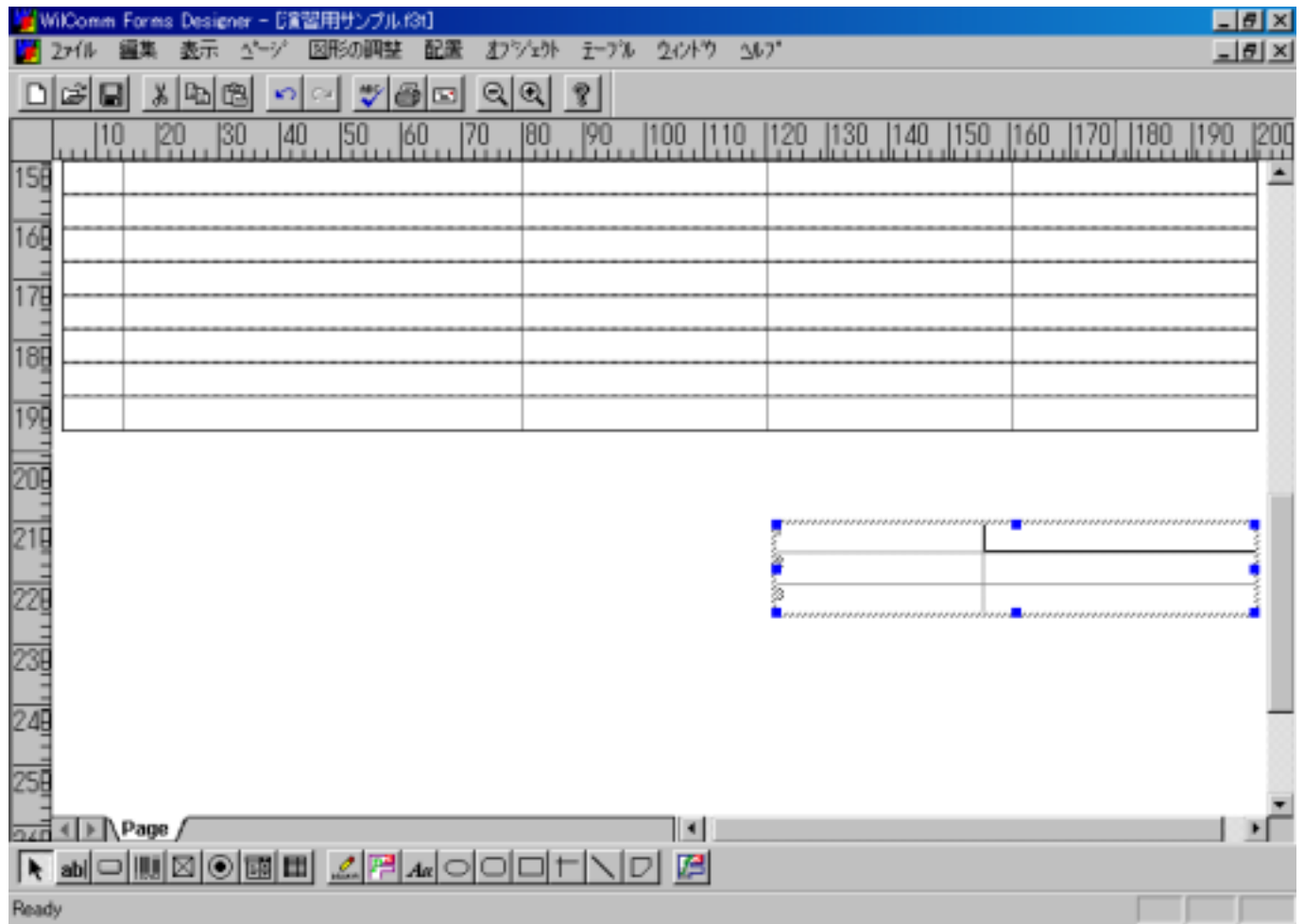


不必要な“行”、“列”を削除し(削除方法は上記説明と同様です)、列見出し、列“A”の列幅を演習用サンプル・レイアウトを基に設定します。(設定方法は上記説明と同様です)

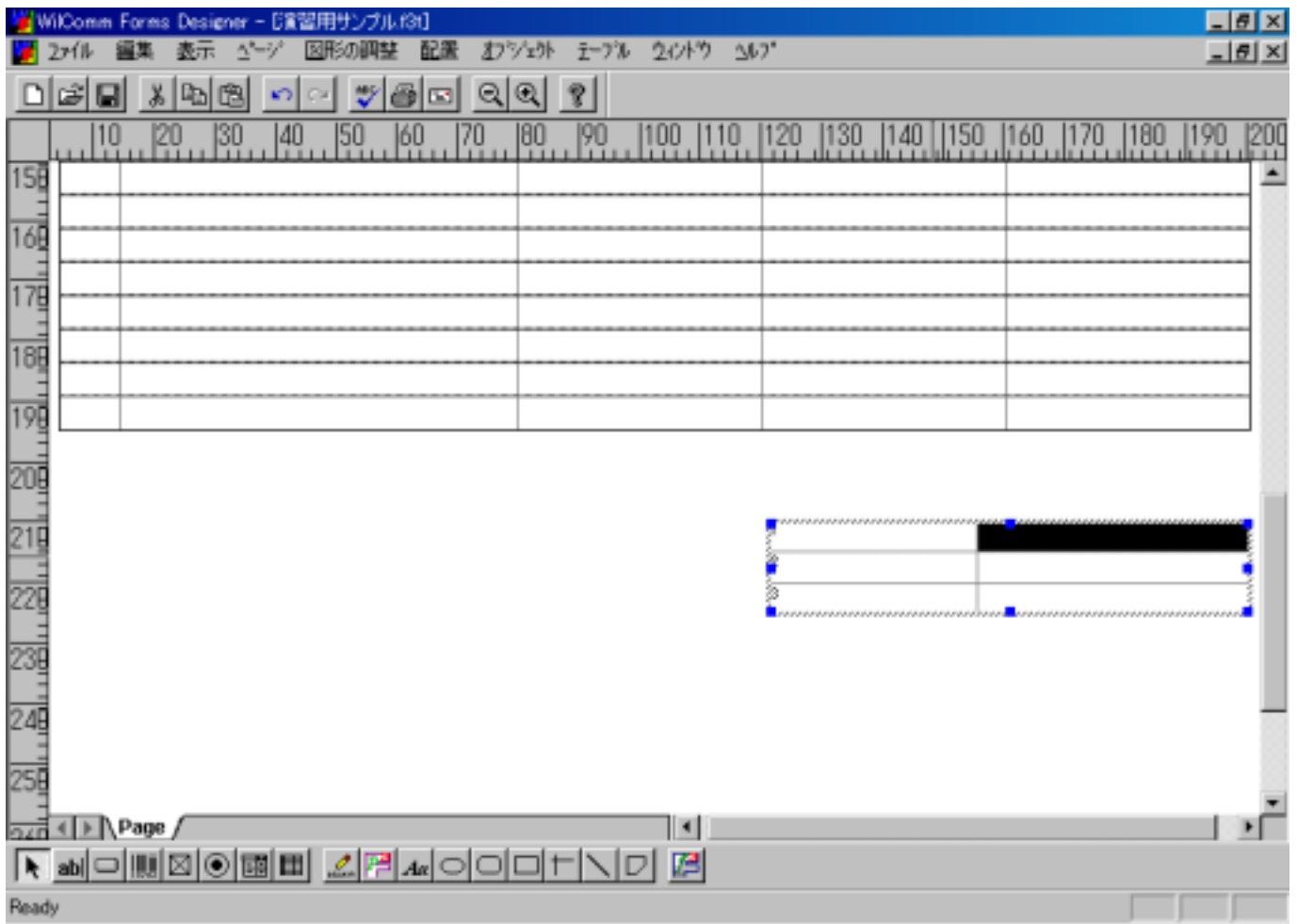


列見出しを削除(非表示)します。

[テーブル] - [列] - [ヘダー]を実行して下さい。

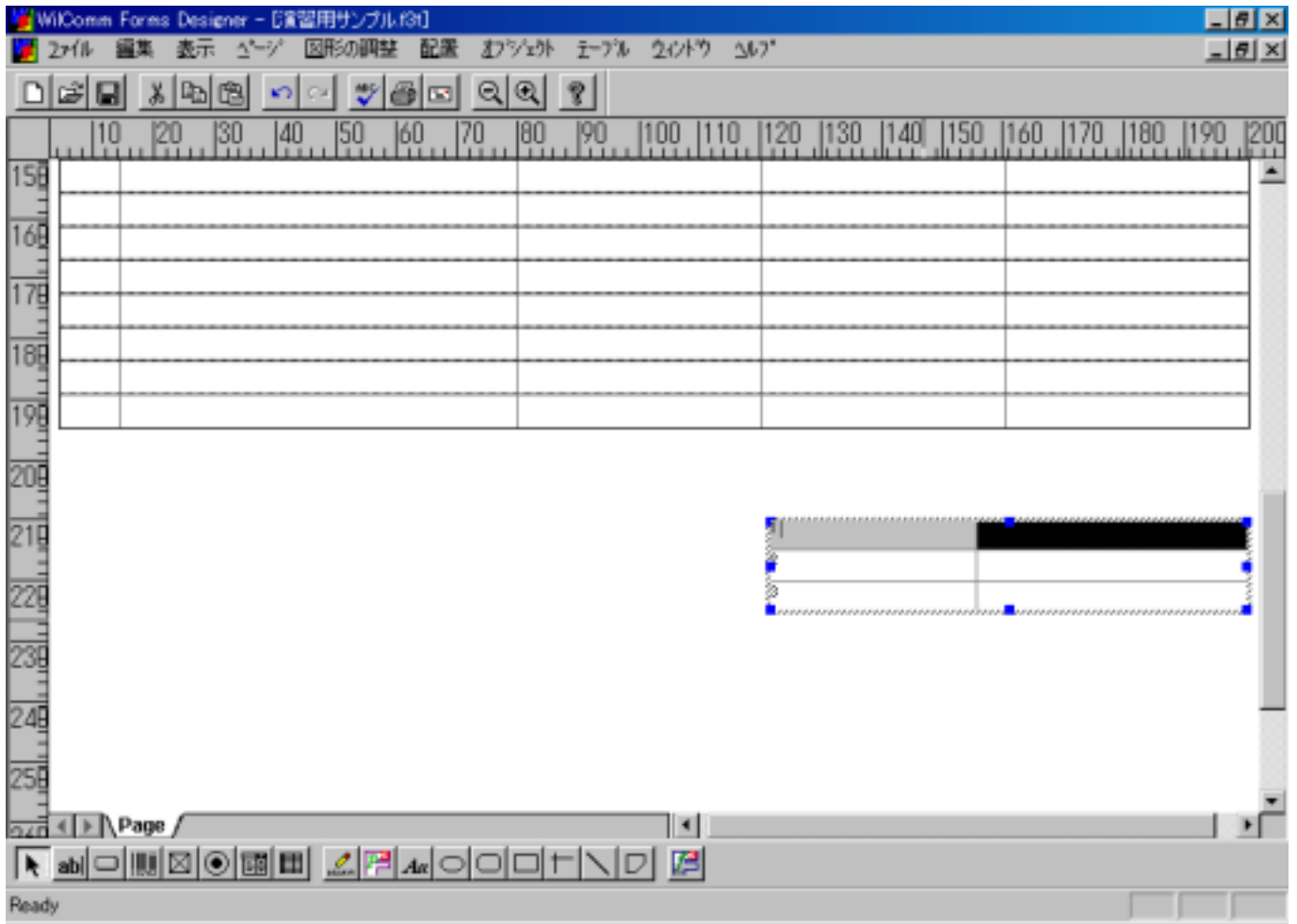


1行目の見出しを設定します。



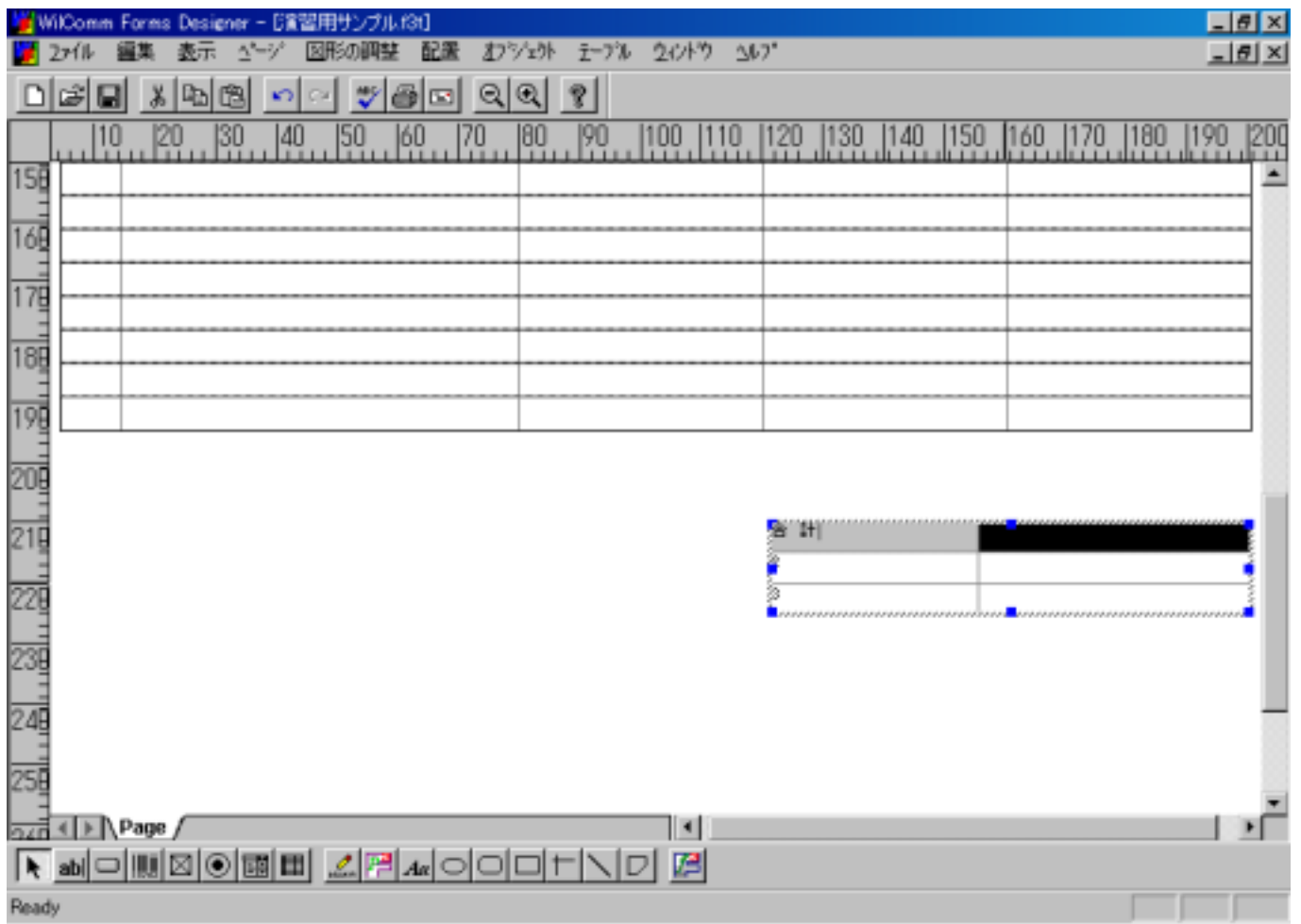
1行目をクリックして選択して下さい。

行見出し部の文字の上で、もう一度クリックして下さい。

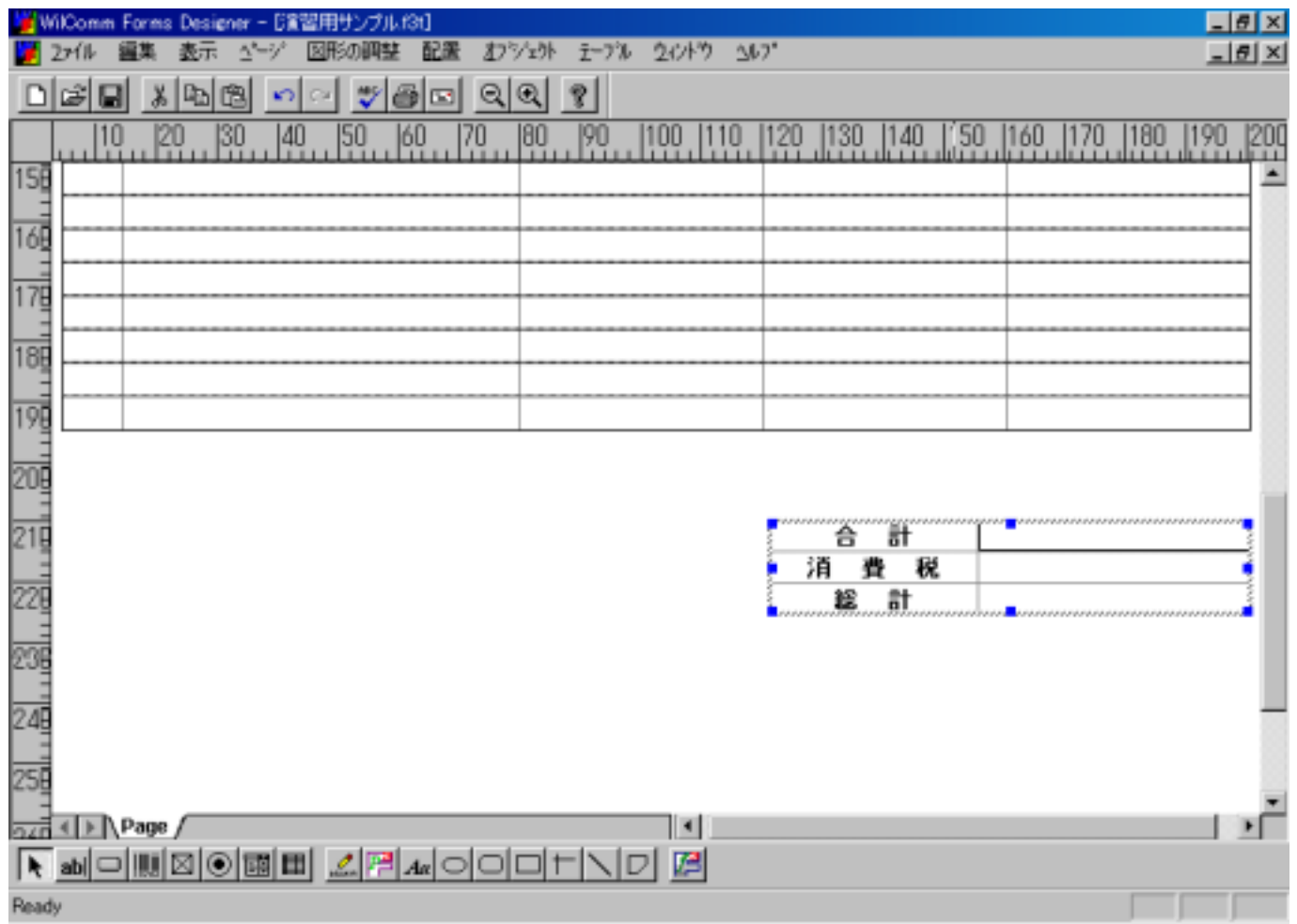


列見出し部にカーソルが表示されます。

“合計”を入力します。

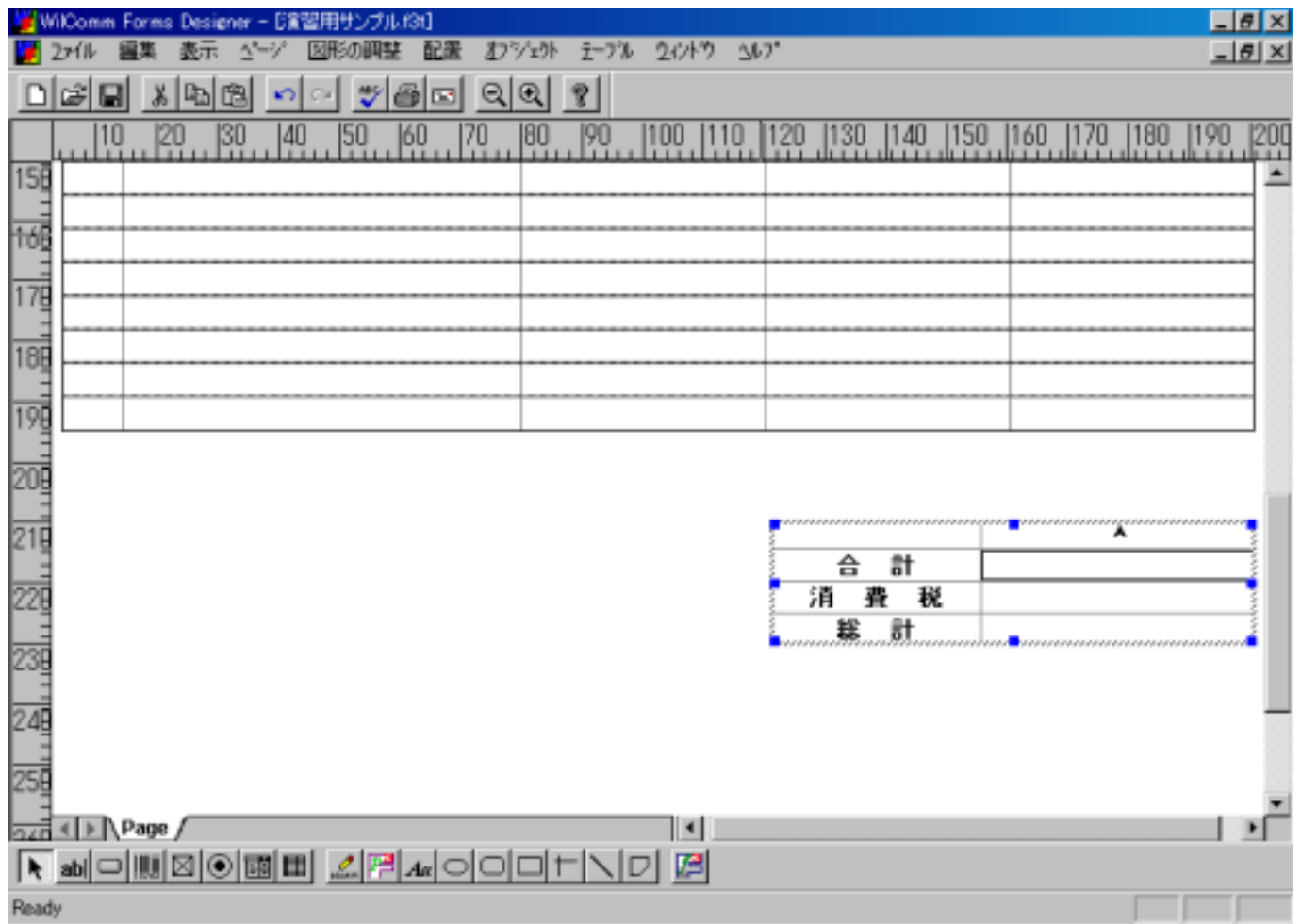


同様の手順で、2行目に“消費税”、3行目に“総計”を設定して下さい。

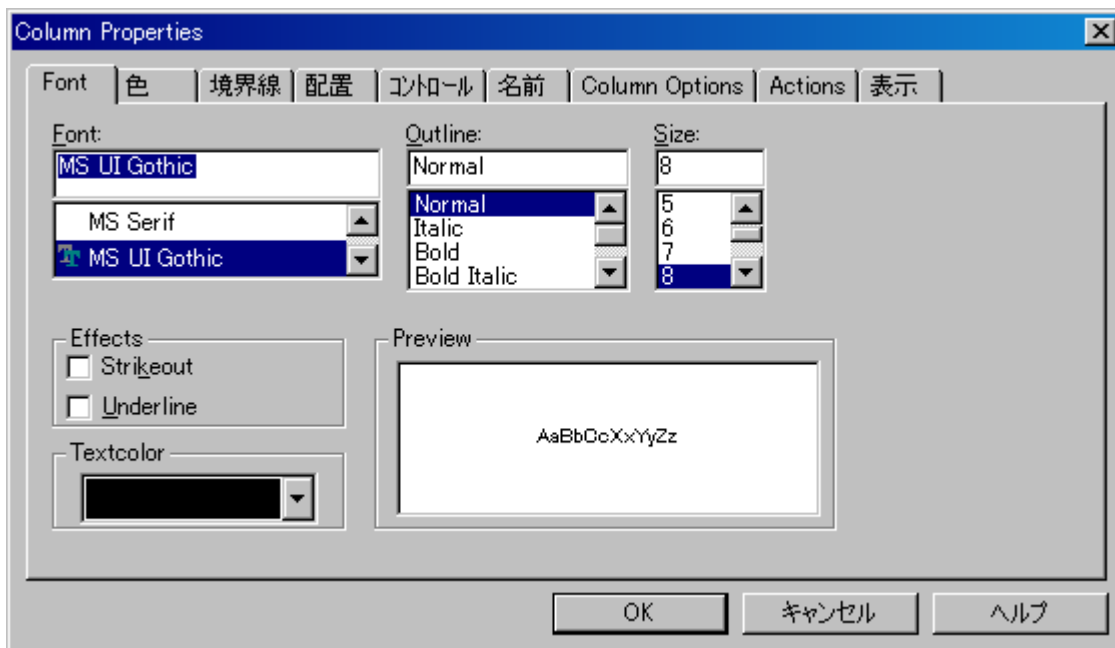


合計、消費税、総計の変数フィールド・テーブルの設定を行います。

[テーブル] - [列] - [ヘダー]を実行して下さい。

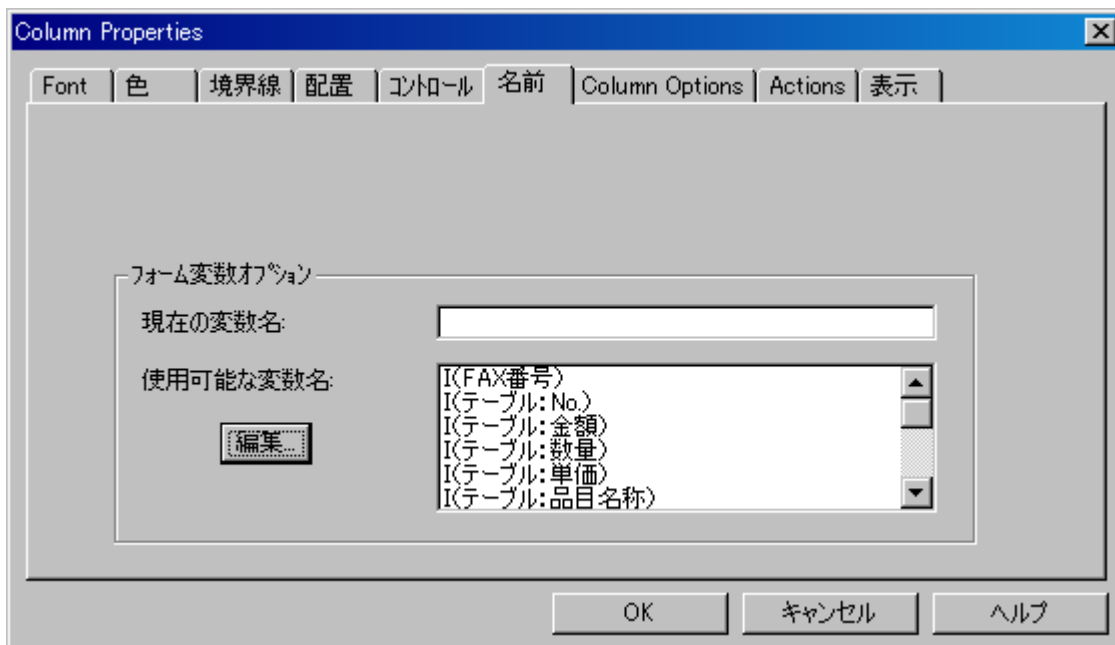


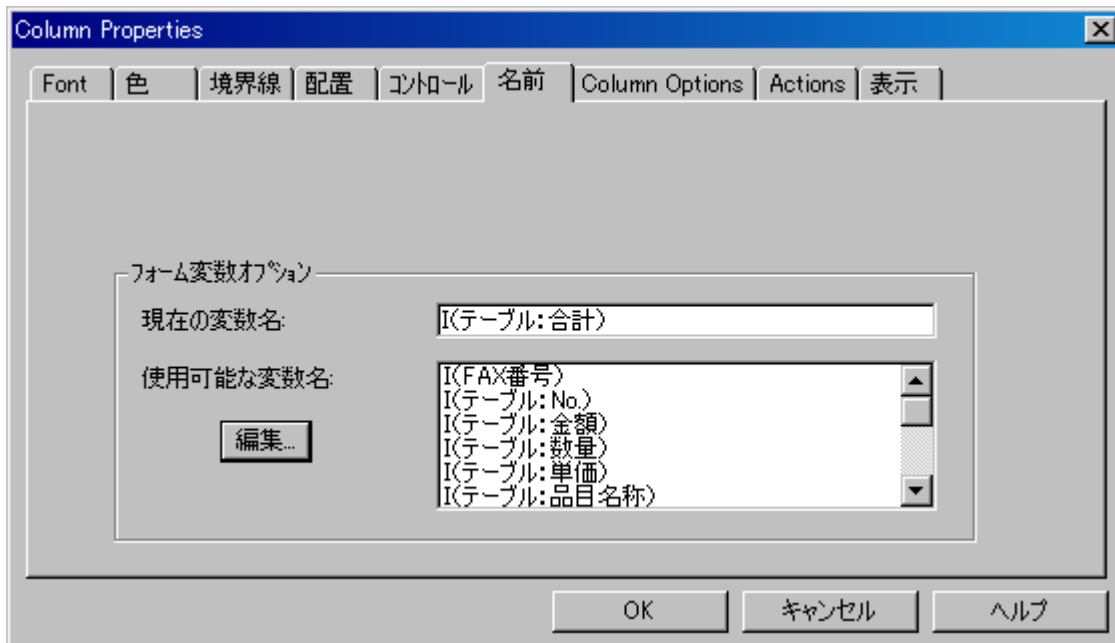
列“A”を選択(クリック)し、[オブジェクト] - [プロパティ]を実行して下さい。



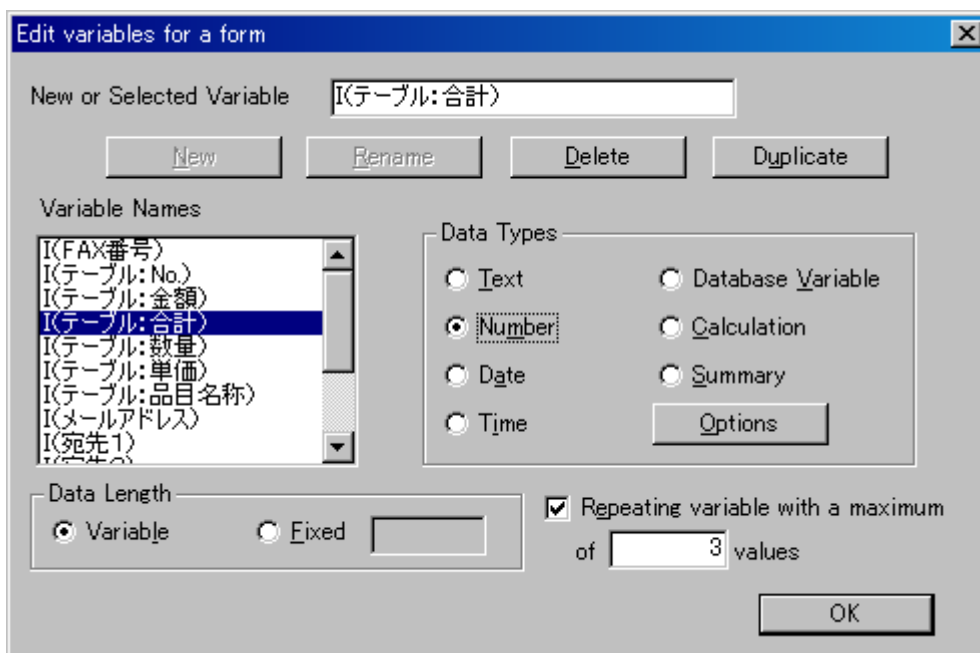
タブシート“名前”以外は上記までの説明と同様なので説明を省きます。

タブシート“名前”を選択(クリック)して下さい。

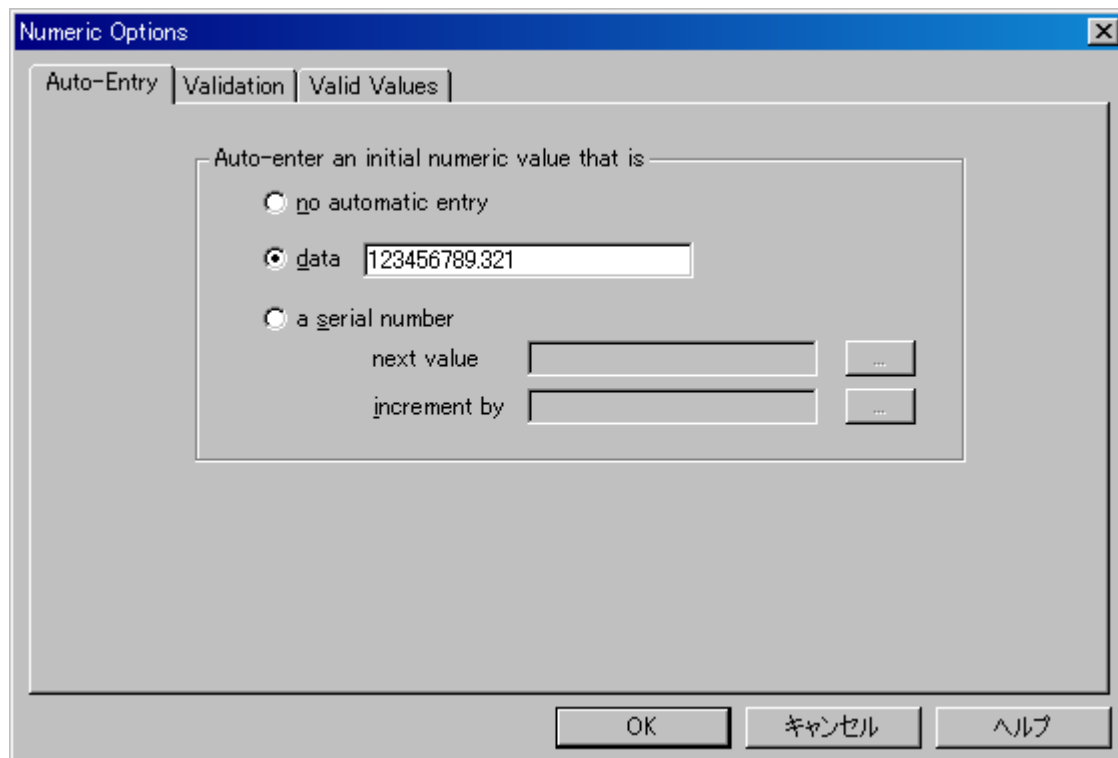




変数名に妥当な変数名を入力し、[編集]を押して下さい。

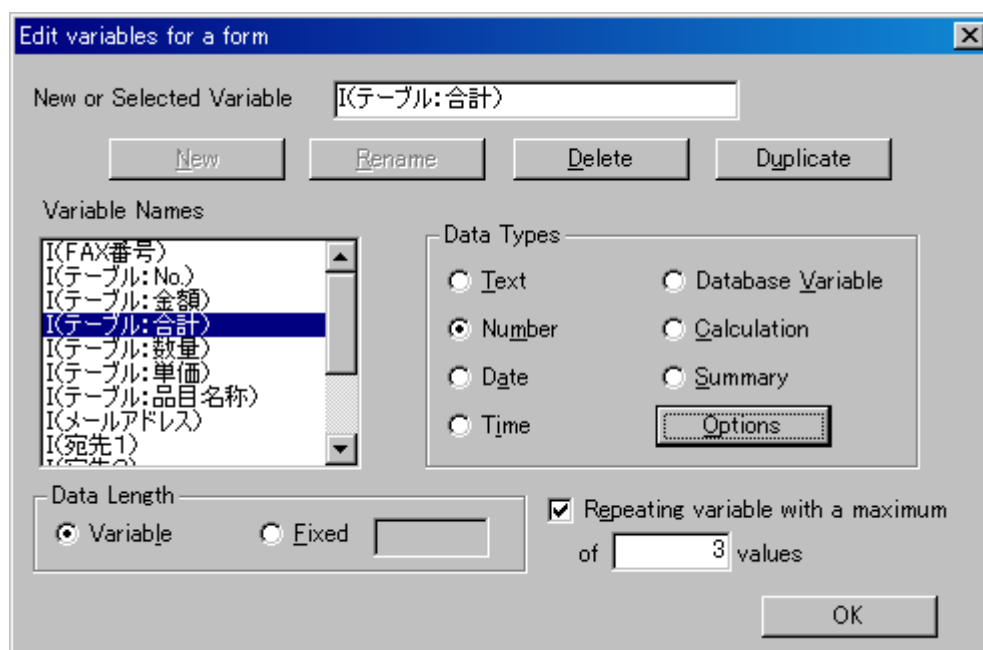


合計、消費税、総計は数値タイプのため、データタイプの数値を選択し、[Options]を押して下さい。



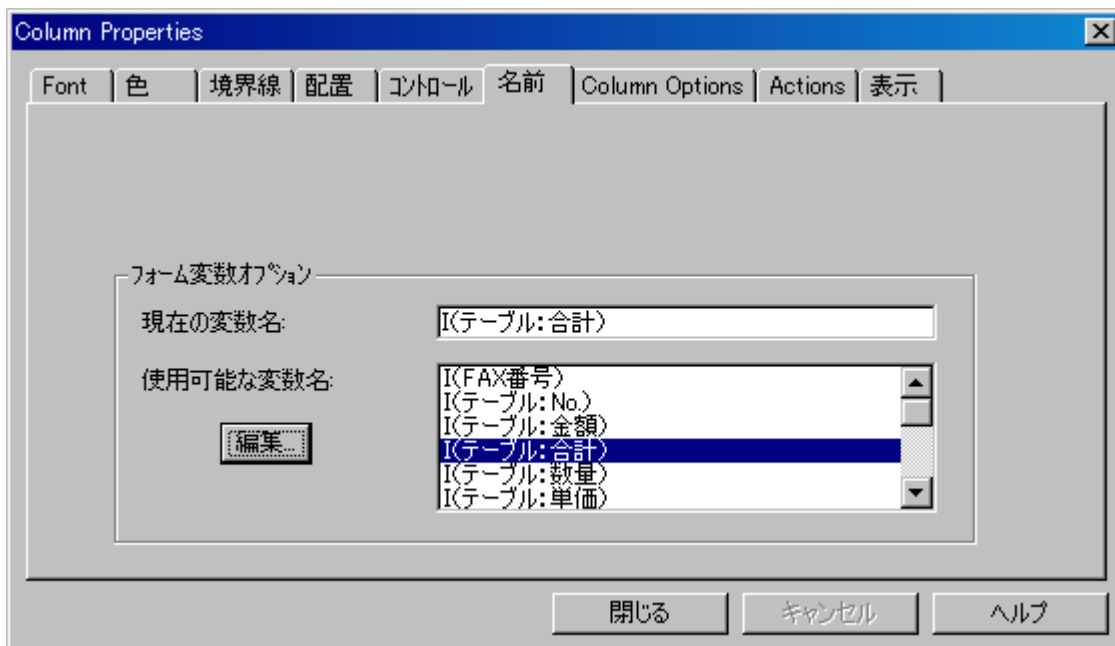
The 'Numeric Options' dialog box has three tabs: 'Auto-Entry', 'Validation', and 'Valid Values'. The 'Auto-Entry' tab is selected. It contains the text 'Auto-enter an initial numeric value that is' followed by three radio button options: 'no automatic entry', 'data' (which is selected), and 'a serial number'. The 'data' option has a text box containing '123456789.321'. Below these options are two groups of controls: 'next value' with a text box and a button, and 'increment by' with a text box and a button. At the bottom of the dialog are three buttons: 'OK', 'キャンセル' (Cancel), and 'ヘルプ' (Help).

データをチェックし、テキストボックスに数字のテストデータを入力し、[OK]を押して下さい。



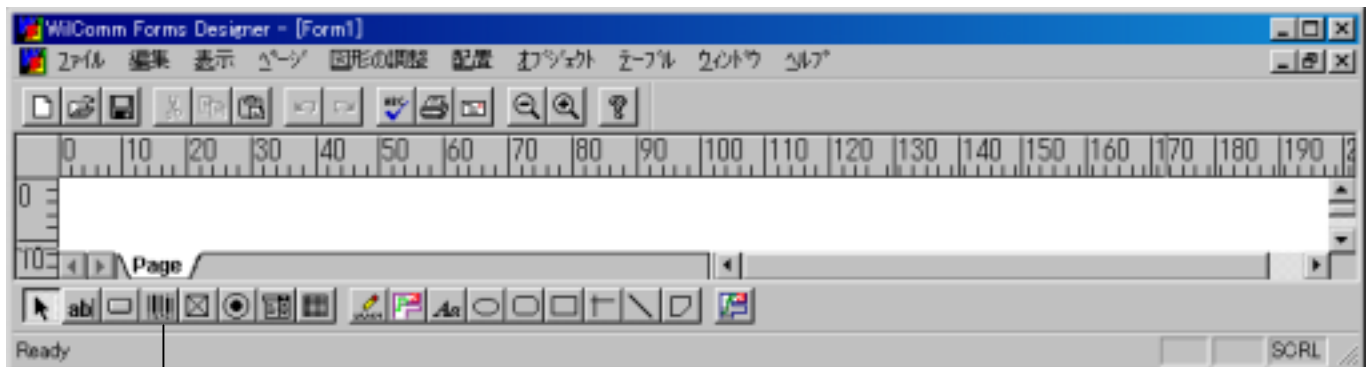
The 'Edit variables for a form' dialog box shows a list of 'Variable Names' on the left, including 'I(FAX番号)', 'I(テーブル:No.)', 'I(テーブル:金額)', 'I(テーブル:合計)' (which is selected), 'I(テーブル:数量)', 'I(テーブル:単価)', 'I(テーブル:品目名称)', 'I(メールアドレス)', and 'I(宛先1)'. Above the list are buttons for 'New', 'Rename', 'Delete', and 'Duplicate'. To the right of the list is a 'Data Types' section with radio buttons for 'Text', 'Database Variable', 'Number' (selected), 'Calculation', 'Date', 'Summary', and 'Time'. There is an 'Options' button next to the 'Summary' option. At the bottom left, the 'Data Length' section has 'Variable' selected and a 'Fixed' option with a text box. At the bottom right, there is a checked box for 'Repeating variable with a maximum of 3 values' and an 'OK' button.

[OK]を押して下さい。



[閉じる]を押して下さい。

バーコードの設定



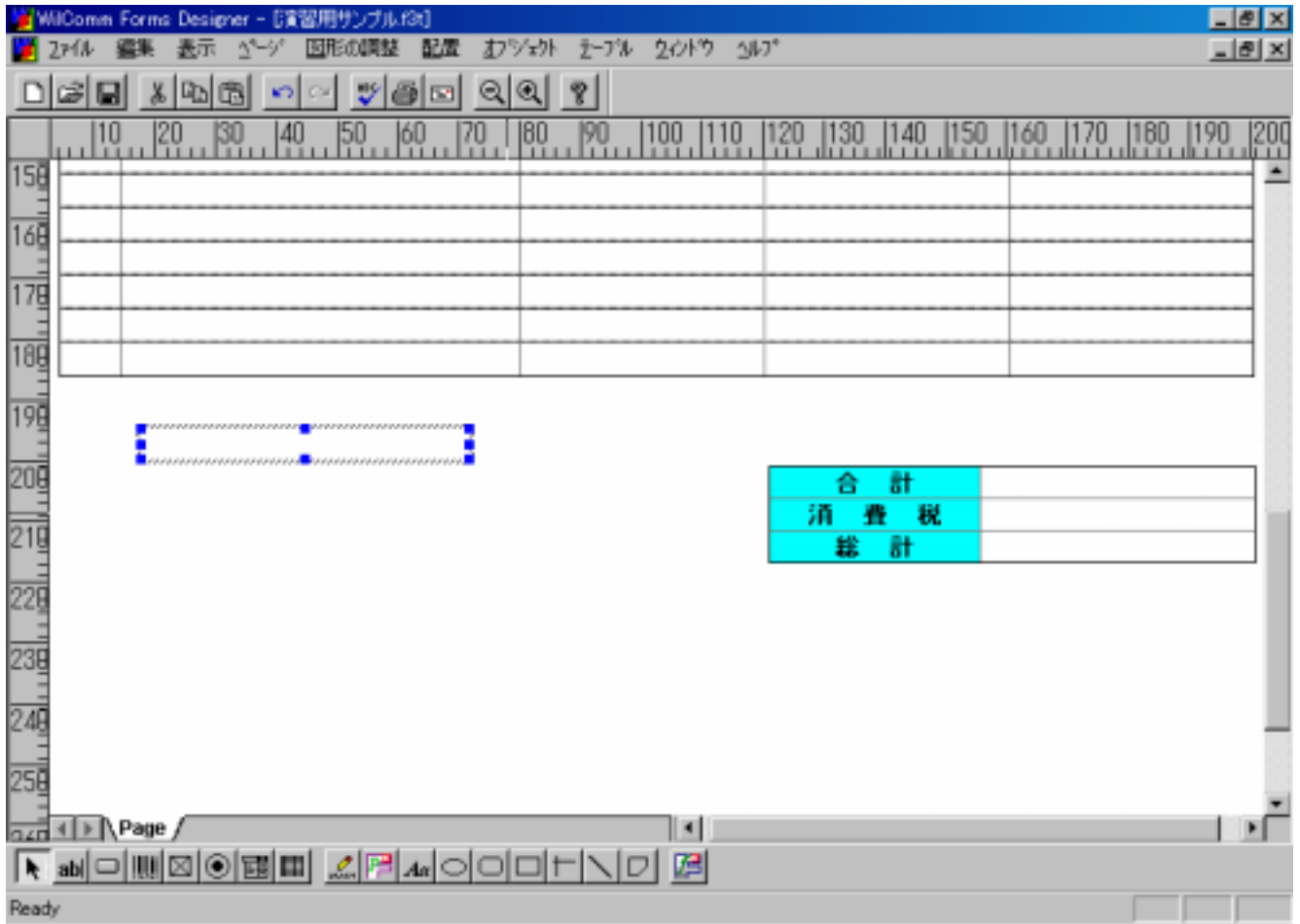
バーコード設定ツール・アイコン

注意: バーコードの設定は、バーコードに変換する項目のフィールドを先に作成し、そのフィールドを参照しウィルコムでバーコードに自動変換する形となります。

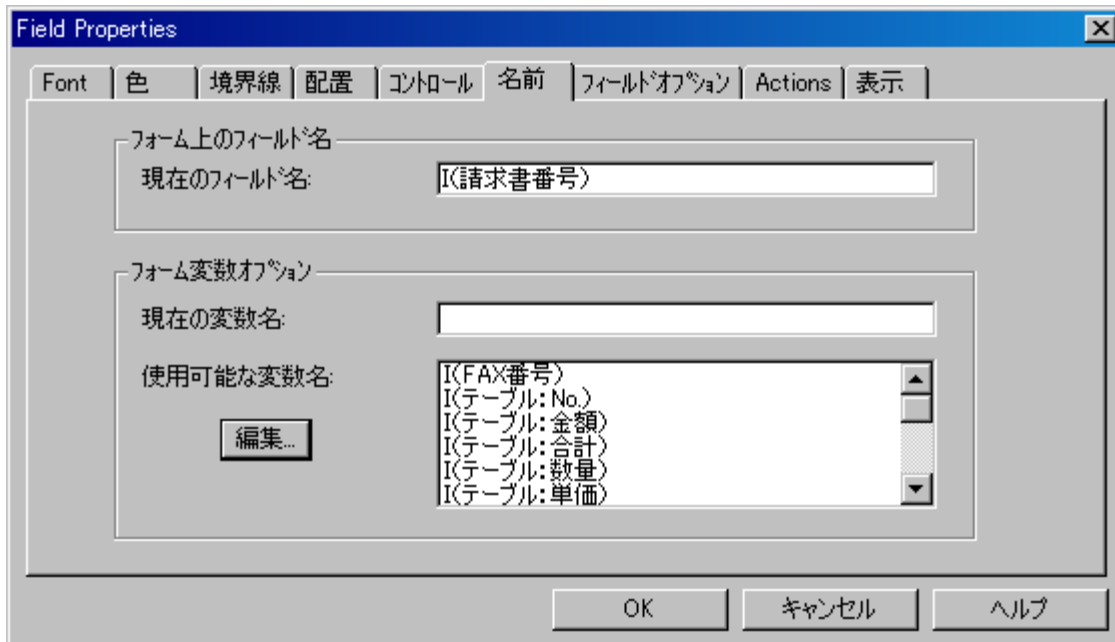
まず、バーコードに変換するフィールド(請求書番号)を作成いたします。

< 請求書番号の作成 >

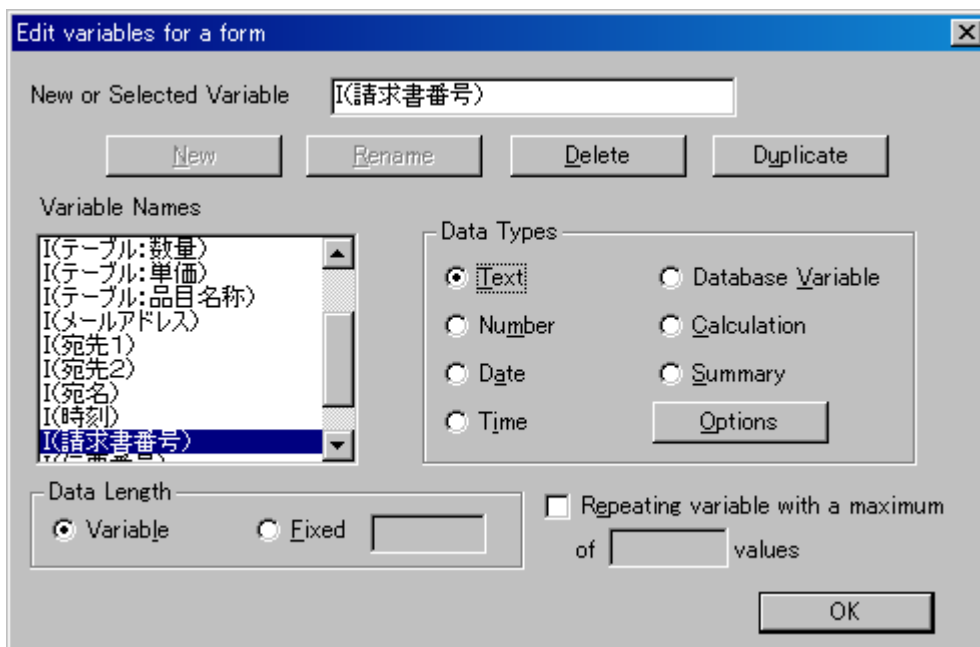
変数フィールドを作成します。編集ツールアイコンを押して、変数フィールドを作成して下さい。



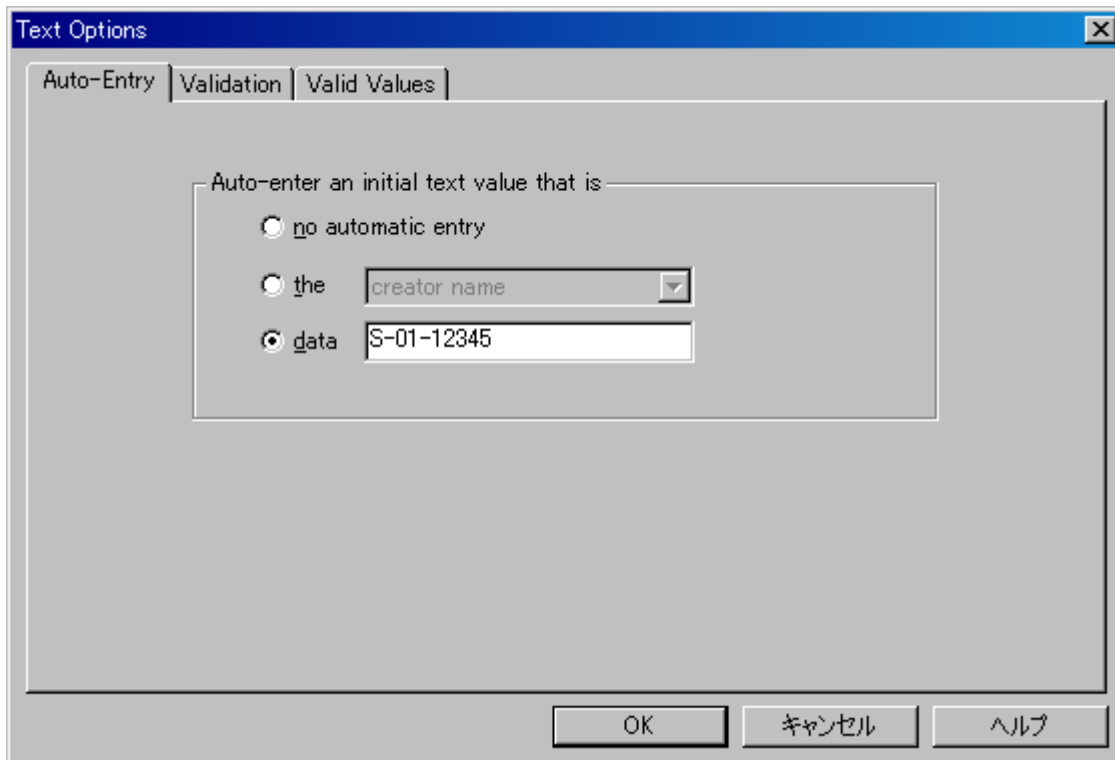
設定した変数フィールドを選択(ダブルクリック)し、Field Properties を表示し、タブシートの“名前”で変数フィールドのフィールド名を設定します。



[編集]を押して下さい。

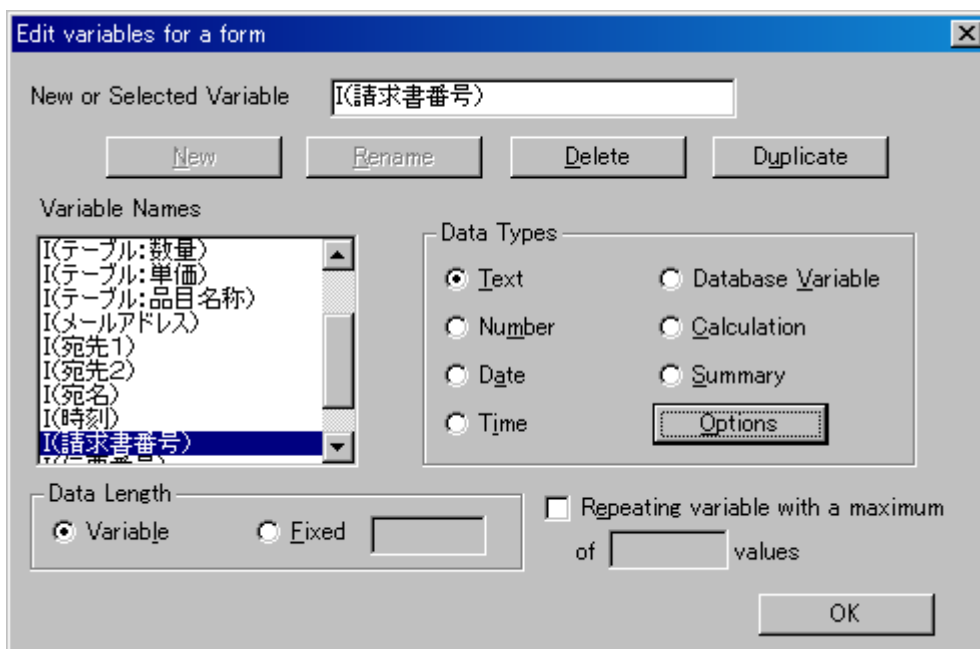


請求書番号はテキストタイプなので、Data Types の“Text”を選択し、[Options]を押して下さい。



The 'Text Options' dialog box has three tabs: 'Auto-Entry', 'Validation', and 'Valid Values'. The 'Auto-Entry' tab is selected. It contains a group box with the text 'Auto-enter an initial text value that is'. Inside this group box are three radio button options: 'no automatic entry', 'the' (with a dropdown menu showing 'creator name'), and 'data' (with a text box containing 'S-01-12345'). The 'data' option is selected. At the bottom of the dialog are three buttons: 'OK', 'キャンセル' (Cancel), and 'ヘルプ' (Help).

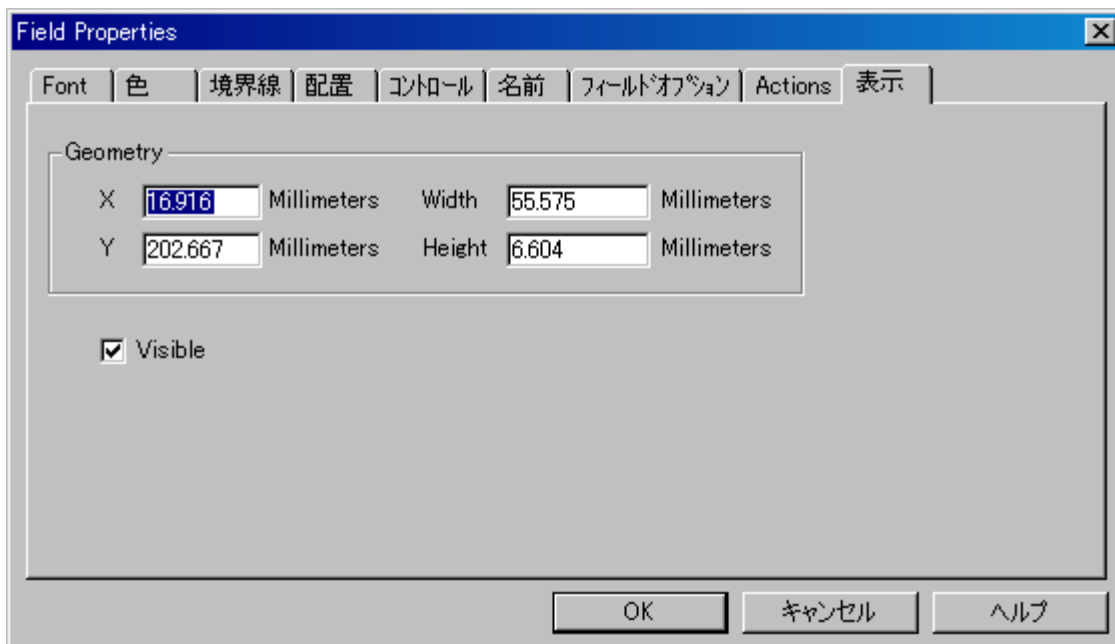
データをチェックし、テキストボックスにテストデータを入力し、[OK]を押して下さい。



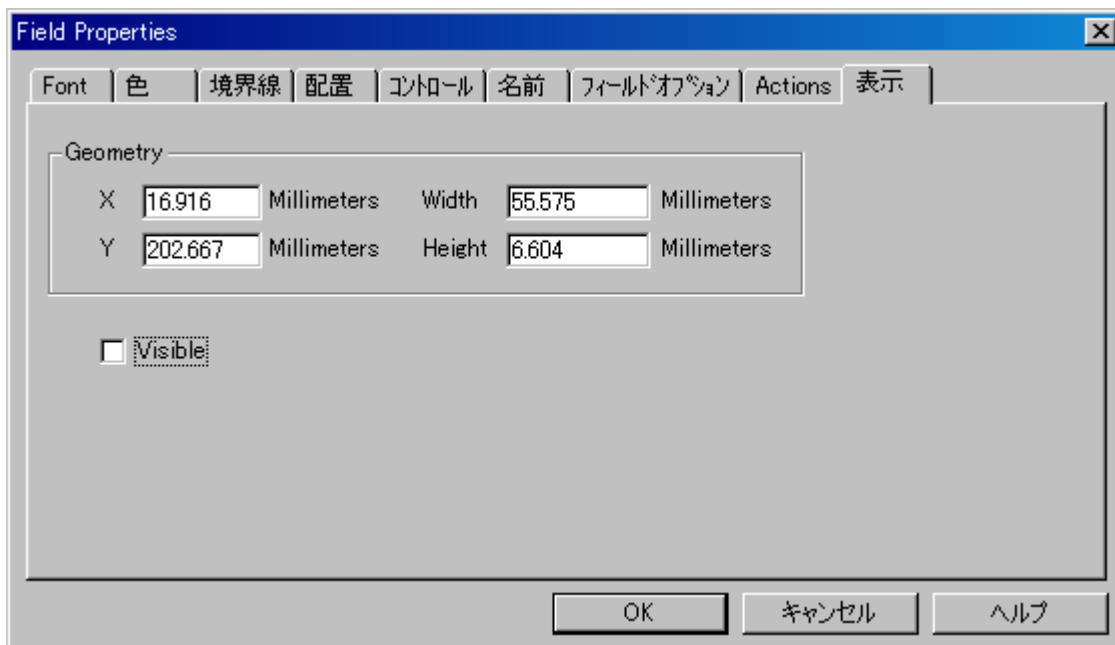
The 'Edit variables for a form' dialog box shows the 'New or Selected Variable' as 'I(請求書番号)'. Below this are buttons for 'New', 'Rename', 'Delete', and 'Duplicate'. A list of 'Variable Names' is shown on the left, with 'I(請求書番号)' selected. To the right, under 'Data Types', the 'Text' option is selected. Other options include 'Database Variable', 'Number', 'Calculation', 'Date', 'Summary', and 'Time'. There is an 'Options' button next to the 'Text' option. At the bottom, there is a 'Data Length' section with 'Variable' selected and a 'Fixed' option with an empty text box. A checkbox for 'Repeating variable with a maximum of' is also present, followed by an empty text box and the word 'values'. An 'OK' button is at the bottom right.

[OK]を押して下さい。

タブシート“表示”を選択して下さい。



“Visible”チェックボタンをクリックし、チェックを外して下さい。
チェックを外す事で、このフィールドは非表示になります。

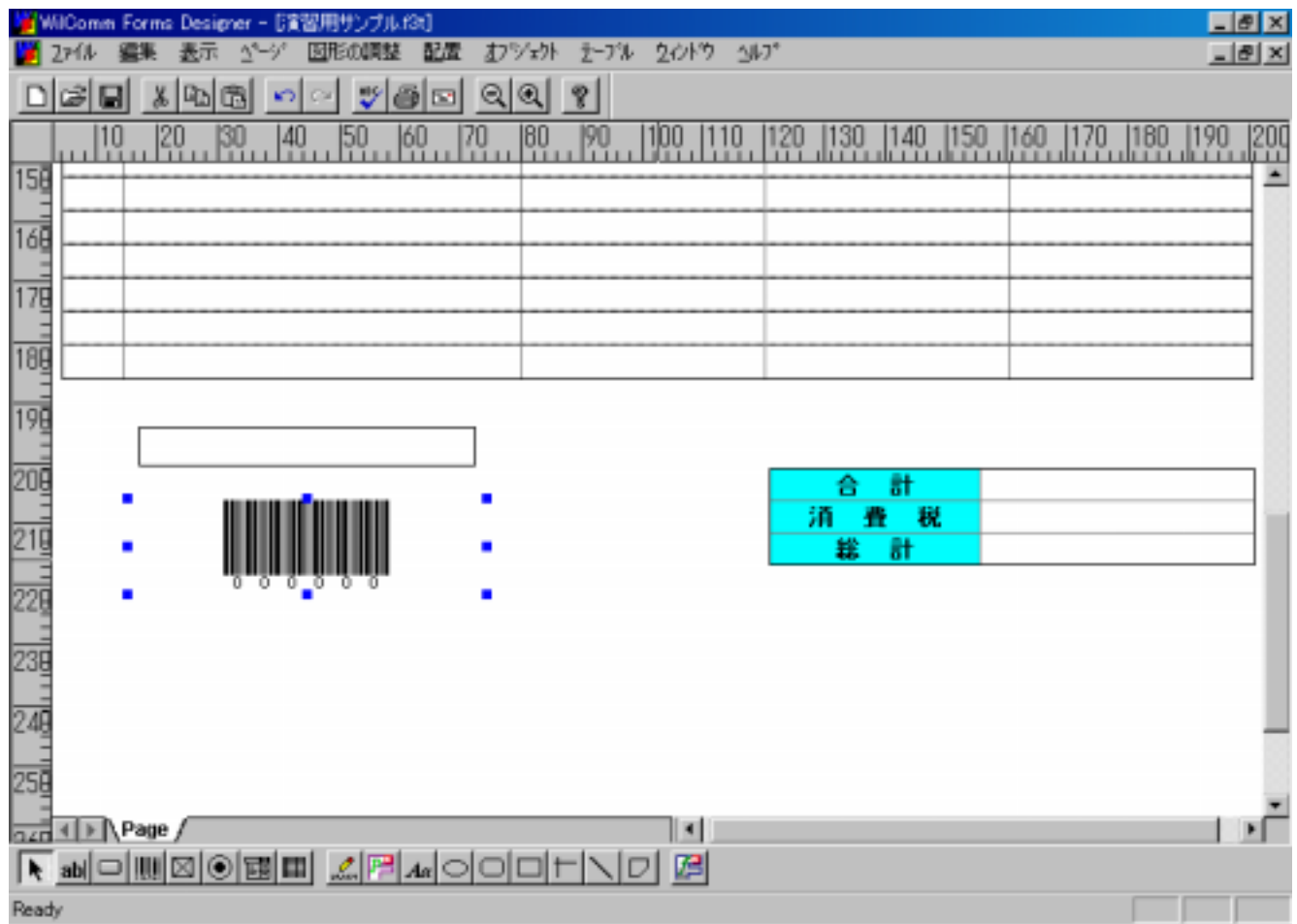


バーコードの値の表示はバーコードの設定にて行います。

チェックを外したら[OK]を押して下さい。

< バーコードの設定 >

バーコードの設定は上記バーコード設定ツール・アイコンをクリックし、設定したい位置にカーソルを合わせ、ドラッグする事でバーコード枠を作成します。



設定したバーコード枠を選択(ダブルクリック)し、Propertiesを表示します。



バーコードタイプの “NW7”は、別名“Codabar”

バーコードタイプに“Code 39”を選択します。

Properties

バーコードオプション | Font | 色 | 名前 | 表示

バーコードタイプ
Code 39

変形(角度)
0

水平方向
☐ 左揃え
☐ 右揃え
☒ 中央揃え

垂直方向
☐ 上揃え
☐ 下揃え
☒ 中央揃え

追加データ

バー
☐ 高さ揃え
☒ UPC フォント

テキスト
☐ 上揃え
☒ 下揃え
☐ 非表示
☒ ストレッチテキスト
☐ コード39の表示

メッセージ

OK キャンセル ヘルプ

タブシート“Font”、“色”、“表示”は上記までの説明と同様なので説明を省きます。

タブシート“名前”を選択(クリック)します。

Properties

バーコードオプション | Font | 色 | 名前 | 表示

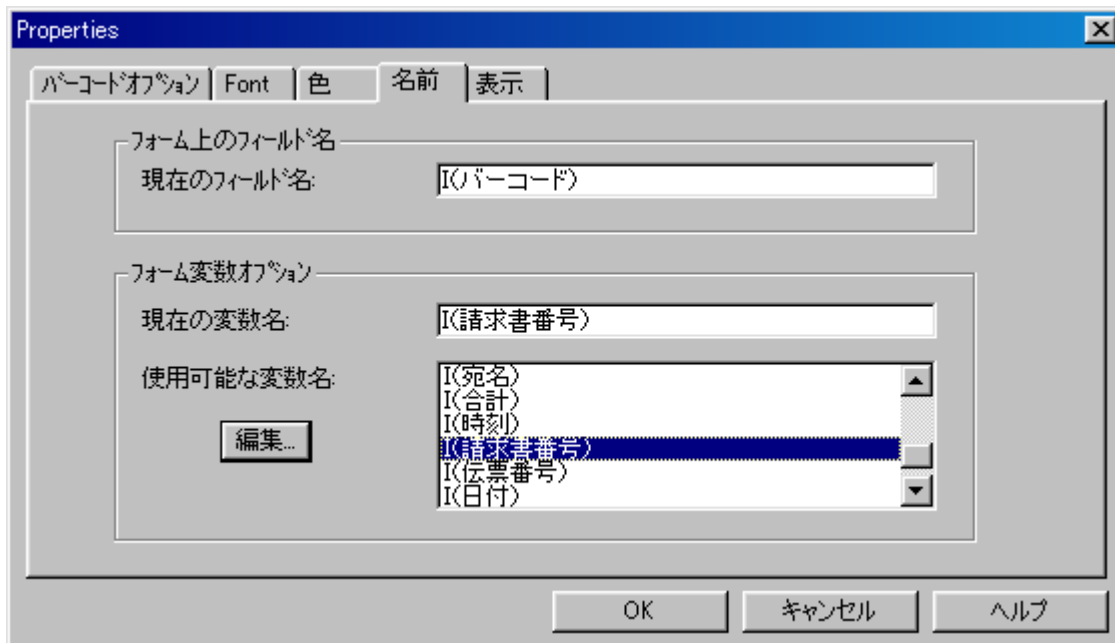
フォーム上のフィールド名
現在のフィールド名: F14

フォーム変数オプション
現在の変数名:

使用可能な変数名:

- I(FAX番号)
- I(テーブル: No)
- I(テーブル: No)
- I(テーブル: 金額)
- I(テーブル: 合計)
- I(テーブル: 数量)

OK キャンセル ヘルプ



妥当なフィールド名を設定して下さい。

また、フォーム変数オプションにてフィールド“請求書番号”を選択して下さい。
これにより、このバーコードフィールドは請求書番号の値を基に、自動的にバーコードを生成します。

設定が済みましたら、[OK]を押して下さい。

ここまでで、演習用フォーム・レイアウトのテキスト情報、罫線(図形)、ロゴ、変数フィールド、変数フィールド・テーブル、バーコードの設定が終了しました。
フィルターモードで確認または印刷をしながら、調整作業を行い、レイアウトを完成させて下さい。

フォーム(レイアウト)の作成が完了したら、テストデータの削除を行います。

[編集] - [変数の編集]を実行して下さい。

Dialog box: Edit variables for a form

New or Selected Variable: I(請求書番号)

Buttons: New, Rename, Delete, Duplicate

Variable Names list:

- I(テーブル:数量)
- I(テーブル:単価)
- I(テーブル:品目名称)
- I(メールアドレス)
- I(宛先1)
- I(宛先2)
- I(宛先)
- I(時刻)
- I(請求書番号)

Data Types:

- ☒ Text
- ☐ Database Variable
- ☐ Number
- ☐ Calculation
- ☐ Date
- ☐ Summary
- ☐ Time

Data Length:

- ☒ Variable
- ☐ Fixed

☐ Repeating variable with a maximum of values

Options button

OK button

変数名を選択し、[Options]を押して下さい。

Dialog box: Edit variables for a form

New or Selected Variable: I(FAX番号)

Buttons: New, Rename, Delete, Duplicate

Variable Names list:

- I(FAX番号)
- I(テーブル:No.)
- I(テーブル:金額)
- I(テーブル:合計)
- I(テーブル:数量)
- I(テーブル:単価)
- I(テーブル:品目名称)
- I(メールアドレス)
- I(宛先1)

Data Types:

- ☒ Text
- ☐ Database Variable
- ☐ Number
- ☐ Calculation
- ☐ Date
- ☐ Summary
- ☐ Time

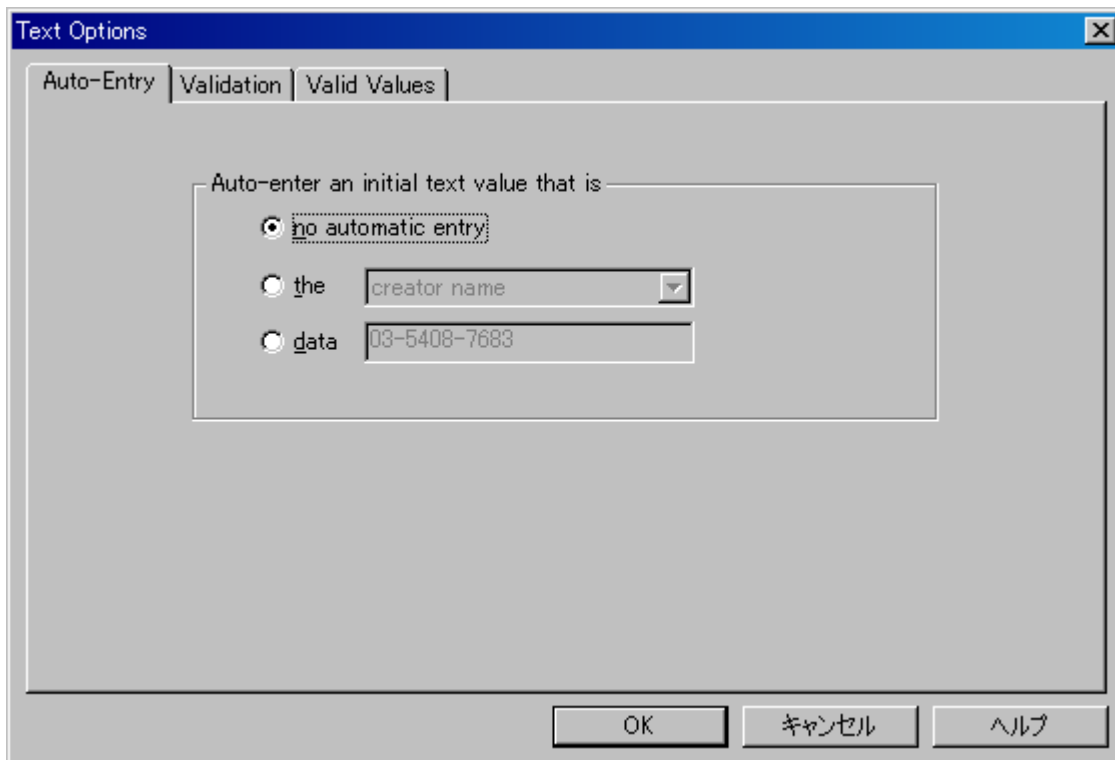
Data Length:

- ☒ Variable
- ☐ Fixed

☐ Repeating variable with a maximum of values

Options button (highlighted)

OK button

The image shows a 'Text Options' dialog box with three tabs: 'Auto-Entry', 'Validation', and 'Valid Values'. The 'Auto-Entry' tab is selected. Inside the dialog, there is a section titled 'Auto-enter an initial text value that is' with three radio button options: 'no automatic entry' (which is selected), 'the' (followed by a dropdown menu showing 'creator name'), and 'data' (followed by a text box containing '03-5408-7683'). At the bottom of the dialog are three buttons: 'OK', 'キャンセル' (Cancel), and 'ヘルプ' (Help).

自動入力なしをチェックし、[OK]を押して下さい。

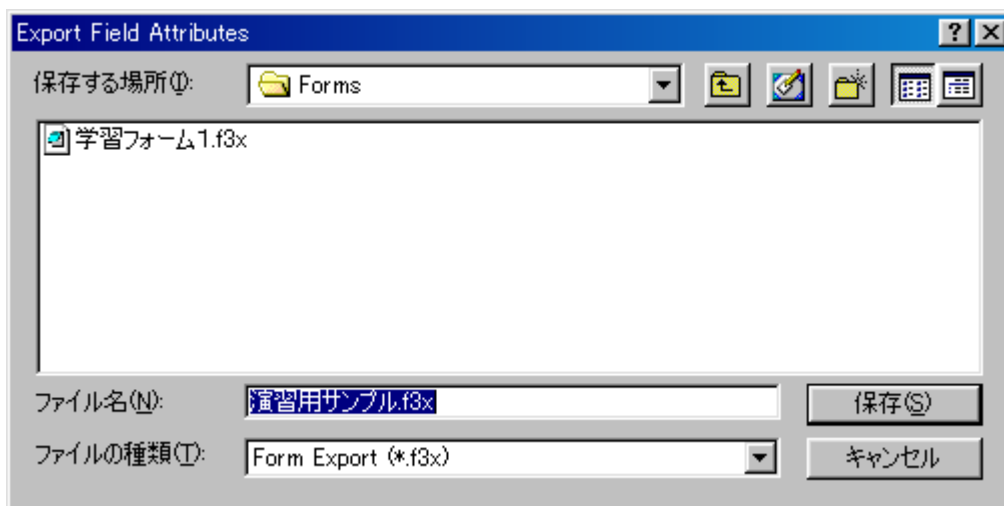
全変数に対して上記の作業を繰り返し、テストデータの表示をしないようにします。

必ず実際のスプールと重ね合わせて表示(印字)する前に、“no automatic entry”を選択して下さい。

重ね合わせ(マッピング)の事前準備

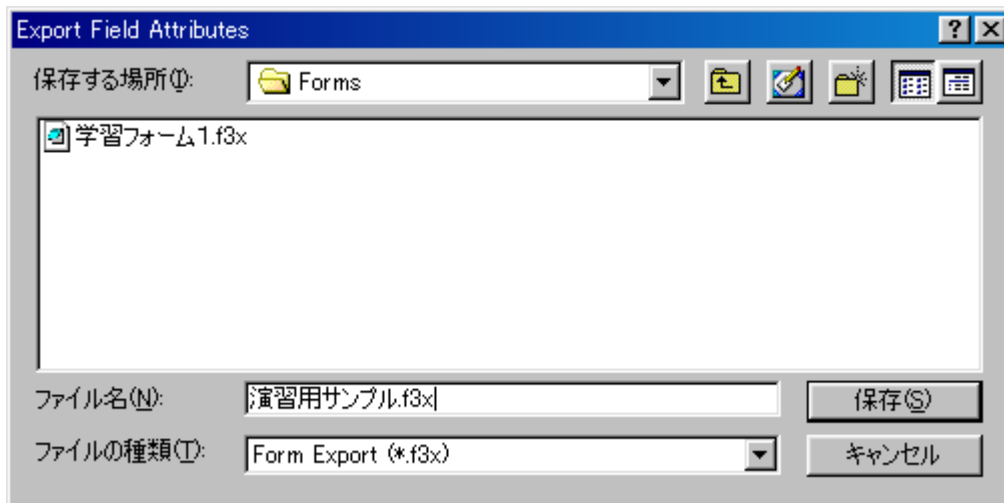
実際のスプールファイルとフォーム(レイアウト)の重ね合わせ(マッピング)を定義するために、変数フィールド(フィールド、テーブル、バーコード)を抽出し、マッピング用ファイルを作成します。

[ファイル] - [変数の抽出]を実行して下さい。



ファイル名を指定して下さい。

注意 必ずフォームが保存されている場所と同じ場所にファイルを作るようにして下さい。



[保存]を押して下さい。

以上でフォームの作成は終了です。

フォームのレイアウト情報を含むF3tファイルと、
フィールド名を含むF3xファイルが作成されました。

これらのファイルは次のステップのフィールドマッパーにて使用されます。

フィールドマッパーではフォーム上に作成したフィールドと、スプールファイル上の
項目の関連を定義作成します。